

令和4年度
澁川市市民意識調査結果報告書
2022

令和4年8月

澁川市

目 次

I 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査方法	1
3 調査票の配布・回収状況	1
4 グラフ中の表記	1
II 調査結果	3
1 回答者の属性について	3
(1) 性別	3
(2) 年代	3
(3) 職業	3
(4) 家族構成	4
(5) 居住地区	4
(6) 居住年数	4
2 市政との関わりについて	5
問1 合併後のまちづくり	5
問2 合併後の市民サービス	8
問3 今後の定住意向	11
3 市の現状の評価について	14
問4 市の取組の満足度・重要度	14
(1) 安全・安心、暮らし分野	16
(2) 健康、福祉、スポーツ分野	19
(3) 産業分野	22
(4) 都市基盤、自然環境分野	25
(5) 教育、文化分野	28
(6) 自治、協働、行財政分野	30
(9) 48項目の満足度と重要度の関係	33
4 市に関する情報を得る方法について	35
問5 市に関する情報の入手方法	35
5 移住・定住について	36
問6 移住・定住促進のための補助制度の効果について	36
問7 市による危険空き家の撤去等の費用負担について	38

6 インターネットの利用状況について	40
問8 インターネットを利用している情報通信機器	40
7 デジタル技術の活用について	41
問9 マイナンバーカードでできると良いこと.....	41
問10 力を入れてほしいデジタル化の取り組み	43
8 食品ロスについて.....	45
問11 食品ロス問題の認知度	45
問12 食品ロス削減のための心がけ.....	47
9 ヤングケアラーについて	48
問13 ヤングケアラーの認知度.....	48
問14 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか	50
10 介護について.....	51
問15 自身や家族の将来の不安や心配事.....	51
問16 介護予防で取り組んでいること.....	52
問17 どのように介護を受けることを望むか.....	53
11 観光について.....	54
問18 観光客の長期滞在に必要なこと.....	54
問19 観光地・観光施設に望むデジタル化.....	56
12 都市計画について	58
問20 公園の主な利用目的	58
問21 中村緑地公園で利用したい施設.....	59
問22 中村緑地公園で利用したいスポーツ施設	60
問23 渋川市の好きな景観.....	61
問24 渋川市の景観を損ねていると思うもの.....	62
問25 住みやすいまちづくりのために力を入れたいこと	63
資料.....	66
1. 48項目の居住地区別満足度・重要度（加重平均値）	66
2. 48項目の年代別満足度・重要度（加重平均値）	82
3. 48項目の項目別・年代別満足度・重要度（加重平均値）	89
4. 分野別満足度・重要度の経年変化（加重平均値）	137
5. 市民意識調査及び中学生・高校生意識調査の回答統合による3区分比較.....	143
6. 調査票	176

I 調査概要

1 調査目的

この調査は、市民の本市の行政に対する評価や意向等を統計的に把握し、まちづくりの指針となる総合計画の進行管理や市政運営の基礎資料とするために実施しました。

2 調査方法

- ① 調査地域 渋川市内
- ② 調査対象 市内に居住する 18 歳以上の市民 4,000 人を無作為抽出
- ③ 調査方法 アンケート用紙による自記式アンケート
- ④ 調査時期 令和 4 (2022) 年 5 月 26 日～6 月 17 日
- ⑤ 配布回収方法 郵送による直接配布、直接回収

3 調査票の配布・回収状況

- ① 配布数 4,000 通
- ② 回収数 1,498 通
- ③ 回収率 37.5%

4 グラフ中の表記

- ① 各設問に対する回答者数を n で表記しています。
- ② 数値は小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100.0%にならない場合があります。
- ③ 合併後のまちづくり (問 1)、合併後の市民サービス (問 2) では、以下の算出方法で加重平均値を求めて点数化しています。点数は 2 点から -2 点の間に分布し、中間点の 0 点を境として、2 点に近いほど合併後のまちづくりが「進んだ」(問 1)、市民サービスが「向上している」(問 2)、-2 点に近いほど「進んでいない」(問 1)、「向上していない」(問 2)であることを示します。

	問 1 選択肢	問 2 選択肢	加重値
ア	進んだ	向上している	2
イ	どちらかと言えば進んだ	どちらかと言えば向上している	1
ウ	どちらとも言えない	どちらとも言えない	0
エ	どちらかと言えば進んでいない	どちらかと言えば向上していない	-1
オ	進んでいない	向上していない	-2

$$\text{加重平均値} = \frac{\text{ア} \times 2 + \text{イ} \times 1 + \text{ウ} \times 0 + \text{エ} \times (-1) + \text{オ} \times (-2)}{\text{無回答を除く回答者数}}$$

- ④ 市の取組の満足度・重要度（問4）の評価については、以下の算出方法で加重平均値を求めて評価点としています。評価点は2点から-2点の間に分布し、中間点の0点を境として、2点に近いほど評価が高く、-2点に近いほど評価が低いことを示します。

	満足度選択肢	重要度選択肢	加重値
ア	満足	重要	2
イ	どちらかと言えば満足	どちらかと言えば重要	1
ウ	どちらとも言えない	どちらとも言えない	0
エ	どちらかと言えば不満	どちらかと言えば重要ではない	-1
オ	不満	重要ではない	-2

$$\text{加重平均値} = \frac{\text{ア} \times 2 + \text{イ} \times 1 + \text{ウ} \times 0 + \text{エ} \times (-1) + \text{オ} \times (-2)}{\text{無回答を除く回答者数}}$$

- ⑤ 本文中の「R2年度」「R元年度」「H30年度」はそれぞれ以下を示し、グラフ中では「令和2年度」「令和元年度」「平成30年度」と示します。

なお、これらの調査結果との比較において、選択肢の文章表現等が若干異なる場合、本調査の内容に準じたものとみなして、本調査票の表現で表記しています。

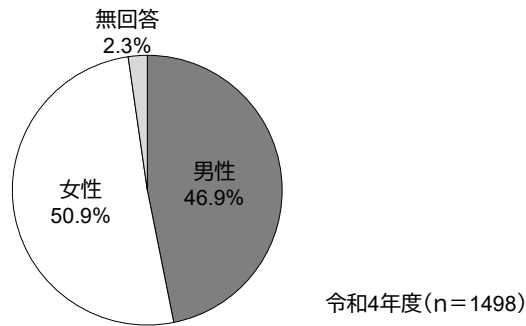
R2年度	市民意識調査 令和2(2020)年10～11月実施 配布4,000通・回収1,852通(回収率46.3%) 調査対象は本調査と同様(市内在住の18歳以上の市民)
R元年度	市民意識調査 平成元(2019)年5～6月実施 配布4,000通・回収1,288通(回収率32.2%) 調査対象は本調査と同様(市内在住の18歳以上の市民)
H30年度	市民意識調査 平成30(2018)年5～6月実施 配布4,000通・回収1,255通(回収率31.4%) 調査対象は本調査と同様(市内在住の18歳以上の市民)

Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性について

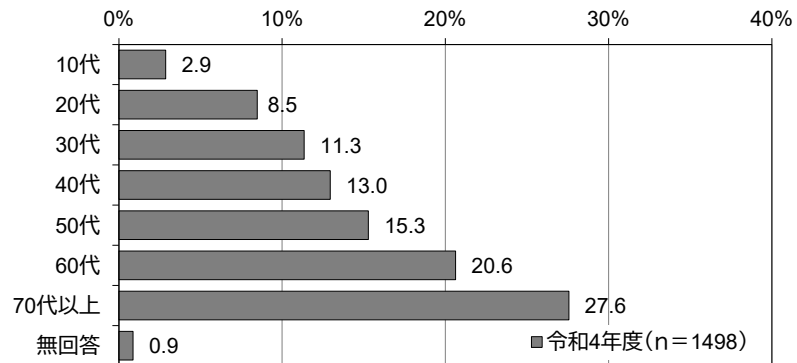
(1) 性別

男性（46.9%）、女性（50.9%）がいずれも約5割となっています。



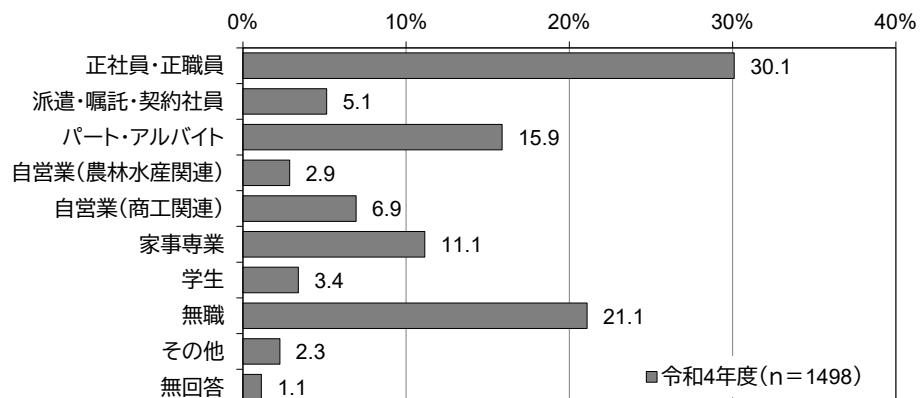
(2) 年代

70代以上（27.6%）が約3割で最も高く、次いで60代（20.6%）、50代（15.3%）となっています。



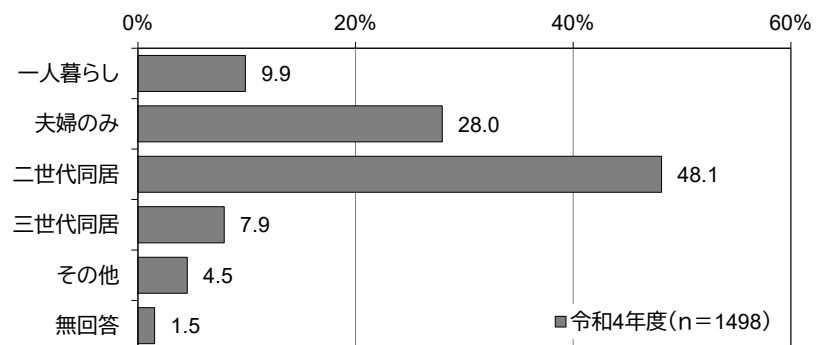
(3) 職業

正社員・正職員（30.1%）が3割以上で最も高く、次いで無職（21.1%）が2割以上、パート・アルバイト（15.9%）、家事専業（11.1%）が1割以上となっています。



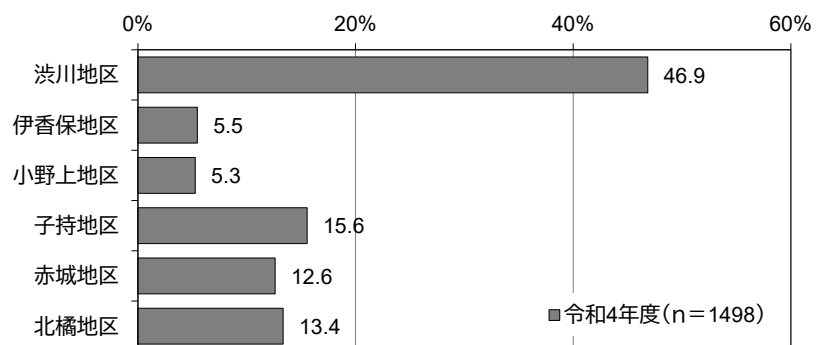
(4) 家族構成

二世世代同居（48.1%）が約5割で最も高く、次いで夫婦のみ（28.0%）が約3割となっています。



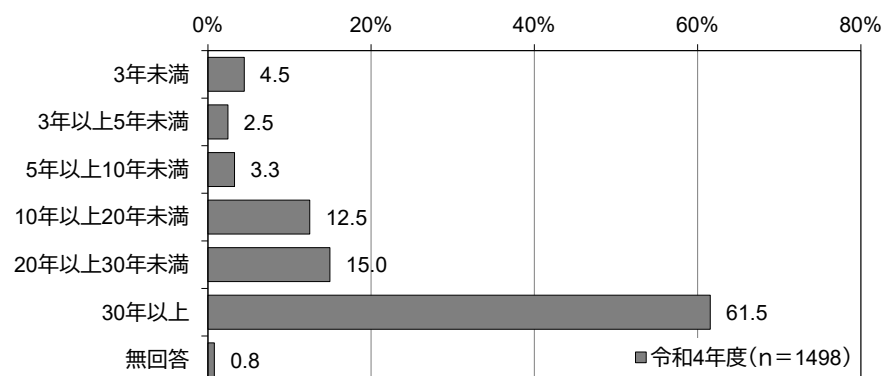
(5) 居住地区

渋川地区（46.9%）が約5割で最も高く、次いで子持地区（15.6%）、北橘地区（13.4%）、赤城地区（12.6%）が1割以上となっています。



(6) 居住年数

30年以上（61.5%）が6割以上で最も高く、次いで20年以上30年未満（15.0%）、10年以上20年未満（12.5%）が1割以上となっています。



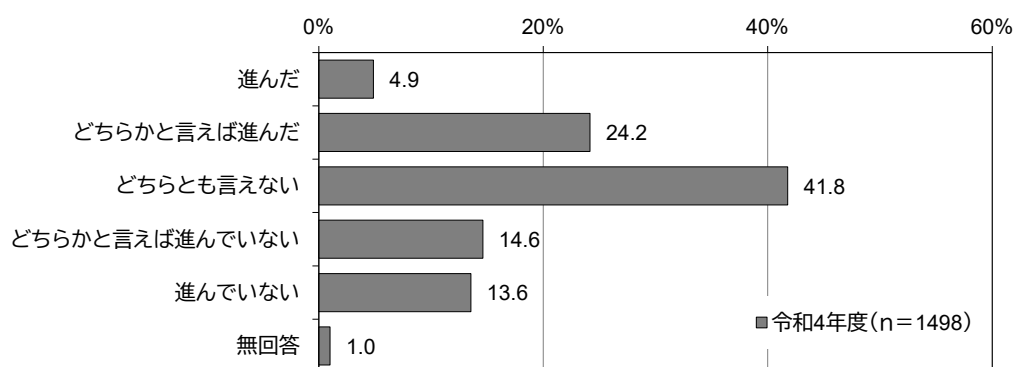
2 市政との関わりについて

問1 合併後のまちづくり

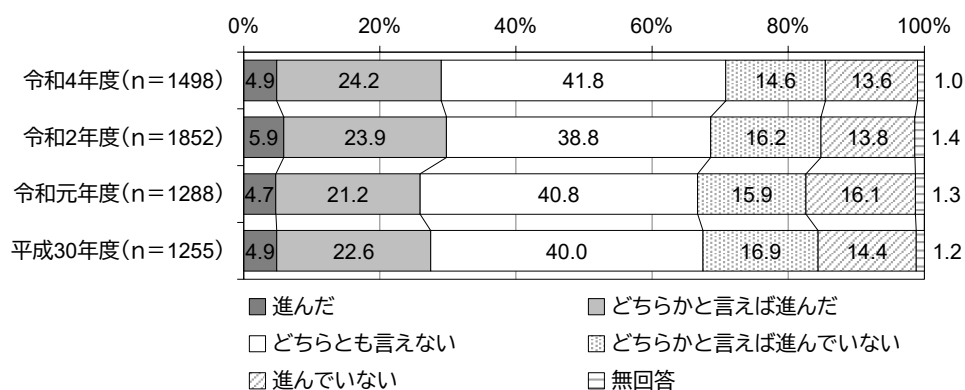
あなたは、合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。まちが整備され、生活が便利になったと感じるかどうかで判断してください。（1つ選択）

「どちらとも言えない」（41.8%）が4割以上で最も高くなっています。

「進んだ」（4.9%）と「どちらかと言えば進んだ」（24.2%）の合計値『進んだ』（29.1%）と、「どちらかと言えば進んでいない」（14.6%）と「進んでいない」（13.6%）の合計値『進んでいない』（28.2%）はいずれも約3割で同程度となっています。



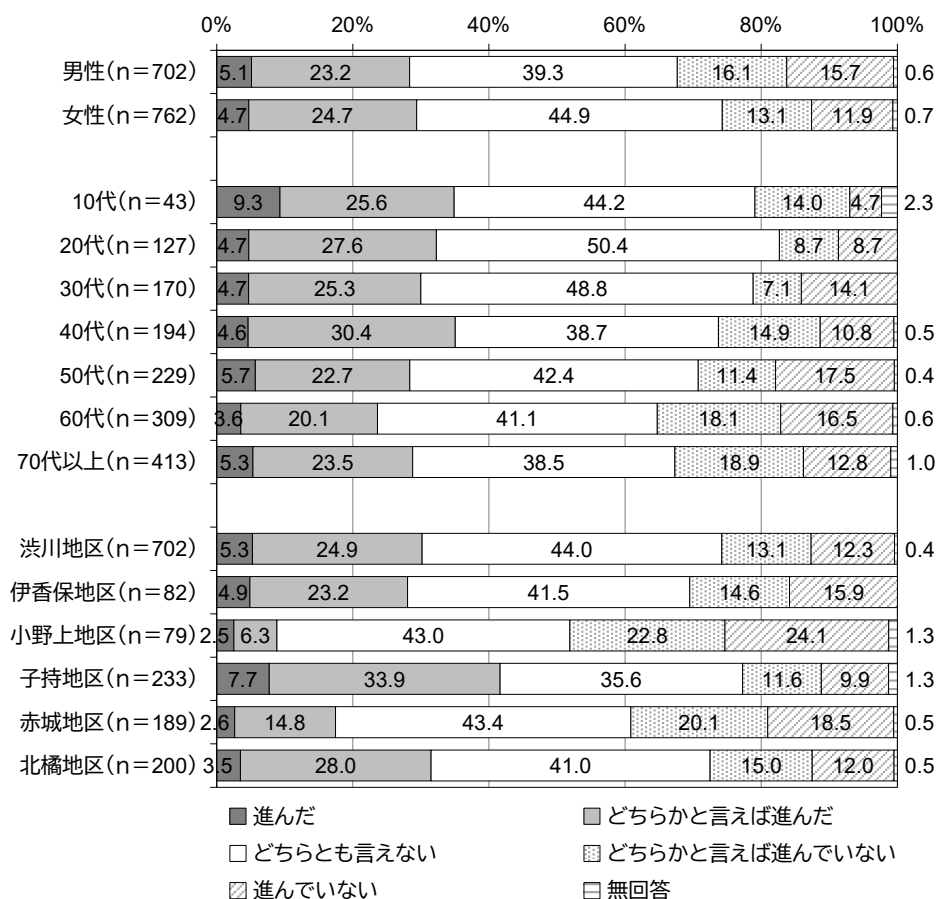
前回までの調査結果と比較すると、合計値『進んだ』（今回 29.1%、R2年度 29.8%、R元年度 25.9%、H30年度 27.5%）、合計値『進んでいない』（今回 28.2%、R2年度 30.0%、R元年度 32.0%、H30年度 31.3%）のいずれも、4か年での大きな変化は見られません。



属性別に見ると、「進んだ」と「どちらかと言えば進んだ」の合計値『進んだ』は、性別では大きな差は見られません。

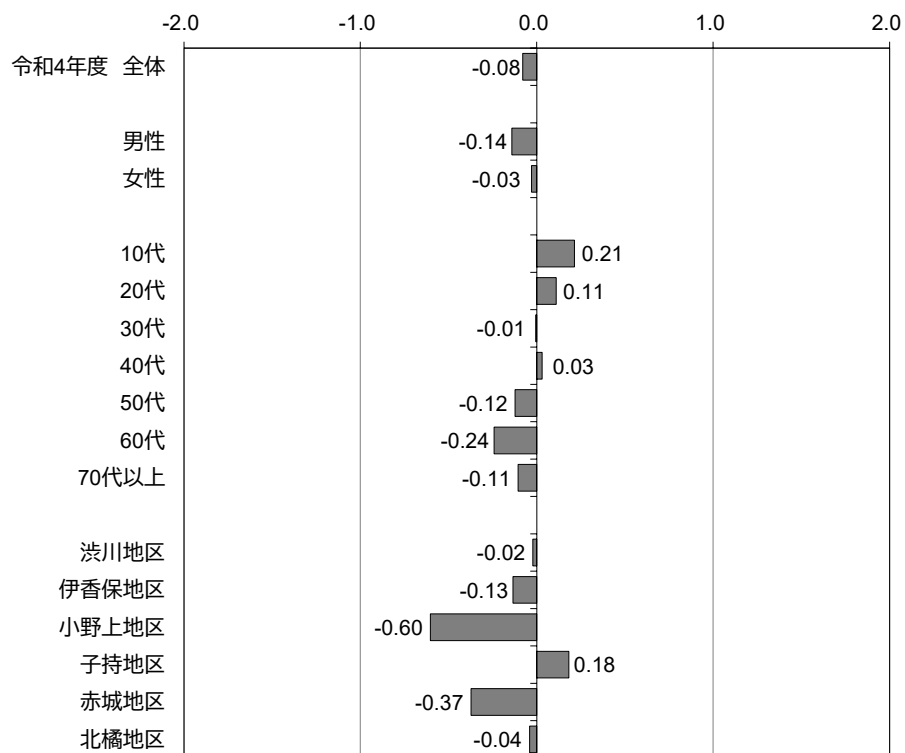
年代別では、40代以下がいずれも3割以上で比較的高い一方、60代（23.7%）が最も低くなっています。

地区別では、子持地区（41.6%）が4割以上で最も高い一方、小野上地区（8.8%）は1割未満、赤城地区（17.4%）は2割未満で比較的低くなっています。



加重平均値を見ると、全体（-0.08 ポイント）ではマイナス値となっています。

年代別では10代（0.21 ポイント）、20代（0.11 ポイント）、40代（0.03 ポイント）、地区別では子持地区（0.18 ポイント）を除き、いずれの属性もマイナス値となっており、その中でも地区別の小野上地区（-0.60 ポイント）のマイナス値が大きく、次いで赤城地区（-0.37 ポイント）のマイナス値も大きくなっています。



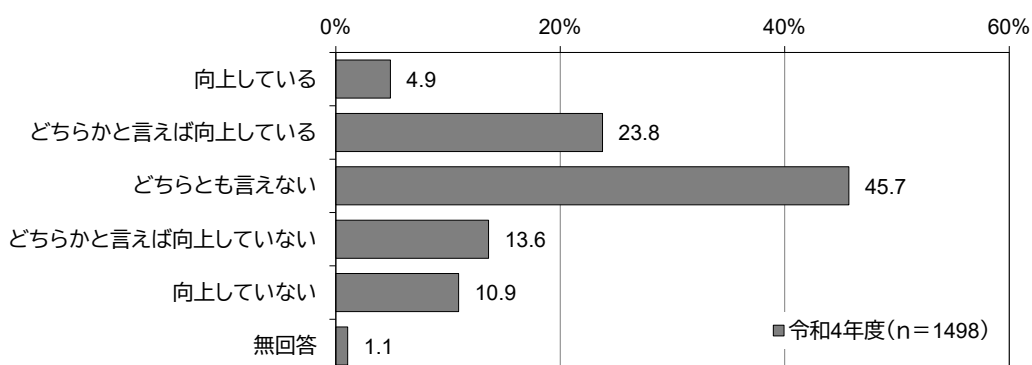
■加重平均値(合併後のまちづくりについて、まちが整備され、生活が便利になったと感じる)

問2 合併後の市民サービス

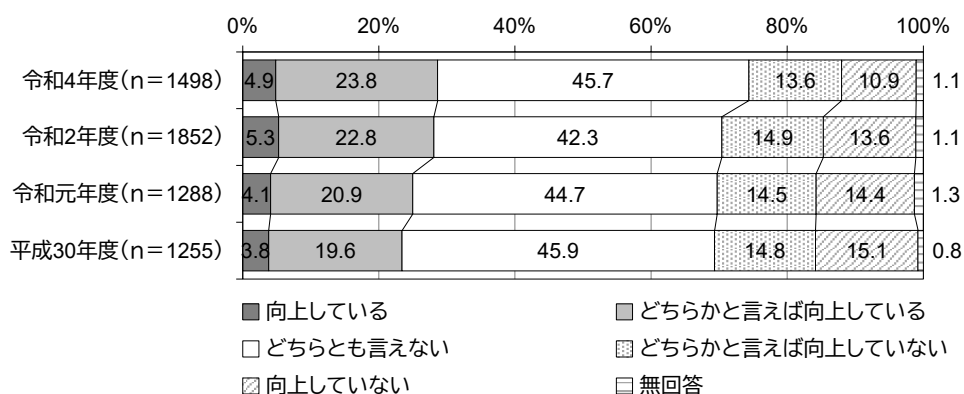
あなたは、合併後のさまざまな分野での市民サービスについてどのように感じていますか。(1つ選択)

「どちらとも言えない」(45.7%)が4割以上で最も高くなっています。

「向上している」(4.9%)と「どちらかと言えば向上している」(23.8%)の合計値『向上している』(28.7%)は約3割、「どちらかと言えば向上していない」(13.6%)と「向上していない」(10.9%)の合計値『向上していない』(24.5%)は2割以上となっています。



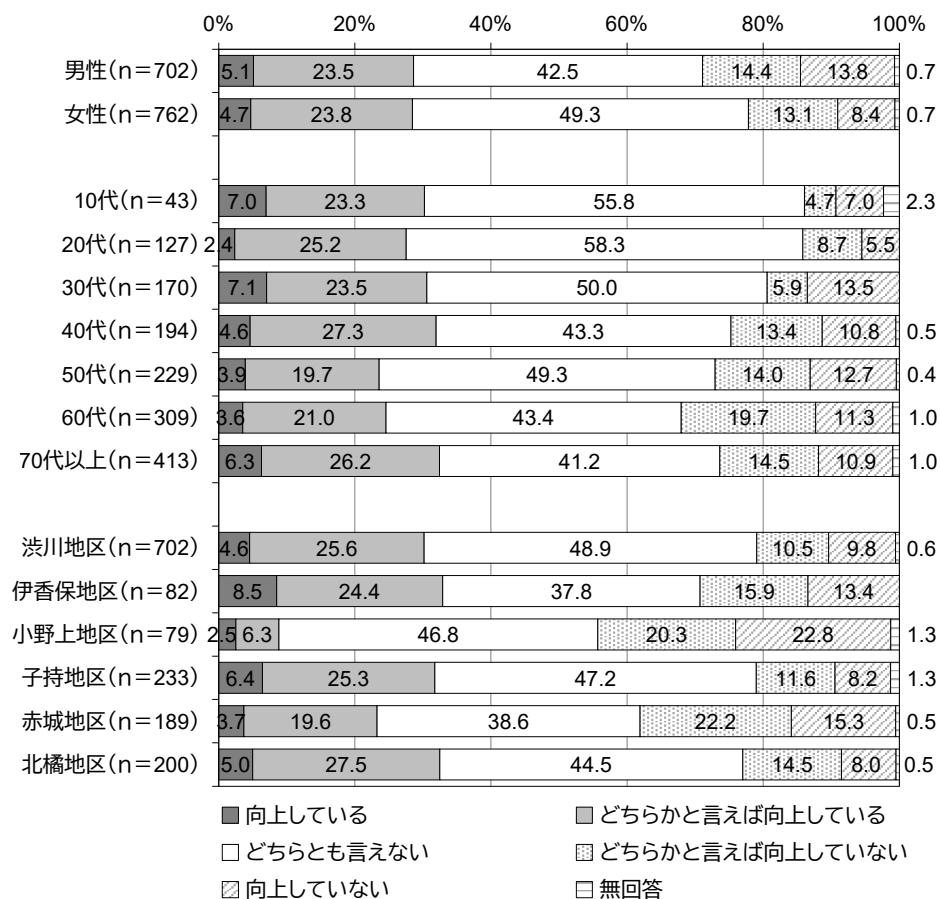
前回までの調査結果と比較すると、合計値『向上している』(今回 28.7%、R2年度 28.1%、R元年度 25.0%、H30年度 23.4%)は高くなる傾向がうかがえます。一方、合計値『向上していない』(今回 24.5%、R2年度 28.5%、R元年度 28.9%、H30年度 29.9%)は低くなる傾向がうかがえます。



属性別に見ると、「向上している」と「どちらかと言えば向上している」の合計値『向上している』は、性別では大きな差は見られません。

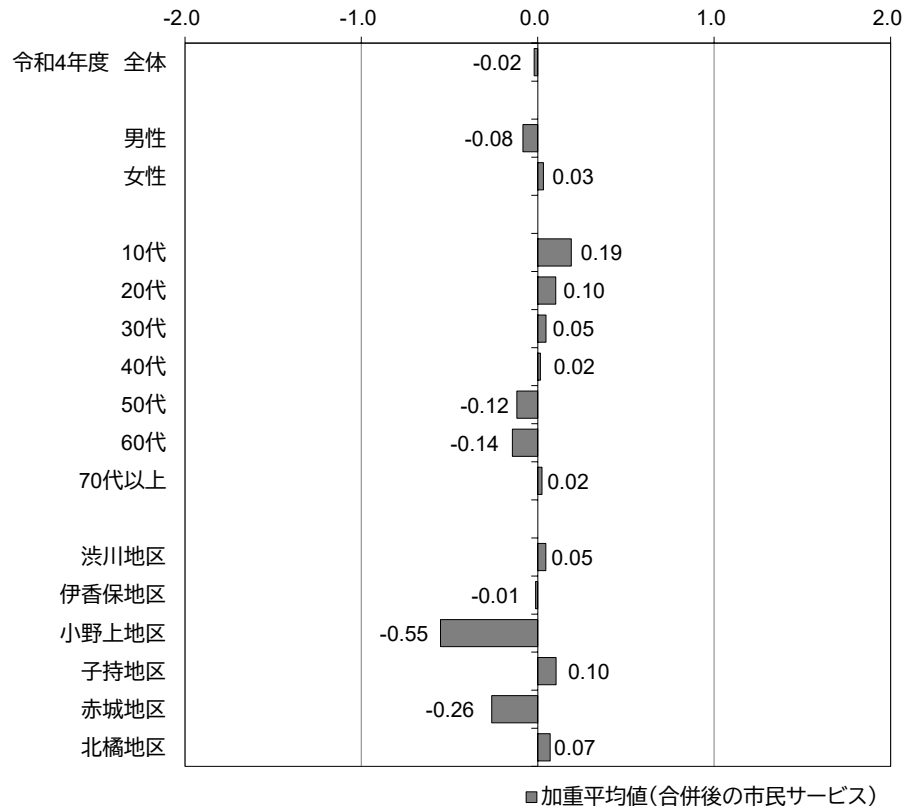
年代別では、50代（23.6%）、60代（24.6%）が2割以上で比較的低くなっています。

地区別では、小野上地区（8.8%）が1割未満で低く、次いで赤城地区（23.3%）が2割以上で比較的低くなっています。



加重平均値を見ると、全体（-0.02 ポイント）ではマイナス値となっています。

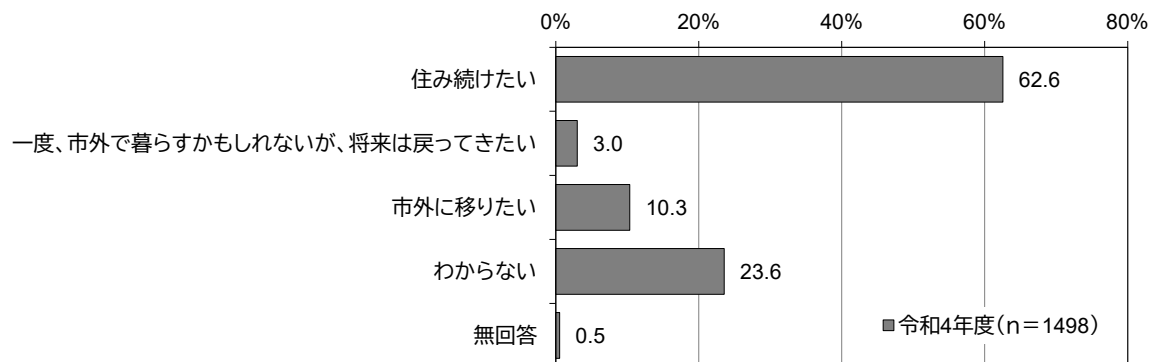
属性別では男性（-0.08 ポイント）、50代（-0.12 ポイント）、60代（-0.14 ポイント）、伊香保地区（-0.01 ポイント）、小野上地区（-0.55 ポイント）、赤城地区（-0.26 ポイント）がマイナス値、その中でも小野上地区のマイナス値が大きくなっています。



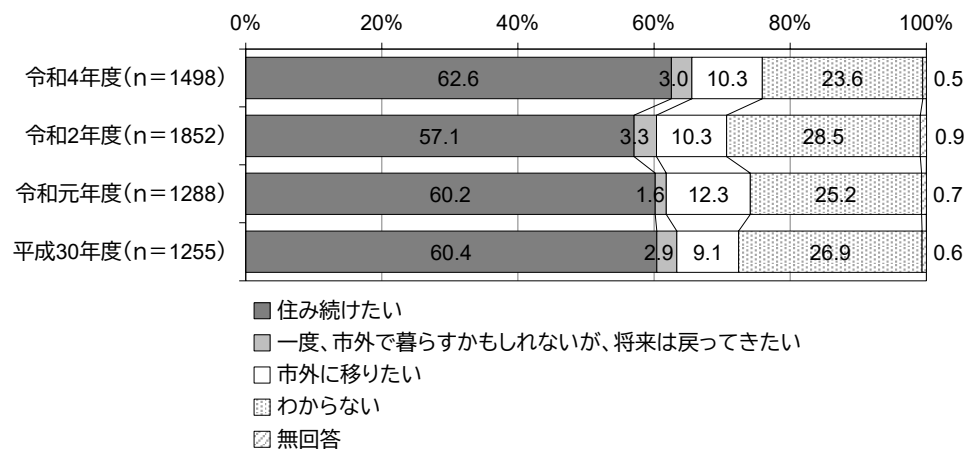
問3 今後の定住意向

あなたは、これからもずっと渋川市に住み続けたいと思いますか。（1つ選択）

「住み続けたい」（62.6%）が6割以上で最も高く、次いで「わからない」（23.6%）が2割以上、「市外に移りたい」（10.3%）が1割以上となっています。



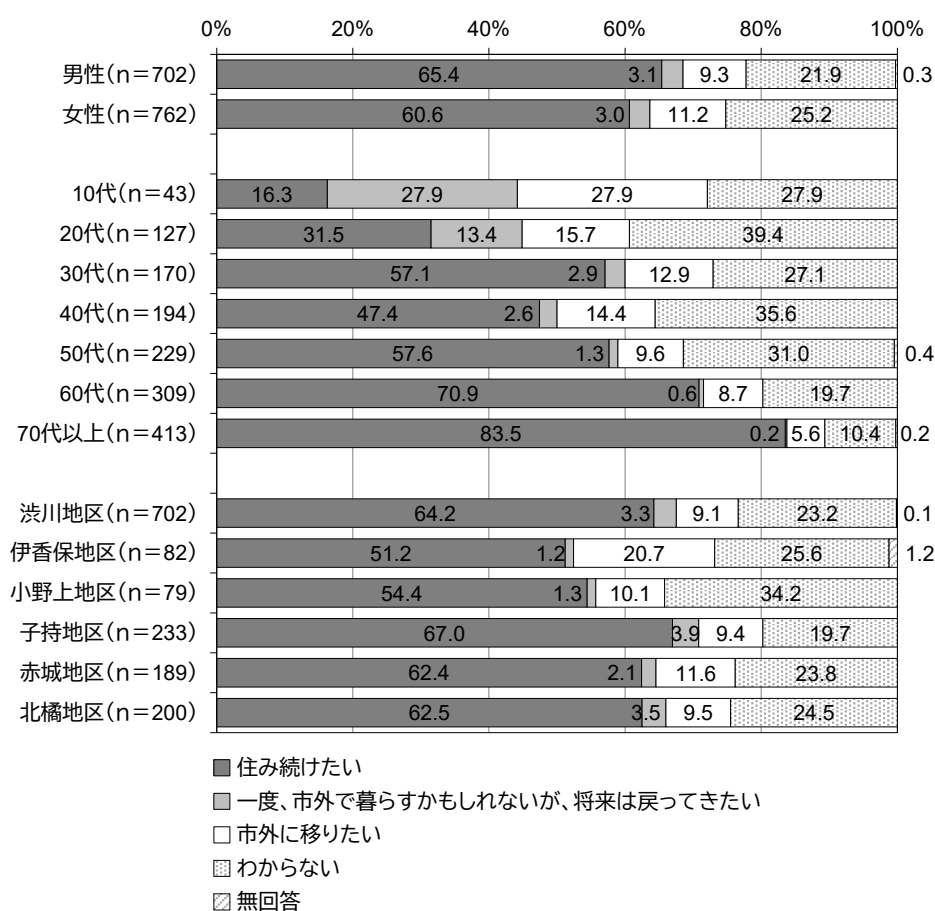
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんが、「住み続けたい」は前回（R2年度 57.1%）より高くなっています。



属性別に見ると、「住み続けたい」は性別では男性（65.4%）が女性（60.6%）より若干高くなっています。

年代別では、「住み続けたい」で差が大きく、概ね高い年代ほど高くなっています。特に70代以上（83.5%）は8割以上で高い一方、10代（16.3%）は1割以上、20代（31.5%）は3割以上で低くなっています。10代は「一度、市外で暮らすかもしれないが、将来は戻ってきたい」「市外に移りたい」「わからない」が同値（27.9%）、20代は「わからない」（39.4%）が約4割で最も高くなっています。

地区別では、「住み続けたい」は伊香保地区（51.2%）、「小野上地区」（54.4%）を除き、いずれの地区も6割以上となっています。また、伊香保地区は「市外に移りたい」（20.7%）が2割以上で高くなっています。

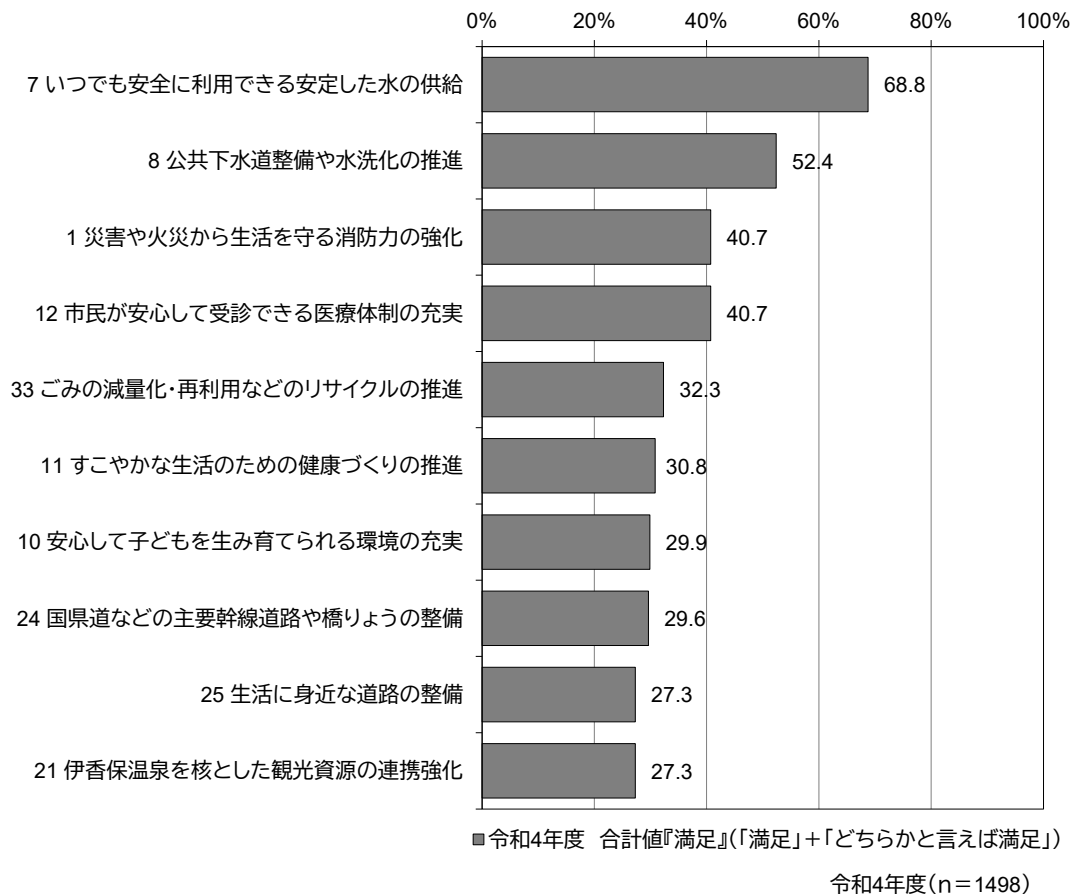


3 市の現状の評価について

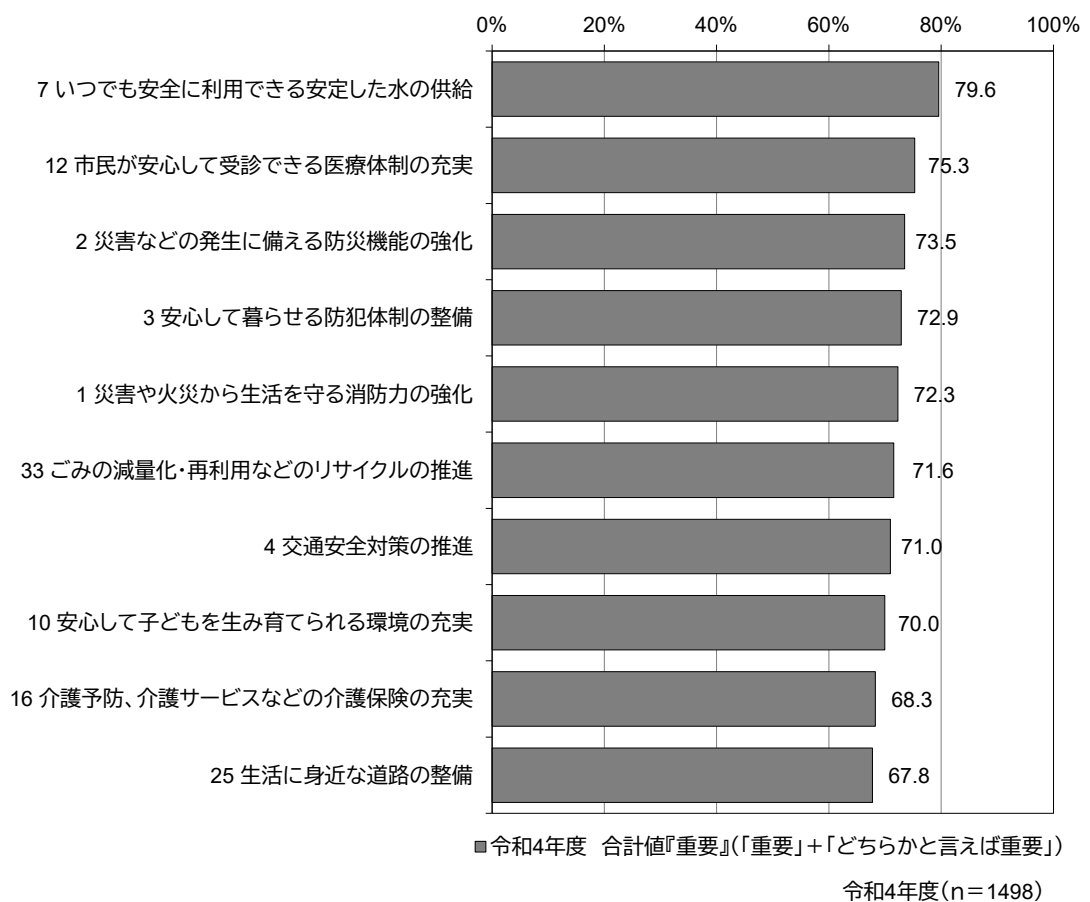
問4 市の取組の満足度・重要度

あなたは、市の取組について、どのように感じていますか。(各項目の「満足度」「重要度」を5段階評価・1つずつ選択)

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』の上位10項目を見ると、「7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給」(68.8%)が約7割で最も高く、次いで「8 公共下水道整備や水洗化の推進」(52.4%)が5割以上、「1 災害や火災から生活を守る消防力の強化」「12 市民が安心して受診できる医療体制の充実」(40.7%で同値)が4割以上となっています。



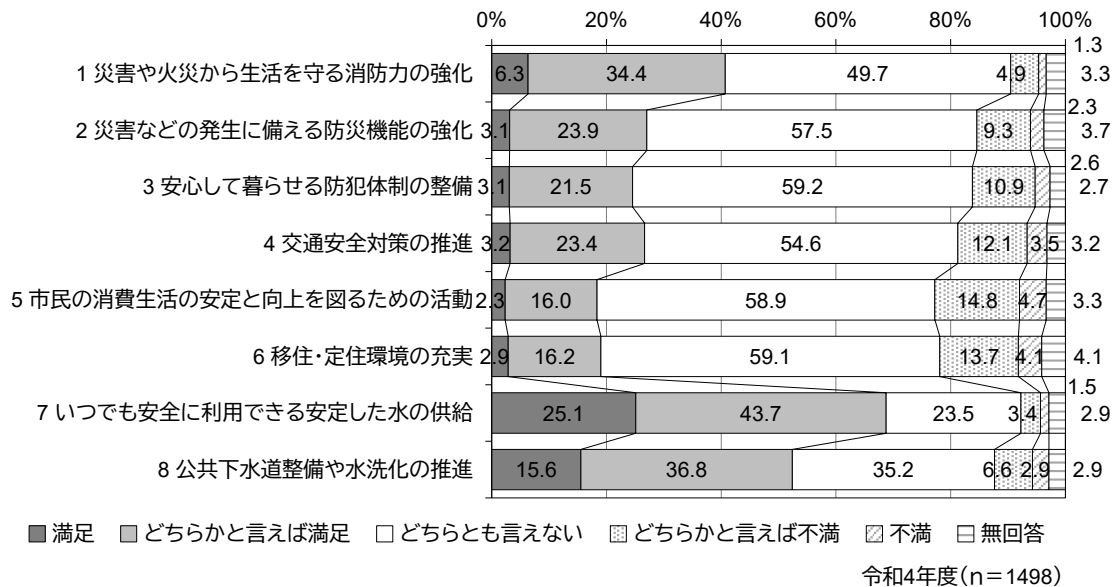
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』の上位 10 項目を見ると、「7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給」(79.6%) が約 8 割で最も高く、次いで「12 市民が安心して受診できる医療体制の充実」(75.3%)、「2 災害などの発生に備える防災機能の強化」(73.5%) などとなっており、上位 8 項目が 7 割以上となっています。



(1) 安全・安心、暮らし分野

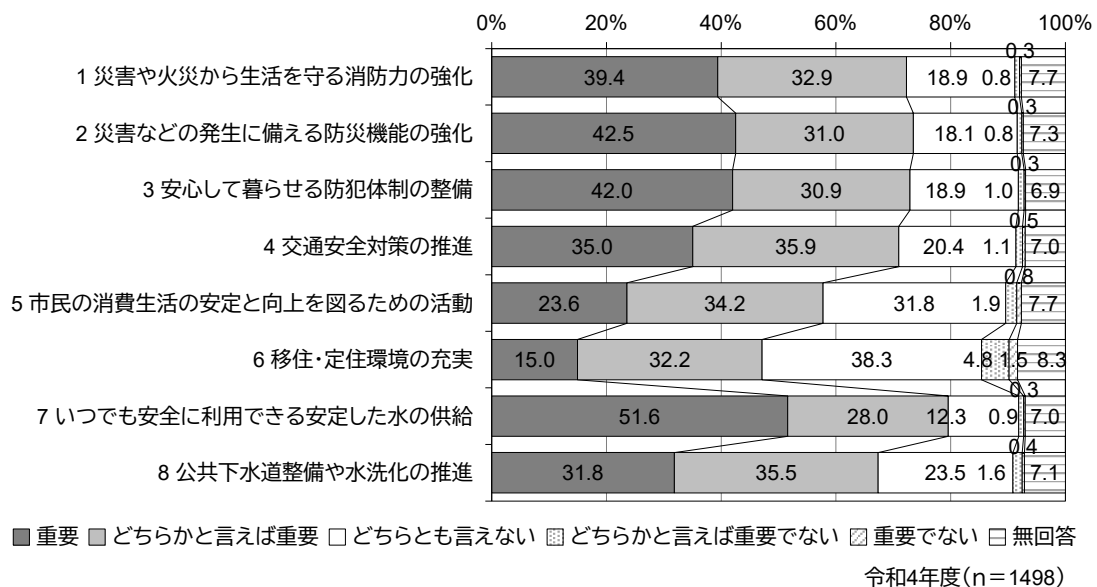
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給」(68.8%)が約7割で最も高くなっています。



【重要度】

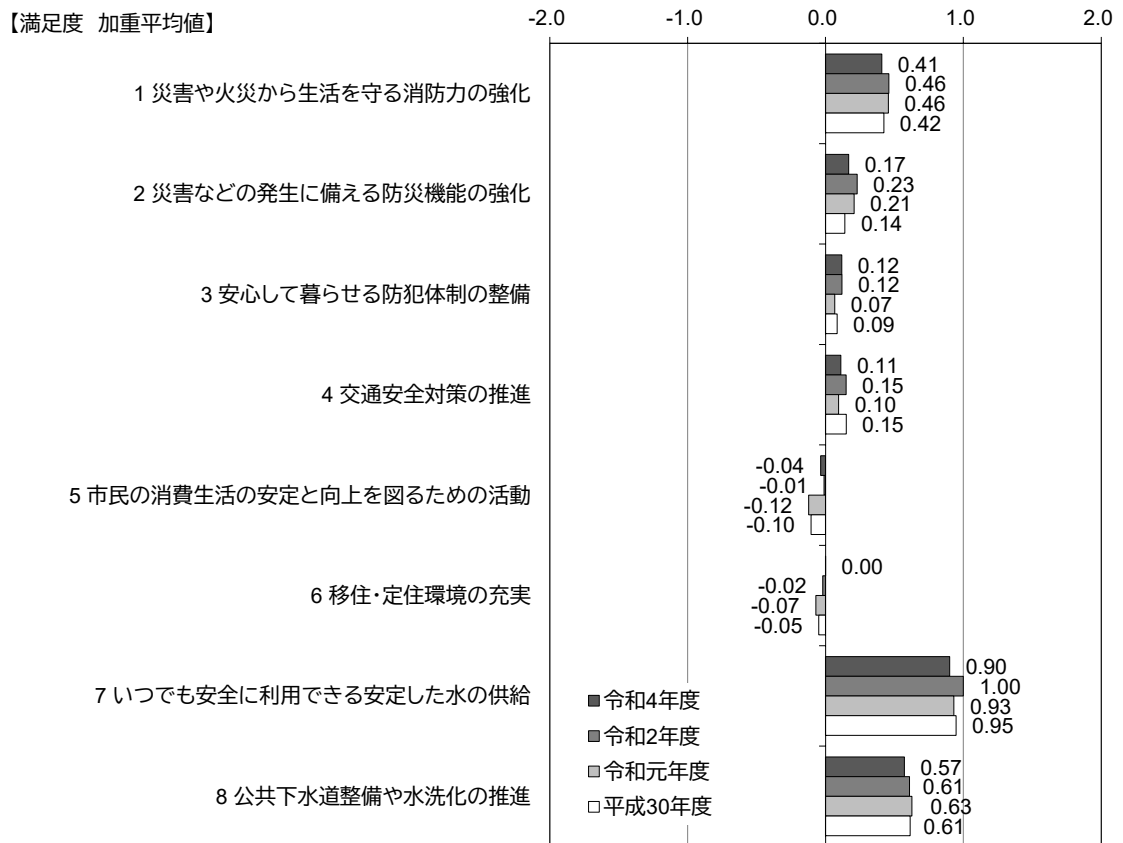
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給」(79.6%)が約8割で最も高くなっています。



【満足度 経年変化】

加重平均値を見ると、「7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給」（0.90 ポイント）が最も高くなっています。一方、「5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動」（-0.04 ポイント）はマイナス値となっています。

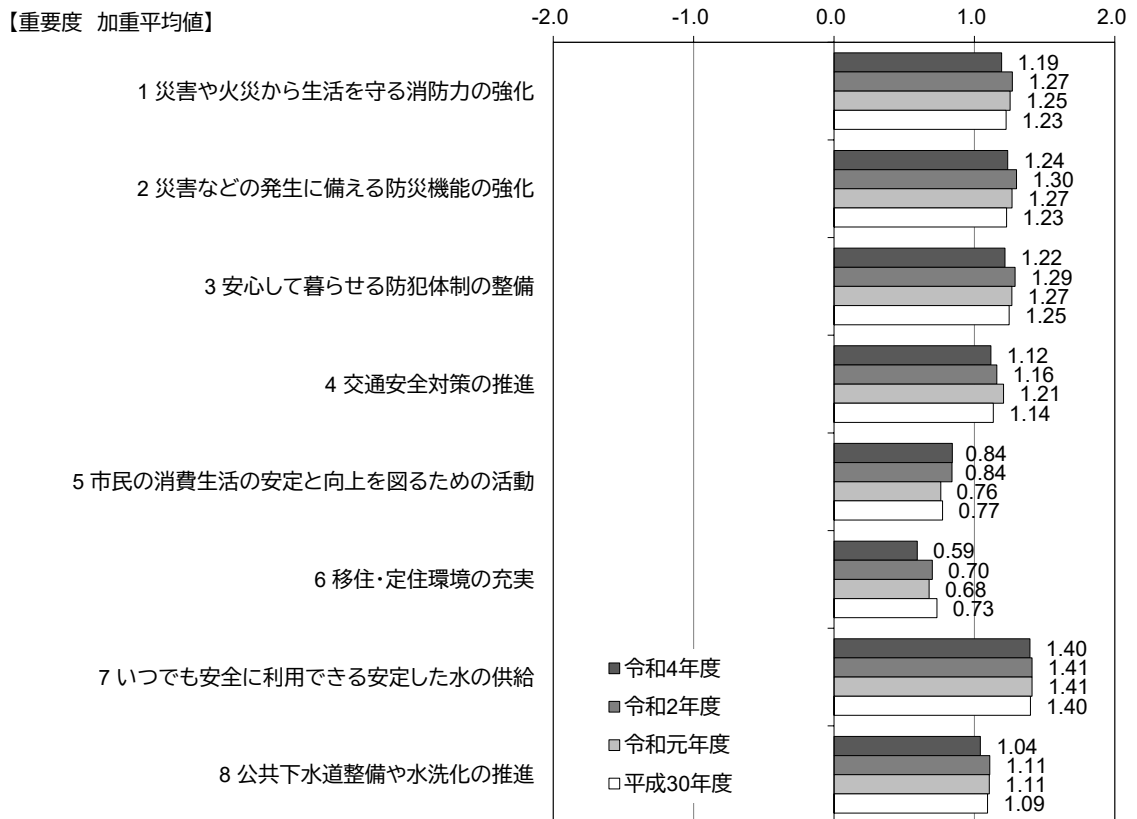
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんが。



【重要度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給」(1.40ポイント)が最も高くなっています。

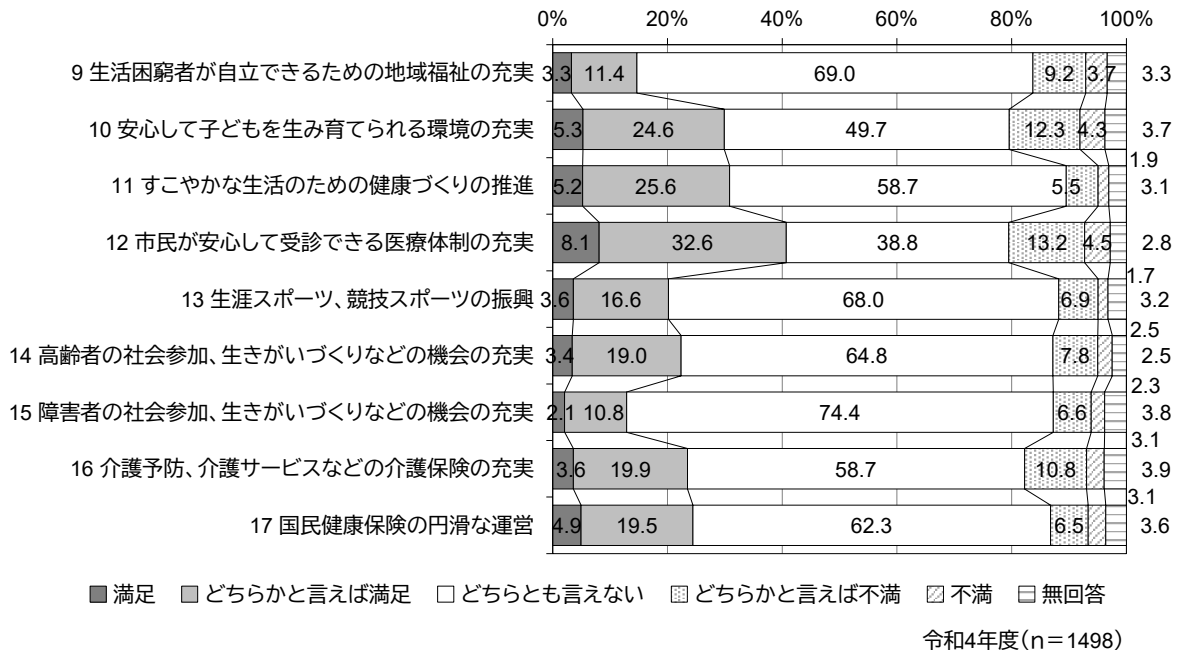
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。



(2) 健康、福祉、スポーツ分野

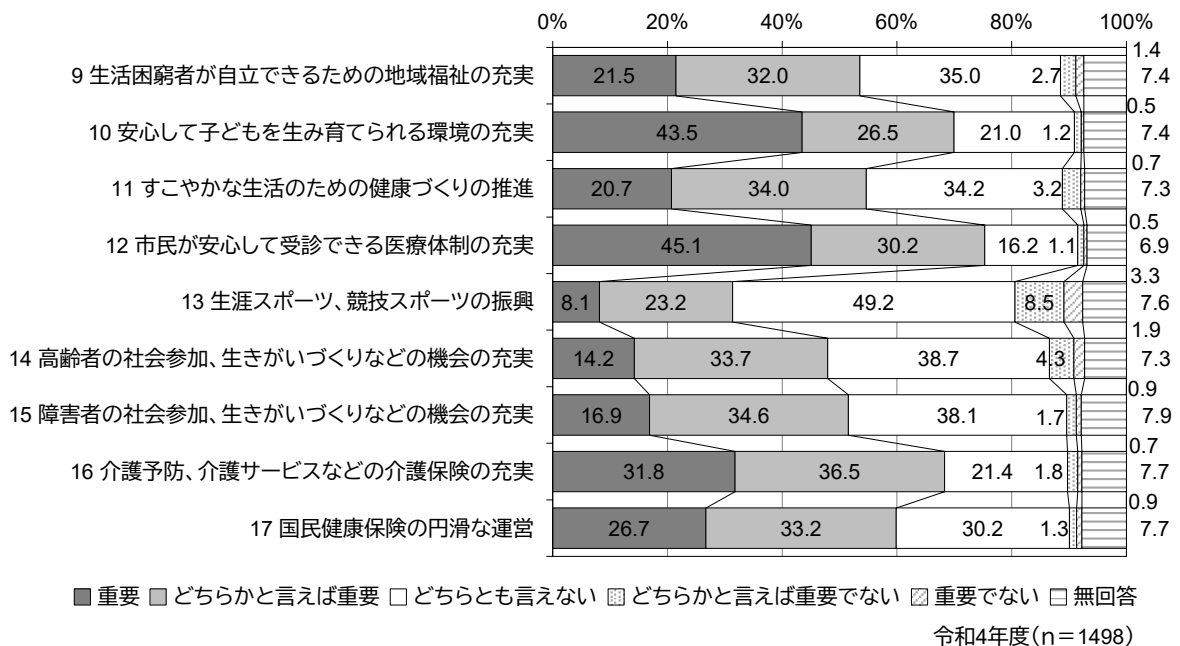
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「12 市民が安心して受診できる医療体制の充実」(40.7%)が4割以上で最も高くなっています。



【重要度】

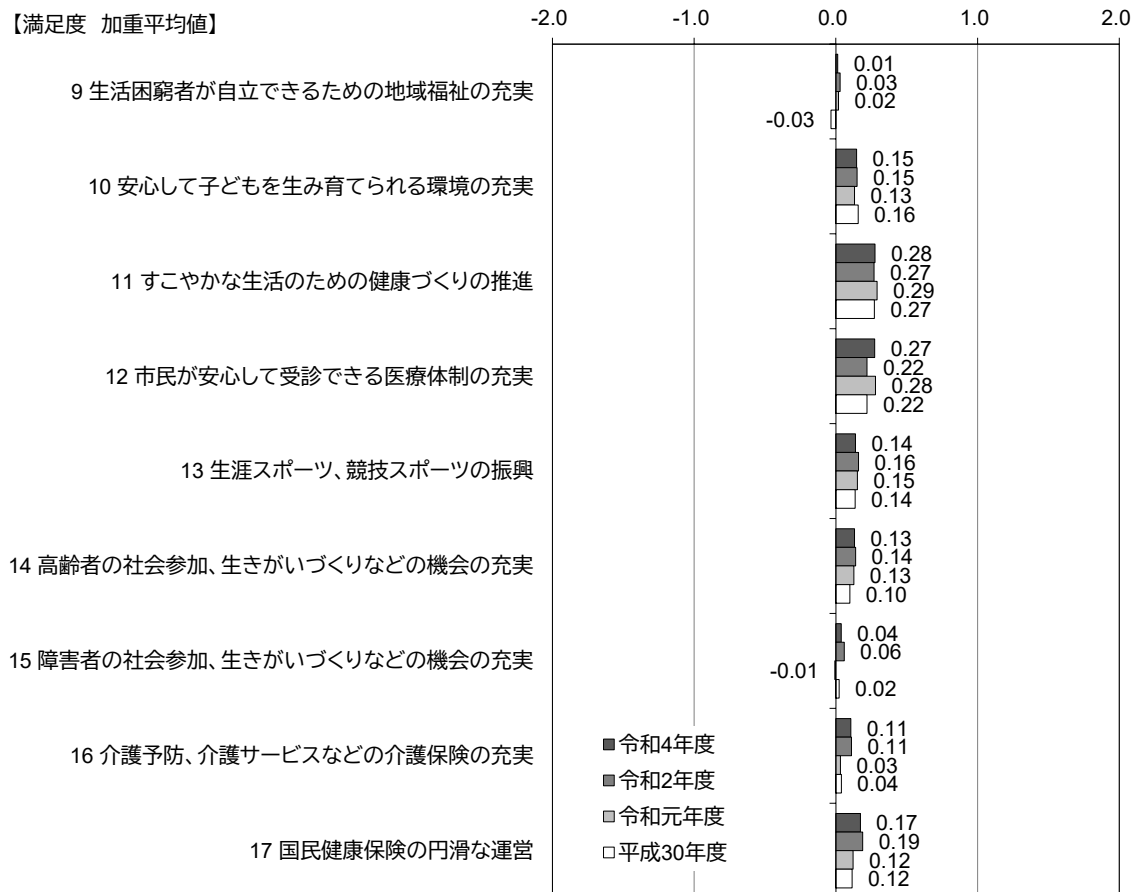
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「12 市民が安心して受診できる医療体制の充実」(75.3%)が約8割で最も高くなっています。



【満足度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「11 すこやかな生活のための健康づくりの推進」(0.28 ポイント)が最も高く、次いで「12 市民が安心して受診できる医療体制の充実」(0.27 ポイント)も同程度となっています。

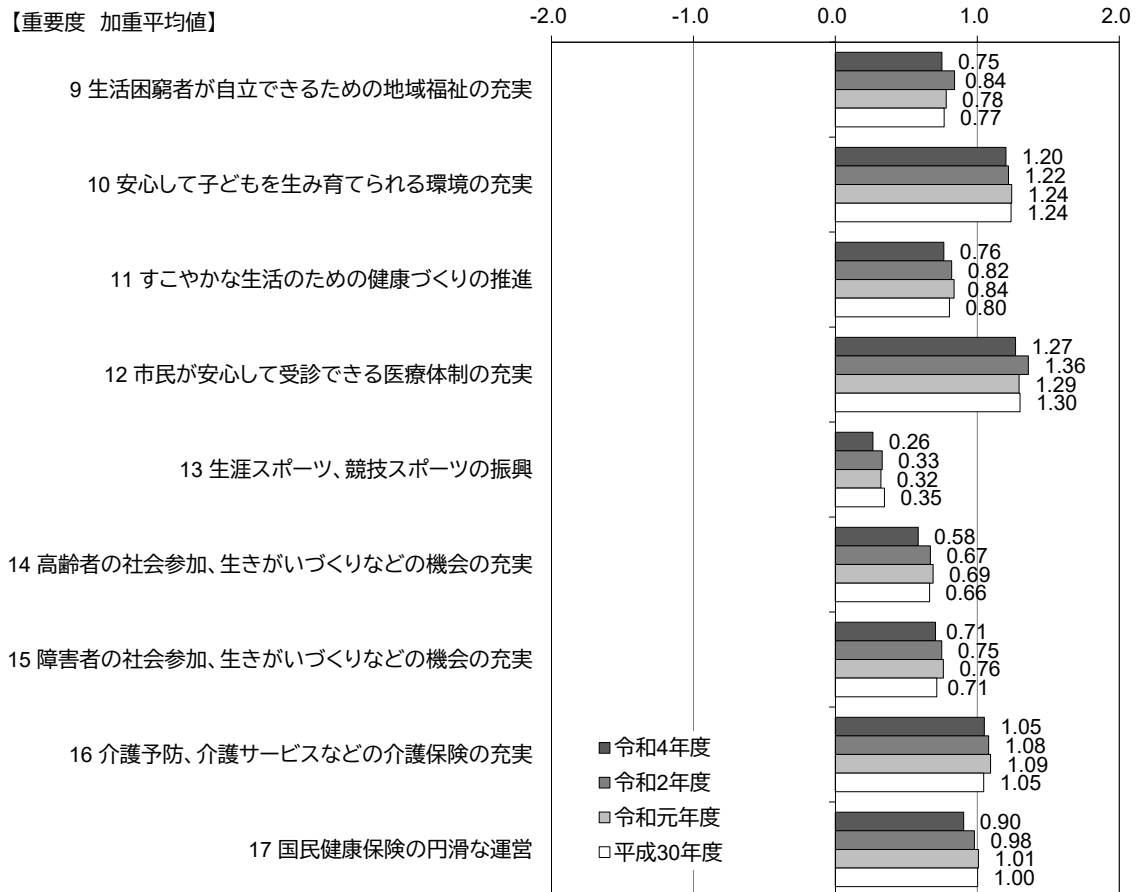
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。



【重要度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、「12 市民が安心して受診できる医療体制の充実」（1.27ポイント）が最も高くなっています。

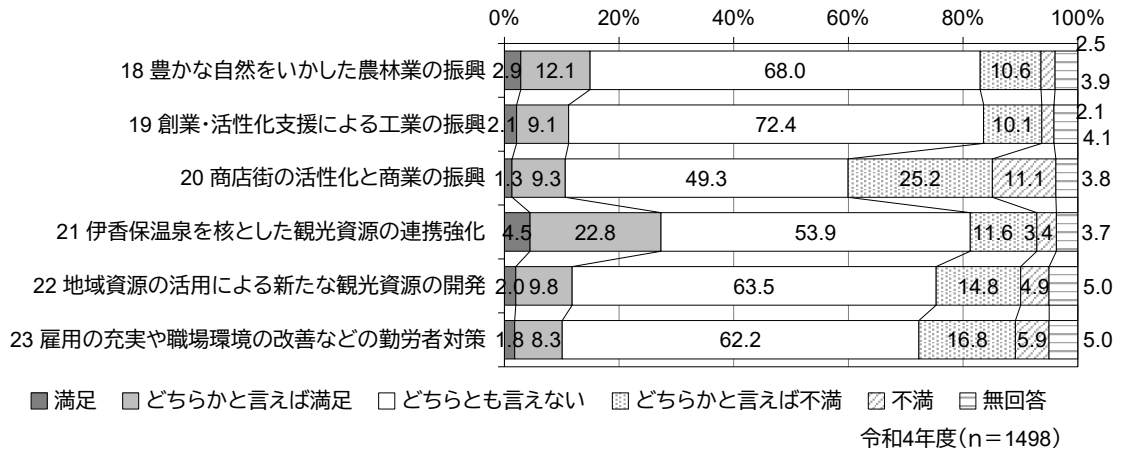
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。



(3) 産業分野

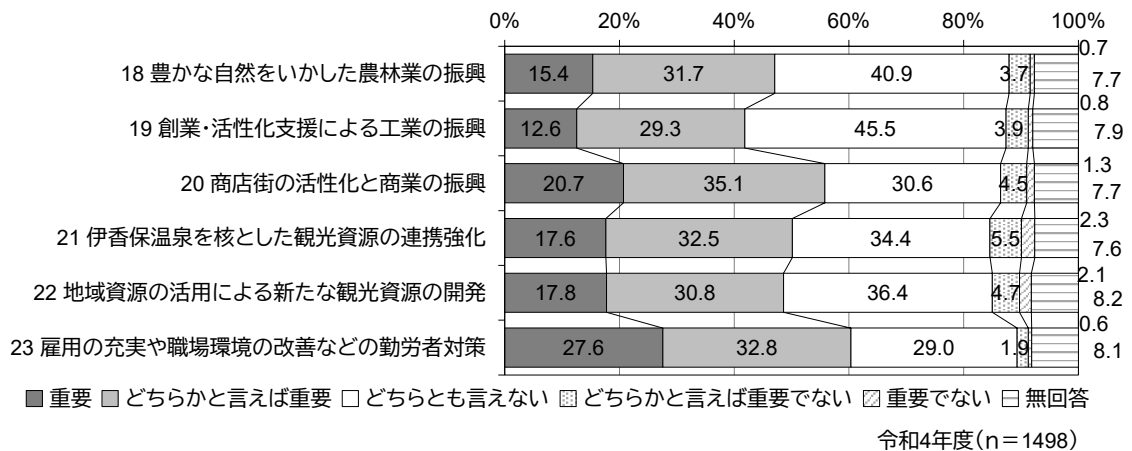
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化」(27.3%)が約3割で最も高くなっています。



【重要度】

「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策」(60.4%)が6割以上で最も高くなっています。

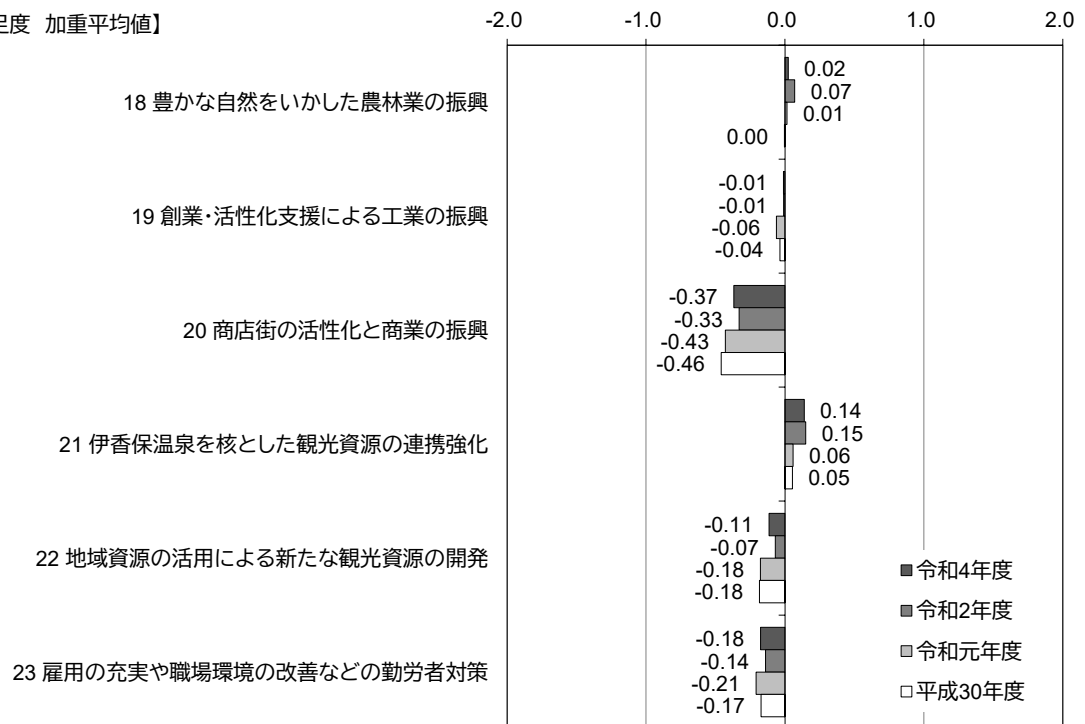


【満足度 経年変化】

加重平均値を見ると、「21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化」(0.14 ポイント)が最も高く、次いで高い「18 豊かな自然をいかした農林業の振興」(0.02 ポイント)を合わせた2項目を除き、いずれの項目もマイナス値となっています。

前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。

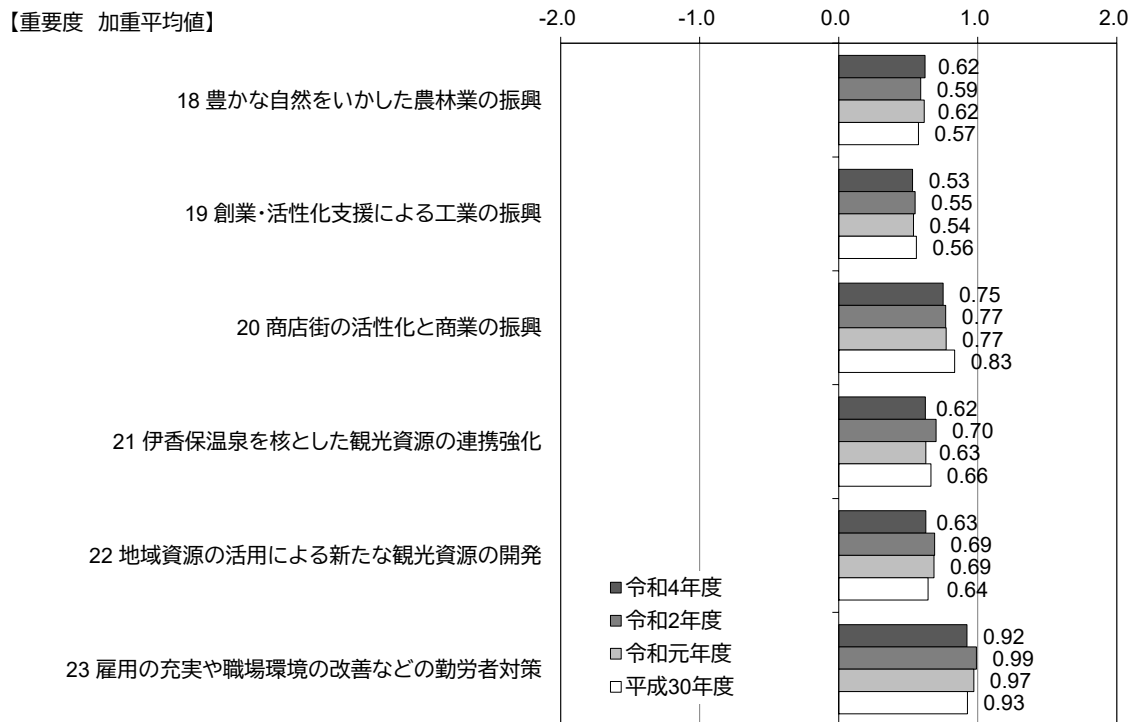
【満足度 加重平均値】



【重要度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策」(0.92ポイント)が最も高くなっています。

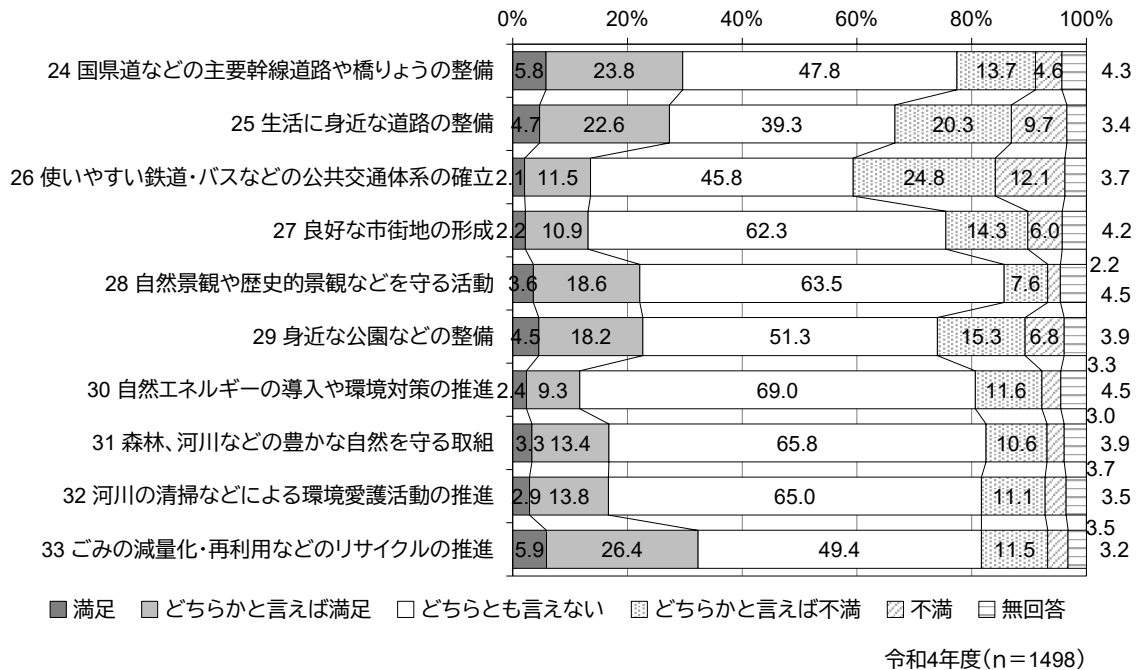
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「20 商店街の活性化と商業の振興」(0.75ポイント)は重要度が若干低くなる傾向がうかがえます。



(4) 都市基盤、自然環境分野

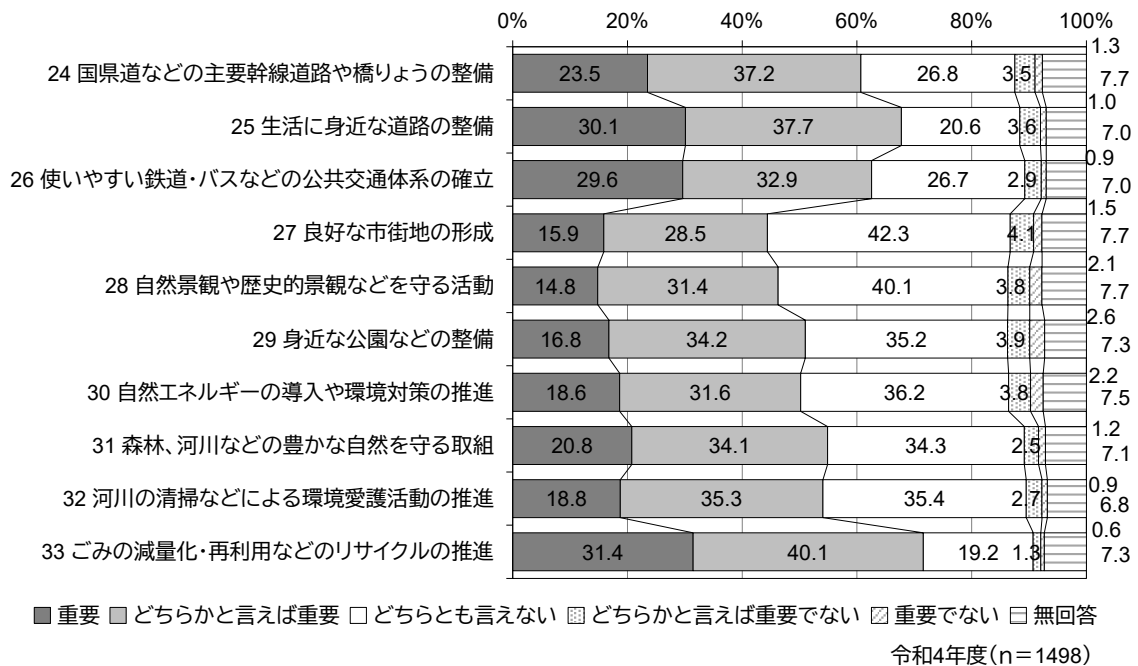
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」(32.3%)が3割以上で最も高くなっています。



【重要度】

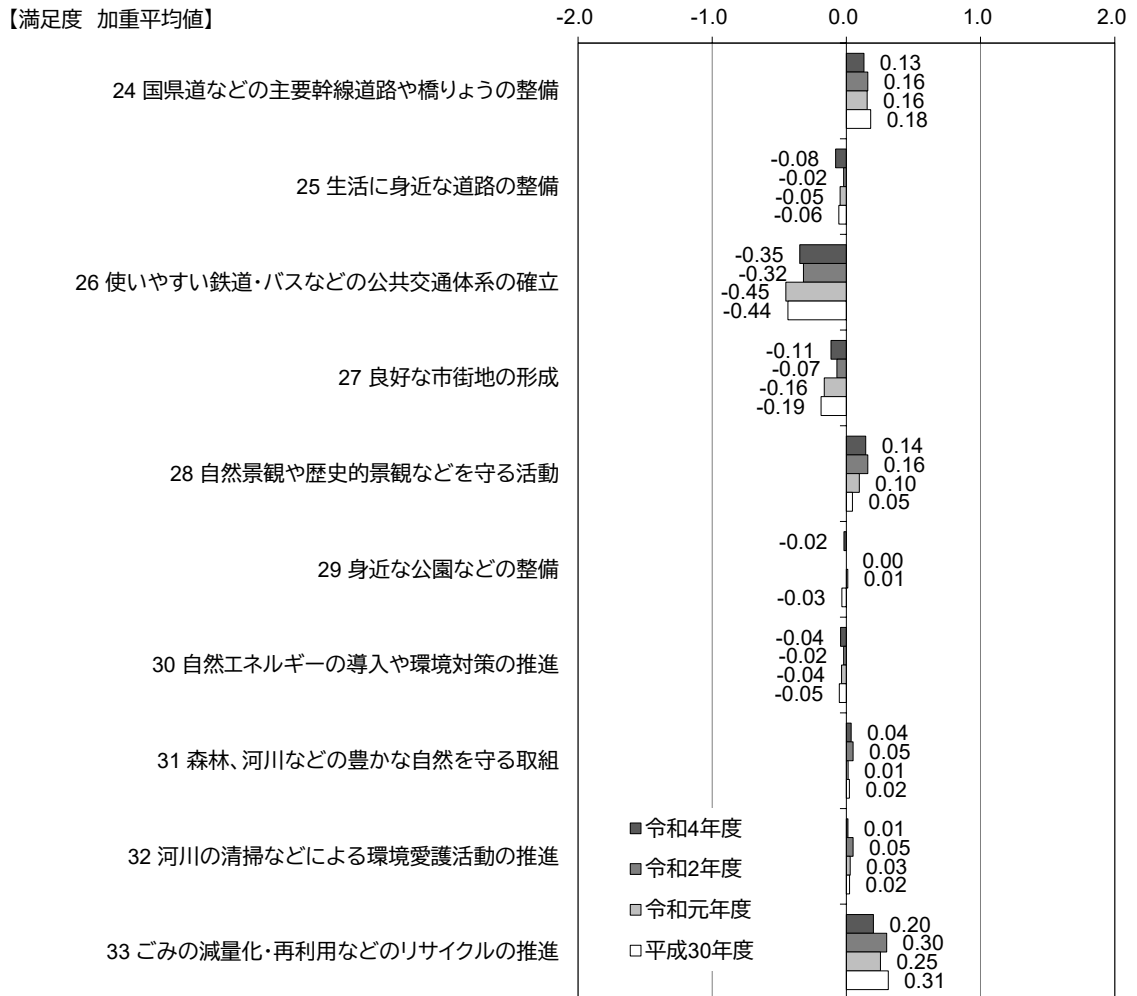
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」(71.5%)が7割以上で最も高くなっています。



【満足度 経年変化】

加重平均値を見ると、「33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」(0.20ポイント)が最も高くなっています。また、10項目のうち5項目がマイナス値となっており、その中で「26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立」(-0.35ポイント)が最も低くなっています。

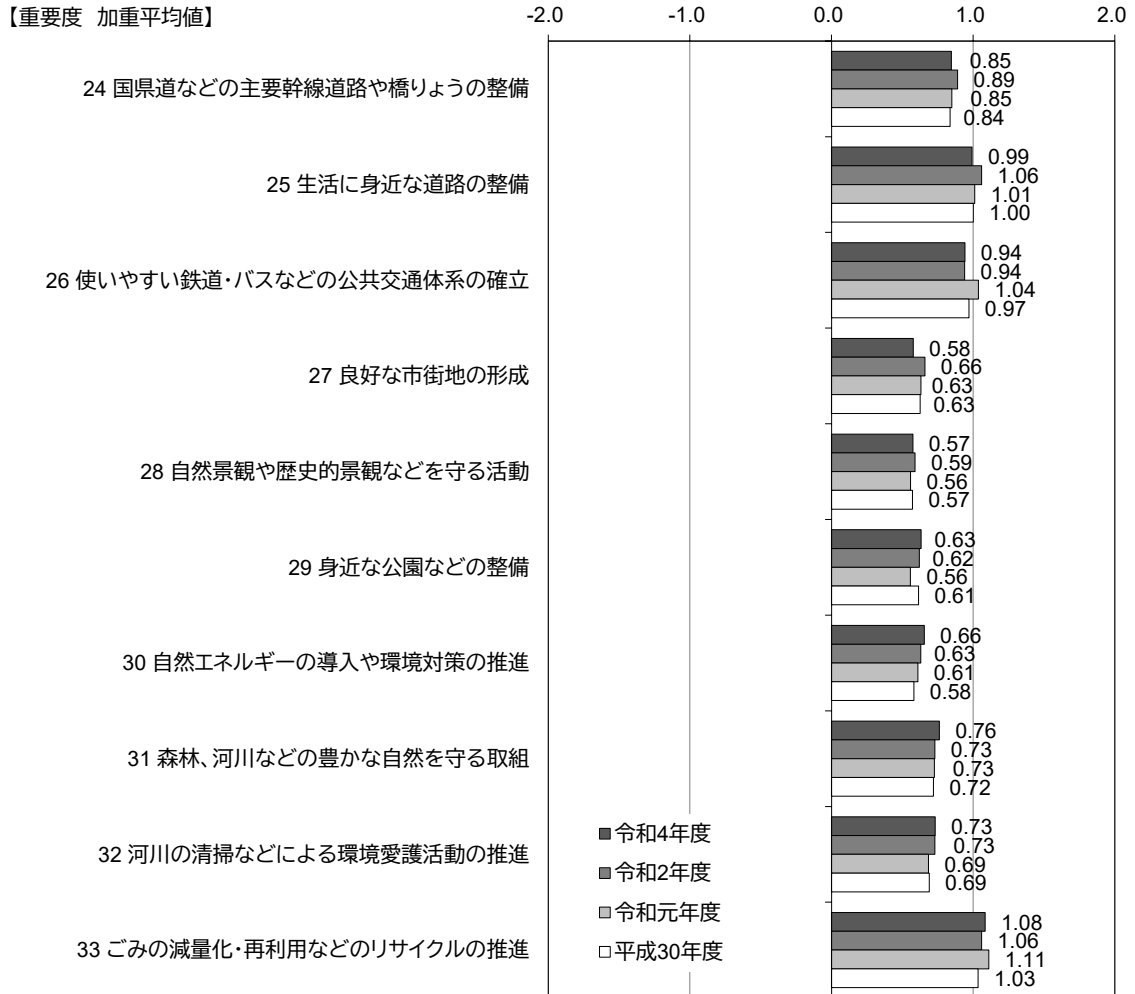
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。



【重要度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進」(1.08ポイント)が最も高くなっています。

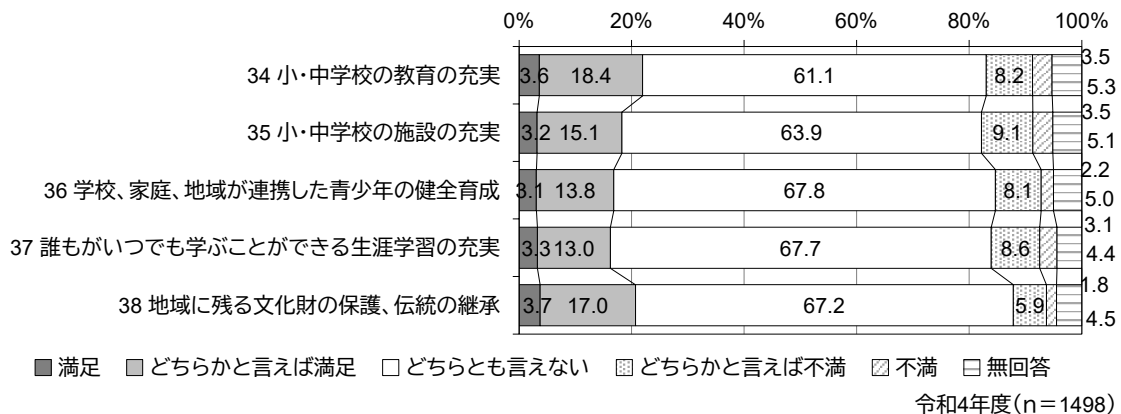
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進」(0.66ポイント)、「31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組」(0.76ポイント)は重要度が若干高くなる傾向がうかがえます。



(5) 教育、文化分野

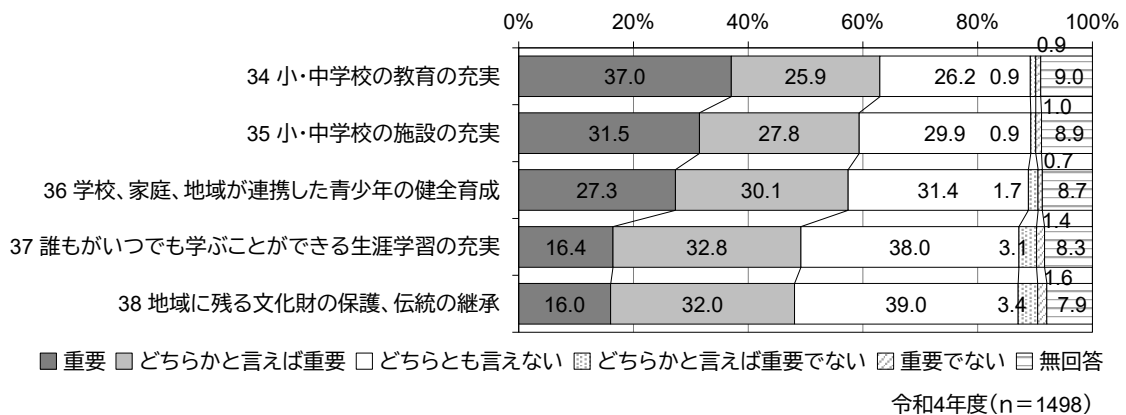
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「34 小・中学校の教育の充実の充実」(22.0%)が2割以上で最も高くなっていますが、いずれの項目も同程度で大きな差は見られません。



【重要度】

「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「34 小・中学校の教育の充実」(62.9%)が6割以上で最も高くなっています。

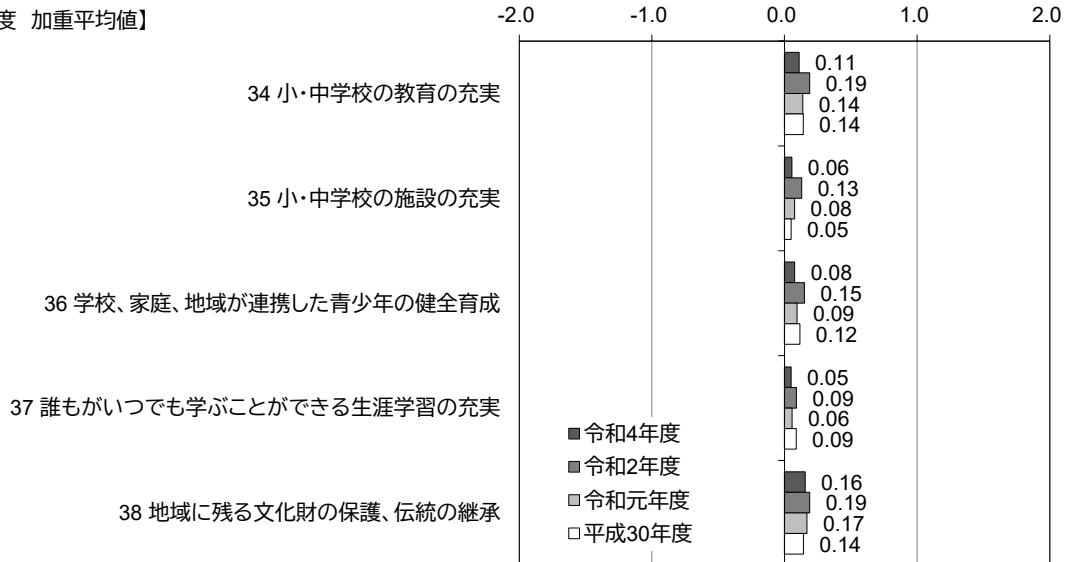


【満足度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承」(0.16ポイント)が最も高くなっています。

前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。

【満足度 加重平均値】

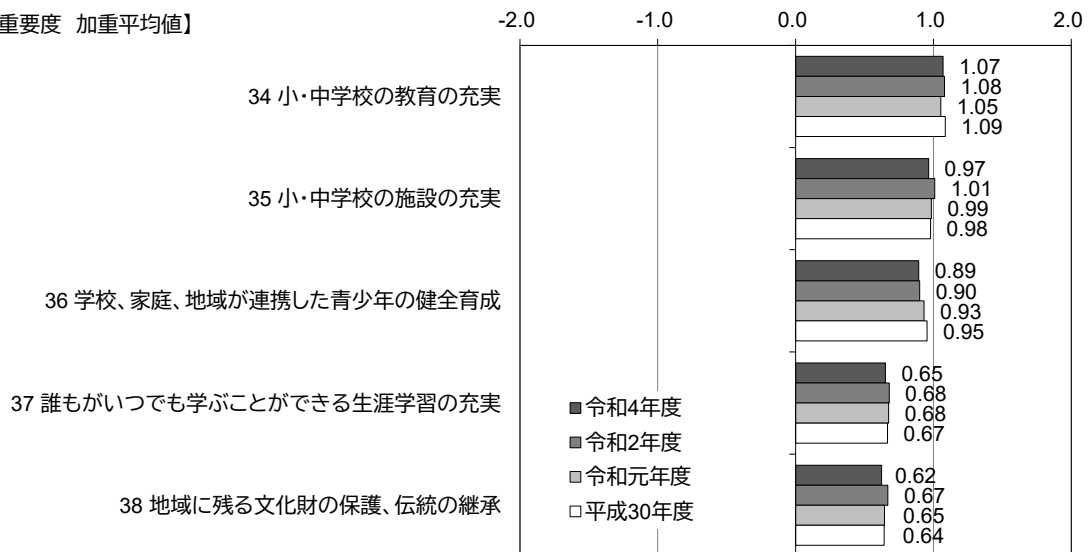


【重要度 経年変化】

加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「34 小・中学校の教育の充実」(1.07ポイント)が最も高くなっています。

前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成」(0.89ポイント)は重要度が若干低くなる傾向がうかがえます。

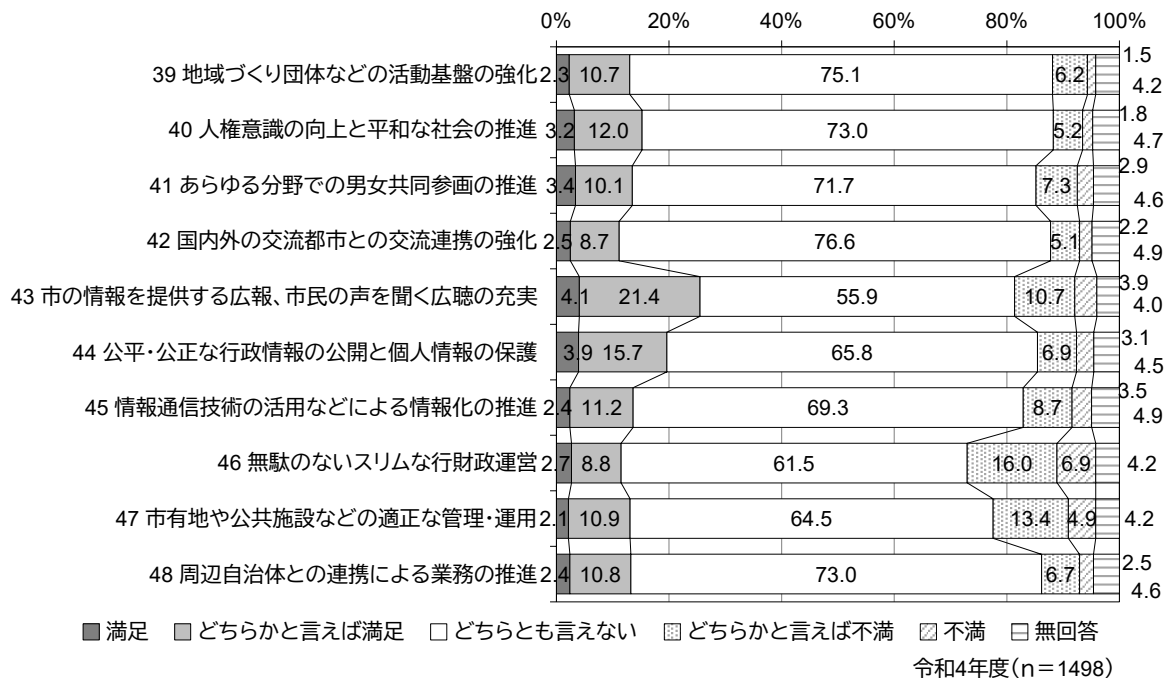
【重要度 加重平均値】



(6) 自治、協働、行財政分野

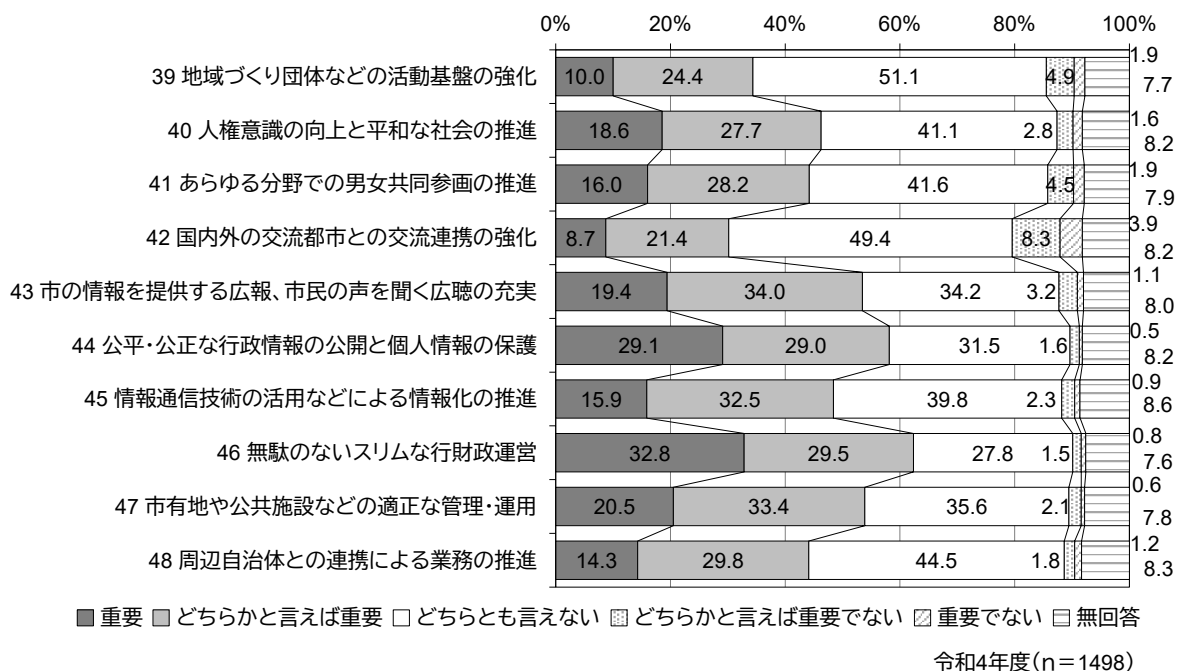
【満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実」(25.5%)が2割以上で最も高くなっています。



【重要度】

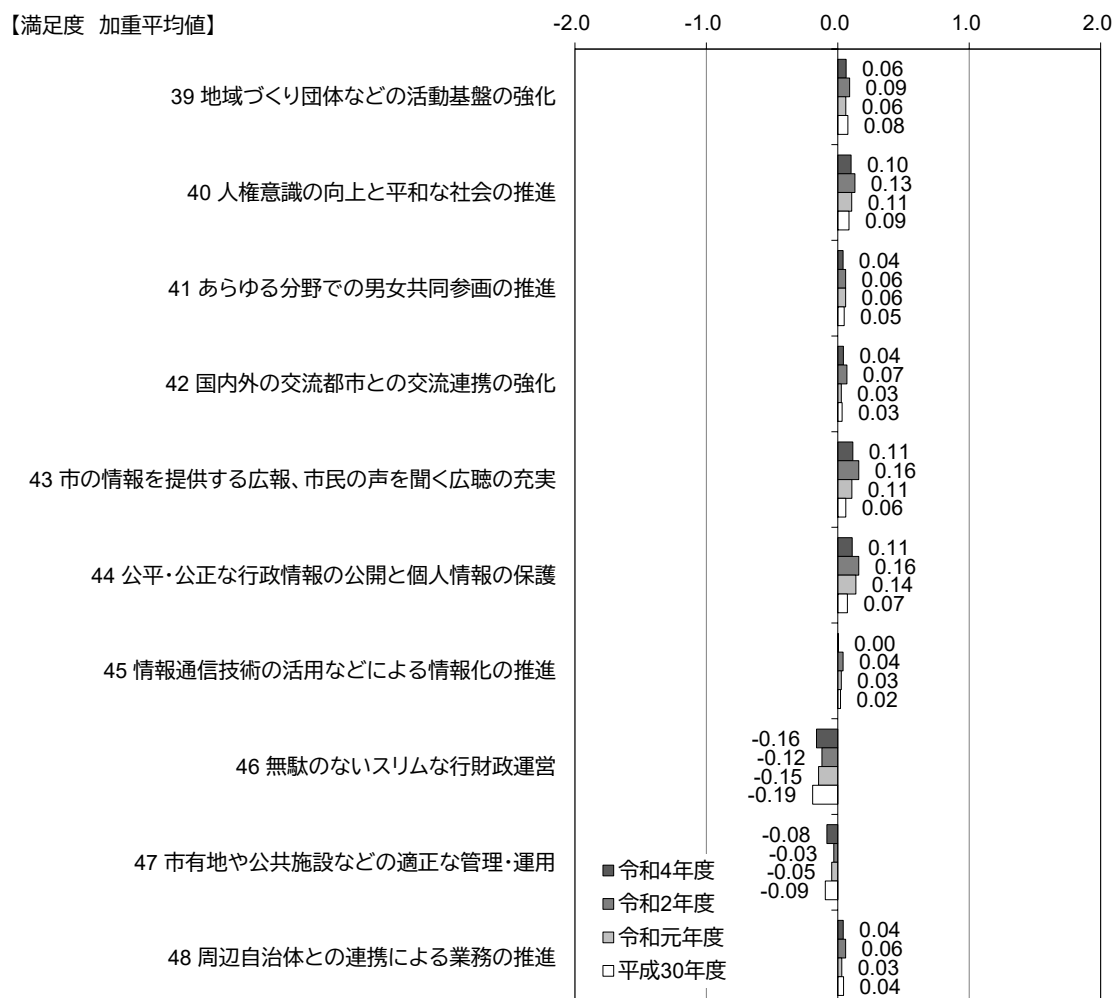
「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「46 無駄のないスリムな行財政運営」(62.3%)が6割以上で最も高くなっています。



【満足度 経年変化】

加重平均値を見ると、プラス値が特に高い項目は見られません。一方、「46 無駄のないスリムな行財政運営」(-0.16ポイント)、「47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用」(-0.08ポイント)の2項目はマイナス値となっています。

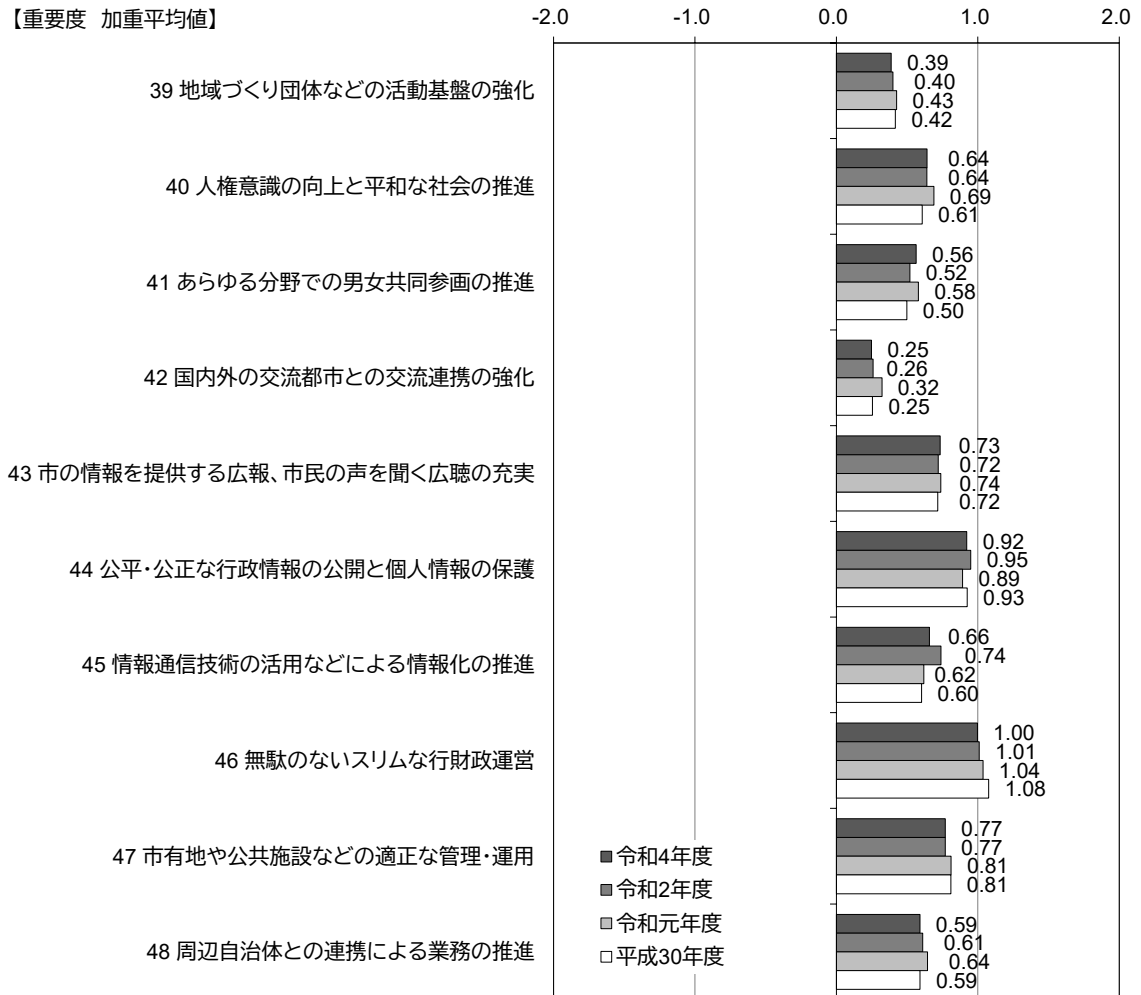
前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られません。



【重要度 経年変化】

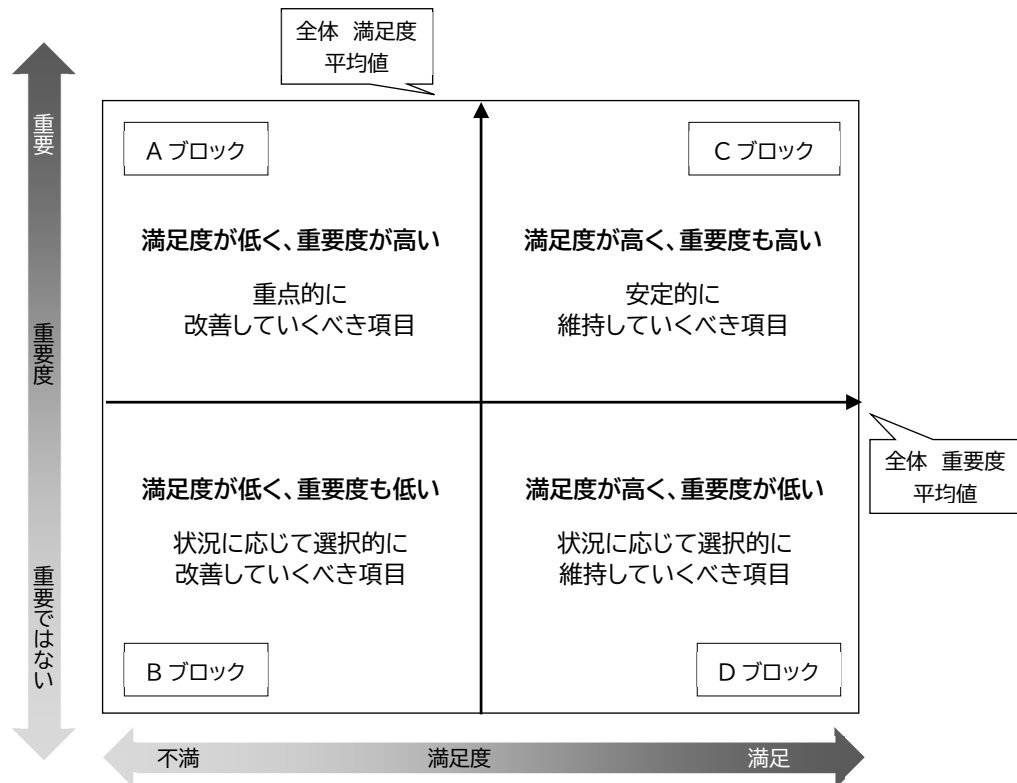
加重平均値を見ると、いずれの項目もプラス値となっており、その中で「46 無駄のないスリムな行財政運営」(1.00ポイント)が最も高くなっています。

前回までの調査結果と比較すると、大きな変化は見られませんが、その中で「46 無駄のないスリムな行財政運営」は重要度が若干低くなる傾向がうかがえます。



(9) 48項目の満足度と重要度の関係

48項目それぞれの満足度と重要度の加重平均値をマトリックスグラフに示し、満足度及び重要度の全項目平均値を基準として、相対的な位置について4つの象限で見ると、おおむね以下に分類できます。



Aブロック 重点的に改善していくべき項目

満足度が低い一方、重要度が高く、施策の緊急性が高いと考えられる分野です。低い満足度の要因の分析と、それに基づく施策の早急な見直しが求められています。

Bブロック 状況に応じて選択的に改善していくべき項目

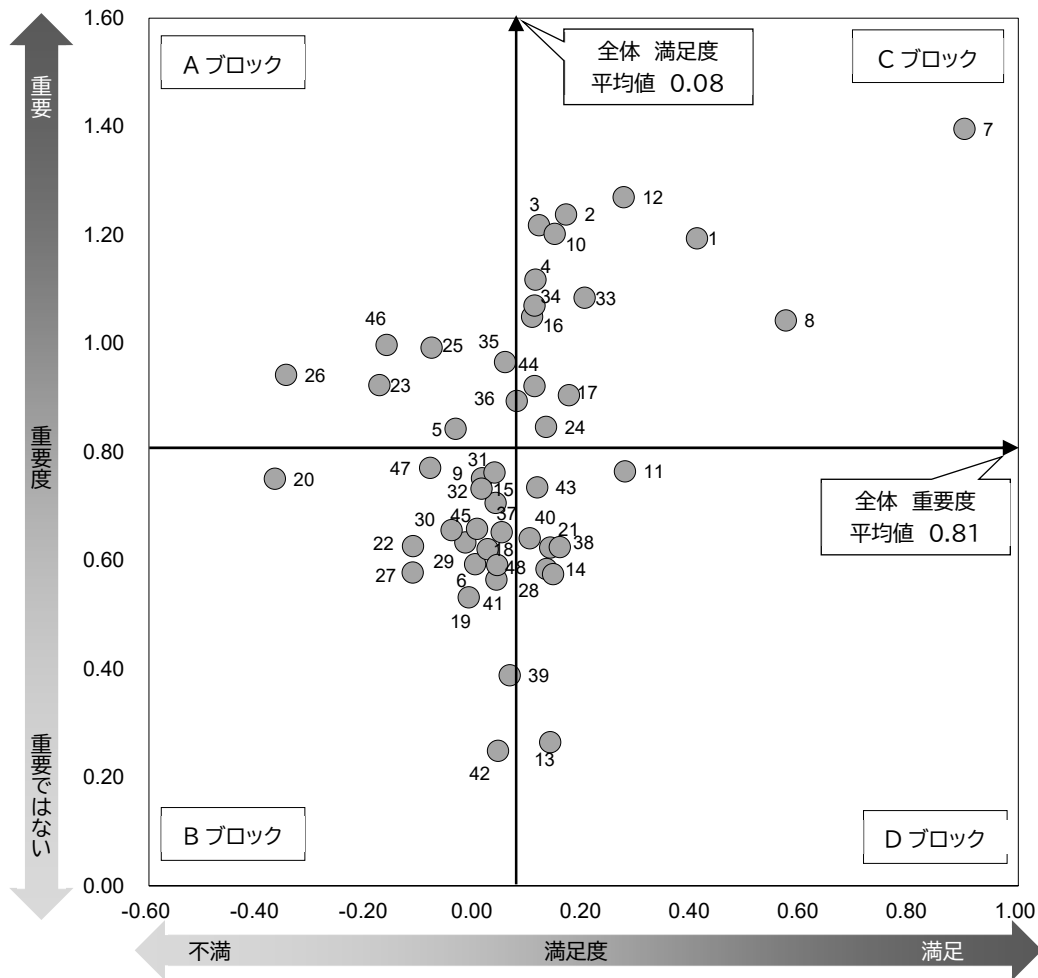
重要度・満足度ともに低く、市民に施策の必要性や具体的な方向性があまり認識されていないと考えられる分野です。施策の必要性と市としての方向性、位置づけについて、市民への説明や情報提供に努めることが必要と考えられます。

Cブロック 安定的に維持していくべき項目

満足度・重要度ともに高く、施策の方向性と成果が市民の需要と合致していると考えられる分野です。現状の安定的な維持とともに、さらに高いレベルでの拡充が求められていると考えられます。

Dブロック 状況に応じて選択的に維持していくべき項目

満足度が高い一方、重要度が低く、施策の成果が浸透してきており、現状の水準の維持が求められていると考えられる分野です。一方、新たな視点での施策推進や拡充を進める必要がある場合には、その必要性が認識されにくい分野であると考えられ、必要性の周知や認識の共有を図ることが必要と考えられます。



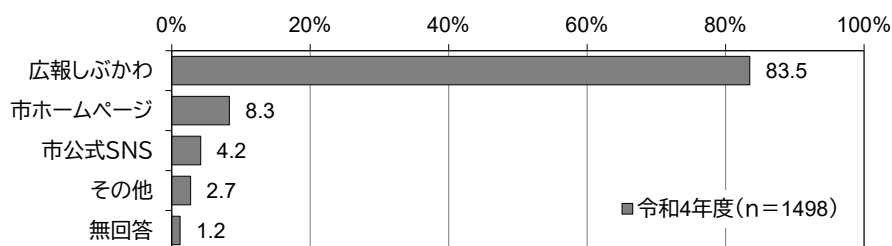
- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 災害や火災から生活を守る消防力の強化 | 25 生活に身近な道路の整備 |
| 2 災害などの発生に備える防災機能の強化 | 26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立 |
| 3 安心して暮らせる防犯体制の整備 | 27 良好な市街地の形成 |
| 4 交通安全対策の推進 | 28 自然景観や歴史的景観などを守る活動 |
| 5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動 | 29 身近な公園などの整備 |
| 6 移住・定住環境の充実 | 30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進 |
| 7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給 | 31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組 |
| 8 公共下水道整備や水洗化の推進 | 32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進 |
| 9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実 | 33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進 |
| 10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実 | 34 小・中学校の教育の充実 |
| 11 すこやかな生活のための健康づくりの推進 | 35 小・中学校の施設の充実 |
| 12 市民が安心して受診できる医療体制の充実 | 36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成 |
| 13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興 | 37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実 |
| 14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実 | 38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承 |
| 15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実 | 39 地域づくり団体などの活動基盤の強化 |
| 16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実 | 40 人権意識の向上と平和な社会の推進 |
| 17 国民健康保険の円滑な運営 | 41 あらゆる分野での男女共同参画の推進 |
| 18 豊かな自然をいかした農林業の振興 | 42 国内外の交流都市との交流連携の強化 |
| 19 創業・活性化支援による工業の振興 | 43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実 |
| 20 商店街の活性化と商業の振興 | 44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護 |
| 21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化 | 45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進 |
| 22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発 | 46 無駄のないスリムな行財政運営 |
| 23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策 | 47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用 |
| 24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備 | 48 周辺自治体との連携による業務の推進 |

4 市に関する情報を得る方法について

問5 市に関する情報の入手方法

あなたは、渋川市からのお知らせや渋川市に関する情報を主にどのように入手していますか。（1つ選択）

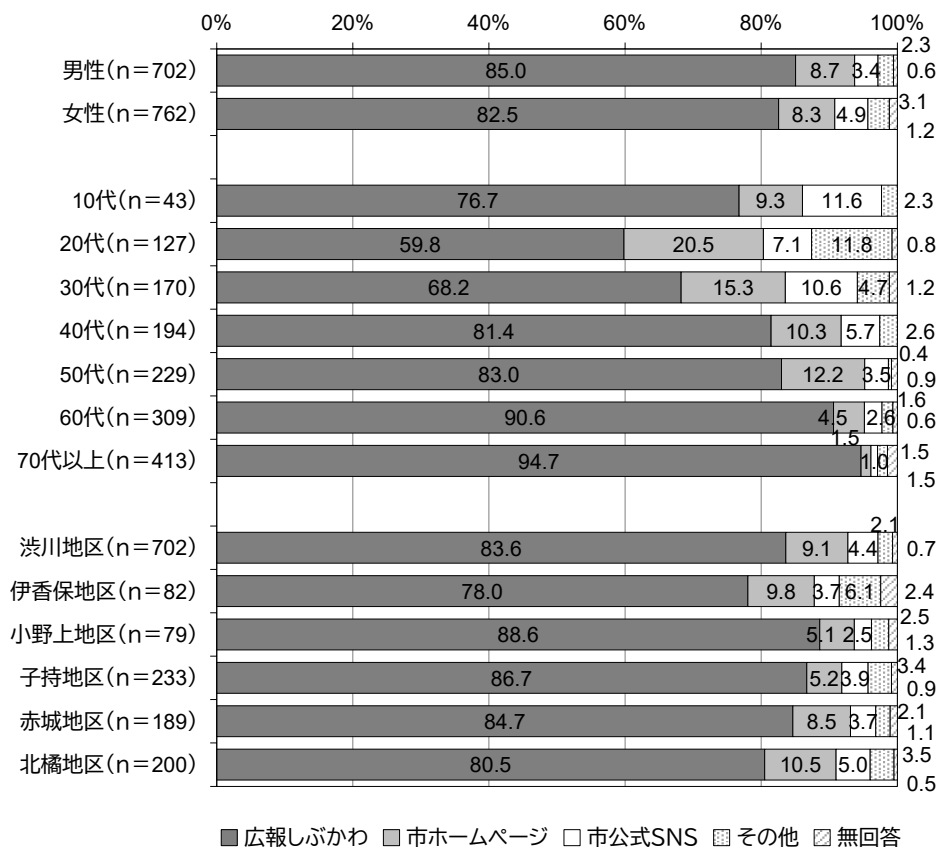
「広報しぶかわ」（83.5%）が8割以上で特に高くなっています。



属性別に見ると、性別では大きな差は見られません。

年代別では、いずれの年代も「広報しぶかわ」が最も高くなっていますが、20代（59.8%）がもっとも低く、それ以上では高い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。また、20代は「市ホームページ」（20.5%）が2割以上で比較的高くなっています。「市ホームページ」は10代（9.3%）を除き、概ね若い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

地区別では、いずれの地区も「広報しぶかわ」が最も高くなっています。



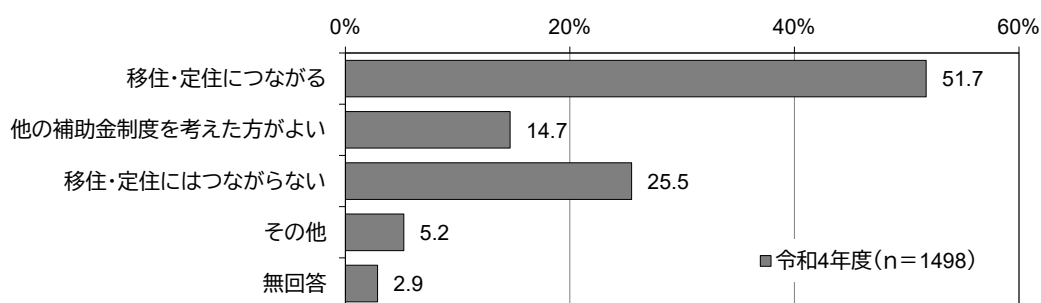
5 移住・定住について

問6 移住・定住促進のための補助制度の効果について

渋川市では、住宅を取得して他の市から転入する世帯に対し、最大120万円（過疎地域は更に100万円加算）を交付する「移住者住宅支援制度」を行っています。また、空き家解体後の跡地に新築住宅を取得した定住者世帯に対し最大60万円を交付する「空家跡地活用定住者住宅支援制度」を行っています。

あなたは、これらの補助制度は移住・定住につながると感じますか。（1つ選択）

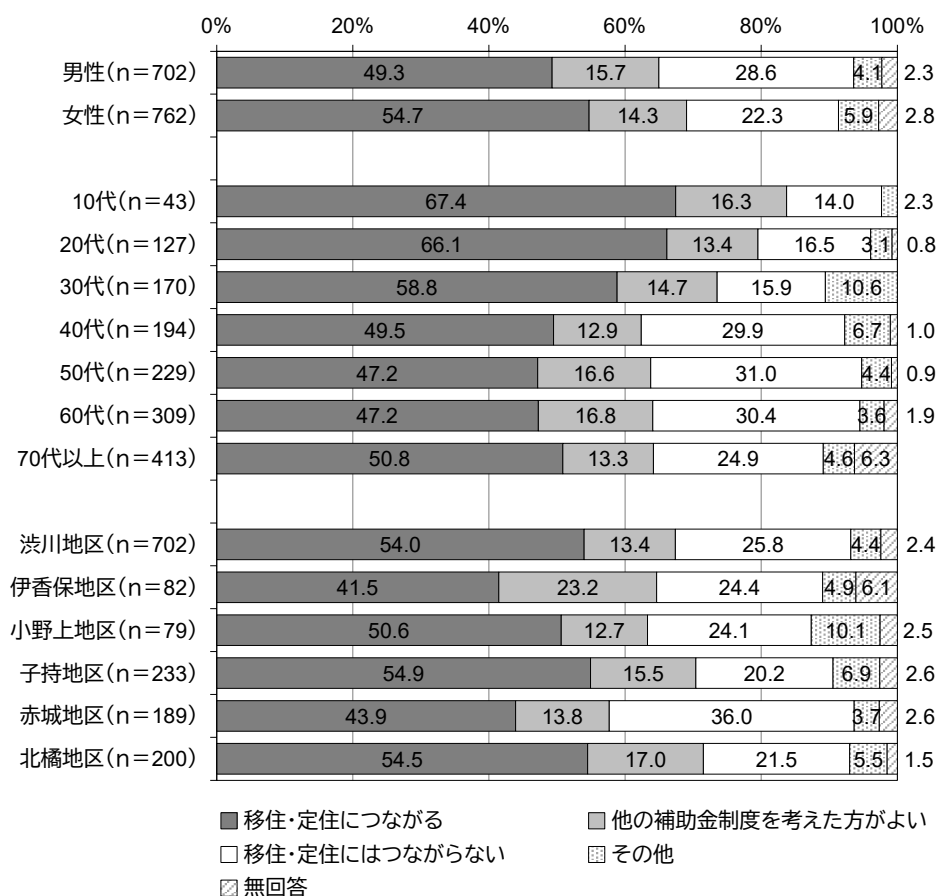
「移住・定住につながる」（51.7%）が5割以上で最も高く、次いで「移住・定住にはつながらない」（25.5%）が2割以上となっています。



属性別に見ると、性別では、男女とも「移住・定住につながる」が最も高く、女性（54.7%）が男性（49.3%）より若干高くなっています。

年代別では、いずれの年代も「移住・定住につながる」が最も高くなっていますが、その中で、10代（67.4%）、20代（66.1%）は約7割で比較的高い一方、40代（49.5%）、50代（47.2%）、60代（47.2%）は5割未満で比較的低くなっています。

地区別では、いずれの地区も「移住・定住につながる」が最も高くなっていますが、その中で、伊香保地区（41.5%）、赤城地区（43.9%）は4割以上で比較的低くなっています。また、「移住・定住にはつながらない」は赤城地区（36.0%）が3割以上、「他の補助金制度を考えたほうがいい」は伊香保地区（23.2%）が2割以上で比較的高くなっています。

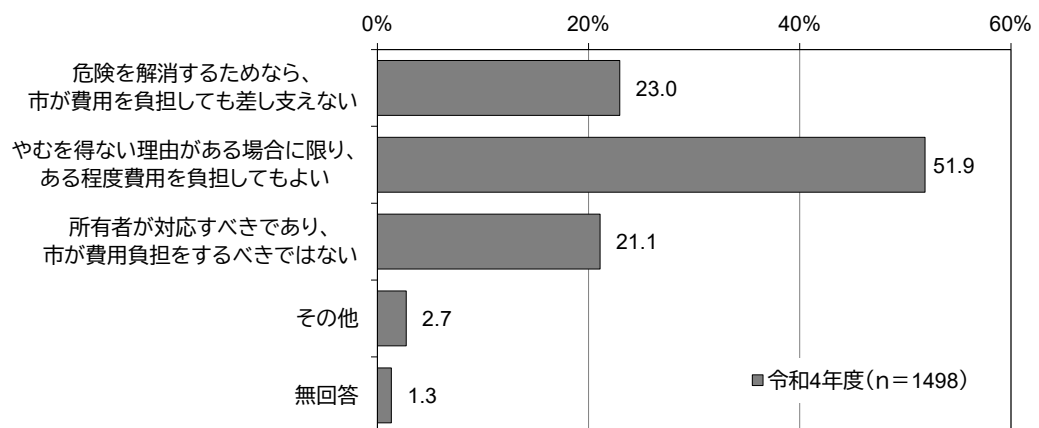


問7 市による危険空き家の撤去等の費用負担について

あなたは、危険な空き家の所有者に対し、市が指導をしても所有者が対応しない場合に、市が撤去等の費用を負担することについてどう思いますか。（1つ選択）

「やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい」（51.9%）が5割以上で最も高く、次いで「危険を解消するためなら、市が費用を負担しも差し支えない」（23.0%）、「所有者が対応すべきであり、市が費用負担をするべきではない」（21.1%）が2割以上となっています。

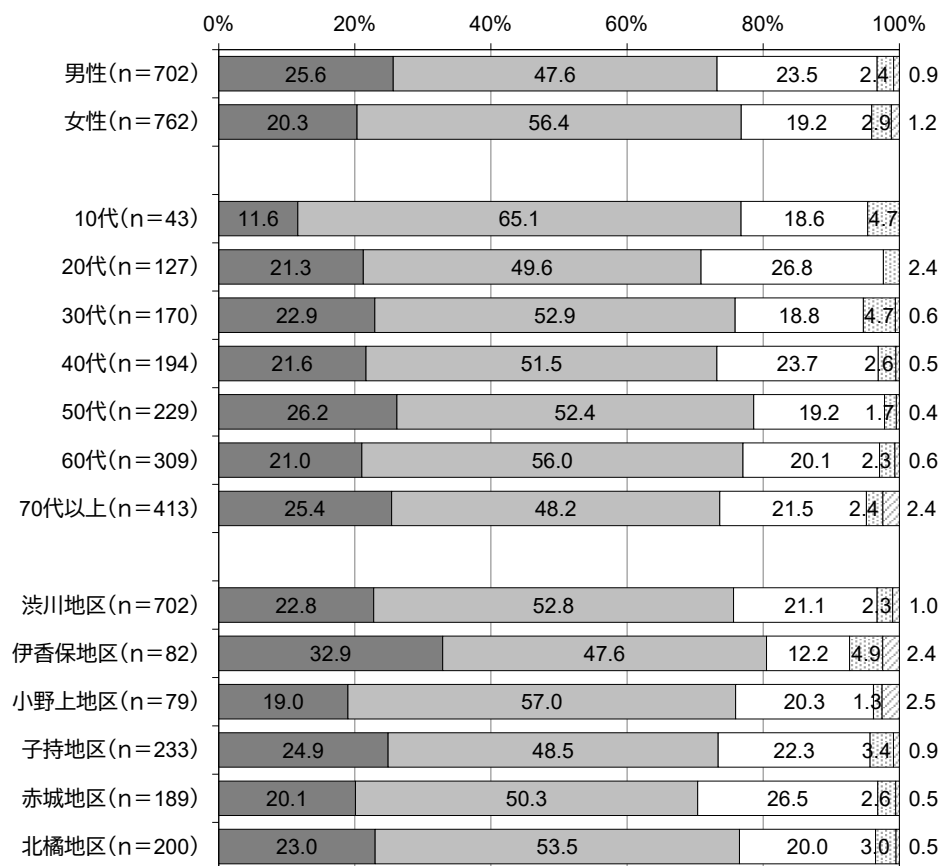
「危険を解消するためなら、市が費用を負担しも差し支えない」と「やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい」の合計値『費用を負担してもよい』（74.9%）は7割以上となっています。



属性別に見ると、性別では、男女とも「やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい」が最も高く、女性（56.4%）が男性（47.6%）より若干高くなっています。

年代別では、いずれの年代も「やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい」が最も高くなっており、その中で、10代（65.1%）が6割以上で比較的高い一方、20代（49.6%）、70代以上（48.2%）は5割未満で比較的低くなっています。

地区別では、いずれの地区も「やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい」が最も高くなっており、その中で、小野上地区（57.0%）は約6割で比較的高い一方、伊香保地区（47.6%）、子持地区（48.5%）は5割未満で比較的低くなっています。また、伊香保地区は「危険を解消するためなら、市が費用を負担しても差し支えない」（32.9%）が3割以上で比較的高くなっています。



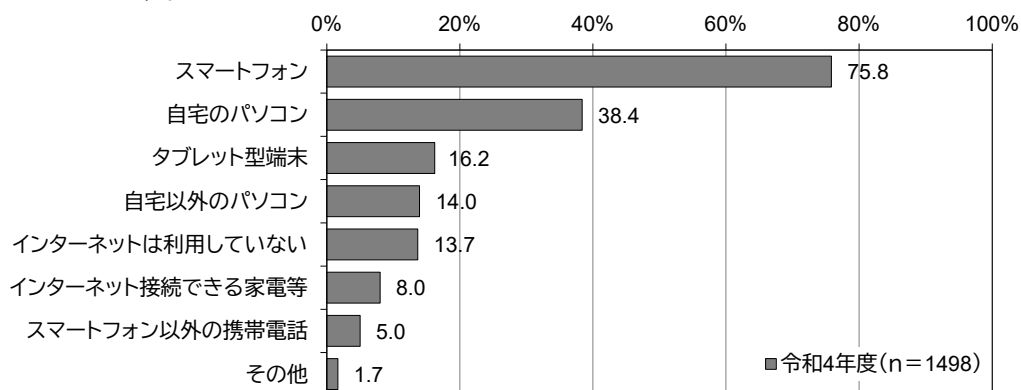
- 危険を解消するためなら、市が費用を負担しても差し支えない
- やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい
- 所有者が対応すべきであり、市が費用負担をするべきではない
- ▨ その他
- ▨ 無回答

6 インターネットの利用状況について

問8 インターネットを利用している情報通信機器

あなたは、どのような情報通信機器を使ってインターネットを利用していますか。
(全て選択)

「スマートフォン」(75.8%)が7割以上で特に高く、次いで「自宅のパソコン」(38.4%)が約4割となっています。



属性別に見ると、70代以上を除き、「スマートフォン」が最も高く、次いで「自宅のパソコン」となっています。「スマートフォン」は年代による差が大きく、60代(81.9%)は8割以上、50代以下はいずれの年代も9割以上で高い一方、70代以上(36.1%)は約4割となっており、70代以上は「インターネットは利用していない」(37.3%)も同程度に高くなっています。

(%)	n	スマートフォン	自宅のパソコン	タブレット型端末	自宅以外のパソコン	インターネットは利用していない	インターネット接続できる家電等	スマートフォン以外の携帯電話	その他
男性	702	74.8	45.0	18.5	16.8	13.7	9.1	5.0	2.0
女性	762	77.8	32.7	14.4	11.3	13.8	7.0	4.9	1.3
10代	43	100.0	55.8	20.9	23.3	0.0	18.6	0.0	0.0
20代	127	99.2	45.7	21.3	18.9	0.0	11.0	0.8	0.0
30代	170	95.9	48.2	24.1	20.0	2.9	15.3	1.8	1.2
40代	194	97.9	49.5	26.3	24.2	1.0	14.9	0.5	1.0
50代	229	90.4	45.0	21.4	20.1	3.9	6.1	4.8	1.3
60代	309	81.9	40.1	15.5	11.3	9.7	6.1	2.9	0.6
70代以上	413	36.1	21.3	4.1	3.1	37.8	2.2	12.1	3.9
澁川地区	702	77.1	37.7	16.1	13.7	12.7	8.0	4.8	1.7
伊香保地区	82	70.7	37.8	14.6	8.5	12.2	11.0	4.9	2.4
小野上地区	79	70.9	41.8	12.7	13.9	8.9	3.8	8.9	1.3
子持地区	233	77.3	35.6	13.7	12.4	15.5	7.7	6.0	1.7
赤城地区	189	70.4	36.5	20.6	15.3	19.0	6.9	5.8	1.6
北橋地区	200	81.0	47.0	18.5	17.5	13.0	10.0	2.5	1.5

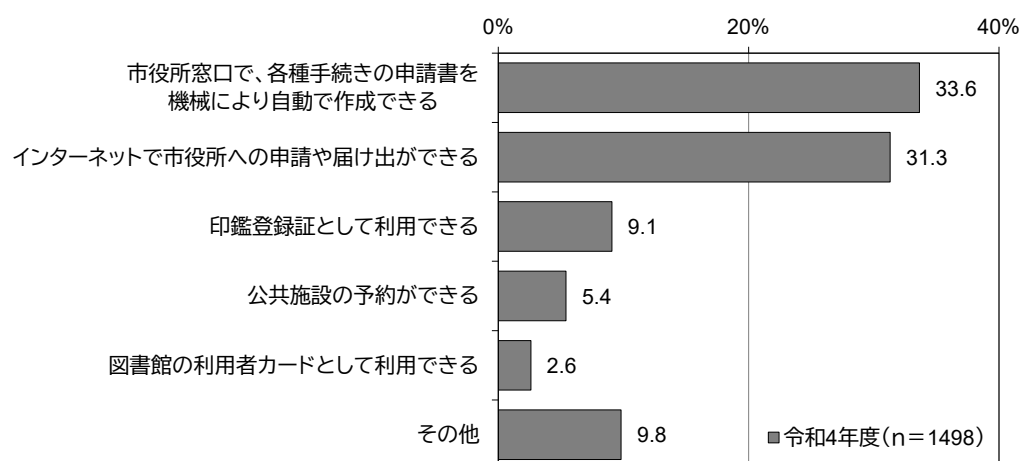
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

7 デジタル技術の活用について

問9 マイナンバーカードでできると良いこと

あなたは、マイナンバーカードでどのようなことができると良いですか。（1つ選択）

「市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる」（33.6%）、「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」（31.3%）が3割以上で同程度に高く、次いで「印鑑登録証として利用できる」（9.1%）が約1割なっています。



属性別に見ると、いずれも属性も「市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる」または「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」が最も高くなっています。

性別では、「市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる」は女性（36.0%）が男性（31.8%）より若干最も高くなっています。

年代別では、50代以下は「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」、60代以上は「市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる」が最も高く、「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」は50代以下と60代以上で違いが見られます。

地区別では、いずれの地区も「市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる」が最も高く、次いで「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」が高くなっています。

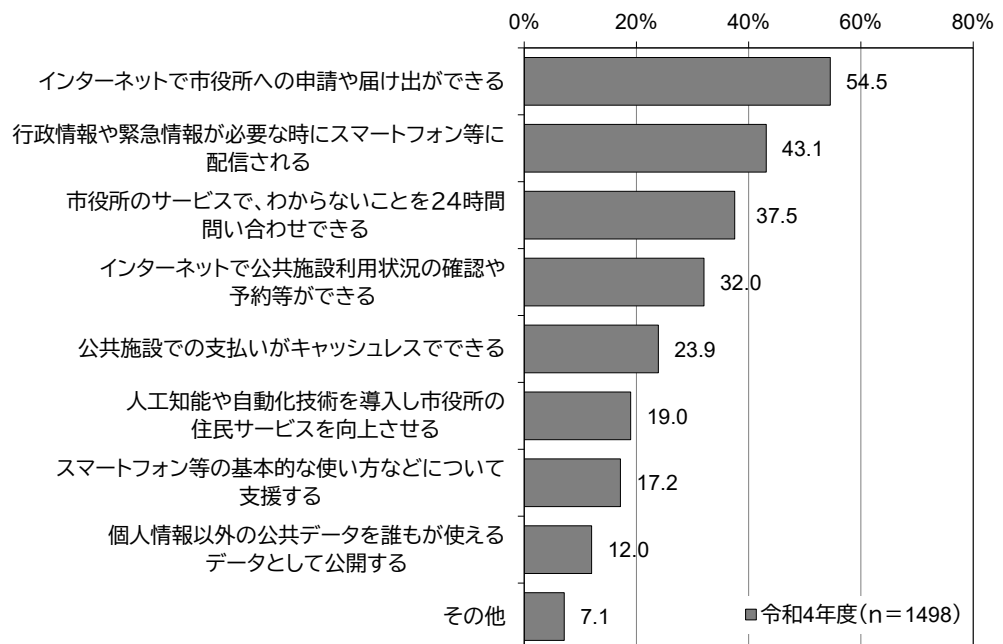
(%)	n	市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる	インターネットで市役所への申請や届け出ができる	印鑑登録証として利用できる	公共施設の予約ができる	図書館の利用者カードとして利用できる	その他
男性	702	31.8	32.3	9.8	5.4	2.7	10.4
女性	762	36.0	30.3	8.4	5.6	2.5	9.3
10代	43	23.3	44.2	7.0	14.0	7.0	4.7
20代	127	33.1	45.7	3.9	3.9	6.3	6.3
30代	170	33.5	42.9	5.9	7.1	2.4	6.5
40代	194	27.8	47.4	7.2	4.1	1.0	10.3
50代	229	32.8	38.0	7.9	4.8	1.7	9.6
60代	309	36.9	28.5	9.4	5.5	2.3	9.1
70代以上	413	36.6	12.3	13.8	5.1	2.4	13.1
渋川地区	702	32.9	32.8	8.3	6.3	2.3	8.3
伊香保地区	82	35.4	29.3	11.0	4.9	2.4	11.0
小野上地区	79	32.9	25.3	15.2	6.3	1.3	13.9
子持地区	233	31.8	30.9	10.3	5.2	3.4	11.6
赤城地区	189	38.1	27.5	10.1	4.2	0.5	12.7
北橘地区	200	35.0	34.5	7.0	4.0	4.5	8.5

※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問10 力を入れてほしいデジタル化の取り組み

あなたは、渋川市が行うデジタル化の取り組みについて、今後特にどのような取り組みに力を入れて欲しいと思いますか。（3つ選択）

「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」（54.5%）が5割以上で最も高く、次いで「行政情報や緊急情報が必要な時にスマートフォン等に配信される」（43.1%）が4割以上となっています。



属性別に見ると、70代以上、赤城地区を除き「インターネットで市役所への申請や届け出ができる」が最も高く、その中でも年代別の20代(74.0%)、30代(70.0%)は7割以上となっており、10代(62.8%)を除き、若い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

一方、70代以上は「市役所のサービスで、わからないことを24時間問い合わせできる」(37.3%)が約4割、赤城地区は「行政情報や緊急情報が必要な時にスマートフォン等に配信される」(48.7%)が約5割で最も高くなっています。

(%)	n	インターネットで市役所への申請や届け出ができる	行政情報や緊急情報が必要な時にスマートフォン等に配信される	市役所のサービスで、わからないことを24時間問い合わせできる	インターネットで公共施設利用状況の確認や予約等ができる	公共施設での支払いがキャッシュレスでできる	人工知能や自動化技術を導入し市役所の住民サービスを向上させる	スマートフォン等の基本的な使い方などについて支援する	個人情報以外の公共データを誰もが使えるデータとして公開する	その他
男性	702	53.6	37.6	36.8	30.5	25.2	20.8	17.5	15.2	7.5
女性	762	55.6	49.2	38.7	34.4	22.4	17.7	17.5	9.3	6.7
10代	43	62.8	32.6	32.6	53.5	37.2	30.2	11.6	11.6	4.7
20代	127	74.0	42.5	38.6	46.5	38.6	18.1	7.1	10.2	3.9
30代	170	70.0	45.3	33.5	45.9	35.9	18.2	7.1	7.6	5.9
40代	194	69.1	45.9	33.0	42.8	30.9	20.6	7.7	9.8	6.2
50代	229	66.8	44.1	38.9	36.2	29.7	15.3	16.2	12.7	4.8
60代	309	54.4	54.0	42.7	29.8	18.1	21.4	23.3	13.9	6.1
70代以上	413	29.1	34.4	37.3	14.5	11.1	18.4	25.7	13.8	11.4
渋川地区	702	56.1	42.3	37.9	34.6	23.4	19.8	16.4	11.8	6.8
伊香保地区	82	53.7	34.1	36.6	34.1	15.9	19.5	17.1	15.9	6.1
小野上地区	79	54.4	40.5	31.6	30.4	19.0	20.3	16.5	15.2	12.7
子持地区	233	53.6	45.1	39.1	29.6	28.8	19.3	19.3	9.0	6.4
赤城地区	189	48.1	48.7	32.8	26.5	24.9	18.0	19.0	14.3	9.0
北橋地区	200	58.0	45.0	43.5	31.0	24.5	16.5	17.0	11.5	5.5

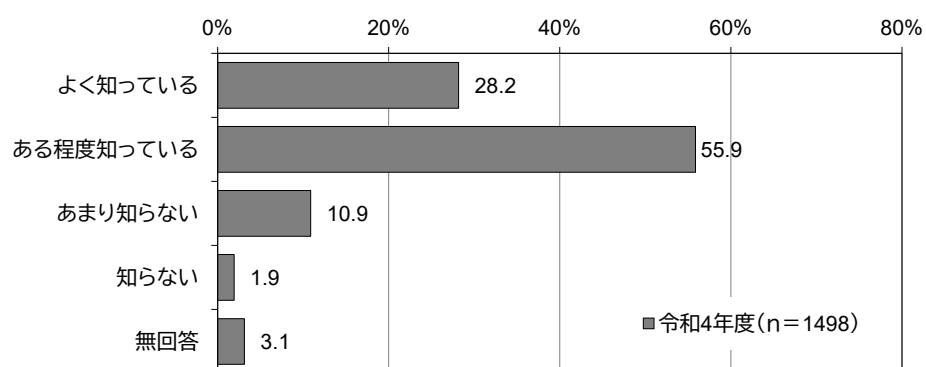
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

8 食品ロスについて

問11 食品ロス問題の認知度

あなたは、食品ロス（まだ食べることができるのに捨てられてしまう食品）問題について知っていますか。（1つ選択）

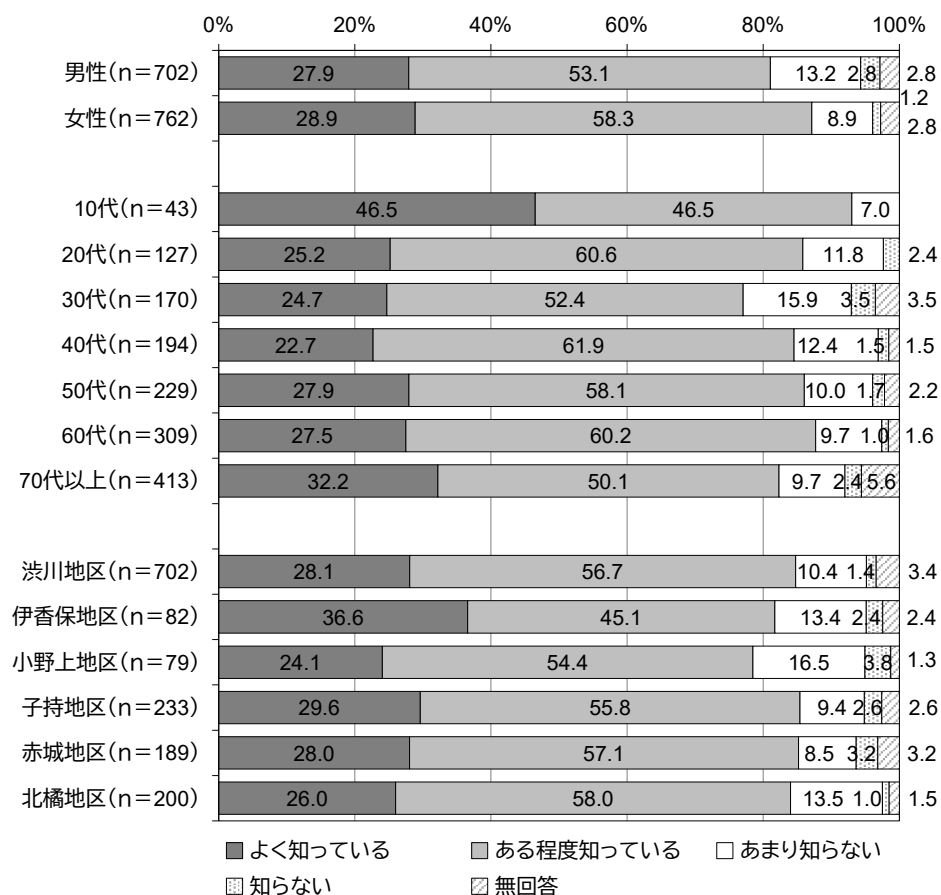
「ある程度知っている」（55.9%）が5割以上で特に高く、次いで高い「よく知っている」（28.2%）との合計値『知っている』（84.1%）は8割以上となっています。一方、「あまり知らない」（10.9%）と「知らない」（1.9%）の合計値『知らない』（12.8%）は1割以上となっています。



属性別に見ると、合計値『知っている』は、女性（87.2%）が男性（81.0%）より若干高くなっています。

年代別では、10代は「よく知っている」が4割以上で高く、合計値『知っている』は10代（93.0%）が9割以上で最も高い一方、30代（77.1%）は8割未満で比較的低くなっています。

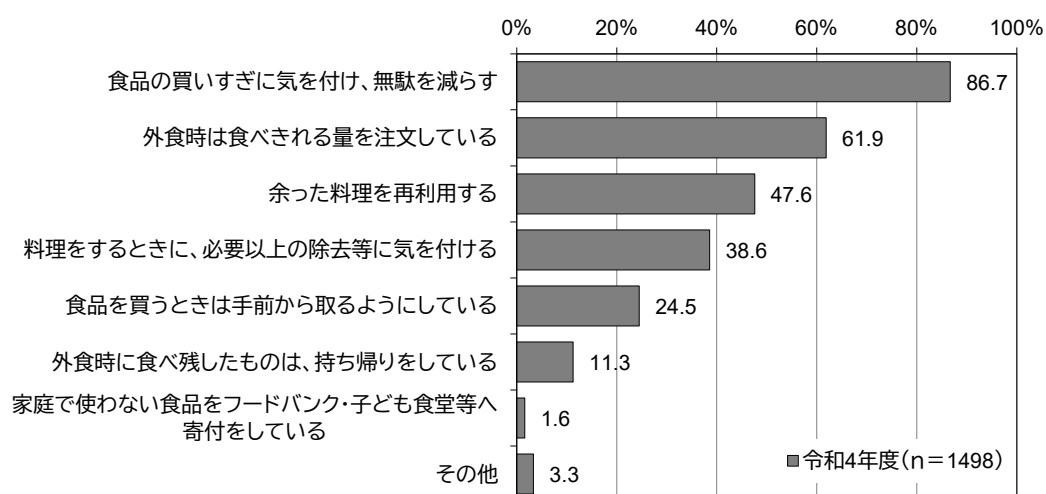
地区別では大きな差は見られませんが、合計値『知っている』は小野上地区（78.5%）が8割未満で比較的低くなっています。



問12 食品ロス削減のための心がけ

あなたは、日頃から食品ロスの削減のためにどのようなことを心がけていますか。
(3つ選択)

「食品の買いすぎに気を付け、無駄を減らす」(86.7%)が約9割で最も高く、次いで「外食時は食べきれる量を注文している」(61.9%)が6割以上となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「食品の買いすぎに気を付け、無駄を減らす」が最も高く、次いで70代以上を除き「外食時は食べきれる量を注文している」、70代以上は「余った料理を再利用する」(54.7%)が高くなっています(10代は「食品の買いすぎに気を付け、無駄を減らす」「外食時は食べきれる量を注文している」が83.7%で同値)。

(%)	n	食品の買いすぎに 気を付け、無駄を 減らす	外食時は食べきれ る量を注文してい る	余 った料理を再利 用 する	料理をするときに、 必要以上の除去等 に 気を付ける	食 品 を 買 う と き は 手 前 か ら 取 る よ う に し て い る	外 食 時 に 食 べ 残 し た も の は 、 持 ち 帰 り を し て い る	家 庭 で 使 わ な い 食 品 を フ ード バ ン ク ・ 子 ど も 食 堂 等 へ 寄 付 し て い る	そ の 他
男性	702	88.0	63.5	43.7	35.2	25.4	11.5	1.4	3.6
女性	762	86.2	60.6	51.7	42.4	24.0	11.5	1.8	2.9
10代	43	83.7	83.7	23.3	34.9	34.9	18.6	0.0	2.3
20代	127	85.8	73.2	37.0	34.6	38.6	10.2	1.6	3.1
30代	170	83.5	66.5	46.5	28.8	34.7	12.9	3.5	5.9
40代	194	87.6	69.6	46.4	36.1	32.5	8.2	0.5	3.6
50代	229	90.4	65.9	42.4	41.0	24.9	10.9	0.4	3.9
60代	309	89.6	65.4	52.4	42.7	20.7	9.1	1.6	1.6
70代以上	413	85.5	46.5	54.7	41.6	13.6	13.6	2.2	2.9
渋川地区	702	86.8	63.4	48.4	38.6	25.4	10.1	1.7	2.3
伊香保地区	82	80.5	57.3	50.0	40.2	32.9	14.6	1.2	3.7
小野上地区	79	92.4	63.3	45.6	32.9	25.3	15.2	0.0	6.3
子持地区	233	90.6	62.2	45.1	42.1	23.6	11.6	0.9	4.3
赤城地区	189	84.1	59.3	44.4	36.5	21.7	12.7	3.7	4.2
北橘地区	200	87.0	61.0	53.0	39.5	23.0	11.5	1.0	3.5

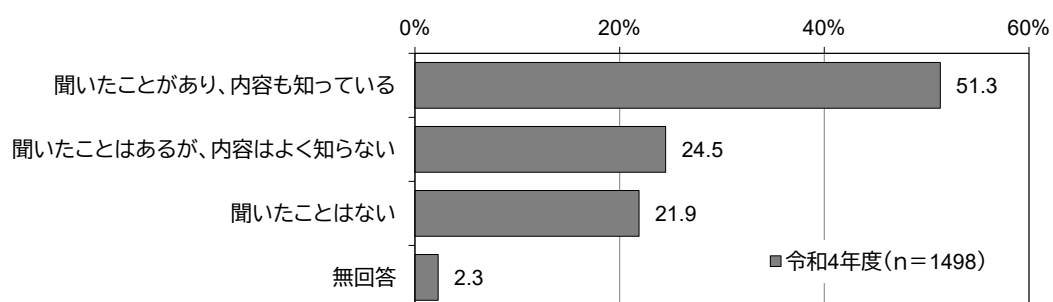
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

9 ヤングケアラーについて

問13 ヤングケアラーの認知度

あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。
(1つ選択)

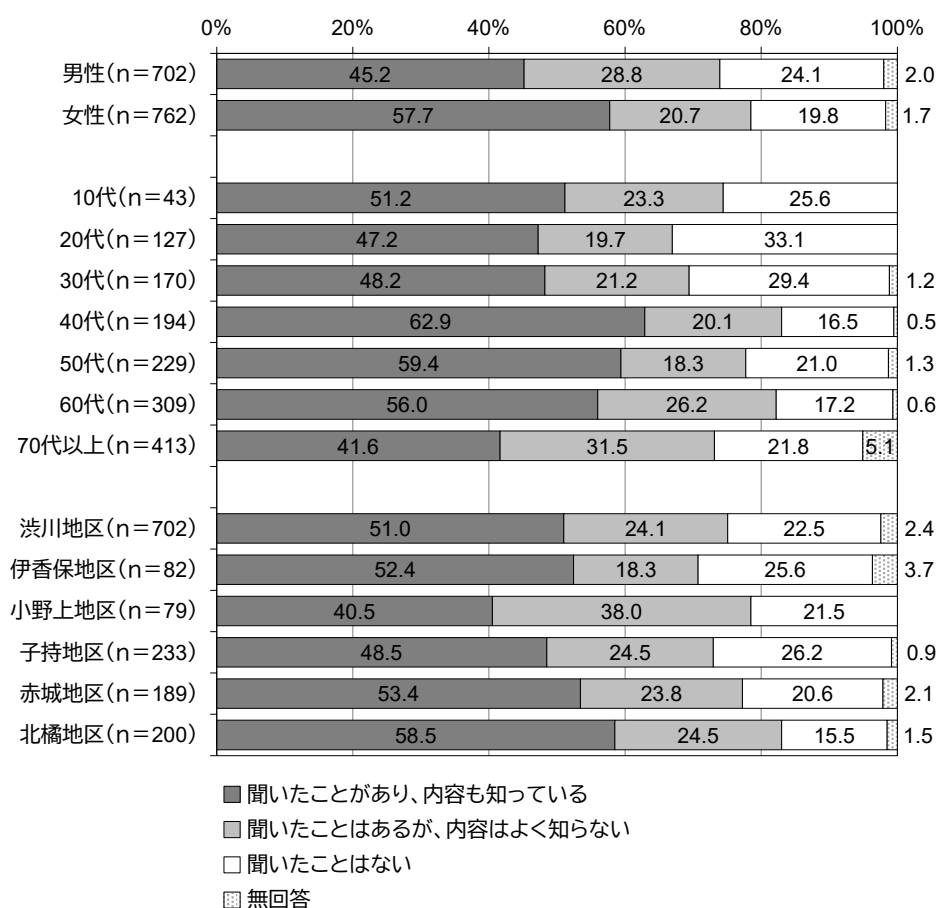
「聞いたことがあります、内容も知っている」(51.3%)が5割以上で最も高く、次いで高い「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」(24.5%)との合計値『聞いたことがある』(75.8%)は7割以上となっています。一方、「聞いたことはない」(21.9%)は2割以上となっています。



属性別に見ると、「聞いたことがあり、内容も知っている」は女性（57.7%）が男性（45.2%）より高く、合計値『聞いたことがある』も女性（78.4%）が男性（74.0%）より若干高くなっています。

年代別では、40代は「聞いたことがあり、内容も知っている」（62.9%）が6割以上で比較的高く、合計値『聞いたことがある』は40代（83.0%）、60代（82.2%）が8割以上で比較的高い一方、20代（66.9%）、30代（69.4%）は7割未満で比較的低くなっています。また、20代は「聞いたことはない」（33.1%）が3割以上で比較的高くなっています。

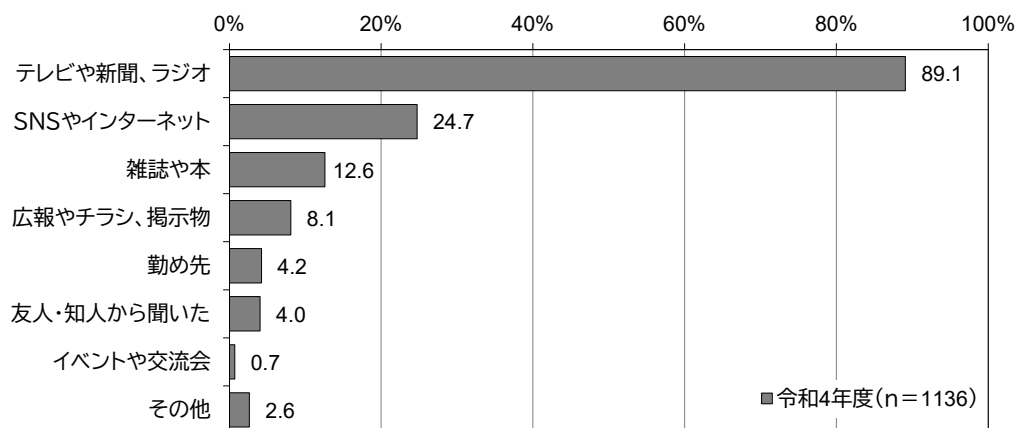
地区別では、小野上地区は「聞いたことがあり、内容も知っている」（40.5%）が4割以上で比較的低い一方、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」（38.0%）が約4割で比較的高くなっています。合計値『聞いたことがある』は北橘地区（83.0%）が8割以上で比較的高くなっています。



問14 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか

あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(1つ選択・「問13 ヤングケアラーの認知度」で、「聞いたことがあり、内容も知っている」「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」を選択した場合)

「テレビや新聞、ラジオ」(89.1%)が約9割で特に高く、次いで「SNSやインターネット」(24.7%)が2割以上となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「テレビや新聞、ラジオ」が最も高く、年代別では70代以上(93.0%)を除き、高い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

次いで70代以上を除き「SNSやインターネット」、70代以上は「雑誌や本」(13.9%)が高くなっています。

(%)	n	テレビや新聞、ラジオ	SNSやインターネット	雑誌や本	広報やチラシ、掲示物	勤め先	友人・知人から聞いた	イベントや交流会	その他
男性	519	89.4	23.7	13.7	9.2	3.7	3.5	0.6	2.5
女性	598	89.0	25.6	11.7	7.2	4.8	4.5	0.7	2.7
10代	32	56.3	34.4	9.4	3.1	0.0	0.0	0.0	21.9
20代	85	69.4	56.5	4.7	5.9	7.1	3.5	0.0	9.4
30代	118	82.2	36.4	11.0	2.5	8.5	1.7	2.5	1.7
40代	161	87.6	38.5	8.1	1.2	4.3	3.7	0.0	1.2
50代	178	92.7	28.7	17.4	7.9	10.7	3.9	0.0	1.1
60代	254	96.5	18.1	14.6	11.0	2.4	1.6	1.2	0.8
70代以上	302	93.0	6.3	13.9	12.9	0.0	7.9	0.7	2.3
渋川地区	527	89.6	23.3	13.3	8.5	4.4	4.2	0.4	3.0
伊香保地区	58	91.4	20.7	10.3	6.9	1.7	1.7	0.0	5.2
小野上地区	62	91.9	21.0	9.7	8.1	4.8	8.1	0.0	0.0
子持地区	170	85.9	27.6	14.1	7.1	5.3	5.9	1.2	1.8
赤城地区	146	90.4	25.3	10.3	8.9	2.7	3.4	1.4	4.1
北橘地区	166	88.0	28.3	13.3	7.8	4.8	1.8	1.2	1.2

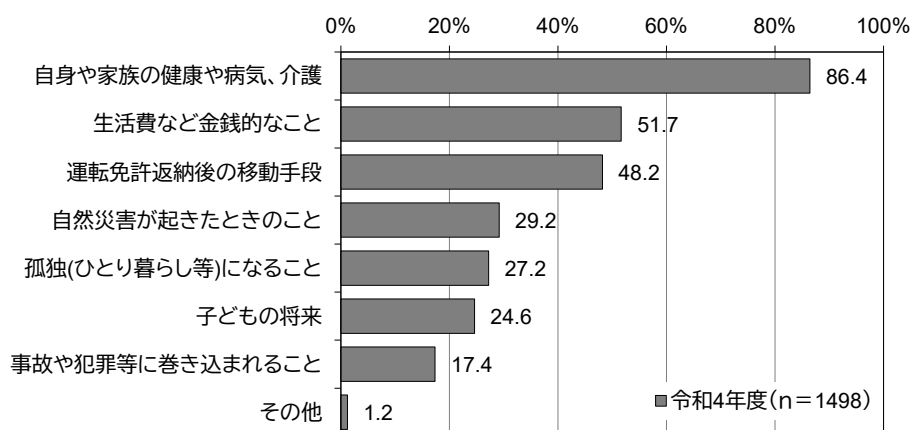
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

10 介護について

問15 自身や家族の将来の不安や心配事

あなたは、自身や家族の将来を考えたとき、どのような不安や心配事がありますか。
(3つ選択)

「自身や家族の健康や病気、介護」(86.4%)が8割以上で特に高く、次いで「生活費など金銭的なこと」(51.7%)、「運転免許返納後の移動手段」(48.2%)が約5割となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「自身や家族の健康や病気、介護」が最も高く、次いで「生活費など金銭的なこと」や「運転免許返納後の移動手段」が高くなっています。

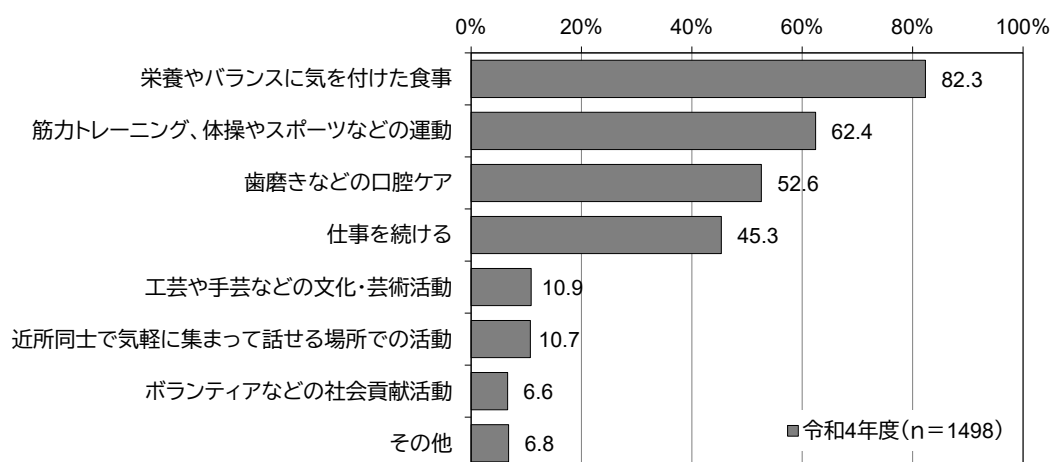
(%)	n	自身や家族の健康や病気、介護	生活費など金銭的なこと	運転免許返納後の移動手段	自然災害が起きたときのこと	孤独(ひとり暮らし等)になること	子どもの将来	事故や犯罪等に巻き込まれること	その他
男性	702	85.9	52.6	50.3	24.6	29.3	23.6	17.0	1.3
女性	762	87.9	50.9	46.2	33.6	25.3	25.9	17.8	1.2
10代	43	83.7	62.8	34.9	41.9	25.6	7.0	30.2	2.3
20代	127	93.7	66.9	38.6	23.6	22.0	18.9	22.0	2.4
30代	170	86.5	66.5	32.9	27.1	22.9	40.6	16.5	1.2
40代	194	89.2	63.9	40.2	29.4	18.6	39.7	11.3	0.5
50代	229	90.0	55.5	50.2	21.4	28.8	29.3	16.2	0.4
60代	309	90.0	50.8	53.4	27.8	33.7	21.7	14.9	1.9
70代以上	413	80.1	33.9	58.1	35.4	29.3	14.5	20.3	1.0
渋川地区	702	86.8	52.1	43.4	28.3	29.3	24.8	19.7	0.7
伊香保地区	82	86.6	53.7	54.9	30.5	30.5	17.1	15.9	1.2
小野上地区	79	91.1	45.6	55.7	27.8	38.0	19.0	13.9	1.3
子持地区	233	87.1	53.2	46.4	31.8	21.0	29.2	18.5	2.1
赤城地区	189	85.2	43.9	57.1	30.2	26.5	25.9	15.3	2.1
北橋地区	200	87.0	58.0	54.5	29.0	23.0	24.5	12.0	1.0

※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問16 介護予防で取り組んでいること

あなたは、今後介護を必要とする状態にならないために（健康状態が悪化しないための）予防としてどのようなことに取り組んでいますか。（3つ選択）

「栄養やバランスに気を付けた食事」（82.3%）が8割以上で最も高く、次いで「筋力トレーニング、体操やスポーツなどの運動」（62.4%）が6割以上となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「栄養やバランスに気を付けた食事」が最も高く、次いで小野上地区、子持地区を除き「筋力トレーニング、体操やスポーツなどの運動」、小野上地区は「仕事を続ける」（53.2%）、子持地区は「歯磨きなどの口腔ケア」（61.8%）が高くなっています（10代は「栄養やバランスに気を付けた食事」「筋力トレーニング、体操やスポーツなどの運動」が76.7%で同値）。

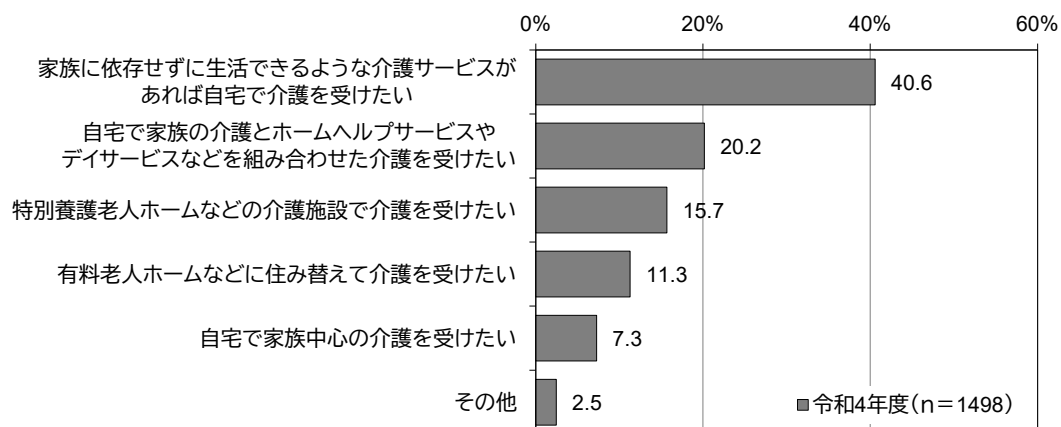
(%)	n	栄養やバランスに気を付けた食事	筋力トレーニング、体操やスポーツなどの運動	歯磨きなどの口腔ケア	仕事を続ける	工芸や手芸などの文化・芸術活動	近所同士で気軽に集まって話せる場所での活動	ボランティアなどの社会貢献活動	その他
男性	702	81.3	67.0	48.3	46.2	8.7	10.8	8.7	6.4
女性	762	83.7	58.9	57.1	45.0	13.0	10.5	4.7	7.0
10代	43	76.7	76.7	58.1	30.2	18.6	9.3	9.3	9.3
20代	127	77.2	71.7	59.8	50.4	7.1	6.3	4.7	5.5
30代	170	79.4	65.3	57.6	58.2	10.6	4.7	5.3	7.6
40代	194	85.1	58.2	53.1	54.6	5.2	7.2	4.1	10.3
50代	229	81.7	61.6	54.6	60.3	12.2	5.2	2.6	5.7
60代	309	86.1	62.1	52.4	50.2	12.9	11.0	8.1	4.9
70代以上	413	82.6	60.3	47.2	24.9	11.9	19.6	9.7	7.0
澁川地区	702	81.8	65.5	54.1	42.6	11.3	9.7	6.3	7.1
伊香保地区	82	84.1	58.5	52.4	42.7	13.4	7.3	9.8	4.9
小野上地区	79	84.8	48.1	43.0	53.2	17.7	12.7	11.4	7.6
子持地区	233	84.1	60.9	61.8	48.1	9.0	9.9	5.6	4.7
赤城地区	189	85.2	63.0	42.9	43.4	9.5	17.5	6.9	6.9
北橘地区	200	79.5	62.0	52.0	53.5	9.5	10.5	6.0	8.5

※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問17 どのように介護を受けることを望むか

あなたは、今後介護を必要とする状態になった場合、どのように介護を受けることを望みますか。(1つ選択)

「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(40.6%)が4割以上で最も高く、次いで「自宅で家族の介護とホームヘルプサービスやデイサービスなどを組み合わせた介護を受けたい」(20.2%)が2割以上となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が最も高く、次いで「自宅で家族の介護とホームヘルプサービスやデイサービスなどを組み合わせた介護を受けたい」や「特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けたい」が高くなっています。

(%)	n	家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	自宅で家族の介護とホームヘルプサービスやデイサービスなどを組み合わせた介護を受けたい	特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けたい	有料老人ホームなどに住み替えて介護を受けたい	自宅で家族中心の介護を受けたい	その他
男性	702	37.6	23.1	14.7	10.3	10.1	2.0
女性	762	43.0	18.0	17.1	12.1	4.9	2.9
10代	43	39.5	20.9	4.7	16.3	14.0	2.3
20代	127	31.5	25.2	10.2	19.7	7.9	4.7
30代	170	42.4	22.4	14.1	11.2	7.6	2.4
40代	194	39.2	17.0	21.1	14.4	5.2	3.1
50代	229	44.1	16.2	18.3	9.6	7.4	3.1
60代	309	45.3	16.8	17.8	12.6	4.5	1.9
70代以上	413	38.3	24.2	14.0	6.5	9.4	1.5
渋川地区	702	41.3	20.9	15.7	10.7	7.4	2.1
伊香保地区	82	41.5	22.0	12.2	14.6	4.9	2.4
小野上地区	79	30.4	20.3	24.1	11.4	11.4	0.0
子持地区	233	43.3	18.0	13.7	12.4	6.9	3.4
赤城地区	189	37.6	20.6	16.4	11.6	7.4	2.1
北橘地区	200	42.0	20.0	16.0	10.5	7.0	3.5

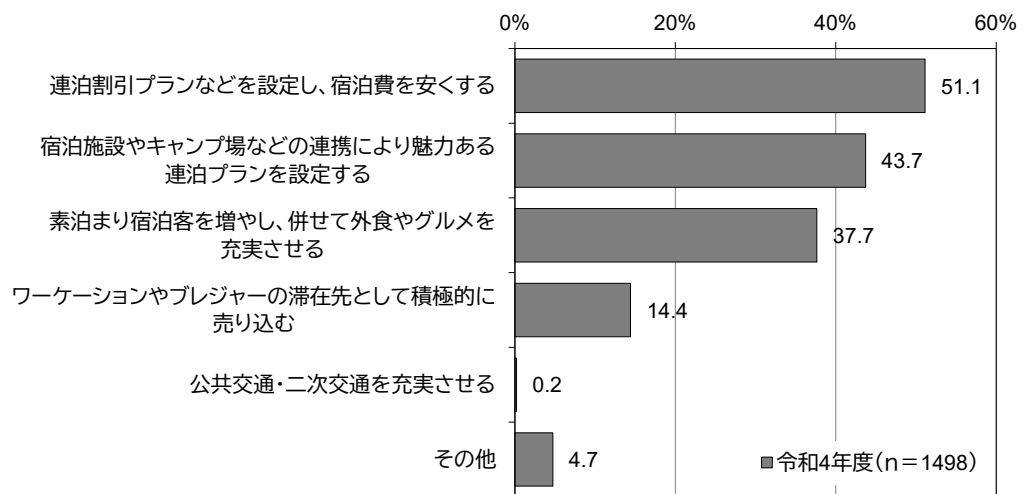
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

1 1 観光について

問18 観光客の長期滞在に必要なこと

あなたは、観光客に市内で長期滞在してもらうには、何が重要だと思いますか。
(2つ選択)

「連泊割引プランなどを設定し、宿泊費を安くする」(51.1%)が5割以上で最も高く、次いで「宿泊施設やキャンプ場などの連携により魅力ある連泊プランを設定する」(43.7%)が4割以上となっています。



属性別に見ると、20代、伊香保地区を除き、いずれの属性も「連泊割引プランなどを設定し、宿泊費を安くする」「宿泊施設やキャンプ場などの連携により魅力ある連泊プランを設定する」が上位2項目となっています。20代は「宿泊施設やキャンプ場などの連携により魅力ある連泊プランを設定する」(51.2%)、伊香保地区は「連泊割引プランなどを設定し、宿泊費を安くする」(53.7%)が最も高く、次いでいずれも「素泊まり宿泊客を増やし、併せて夕食やグルメを充実させる」(20代43.3%、伊香保地区45.1%)が高くなっています。

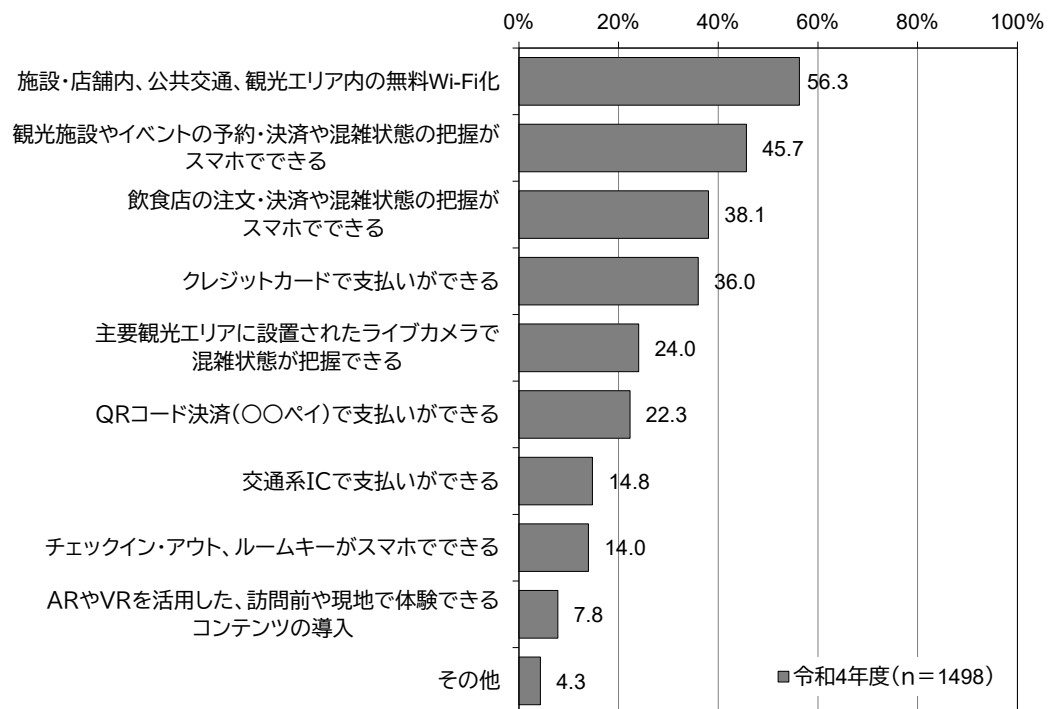
(%)	n	連泊割引プランなどを設定し、 宿泊費を安くする	宿泊施設やキャンプ場などの 連携により魅力ある連泊プランを 設定する	素泊まり宿泊客を増やし、 併せて夕食やグルメを充実させる	ワーケーションやブレイジャーの 滞在先として積極的に売り込む	公共交通・二次交通を充実させる	その他
男性	702	49.3	44.0	39.5	13.5	0.1	5.6
女性	762	53.7	43.7	36.5	15.4	0.3	4.1
10代	43	62.8	39.5	30.2	18.6	2.3	7.0
20代	127	41.7	51.2	43.3	15.7	0.8	7.9
30代	170	47.6	51.2	36.5	13.5	0.0	5.3
40代	194	46.4	46.9	42.3	19.1	0.0	6.2
50代	229	52.0	45.9	43.2	12.2	0.4	3.9
60代	309	52.4	45.3	34.3	18.1	0.0	3.6
70代以上	413	55.7	35.8	35.4	10.7	0.0	3.9
渋川地区	702	50.0	44.3	39.6	14.0	0.3	4.6
伊香保地区	82	53.7	36.6	45.1	11.0	0.0	4.9
小野上地区	79	60.8	44.3	34.2	13.9	0.0	5.1
子持地区	233	50.2	47.2	34.3	16.3	0.4	6.4
赤城地区	189	51.9	41.3	33.3	18.0	0.0	4.2
北橘地区	200	53.0	44.0	39.5	13.0	0.0	3.5

※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問19 観光地・観光施設に望むデジタル化

あなたは、観光地・観光施設にどのようなデジタル化を望みますか。(3つ選択)

「施設・店舗内、公共交通、観光エリア内の無料 Wi-Fi 化」(56.3%) が 5 割以上で最も高く、次いで「観光施設やイベントの予約・決済や混雑状態の把握がスマホでできる」(45.7%) が 4 割以上となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「施設・店舗内、公共交通、観光エリア内の無料 Wi-Fi 化」が最も高くなっていますが、その中で 70 代以上（44.3%）は 4 割以上で比較的低下しています（小野上地区は「施設・店舗内、公共交通、観光エリア内の無料 Wi-Fi 化」「飲食店の注文・決済や混雑状態の把握がスマホでできる」が 48.1%で同値）。

次いで高い項目は属性によって異なり、その中でも 40 代、50 代は「観光施設やイベントの予約・決済や混雑状態の把握がスマホでできる」（40 代 52.6%、50 代 55.0%）、10 代は「QRコード決済（〇〇ペイ）で支払いができる」（55.8%）が 5 割以上で比較的高くなっています。

(%)	n	施設・店舗内、公共交通、観光エリア内の無料 Wi-Fi 化	観光施設やイベントの予約・決済や混雑状態の把握がスマホでできる	飲食店の注文・決済や混雑状態の把握がスマホでできる	クレジットカードで支払いができる	主要観光エリアに設置されたライブカメラで混雑状態が把握できる	QRコード決済（〇〇ペイ）で支払いができる	交通系 IC で支払いができる	チエックイン・アウト、ルームキーがスマホでできる	AR や VR を活用した、訪問前や現地で体験できるコンテンツの導入	その他
男性	702	54.7	43.7	36.5	37.9	24.6	23.1	16.2	13.1	8.4	4.3
女性	762	58.4	47.9	40.0	34.8	24.3	21.8	13.4	14.7	7.5	4.5
10 代	43	58.1	39.5	34.9	20.9	11.6	55.8	27.9	27.9	14.0	2.3
20 代	127	55.9	43.3	44.1	44.1	7.1	37.8	23.6	23.6	5.5	1.6
30 代	170	58.2	45.9	46.5	41.8	20.0	34.1	16.5	18.2	5.3	4.7
40 代	194	66.5	52.6	41.8	37.6	18.0	31.4	15.5	16.0	9.3	3.1
50 代	229	61.6	55.0	38.0	37.1	28.8	24.0	13.5	11.4	8.7	4.8
60 代	309	61.8	49.2	38.8	34.6	33.3	18.8	12.0	11.7	10.0	2.9
70 代以上	413	44.3	36.3	31.5	32.9	26.2	7.0	12.6	10.4	6.1	6.5
渋川地区	702	58.3	46.9	40.0	34.5	22.8	22.4	14.5	13.2	9.4	4.3
伊香保地区	82	63.4	46.3	25.6	32.9	20.7	28.0	18.3	9.8	7.3	2.4
小野上地区	79	48.1	40.5	48.1	41.8	19.0	13.9	10.1	20.3	3.8	3.8
子持地区	233	54.1	44.2	37.8	41.2	24.5	21.5	15.5	12.4	10.3	3.9
赤城地区	189	52.9	43.9	34.4	34.9	27.0	22.8	14.3	12.7	5.3	4.8
北橘地区	200	56.5	47.5	37.5	37.5	29.0	24.5	16.5	19.5	3.5	5.5

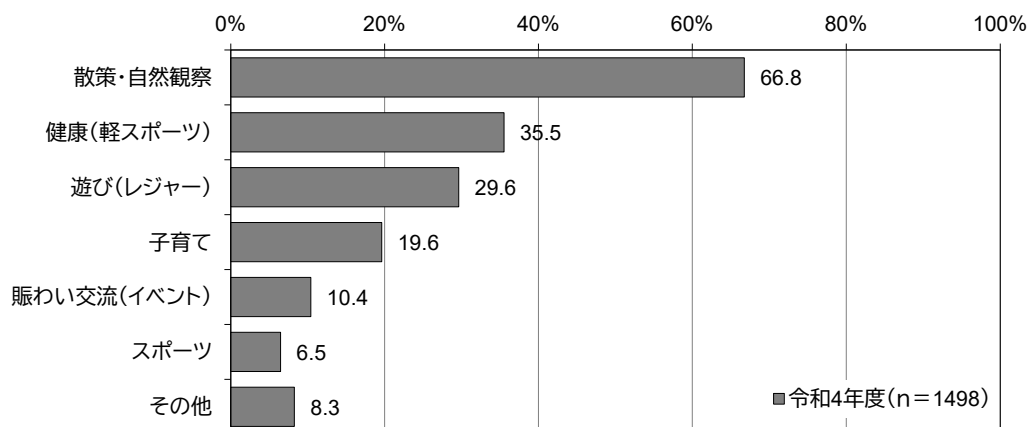
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

12 都市計画について

問20 公園の主な利用目的

あなたは、主にどのような目的で公園を利用しますか。(2つ選択)

「散策・自然観察」(66.8%)が約7割で特に高く、次いで「健康(軽スポーツ)」(35.5%)が3割以上となっています。



属性別に見ると、10代、30代を除き、いずれの属性も「散策・自然観察」が最も高く、10代は「遊び(レジャー)」(60.5%)が6割以上、30代は「子育て」(54.7%)が5割以上で最も高くなっています。

次いで多くの属性で「健康(軽スポーツ)」が高い中、女性は「健康(軽スポーツ)」(31.6%)と「遊び(レジャー)」(31.8%)が同程度、20・30・40代は「遊び(レジャー)」、10代は「散策・自然観察」(51.2%)が高くなっています。

(%)	n	散策・自然観察	健康(軽スポーツ)	遊び(レジャー)	子育て	賑わい交流(イベント)	スポーツ	その他
男性	702	65.7	39.7	27.6	15.5	11.5	10.7	7.7
女性	762	68.4	31.6	31.8	23.8	9.4	2.9	8.9
10代	43	51.2	30.2	60.5	0.0	9.3	23.3	14.0
20代	127	67.7	23.6	45.7	22.8	6.3	11.0	7.1
30代	170	40.6	19.4	54.1	54.7	5.9	5.9	7.6
40代	194	58.8	27.3	36.6	35.6	8.2	8.8	9.8
50代	229	70.7	33.6	27.1	16.6	10.9	6.1	11.4
60代	309	79.9	41.7	25.6	13.3	10.4	3.9	6.8
70代以上	413	71.9	47.2	12.8	5.3	14.5	4.8	6.8
渋川地区	702	69.1	32.8	29.1	22.1	11.4	6.7	8.5
伊香保地区	82	69.5	34.1	30.5	14.6	11.0	11.0	7.3
小野上地区	79	69.6	29.1	26.6	10.1	21.5	3.8	15.2
子持地区	233	59.2	37.3	33.5	21.0	11.2	8.6	5.2
赤城地区	189	64.6	41.3	29.6	17.5	4.8	2.6	10.1
北橋地区	200	70.5	41.5	28.0	18.0	7.5	6.0	7.0

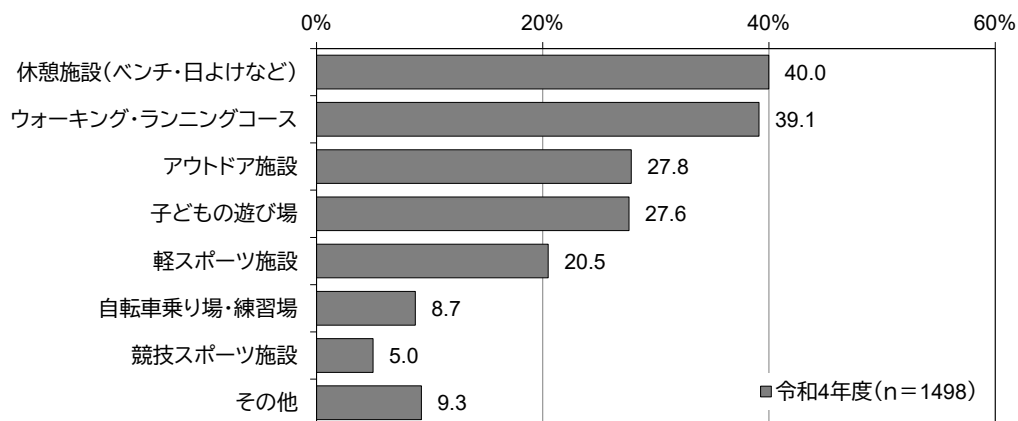
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問21 中村緑地公園で利用したい施設

中村緑地公園（河川敷）についてお伺いします。

あなたは、中村緑地公園にどのような施設があれば利用したいですか。（2つ選択）

「休憩施設（ベンチ・日よけなど）」（40.0%）、「ウォーキング・ランニングコース」（39.1%）が約4割で同程度に高く、次いで「アウトドア施設」（27.8%）、「子どもの遊び場」（27.6%）が約3割となっています。



属性別に見ると、10代、30代、40代を除き、いずれの属性も「休憩施設（ベンチ・日よけなど）」または「ウォーキング・ランニングコース」が最も高くなっています（20代は「休憩施設（ベンチ・日よけなど）」「アウトドア施設」が35.4%で同値、小野上地区は「ウォーキング・ランニングコース」「アウトドア施設」が36.7%で同値）。

10代、40代は「アウトドア施設」（10代44.2%、30代41.2%）が4割以上、30代は「子どもの遊び場」（57.1%）が約6割で最も高くなっています。

	(%)	n	休憩施設 (ベンチ・日 よけなど)	ウォーキン グ・ランニ ングコース	アウトド ア施設	子どもの 遊び場	軽スポ ーツ 施設	自転 車乗 り場 ・練 習場	競 技ス ポ ー ツ 施 設	そ の 他
男性		702	35.3	37.6	31.1	25.5	21.9	10.8	8.1	8.8
女性		762	45.1	41.5	25.2	29.7	19.0	6.7	2.4	9.6
10代		43	41.9	34.9	44.2	16.3	16.3	4.7	20.9	11.6
20代		127	35.4	32.3	35.4	32.3	26.8	7.1	5.5	10.2
30代		170	30.0	22.4	29.4	57.1	16.5	17.1	4.7	12.9
40代		194	29.4	36.1	41.2	34.5	21.6	12.4	6.7	9.8
50代		229	44.1	43.2	34.9	19.7	20.1	9.2	3.5	9.6
60代		309	44.3	47.2	26.2	26.2	20.4	6.8	3.9	9.1
70代以上		413	45.5	42.6	14.8	17.9	20.8	5.6	4.1	6.5
渋川地区		702	39.0	40.3	28.9	28.3	21.2	7.7	5.1	9.1
伊香保地区		82	40.2	46.3	23.2	23.2	22.0	8.5	7.3	11.0
小野上地区		79	34.2	36.7	36.7	19.0	17.7	10.1	3.8	12.7
子持地区		233	36.1	35.6	31.8	28.3	18.5	13.7	5.6	8.6
赤城地区		189	44.4	36.5	21.7	27.0	21.2	6.9	5.8	10.6
北橘地区		200	46.5	40.5	24.5	31.5	21.0	8.0	3.0	7.5

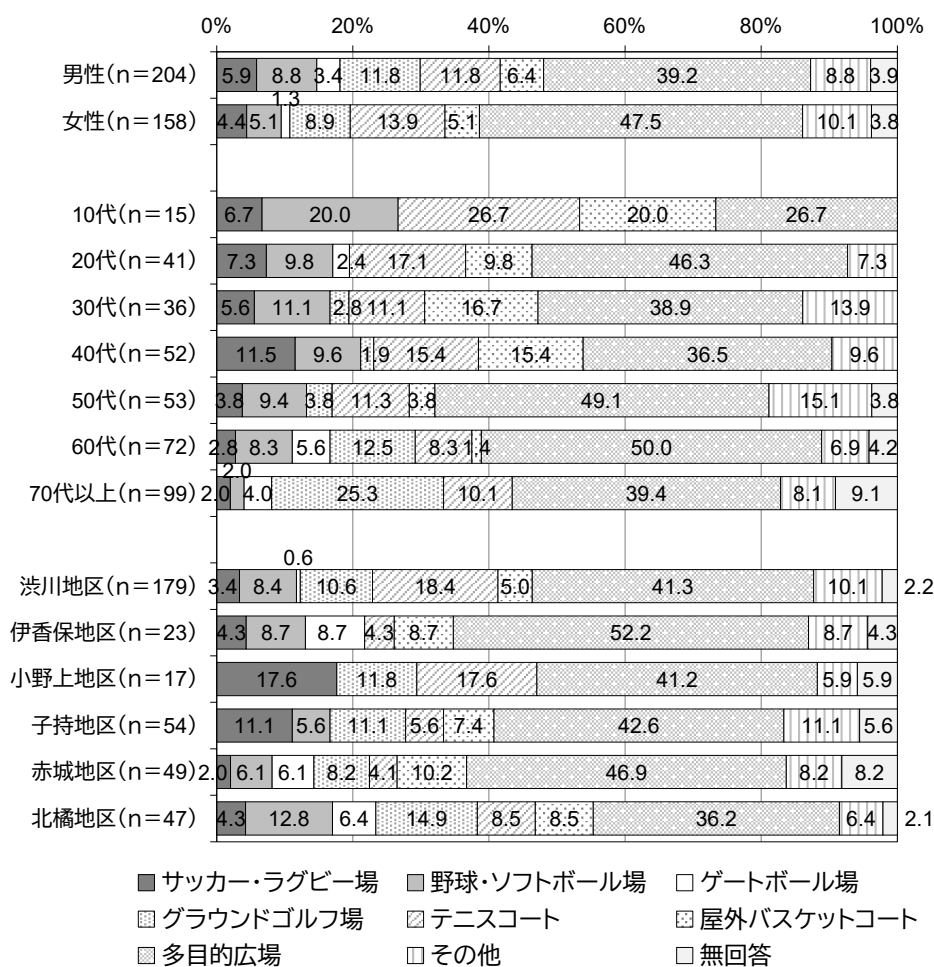
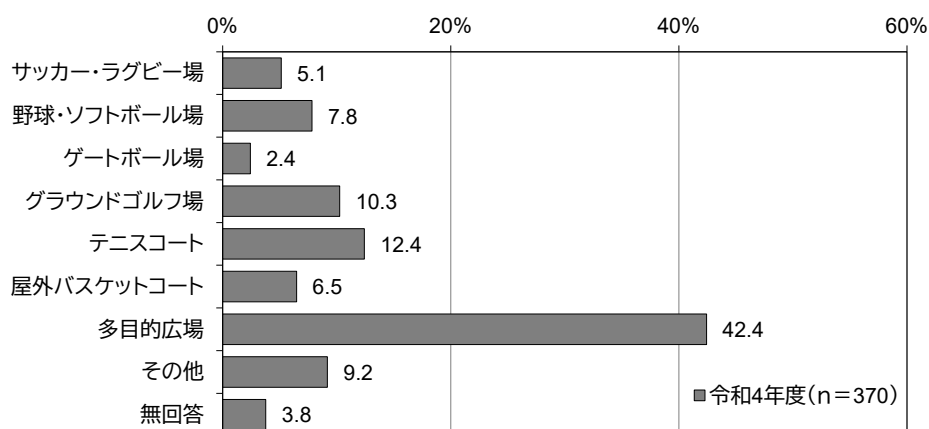
※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問22 中村緑地公園で利用したいスポーツ施設

あなたは、どのようなスポーツ施設を利用したいですか。(1つ選択・「問21 中村緑地公園で利用したい施設」で「軽スポーツ施設」「競技スポーツ施設」を選択した場合)

「多目的広場」(42.4%)が4割以上で特に高く、次いで「テニスコート」(12.4%)、「グラウンドゴルフ場」(10.3%)が1割以上となっています。

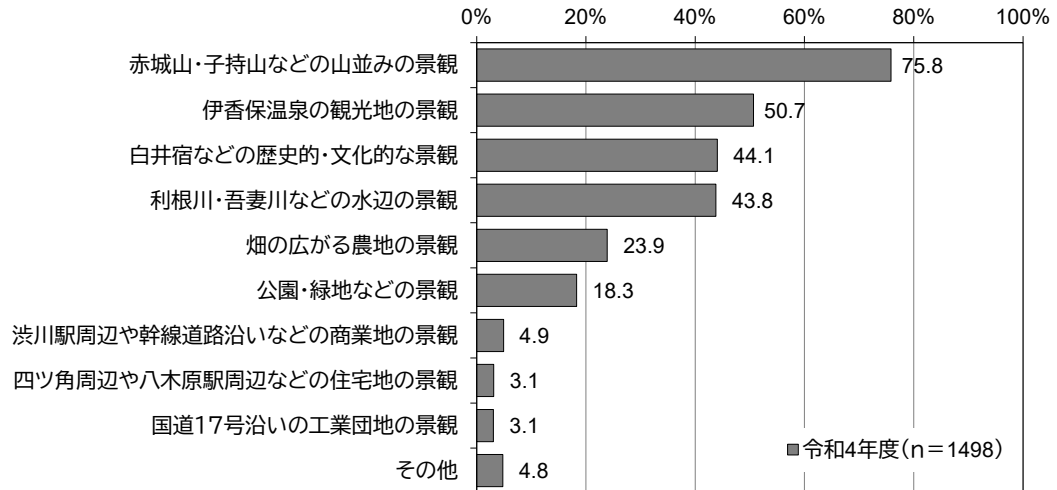
属性別に見ると、回答者が少ない属性があることに留意する必要がありますが、いずれの属性も「多目的広場」が最も高くなっています(10代26.7%は「テニスコート」と同値)。



問23 渋川市の好きな景観

あなたは、渋川市のどのような景観が好きですか。(全て選択)

「赤城山・子持山などの山並みの景観」(75.8%)が7割以上で最も高く、次いで「伊香保温泉の観光地の景観」(50.7%)が5割以上となっています。



属性別に見ると、20代、伊香保地区を除き、いずれの属性も「赤城山・子持山などの山並みの景観」が最も高く、年代別では10代、70代以上を除き、高い年代ほど高くなる傾向がうかがえます。

20代、伊香保地区は「伊香保温泉の観光地の景観」(20代 59.8%、伊香保地区 72.0%)が最も高く、その中でも伊香保地区は7割以上となっています。

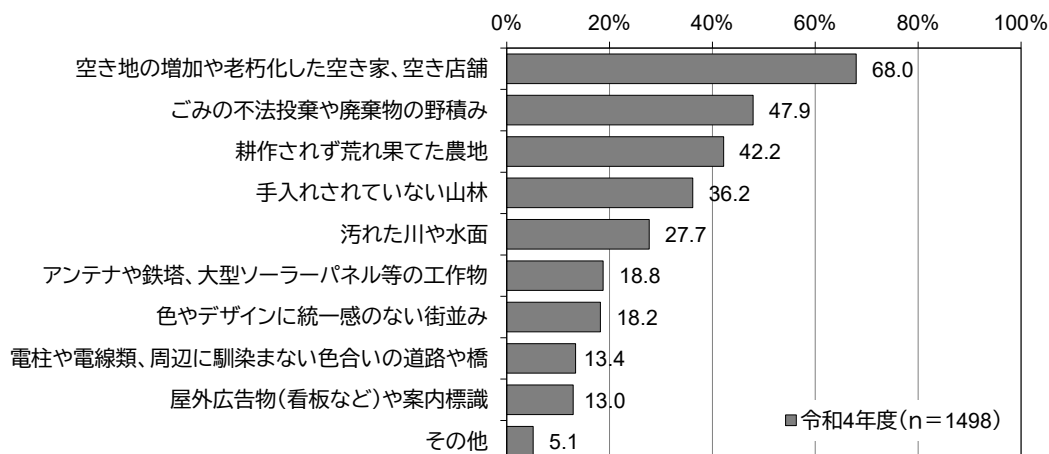
(%)	n	赤城山・子持山などの山並みの景観	伊香保温泉の観光地の景観	白井宿などの歴史的・文化的な景観	利根川・吾妻川などの水辺の景観	畑の広がる農地の景観	公園・緑地などの景観	道路沿いなどの商業地の景観	渋川駅周辺や幹線道路沿いなどの住宅地の景観	四ツ角周辺や八木原駅周辺の景観	国道17号沿いの工業団地の景観	その他
男性	702	77.5	44.9	39.0	43.7	22.6	16.1	6.6	3.7	4.0	4.4	
女性	762	75.2	56.2	49.1	44.8	25.6	20.6	3.5	2.5	2.2	5.0	
10代	43	62.8	55.8	20.9	51.2	23.3	27.9	16.3	4.7	9.3	9.3	
20代	127	59.1	59.8	33.1	37.8	30.7	18.9	5.5	4.7	2.4	7.1	
30代	170	68.8	58.2	37.1	43.5	26.5	15.9	7.6	4.1	2.9	5.9	
40代	194	70.6	53.6	43.3	47.4	20.6	14.4	4.6	3.1	3.1	8.8	
50代	229	76.4	49.8	42.4	48.0	23.6	14.8	3.1	1.7	2.2	3.9	
60代	309	85.1	51.1	48.9	46.9	24.6	17.5	2.9	1.3	2.3	1.9	
70代以上	413	81.4	43.8	51.1	39.0	22.5	22.8	5.3	4.4	3.9	4.1	
渋川地区	702	77.8	52.1	43.7	45.7	21.8	18.9	6.1	4.6	4.0	4.1	
伊香保地区	82	70.7	72.0	42.7	30.5	15.9	19.5	7.3	4.9	1.2	4.9	
小野上地区	79	63.3	40.5	38.0	44.3	20.3	12.7	3.8	0.0	1.3	6.3	
子持地区	233	81.5	51.1	59.7	40.3	27.0	15.9	3.0	2.6	2.1	4.7	
赤城地区	189	76.7	40.2	39.7	43.4	27.0	18.5	2.6	1.1	2.6	5.8	
北橋地区	200	72.0	51.5	35.5	48.5	31.0	20.0	4.5	1.5	3.0	6.0	

※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問24 渋川市の景観を損ねていると思うもの

あなたは、どのようなものが渋川市の景観を損ねていると思いますか。(全て選択)

「空き地の増加や老朽化した空き家、空き店舗」(68.0%)が約7割で最も高く、次いで「ごみの不法投棄や廃棄物の野積み」(47.9%)が約5割となっています。



属性別に見ると、いずれの属性も「空き地の増加や老朽化した空き家、空き店舗」が最も高く、その中でも伊香保地区(76.8%)は約8割と高くなっています。

次いで70代以上、伊香保地区、小野上地区、北橘地区を除き「ごみの不法投棄や廃棄物の野積み」が高く、70代以上、小野上地区、北橘地区は「耕作されず荒れ果てた農地」(70代以上53.5%、小野上地区53.2%、北橘地区51.0%)が5割以上、伊香保地区は「手入れされていない山林」(42.7%)が4割以上となっています。

(%)	n	空き家の増加や老朽化した空き家、空き店舗	ごみの不法投棄や廃棄物の野積み	耕作されず荒れ果てた農地	手入れされていない山林	汚れた川や水面	アンテナや鉄塔、大型ソーラーパネル等の工作物	色やデザインに統一感のない街並み	電柱や電線類、周辺に馴染まない色合いの道路や橋	屋外広告物(看板など)や案内標識	その他
男性	702	63.4	48.6	44.0	39.0	29.3	19.7	17.8	15.5	14.0	5.0
女性	762	73.4	48.3	40.9	34.0	26.5	18.2	18.0	11.7	12.2	5.0
10代	43	60.5	48.8	25.6	23.3	39.5	23.3	30.2	14.0	11.6	0.0
20代	127	69.3	50.4	29.9	31.5	28.3	11.0	24.4	6.3	18.9	4.7
30代	170	70.0	50.6	33.5	31.8	34.7	13.5	23.5	15.3	10.6	7.1
40代	194	68.0	44.3	30.4	23.2	29.4	20.1	22.2	12.9	14.4	7.7
50代	229	67.2	45.0	38.9	35.8	25.3	21.4	14.4	10.5	12.7	6.6
60代	309	70.6	55.0	50.2	42.1	29.8	25.9	17.5	17.5	13.6	3.9
70代以上	413	66.6	45.0	53.5	43.6	22.8	15.5	14.0	14.0	11.6	3.9
渋川地区	702	69.4	45.9	36.6	30.9	31.6	19.2	19.5	15.0	15.4	5.3
伊香保地区	82	76.8	41.5	30.5	42.7	20.7	19.5	26.8	15.9	9.8	1.2
小野上地区	79	69.6	48.1	53.2	44.3	24.1	21.5	12.7	7.6	6.3	10.1
子持地区	233	62.2	47.2	44.2	33.0	22.7	18.9	15.0	12.0	11.2	5.6
赤城地区	189	63.5	62.4	54.0	49.2	25.9	20.6	18.0	10.1	10.1	4.8
北橘地区	200	71.0	46.5	51.0	42.5	26.5	15.0	17.0	14.5	13.0	3.5

※各属性で最も高い値を濃色、次いで高い値を淡色で表示

問25 住みやすいまちづくりのために力を入れたいこと

あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。(自由記入)

724人から意見をいただきました。これを現行の総合計画の6分野別に読み分けました。なお、複数の分野にまたがる内容についてはそれぞれの分野に整理、集計し、意見数は全1,016件となりました。

各分野に関する主な意見を以下に示します。なお、原則として原文のままとしています。

分野	意見数(件)
1 安全・安心、暮らし分野	133
2 健康、福祉、スポーツ分野	216
3 産業分野	158
4 都市基盤、自然環境分野	240
5 教育、文化分野	47
6 自治、協働、行財政分野	193
7 その他	29
合計	1,016

【1 安全・安心、暮らし分野】

- ・ 広報が聴き取りにくい。特に火災時の自動音声。
- ・ 防災はもちろん被災者や避難場所での細かい支援を毎年検討し、修正して、市民の不安を取り除いていく。
- ・ 犯罪の少ない安全なまちにしたいです。高齢者には定期的にサービスが行き届くサポートを行いたいです。犯罪防止のパトロールも丹念にしたいです。
- ・ まだまだ街灯が少なく、夜の散歩など危ないので、街灯を増やし、夜でも明るいまちを目指す。
- ・ 子ども達が安全に通学できる道路、スクールゾーンをつくる。今のままでは心配で、朝、下校時の送迎をしなくてはいけなく、仕事も制限しなくてはいけないため、金銭面が不安。通学路について市役所に相談に行っても「危ない道は他にもある」など親身になってくれず、今年で、もう6年生になってしまった。子どもが育てづらい場所は人が減っていくと思う。
- ・ 子育てしやすく、他から移住したいと思われる市にしたい。税金は安く、水道料も安く、災害時には、市がすぐ動き、力をかしてくれる市政としたい。
- ・ 市営住宅等、一部分のみに力を入れるのではなく、全ての市営住宅のリフォーム等をし、住宅に困らないよう、また母子家庭等が住みやすくして子育てがしやすい環境づくり。渋川市に住み、不便を感じないようなまちづくりをする。現実、他市町村へ転出者が多い。渋川市に住むメリットを増やす。
- ・ 古い空き家の解体。家主不明か、連絡できない場合は渋川市が取得する。
- ・ 伊香保町の水道料金が非常に高いです。何とかありませんか。税金、電気、ガス、水道、ガソリン代などを支払うと、残高がない。生活が苦しい。

【2 健康、福祉、スポーツ分野】

- ・子育てしやすい地域が人気と思う。子どもに優しい飲食店を増やしたり、遊び場（0才からでも遊べるような、お金のかからない）があると住民も増える。
- ・子どもの医療費無料、不妊治療の補助。
- ・高齢化が進む現在、老人が生きるよろこびを持てるような社会ができたらと思う。地域の中で老人や老人の世話をやく、目くばり、気配りができるようなシステムができればと思う。老人が若い人の世話になる社会では先が見えてしまう。
- ・障害者やお年よりの年金に力を入れたいと思います。
- ・高齢者・障害者・ひとり親世帯・生活困窮者等、様々な状況に置かれた市民が気軽に相談でき、それぞれの分野で充実したサービスを受けられるような体制の構築。
- ・障害者、ヤングケアラー等の取組に力を注いでやってほしい。
- ・もっとスポーツができる場所がほしい。バスケコートなどが1つもないので、無料じゃなくてもいいのでバスケットコートがいくつかほしい（バスケット人口が増えているから）。

【3 産業分野】

- ・日本は食料自給率が低いといわれています。一方、休耕の田畑が増えています。市町村で斡旋し、有効利用できないものでしょうか。
- ・大型商業施設をつくり、観光客を増やし、伊香保温泉をPRし、宿泊客を集め、経済を活性化させる。
- ・赤城山や子持山等の山々に囲まれ、さらに吾妻川、利根川等の河川が通り、かつ、白井宿等の歴史的な建物もあり、何よりも伊香保温泉までもありながら、それぞれを有機的に結合できていないのもったいないと思います。中途半端な観光地化は費用対効果が薄いため、どうせならば、観光都市「渋川」を目指したいと思います。
- ・若者が遠くへ働きに行かなくても地元（渋川市内）で働ける市づくり、つまり地場産業（魅力ある）がほしい。
- ・就職が難しい方達が定職につきやすくなるような支援策に力を入れたいです。

【4 都市基盤、自然環境分野】

- ・道路などの整備を積極的に行う。
- ・交通の便がとにかく悪い。車なしではどこにも行けないので、交通の便をよくすることを最優先したい。
- ・道路・交通機関を良くしなければ、人が他県から来ないし、移住・定住にもつながらないので、もっと力を入れるべきだと思う。特に電車の本数がなくて昔から不便。
- ・一部の地域に偏らない公平な交通対策。お年よりのためのバスの充実。渋川市内だけでなく旧町村に力を入れる。
- ・コンパクトシティを目指していく。
- ・子ども達が自由楽しく遊べる環境をつくりたい。室内で運動ができる所をつிரたい（大きい子どもでも遊べる）。公園などの駐車場が少ない所は駐車場を広くする（確保する）。公園のトイレをきれいにする（洋式トイレではない所もあるので、洋式トイレにする）。
- ・ごみ収集の見直し（特に燃えないごみ、資源ごみ）。回収日が少なすぎる。

【5 教育、文化分野】

- ・過疎地域の学校の統合を進めるとともに、新たに小中一貫校を新設し、特色ある地域教育と教育水準の向上を図る。
- ・塾に通えない子どもや外国籍の子ども、義務教育を十分に受けられていない人達への夜間を利用した教育機関や日中の居場所づくりに力を入れたい。学習することを望む人すべてにその機会を与える姿勢をもつこと。
- ・未来ある子ども達のためのまちづくりを考えていただきたい。渋川市も高校卒業まで医療費を無料にするのはもちろん、渋川市では、他にないこんな教育が受けられ、経験ができるというものを増やしてほしい（留学や課外活動等）。アウトドア&文化的にも渋川に住み続けたいと子どもに思ってもらえるよう。
- ・人数の少なくなった学校をたくさん維持するのではなく、一貫校をつくり、そこに子ども達を集める。できれば教育委員会と関係ない人が校長をやってほしい。その子ども達が住み続けたい渋川市をつくって行ってくれば良いと思う。
- ・文化財、文化遺産の保護。

【6 自治、協働、行財政分野】

- ・対話を重視しながら、様々な視点で渋川市のことを考えてみたい。合併したそれぞれの地区ごとの良さを最大限に引き出して、お互いに認め合いながら、協力し合いながら活性化をしていきたい。そして様々な年代の方々が、心地よく住んで生活できるまちづくりを考えたい。
- ・若い人にもたくさん意見を聞いてみる。そういう意見交換をする場をたくさんつくる。年の人がいろいろ考えてもいいものはできない。若い人も年の人も一緒に考えることが大切。
- ・様々な世代の交流の機会を設け、地域のつながりを強化することに力を入れたい。
- ・「つながる社会」をつくる。コロナ禍もあって地域が疎縁になっている。いつでもどこでも「つながる社会」助け合いのコミュニティをつくりたい。
- ・相手への思いやりの観点からの性教育、基本的人権としてのLGBTQ教育。
- ・市や市役所の職員だけでまちづくりはできないので、市民一体となって、より住みやすく、にぎわいある市にしていく。そのために、市民の方々にも協力してもらえる、協力したくなる体制づくりに力を入れたい。
- ・デジタル化にスムーズに移行できるようにしたい。
- ・デジタル化に対応できず、不安を抱えている高齢者がいることを理解していただければ幸いです。
- ・私の地区では、20代や30代の人達の市外への転出がとても多く、生活するのも不便なところ。吉岡町や榛東村の良いところを見習い、人口の減少をなくしたいです。

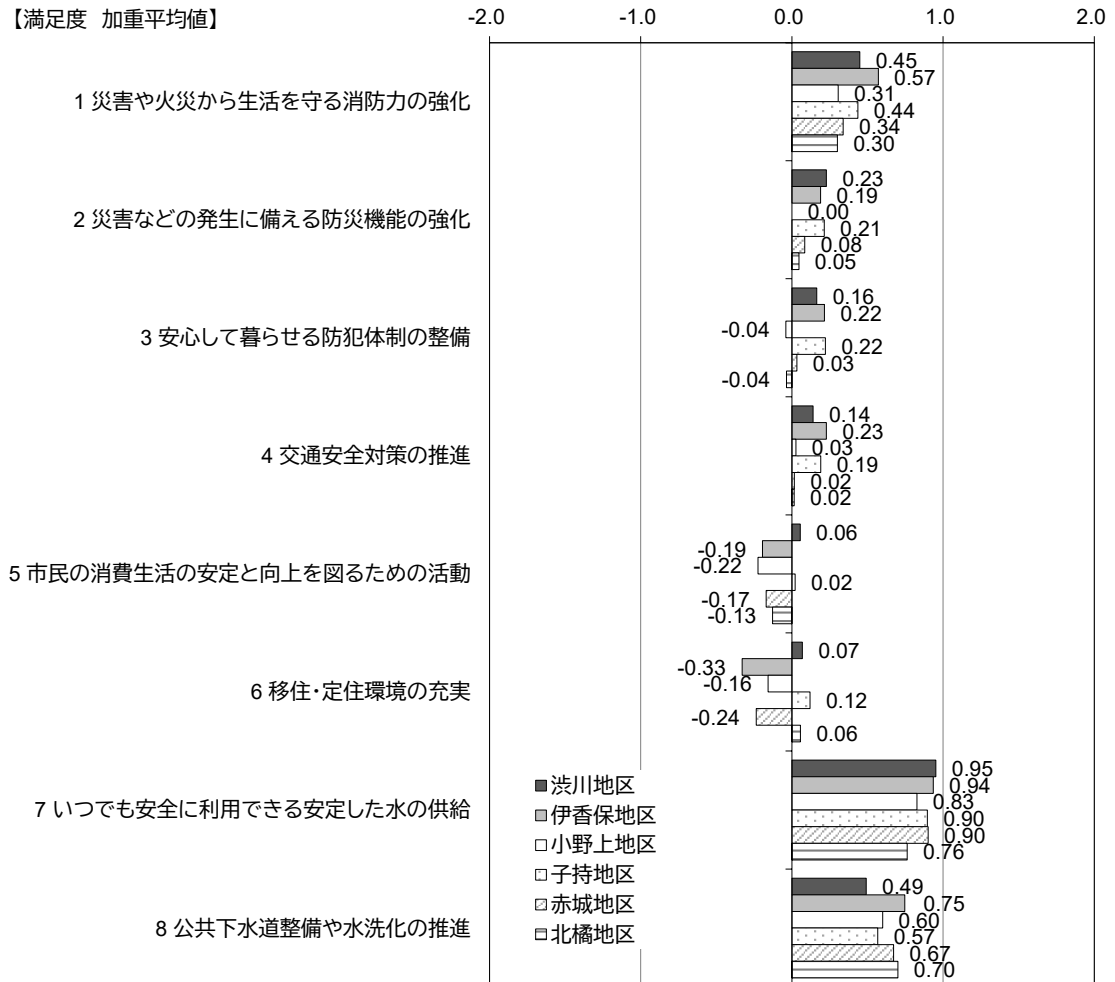
【7 その他】

- ・渋川市は住み良いまちです。この位で十分です。
- ・特に考えていない。考える余裕がありません。
- ・当たり前のことを、当たり前により抜く。

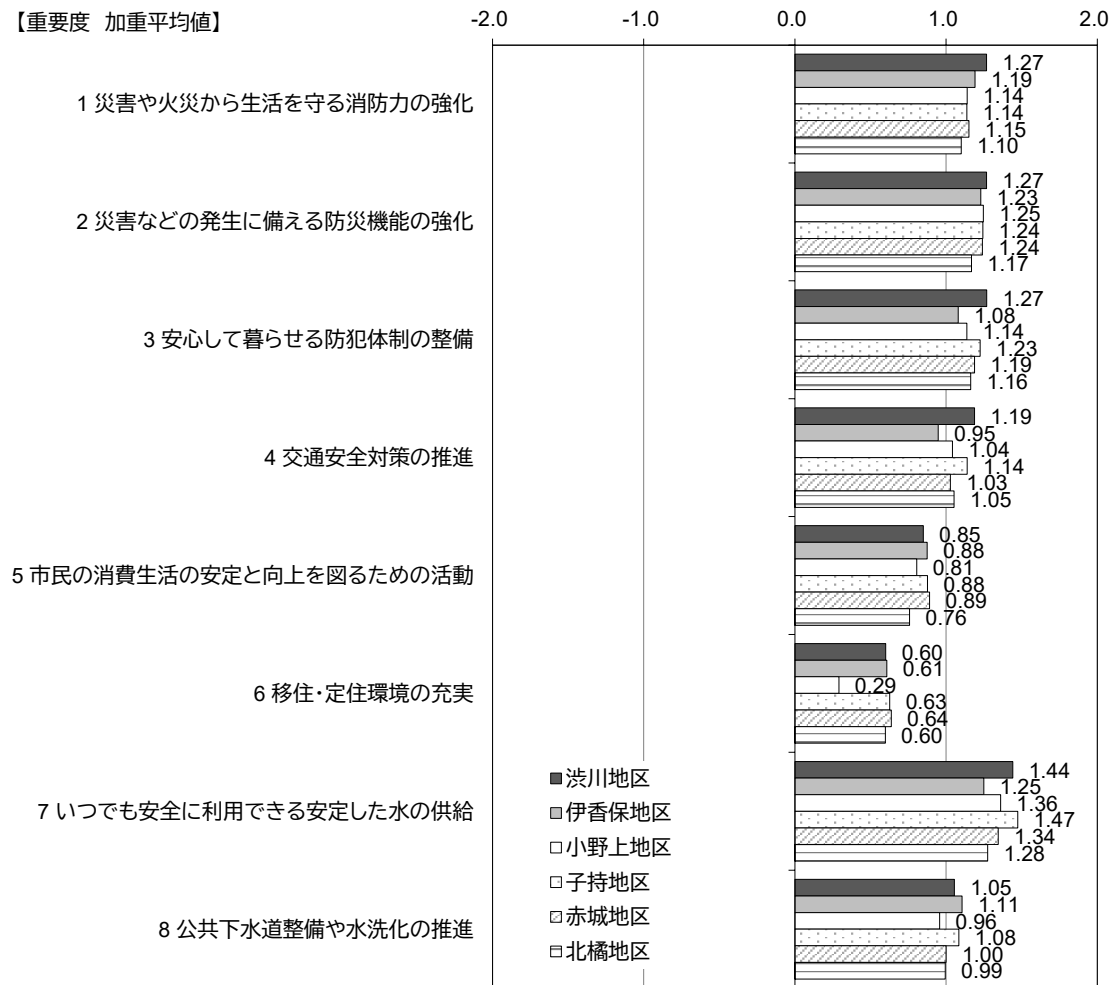
資料

1. 48項目の居住地区別満足度・重要度（加重平均値）

(1) 安全・安心、暮らし分野



【重要度 加重平均値】

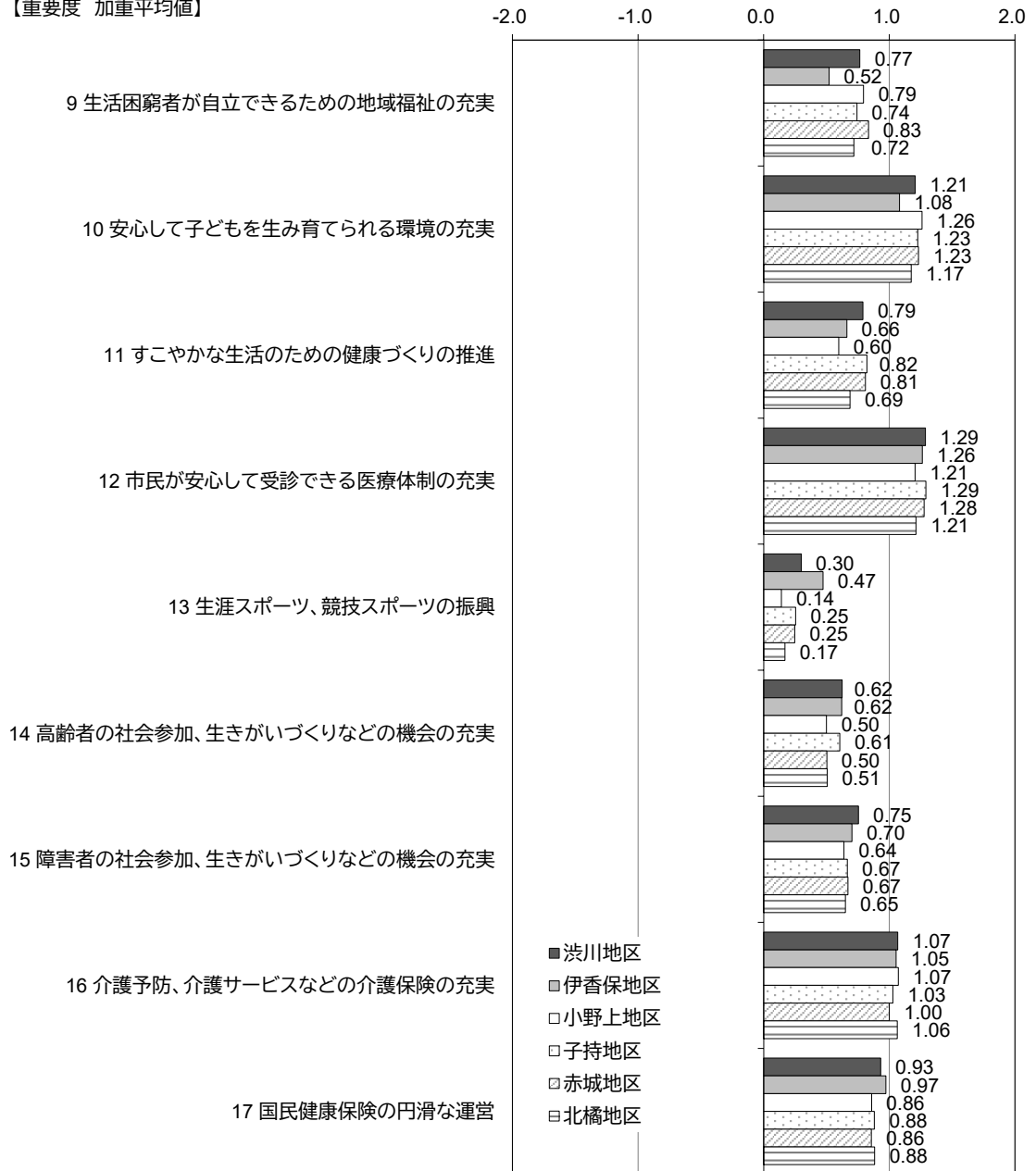


(2) 健康、福祉、スポーツ分野

【満足度 加重平均値】

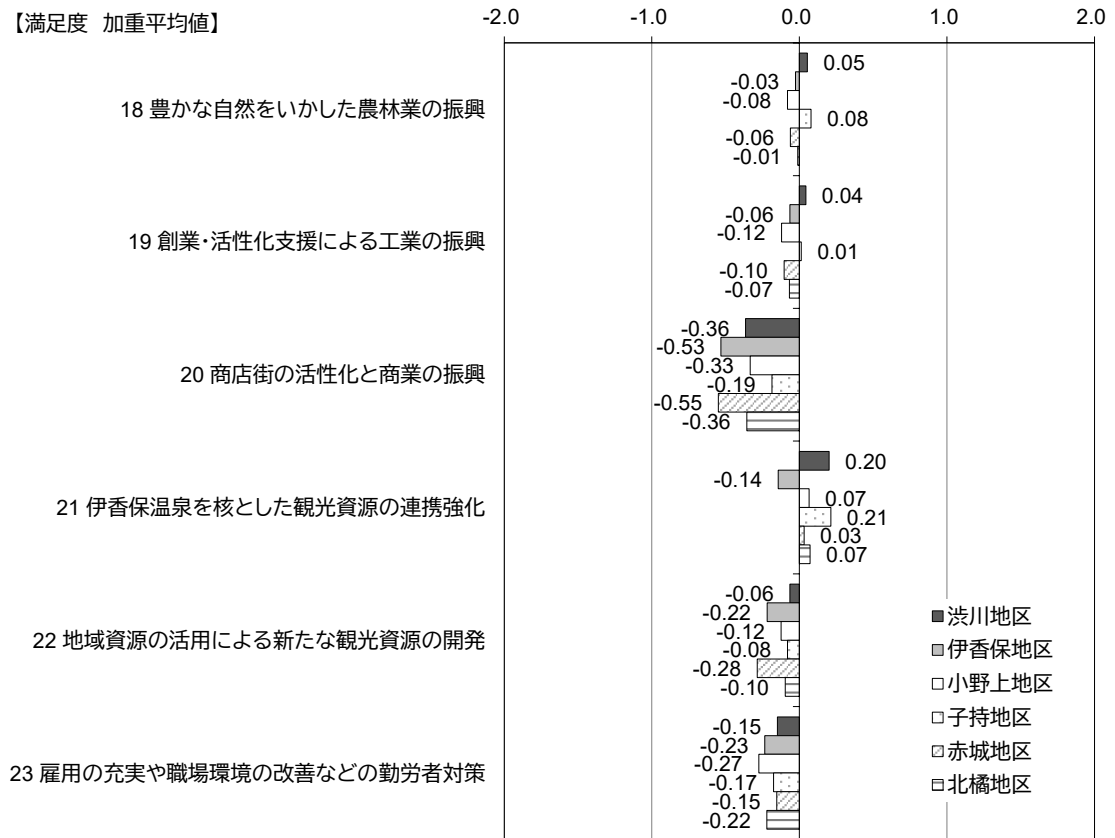


【重要度 加重平均値】

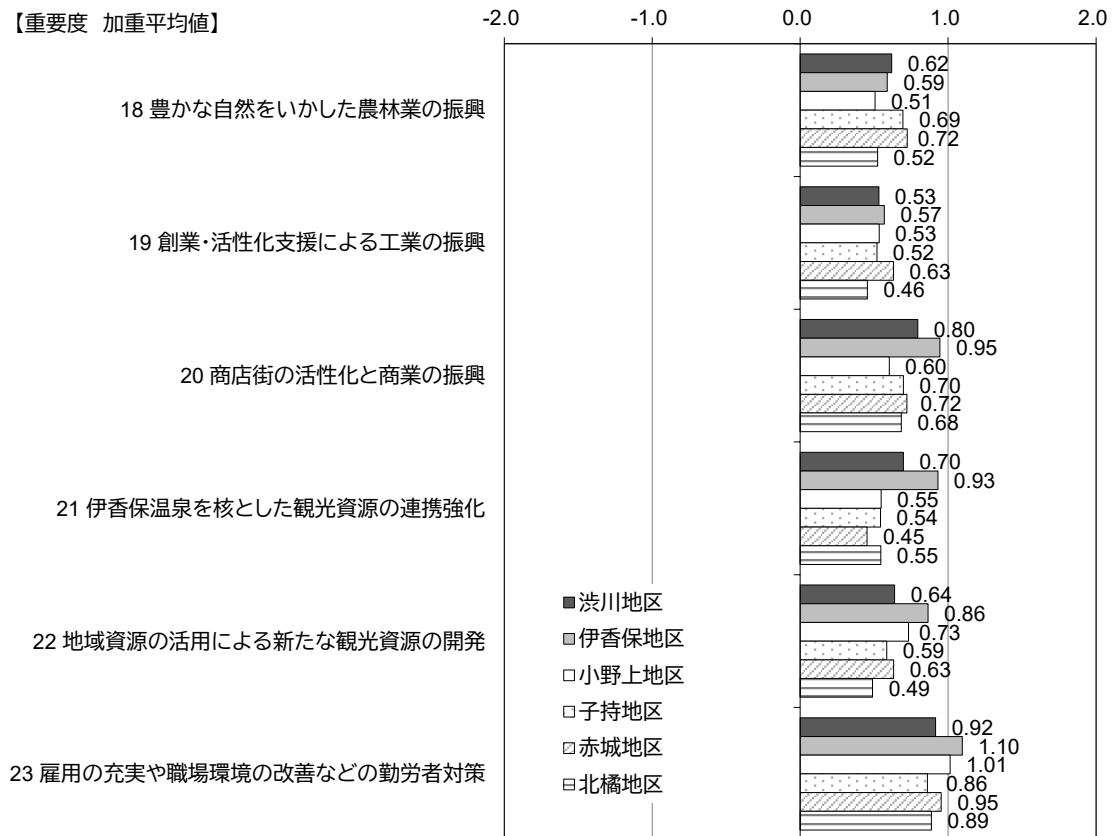


(3) 産業分野

【満足度 加重平均値】

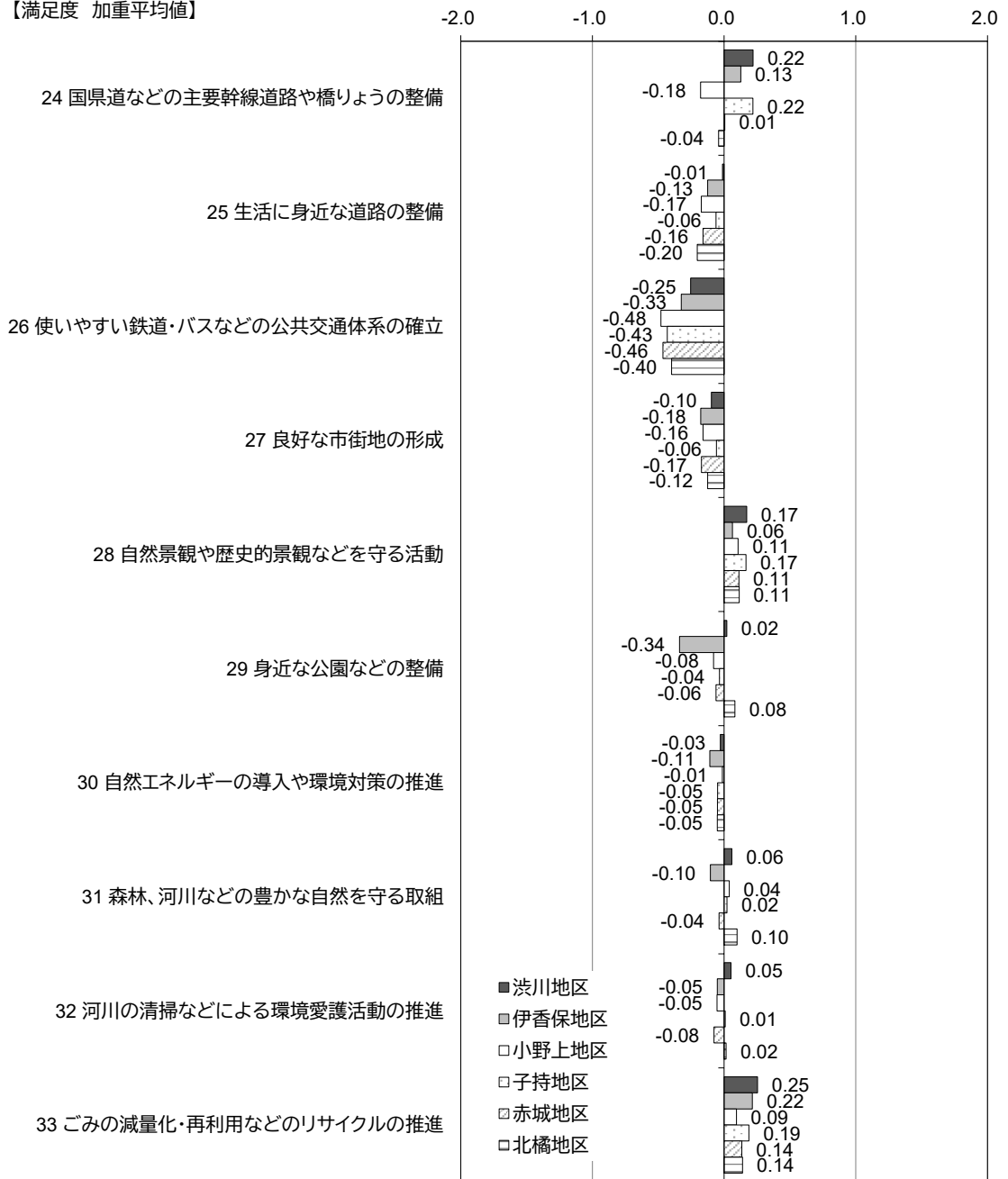


【重要度 加重平均値】

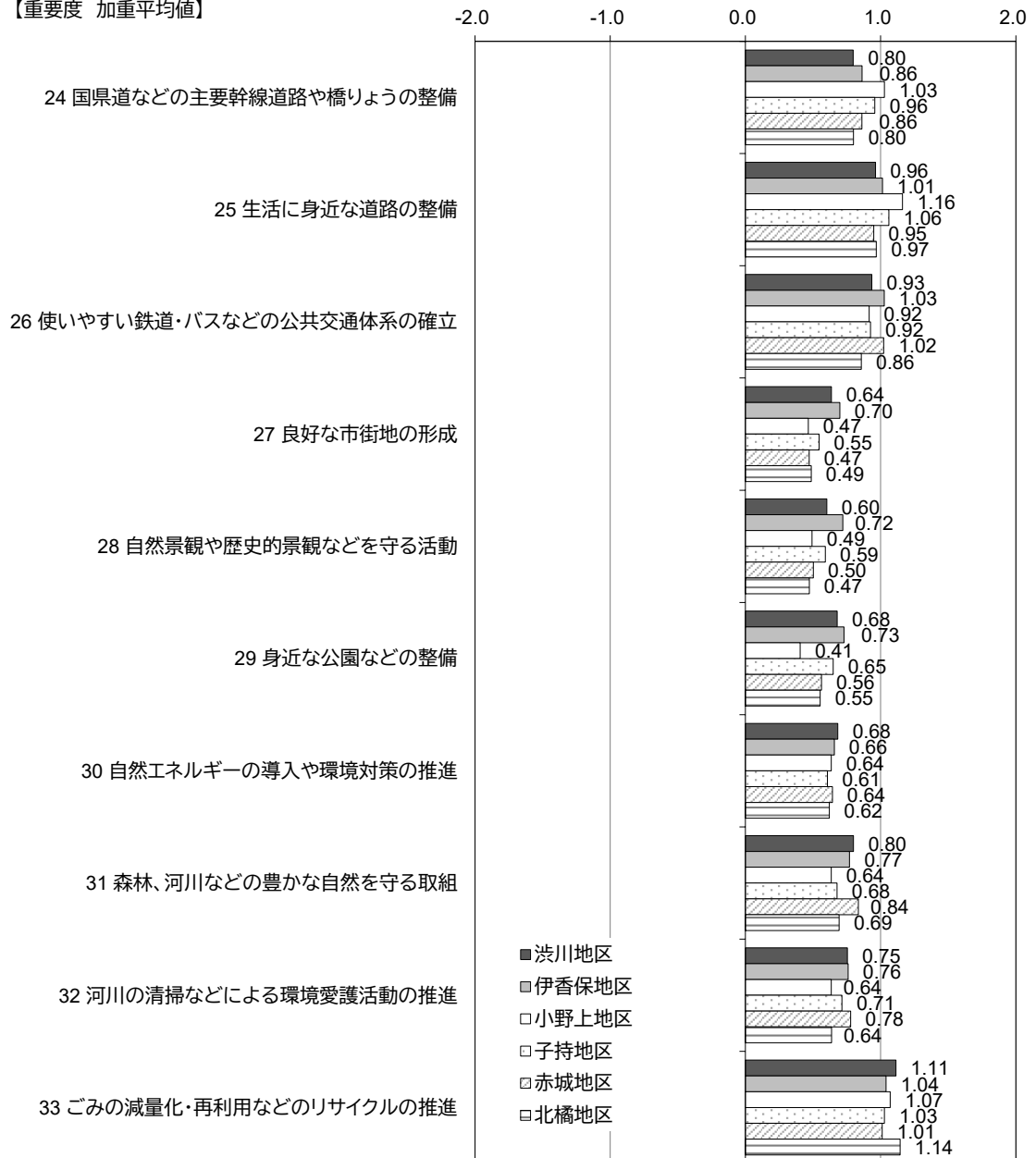


(4) 都市基盤・自然環境分野

【満足度 加重平均値】

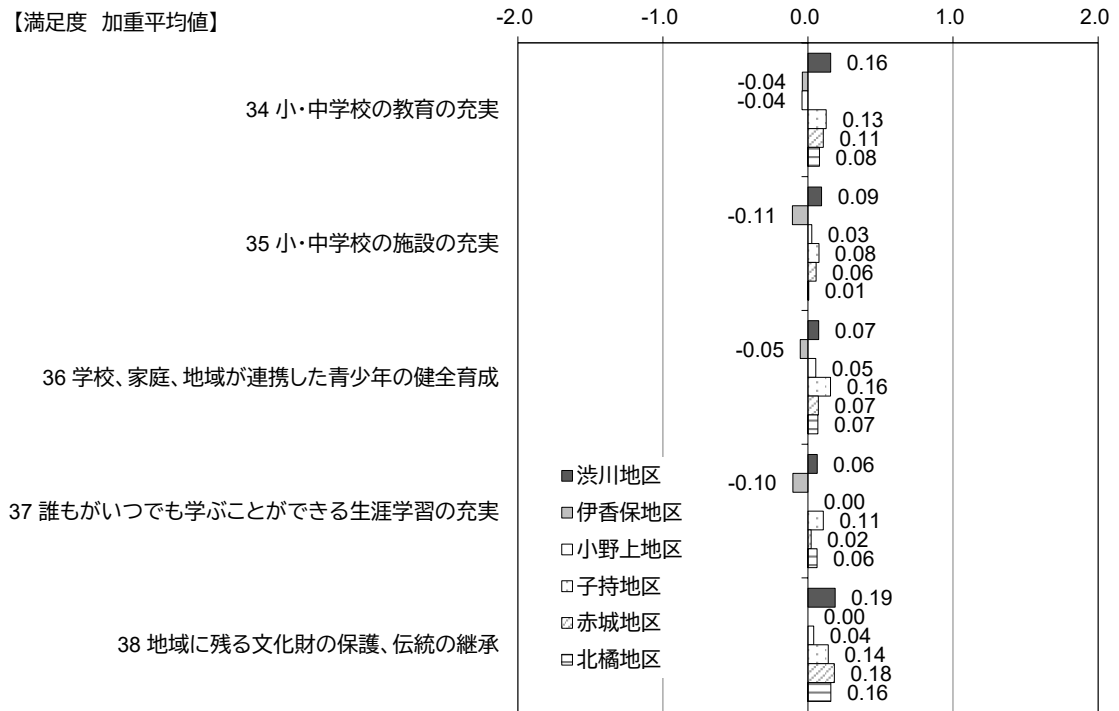


【重要度 加重平均値】

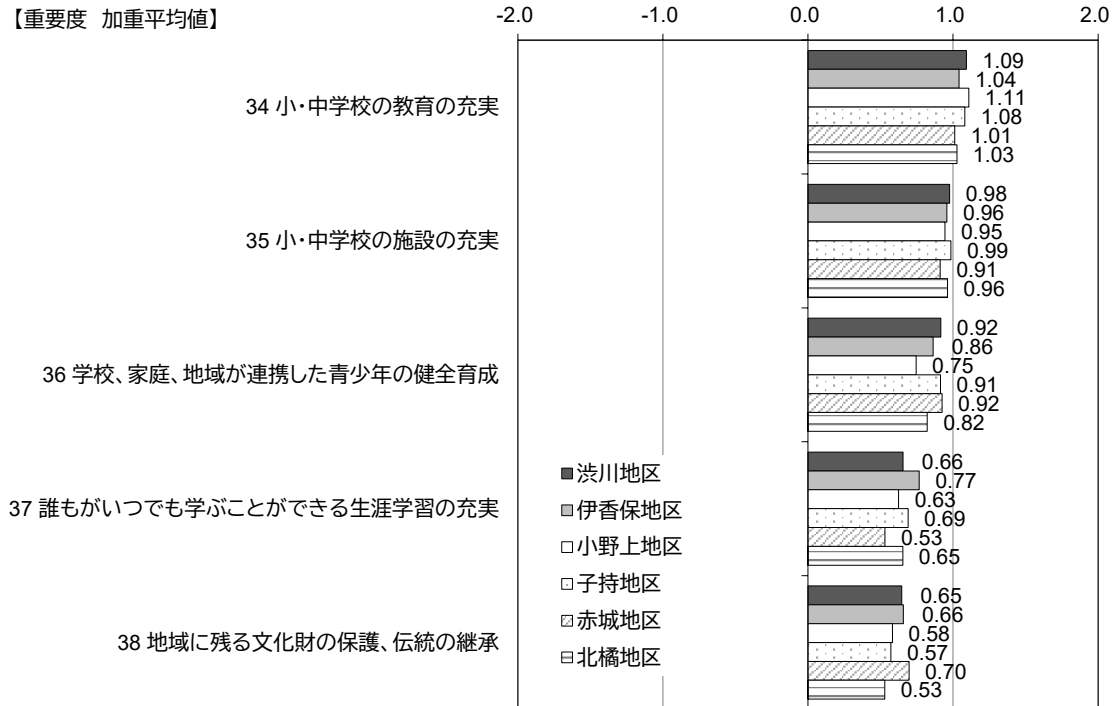


(5) 教育、文化分野

【満足度 加重平均値】

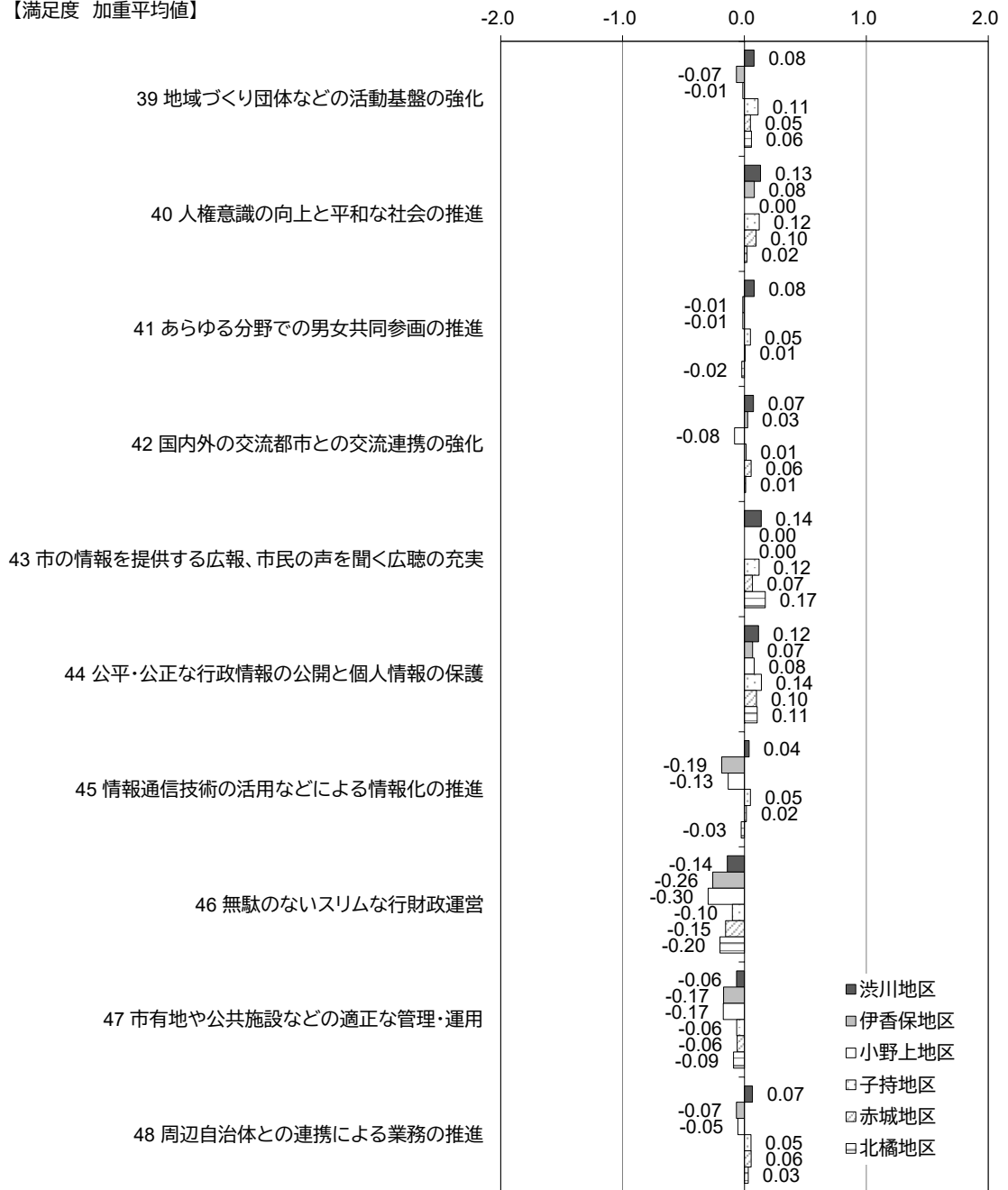


【重要度 加重平均値】

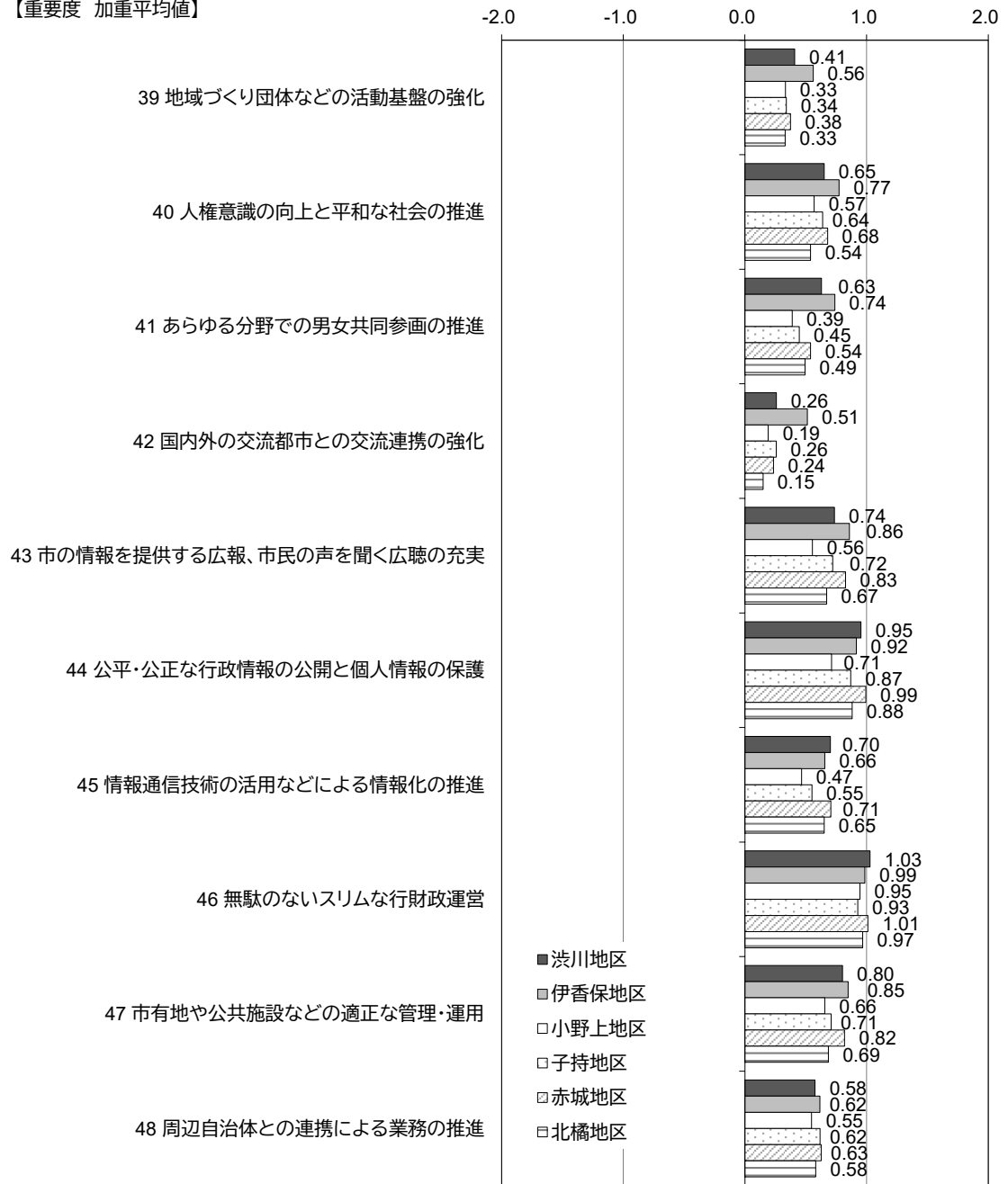


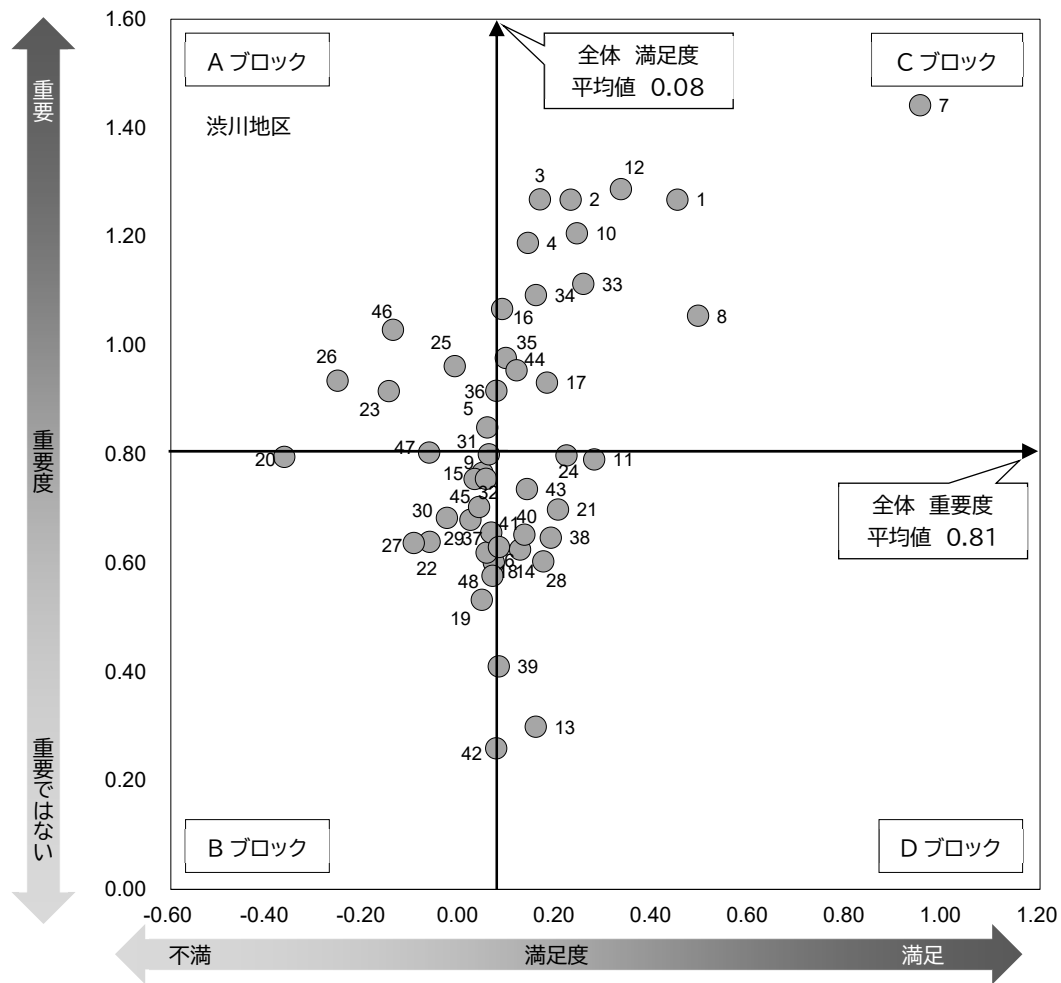
(6) 自治、協働、行財政分野

【満足度 加重平均値】



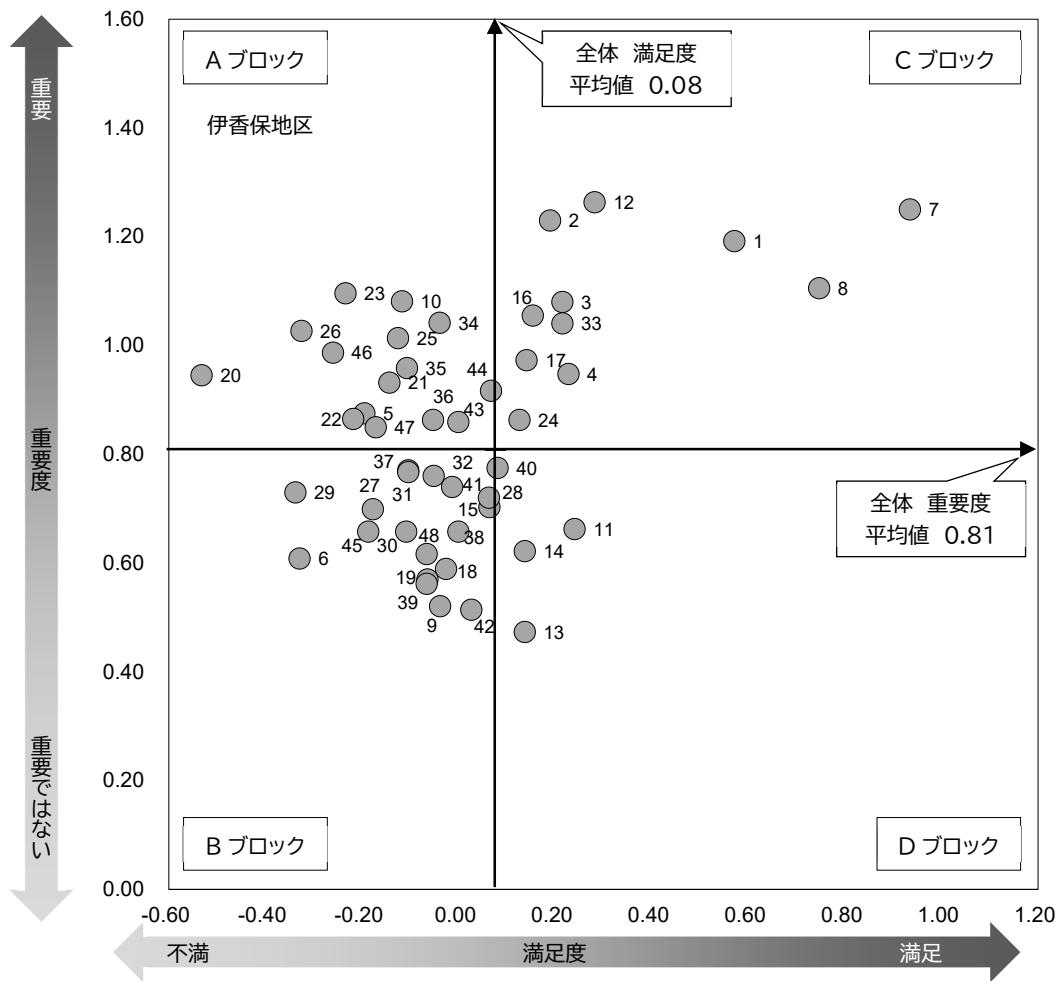
【重要度 加重平均値】





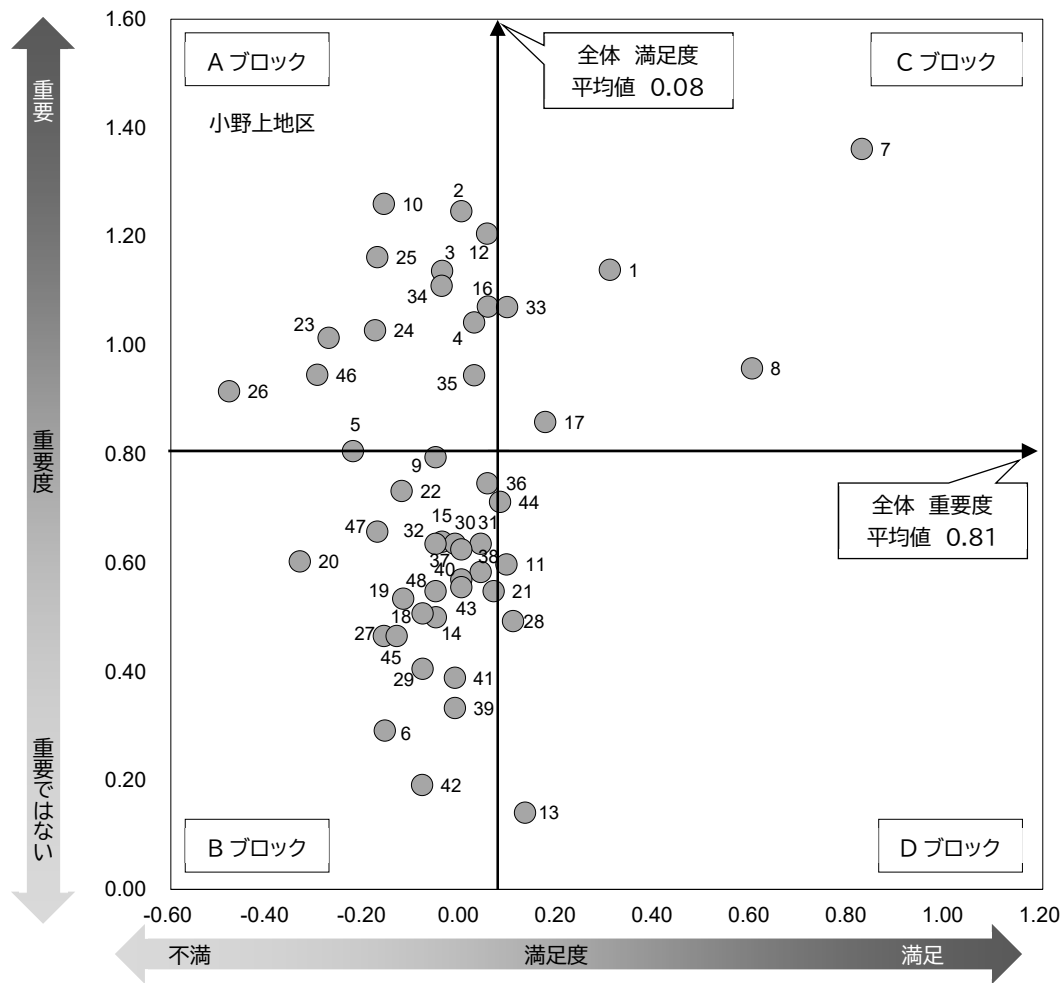
渋川地区	満足度平均値 0.11	重要度平均値 0.83
------	-------------	-------------

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 災害や火災から生活を守る消防力の強化 2 災害などの発生に備える防災機能の強化 3 安心して暮らせる防犯体制の整備 4 交通安全対策の推進 5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動 6 移住・定住環境の充実 7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給 8 公共下水道整備や水洗化の推進 9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実 10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実 11 すこやかな生活のための健康づくりの推進 12 市民が安心して受診できる医療体制の充実 13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興 14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実 15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実 16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実 17 国民健康保険の円滑な運営 18 豊かな自然をいかした農林業の振興 19 創業・活性化支援による工業の振興 20 商店街の活性化と商業の振興 21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化 22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発 23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策 24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備 | <ul style="list-style-type: none"> 25 生活に身近な道路の整備 26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立 27 良好な市街地の形成 28 自然景観や歴史的景観などを守る活動 29 身近な公園などの整備 30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進 31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組 32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進 33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進 34 小・中学校の教育の充実 35 小・中学校の施設の充実 36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成 37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実 38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承 39 地域づくり団体などの活動基盤の強化 40 人権意識の向上と平和な社会の推進 41 あらゆる分野での男女共同参画の推進 42 国内外の交流都市との交流連携の強化 43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実 44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護 45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進 46 無駄のないスリムな行財政運営 47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用 48 周辺自治体との連携による業務の推進 |
|---|--|



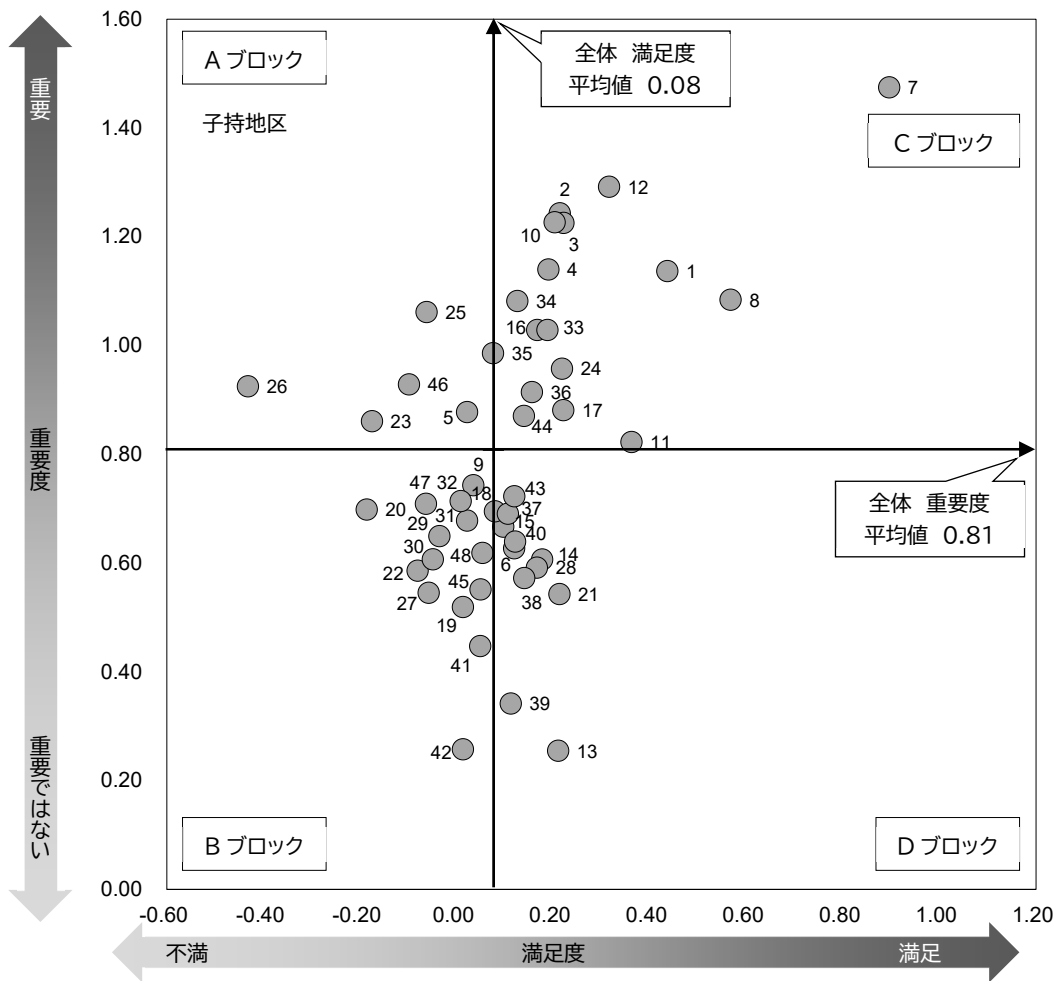
伊香保地区	満足度平均値 0.01	重要度平均値 0.85
-------	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できる ための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



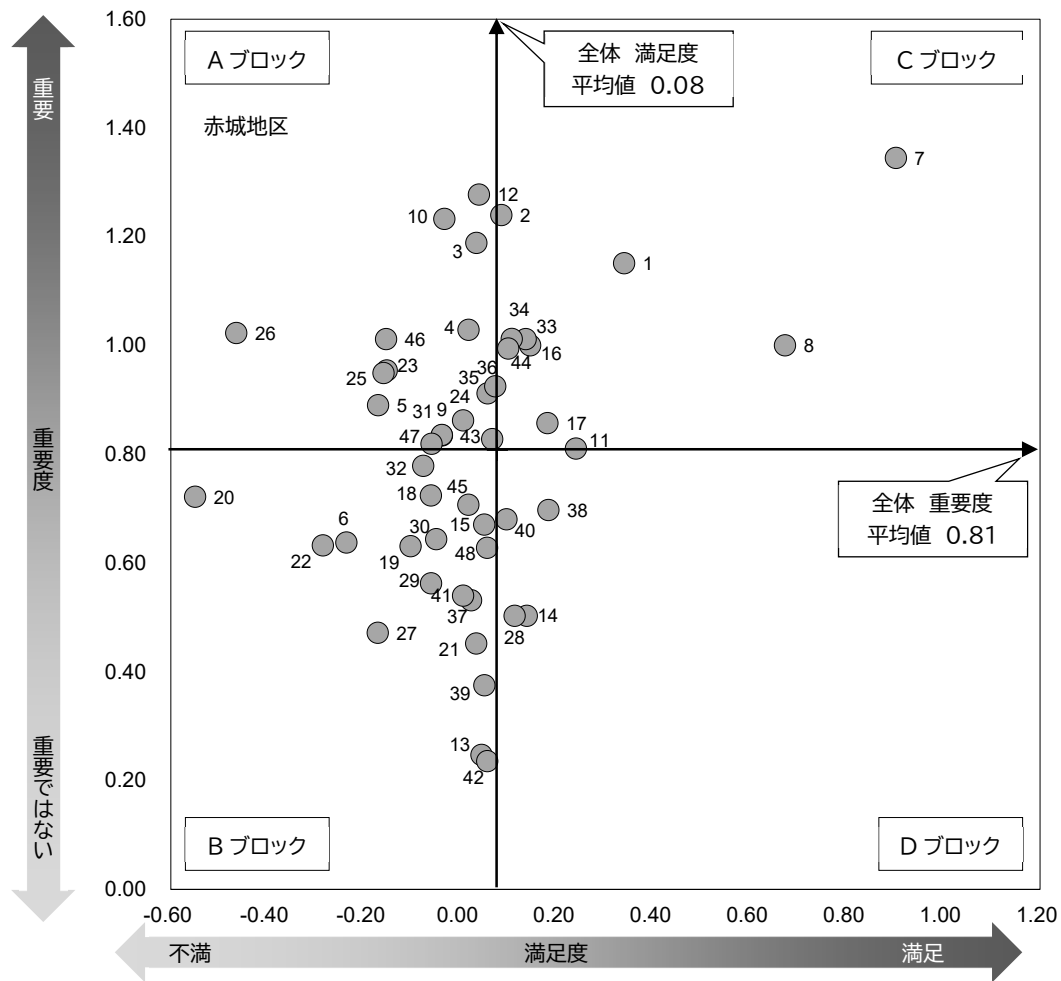
小野上地区	満足度平均値 0.02	重要度平均値 0.75
-------	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



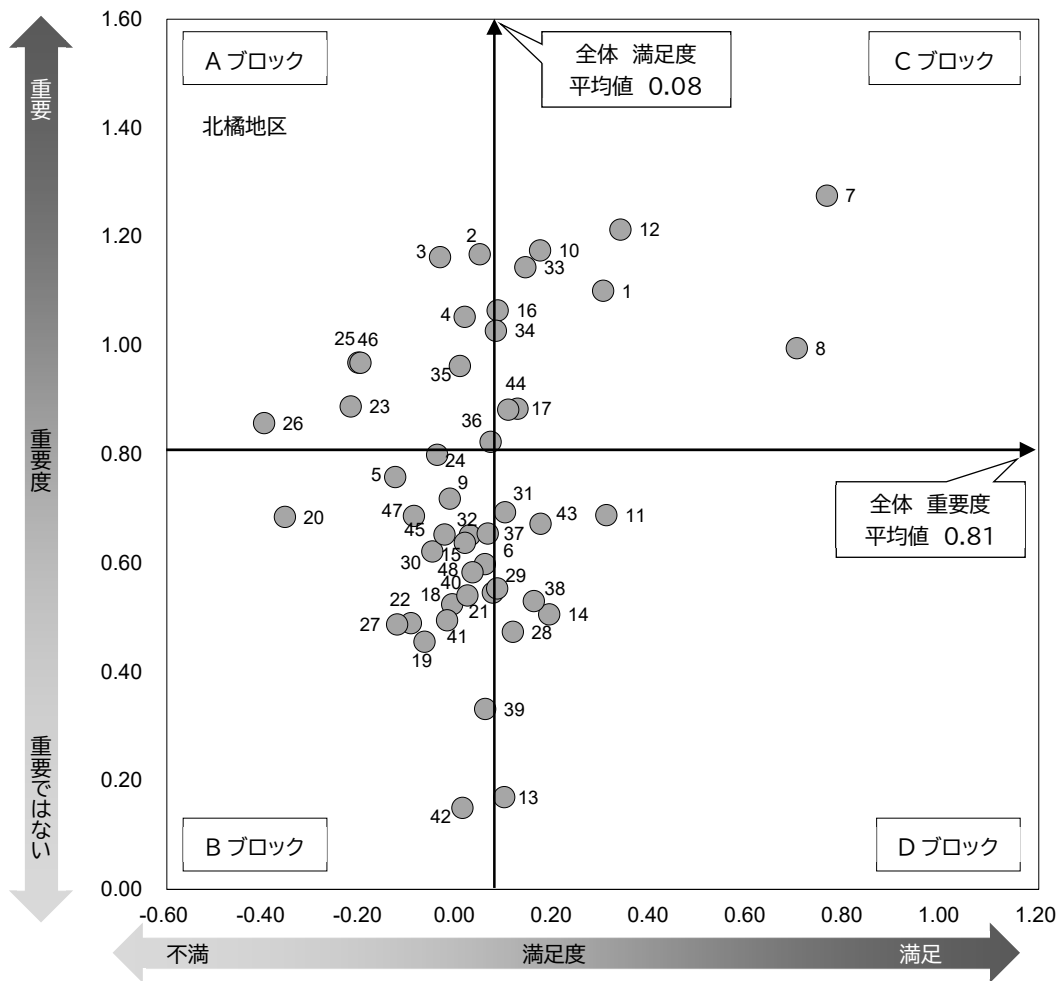
子持地区	満足度平均値 0.11	重要度平均値 0.80
------	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



赤城地区	満足度平均値 0.02	重要度平均値 0.80
------	-------------	-------------

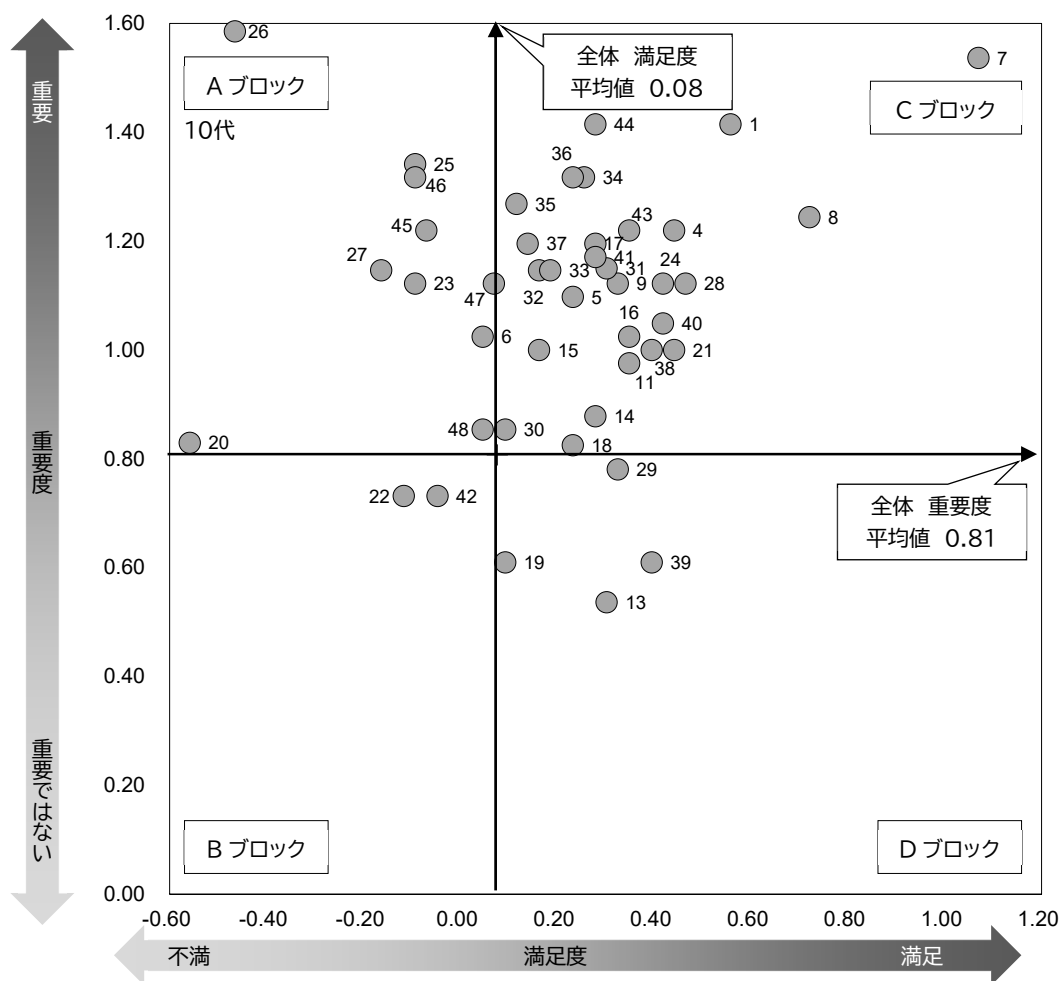
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



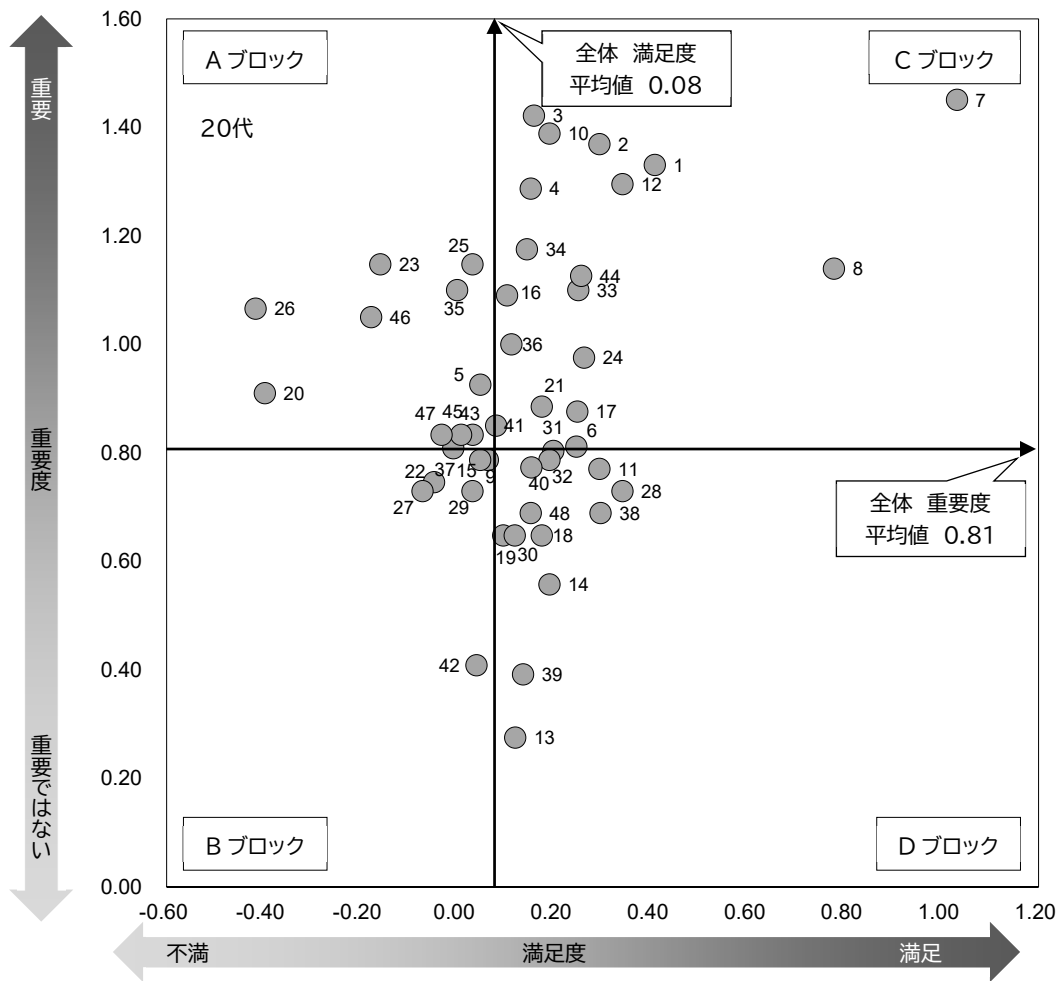
北橋地区	満足度平均値 0.05	重要度平均値 0.75
------	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

2. 48項目の年代別満足度・重要度（加重平均値）

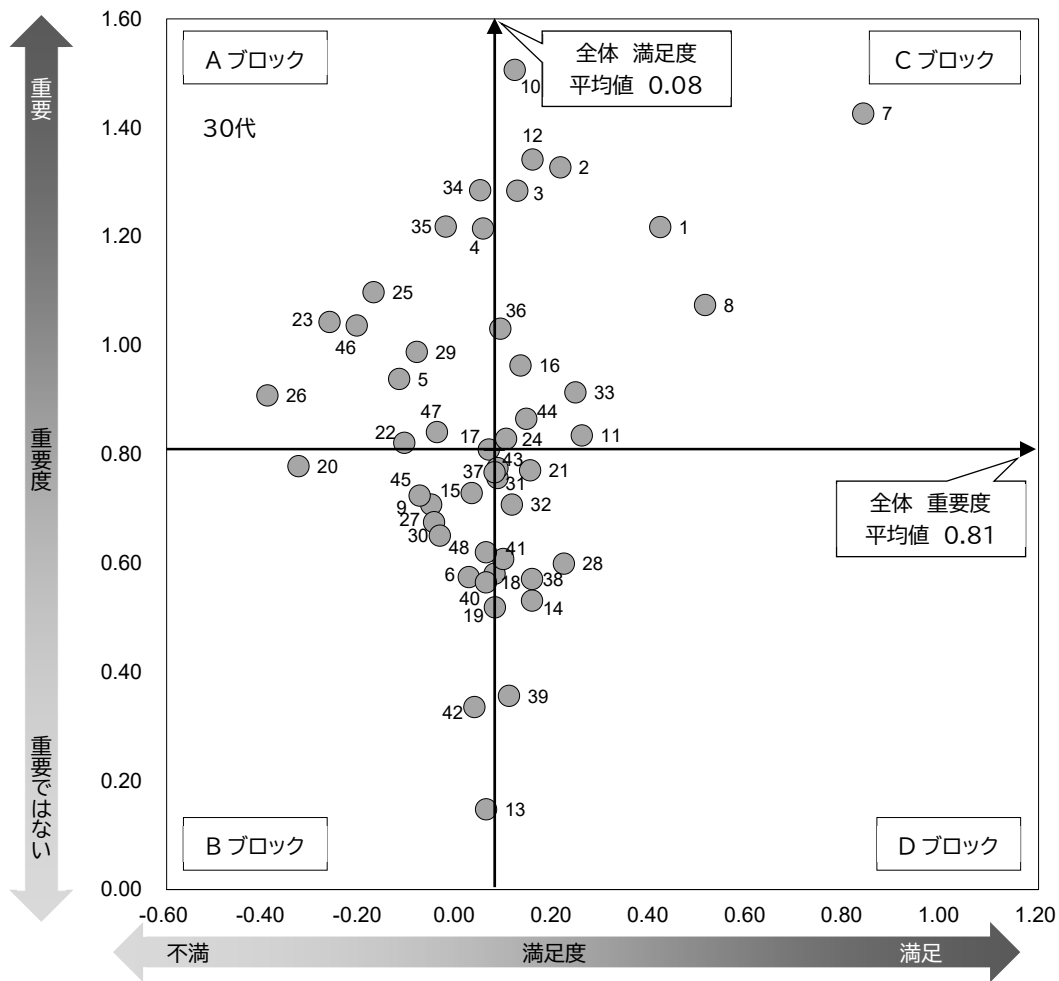


10代	満足度平均値 0.21	重要度平均値 1.12
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備	
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成	
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動	
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備	
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進	
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組	
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進	
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進	
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実	
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実	
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成	
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実	
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承	
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化	
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進	
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進	
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化	
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護	
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進	
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営	
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用	
24 国道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進	



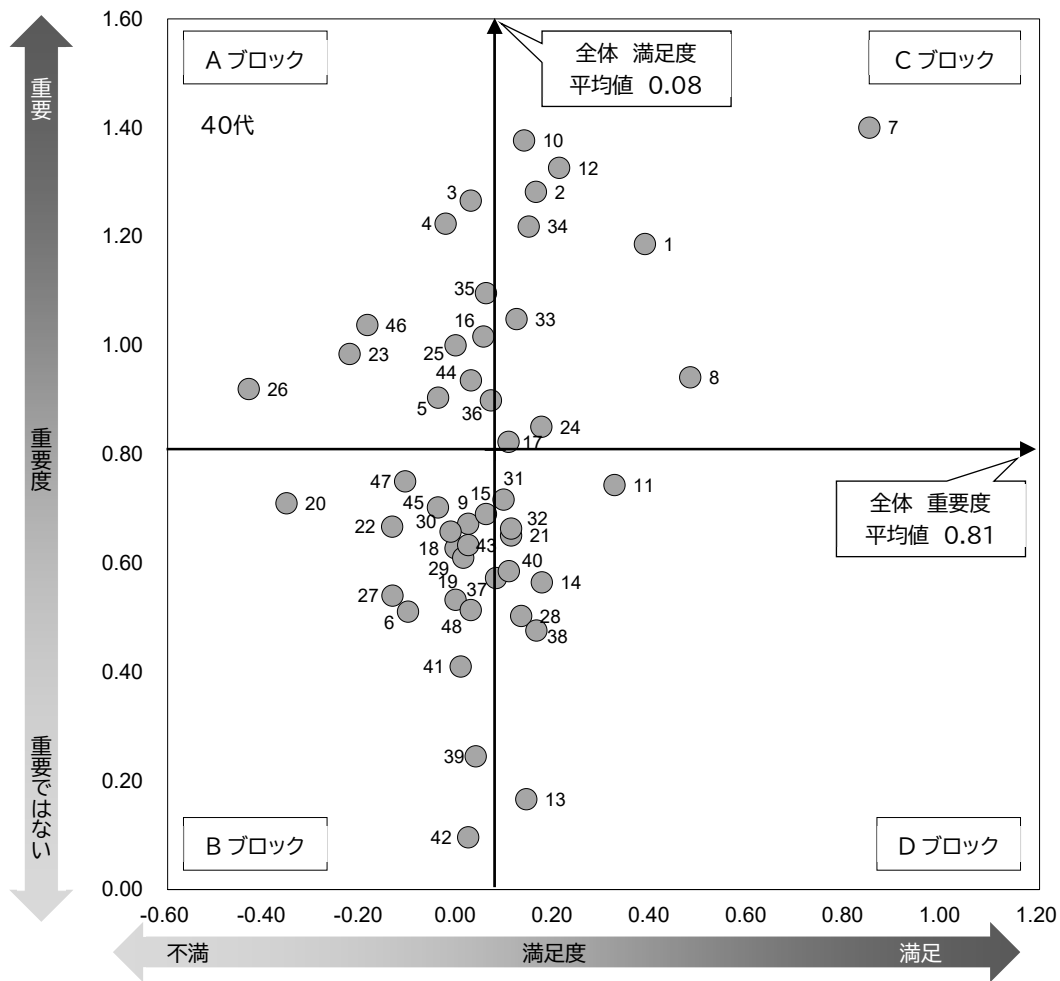
20代	満足度平均値 0.14	重要度平均値 0.91
-----	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



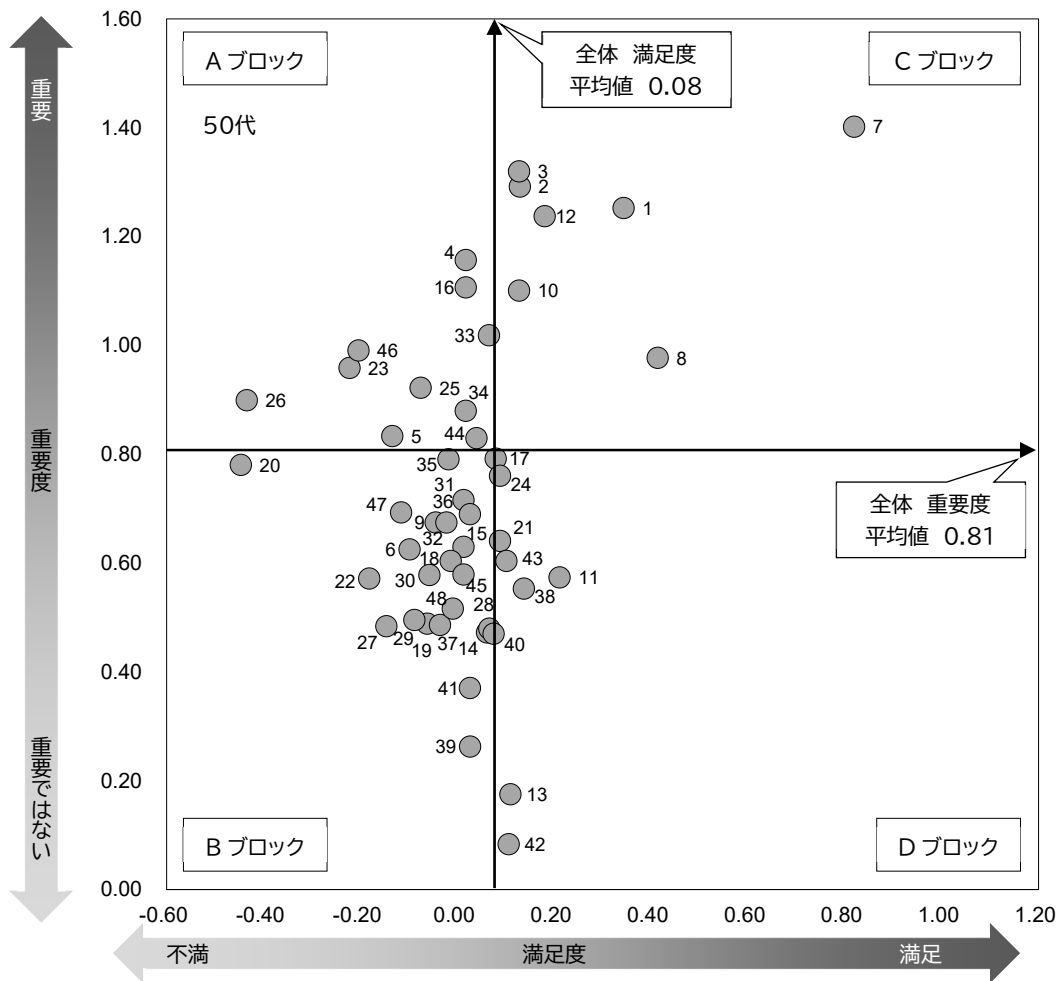
30代	満足度平均値 0.07	重要度平均値 0.85
-----	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



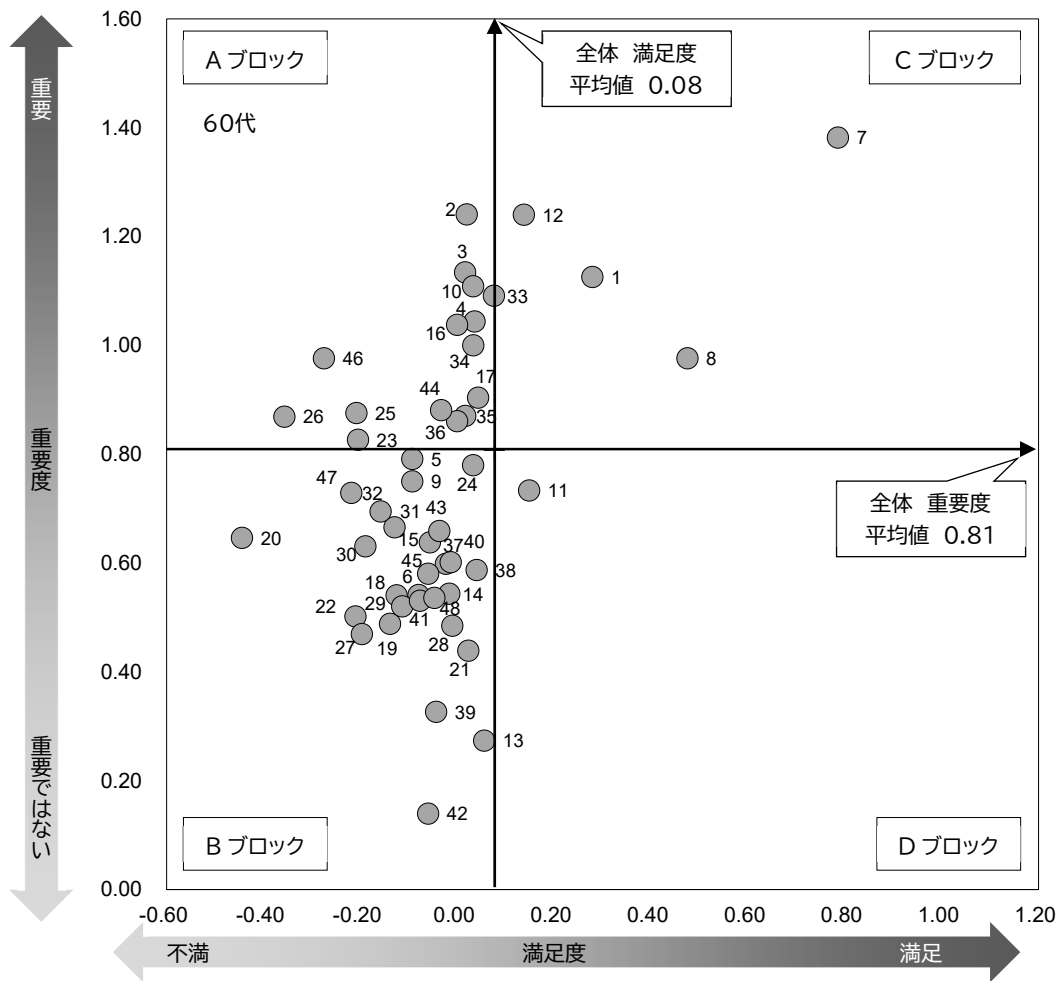
40代	満足度平均値 0.06	重要度平均値 0.79
-----	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



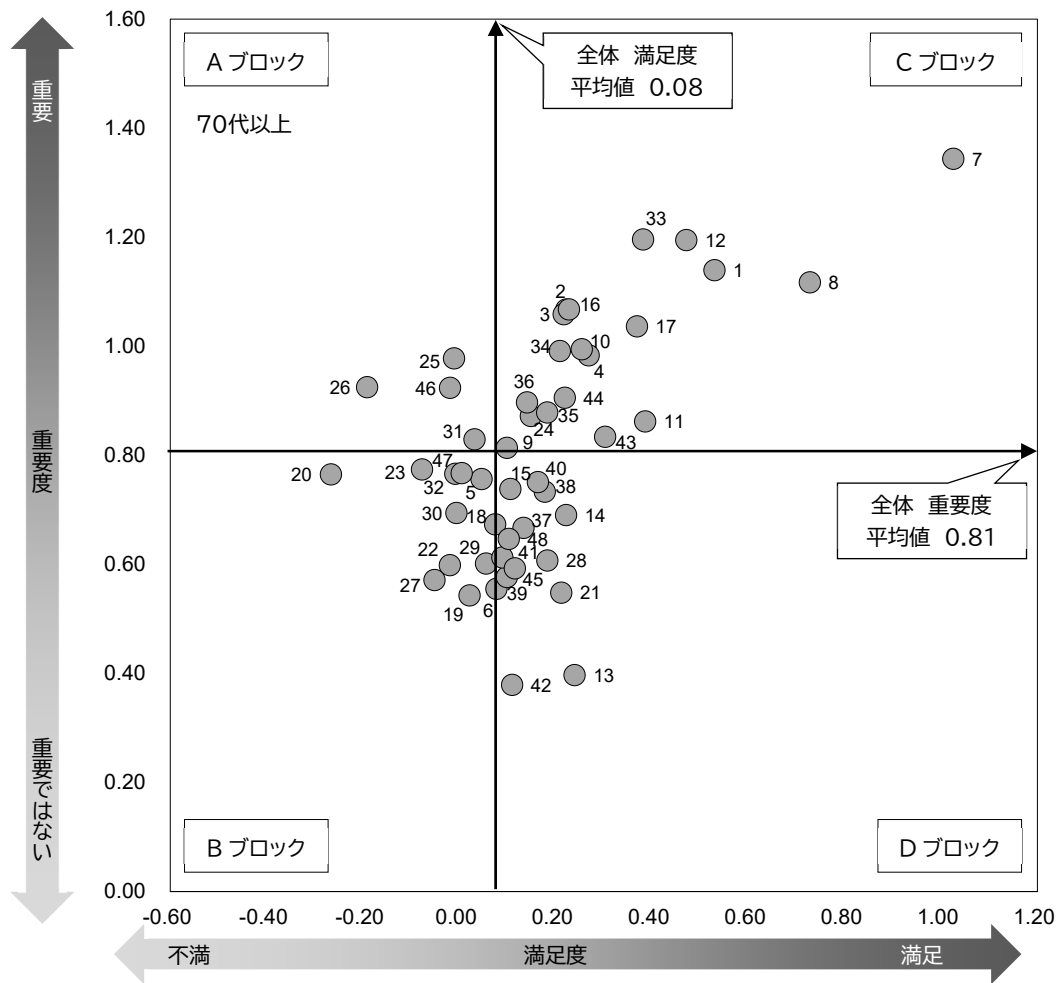
50代	満足度平均値 0.02	重要度平均値 0.74
-----	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進



60代	満足度平均値 -0.03	重要度平均値 0.75
-----	--------------	-------------

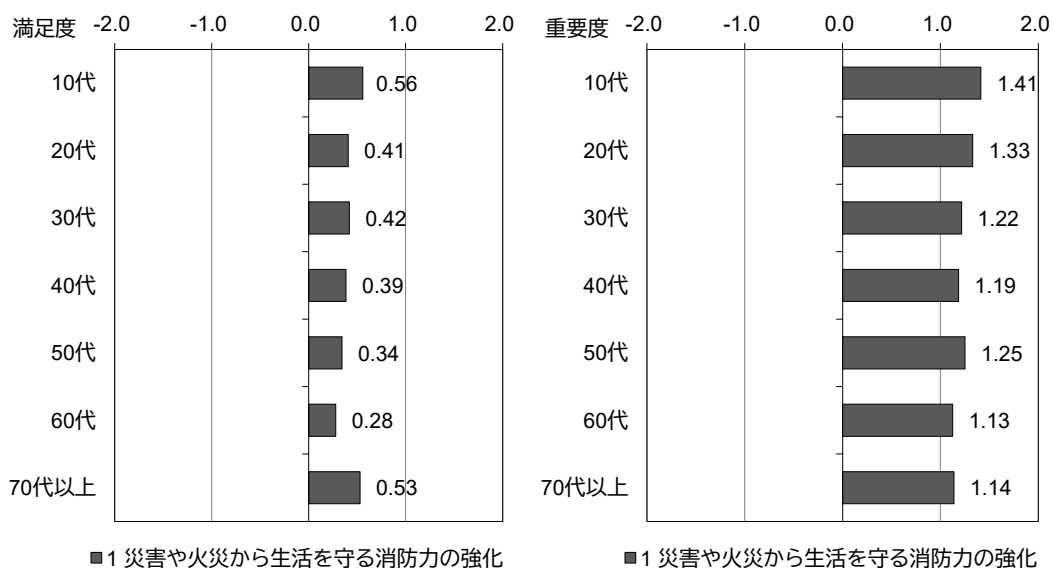
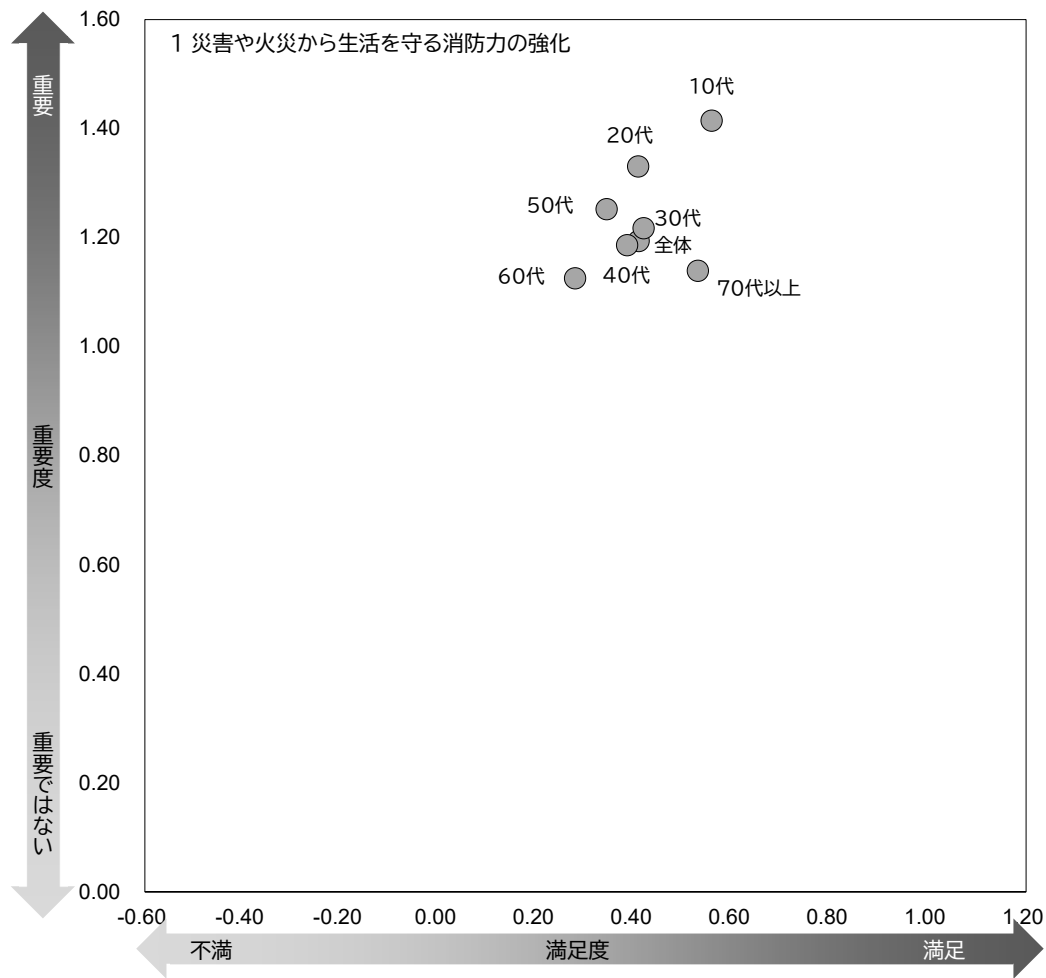
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

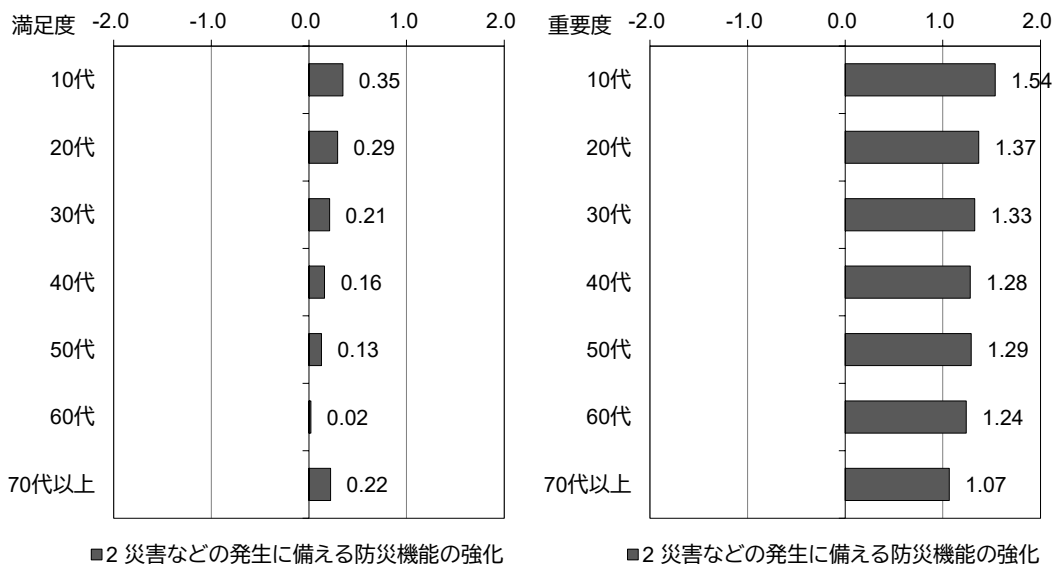
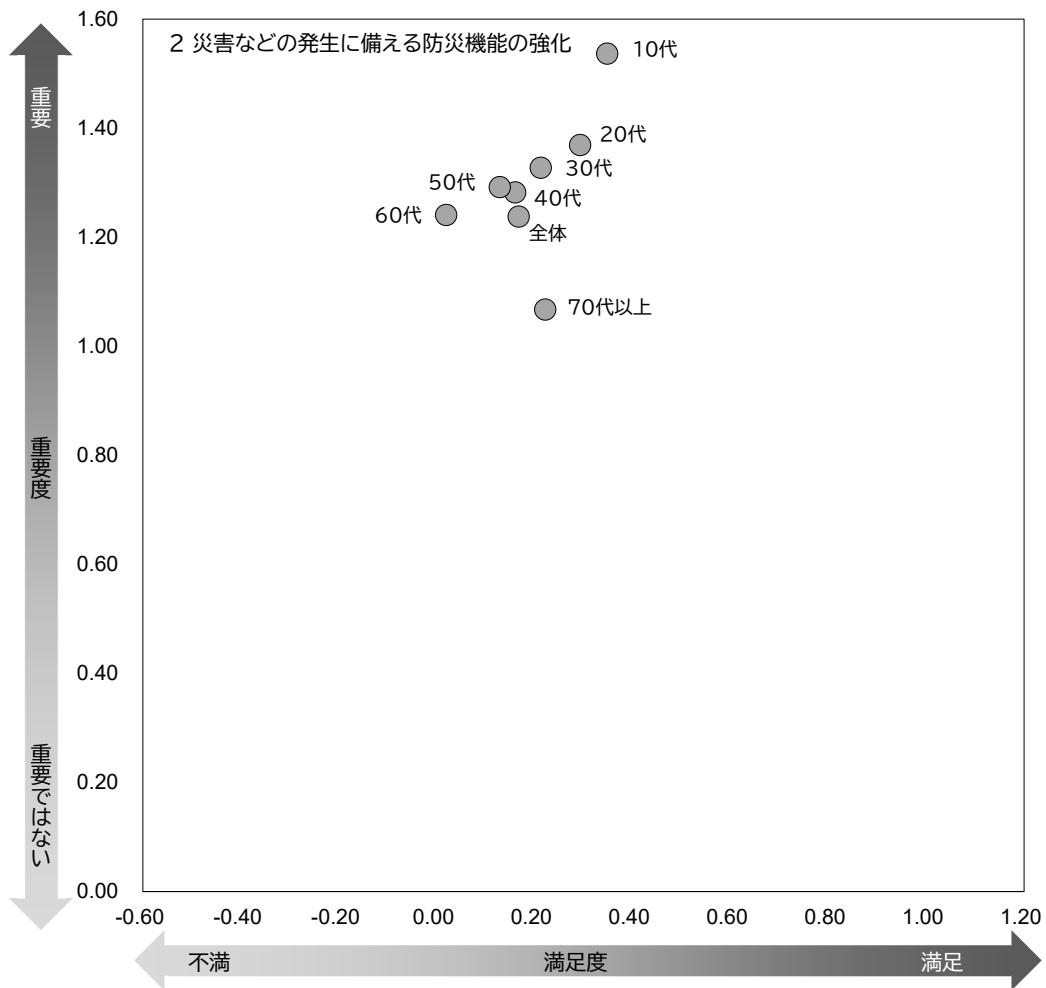


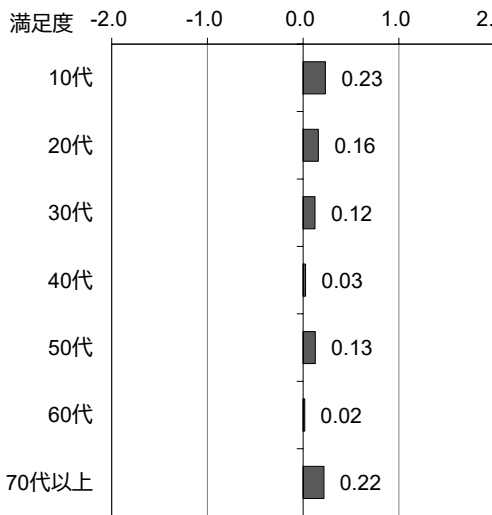
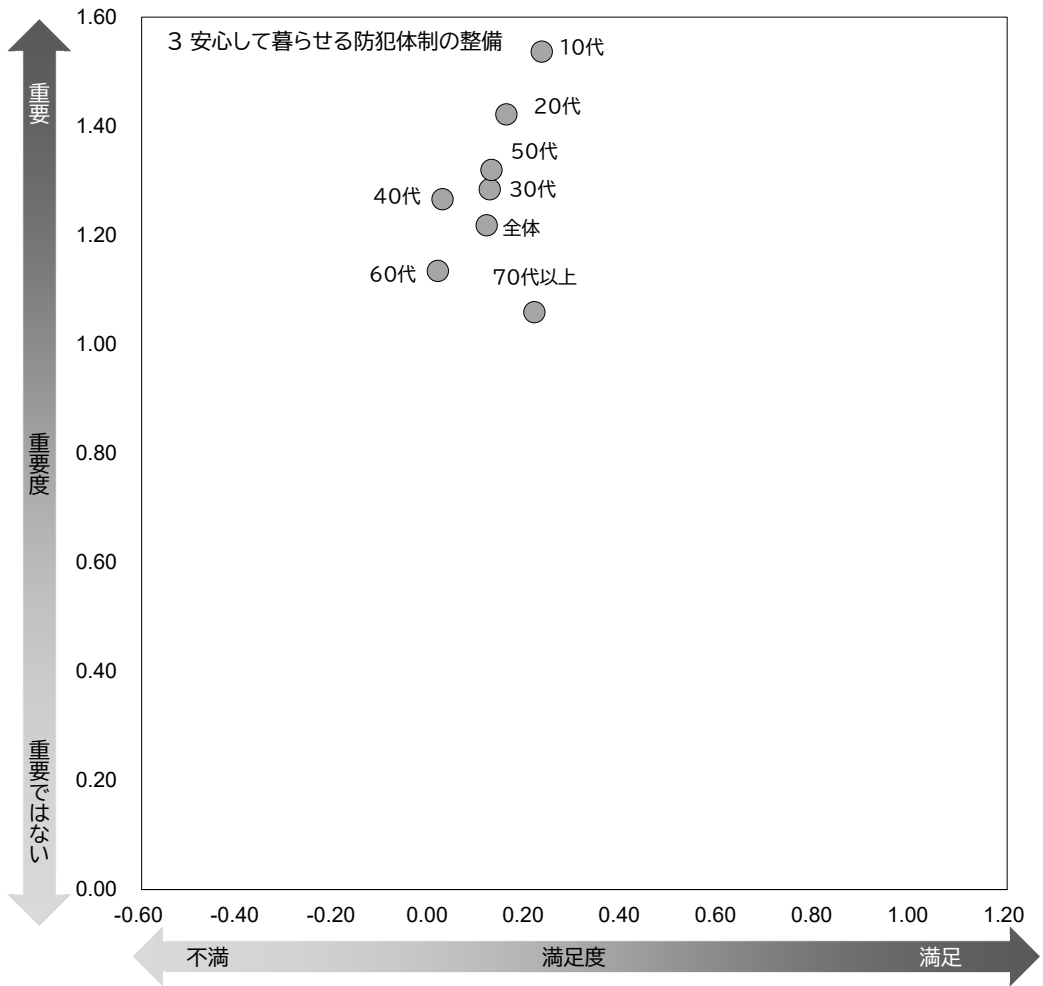
70代以上	満足度平均値 0.17	重要度平均値 0.81
-------	-------------	-------------

1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	25 生活に身近な道路の整備
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	27 良好な市街地の形成
4 交通安全対策の推進	28 自然景観や歴史的景観などを守る活動
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	29 身近な公園などの整備
6 移住・定住環境の充実	30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
8 公共下水道整備や水洗化の推進	32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進
10 安心して子どもを産み育てられる環境の充実	34 小・中学校の教育の充実
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	35 小・中学校の施設の充実
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	40 人権意識の向上と平和な社会の推進
17 国民健康保険の円滑な運営	41 あらゆる分野での男女共同参画の推進
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	42 国内外の交流都市との交流連携の強化
19 創業・活性化支援による工業の振興	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
20 商店街の活性化と商業の振興	44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報保護
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	46 無駄のないスリムな行財政運営
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用
24 国県道などの主要幹線 道路や橋りょうの整備	48 周辺自治体との連携による業務の推進

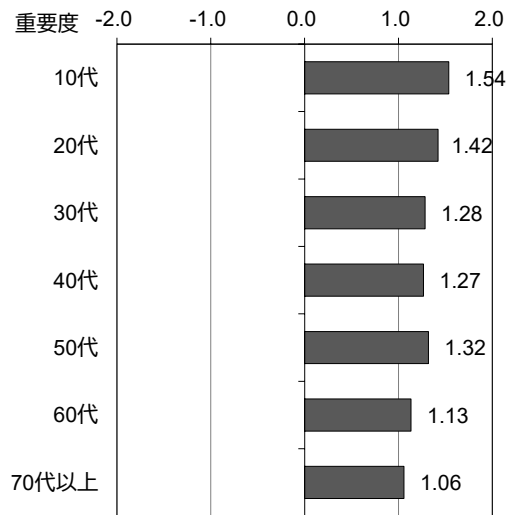
3. 48項目の項目別・年代別満足度・重要度（加重平均値）



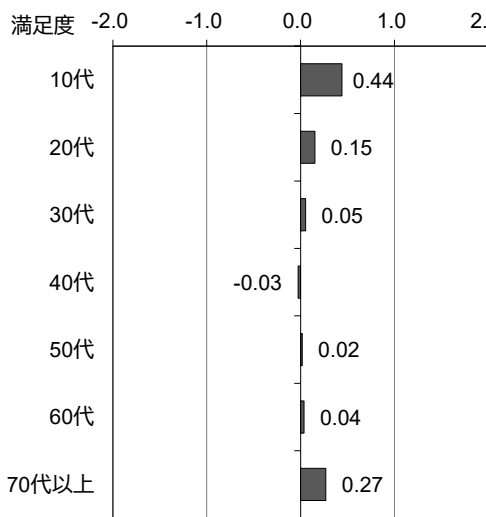
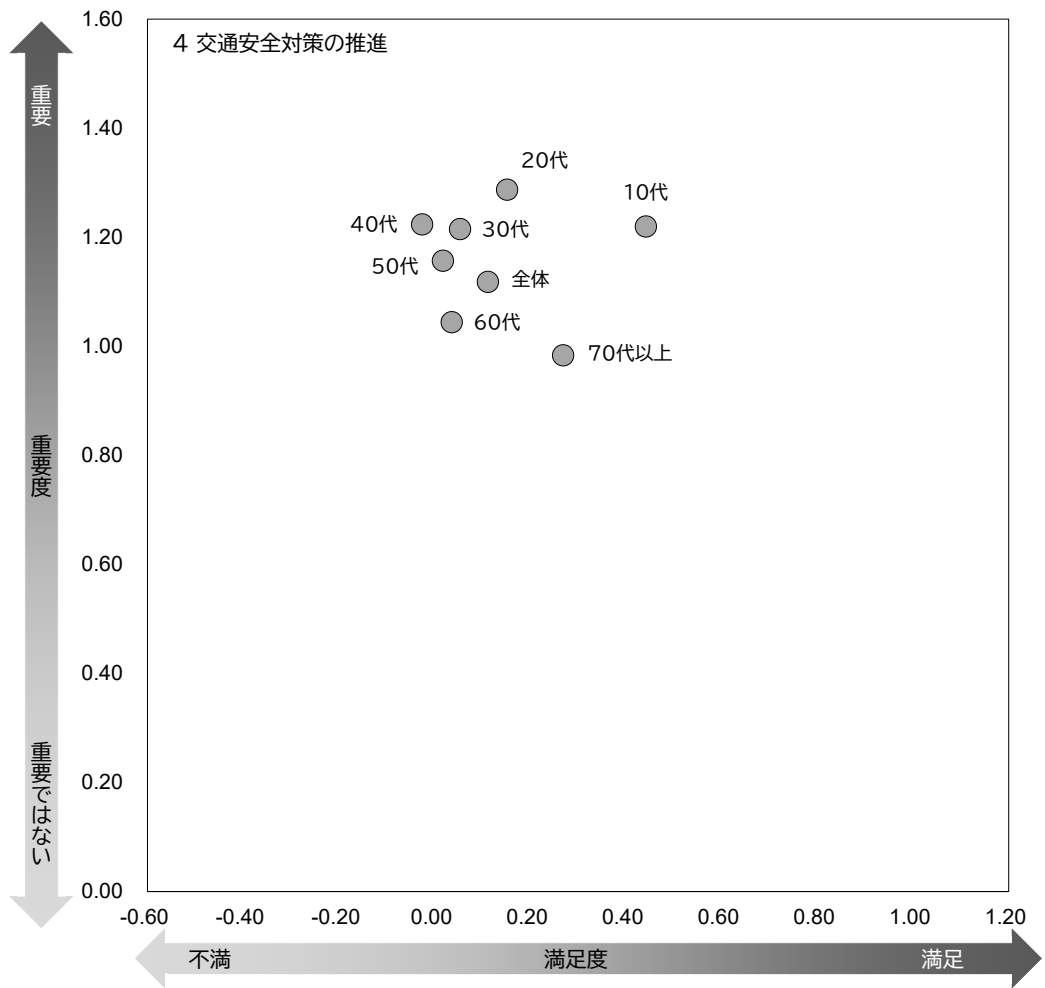




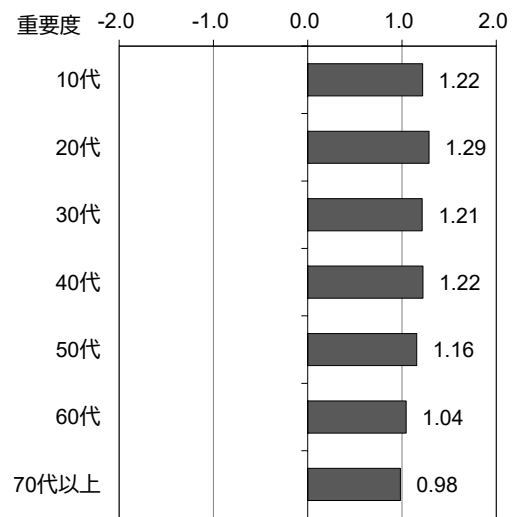
■ 3 安心して暮らせる防犯体制の整備



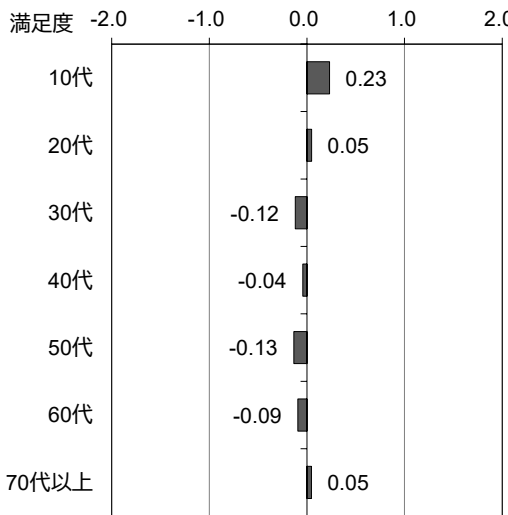
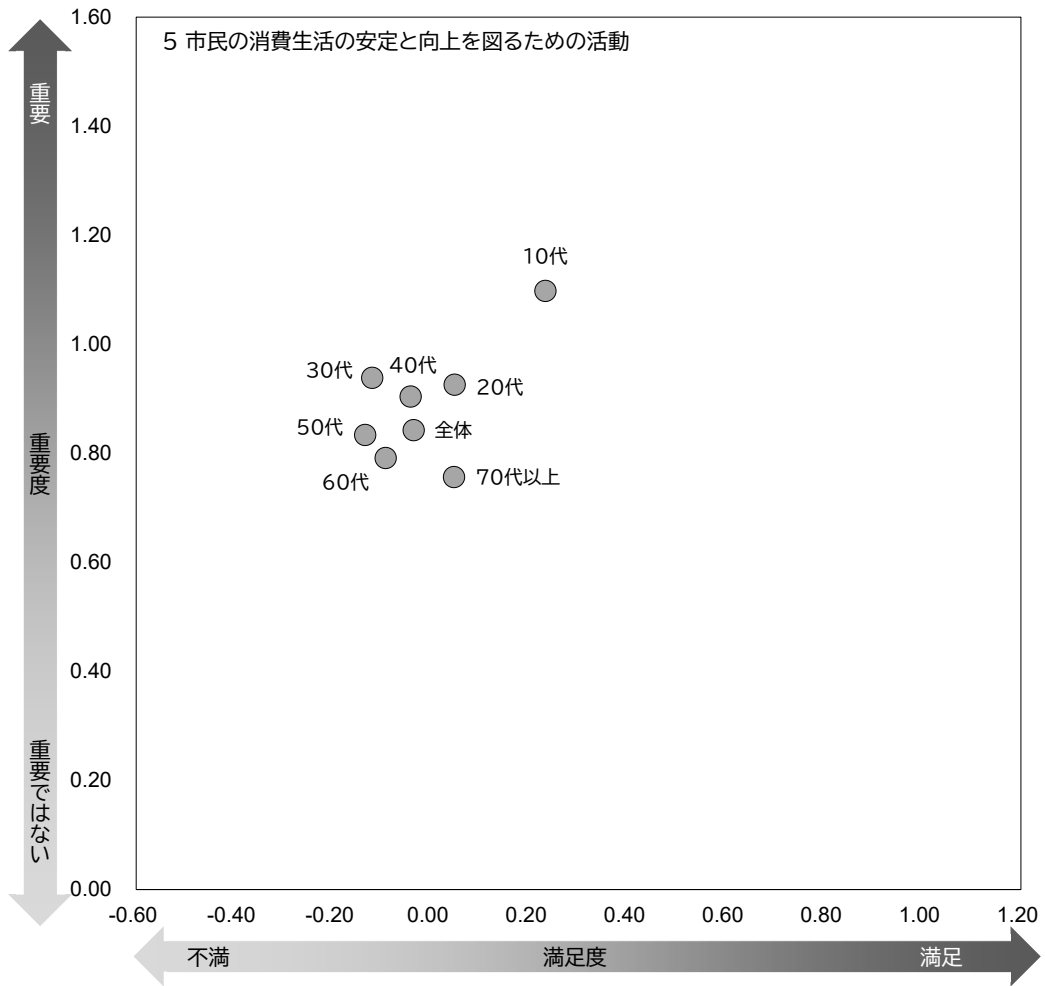
■ 3 安心して暮らせる防犯体制の整備



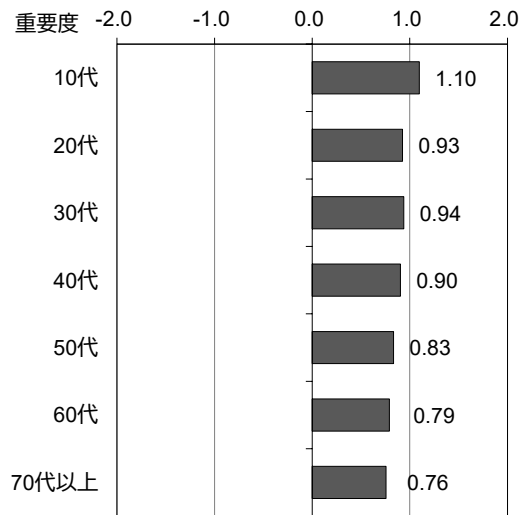
■4 交通安全対策の推進



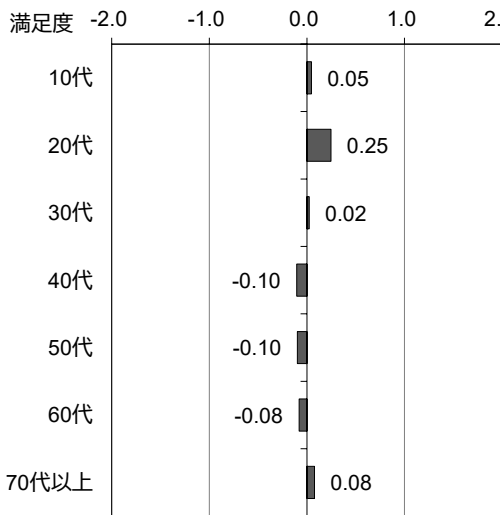
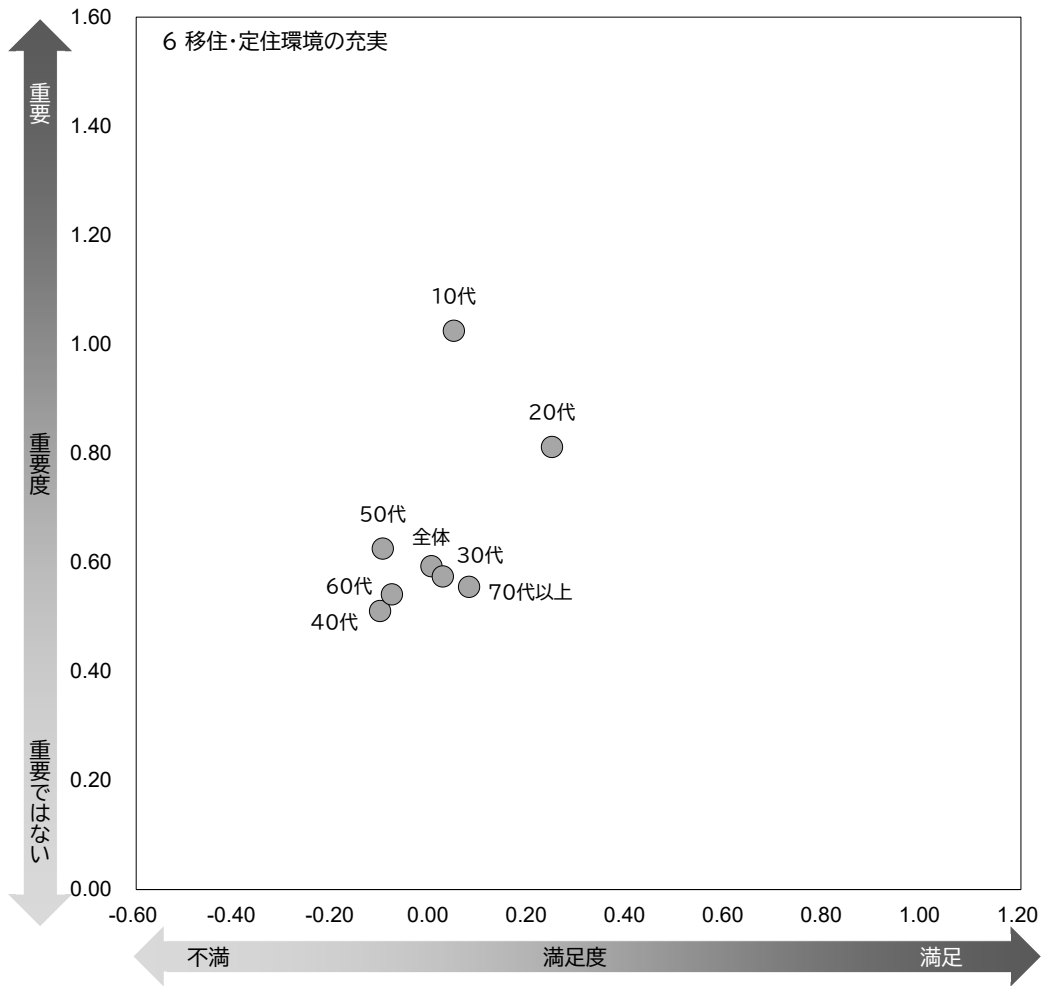
■4 交通安全対策の推進



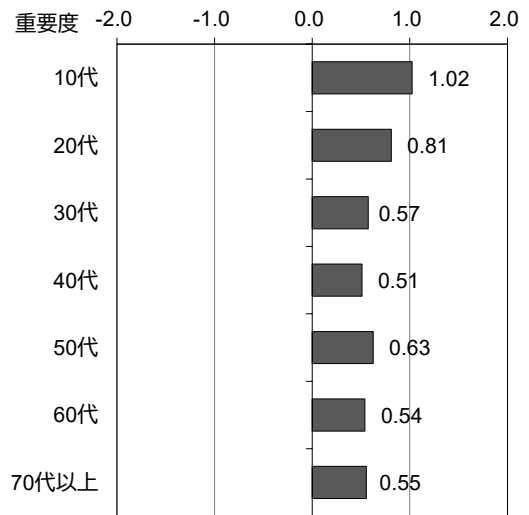
■ 5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動



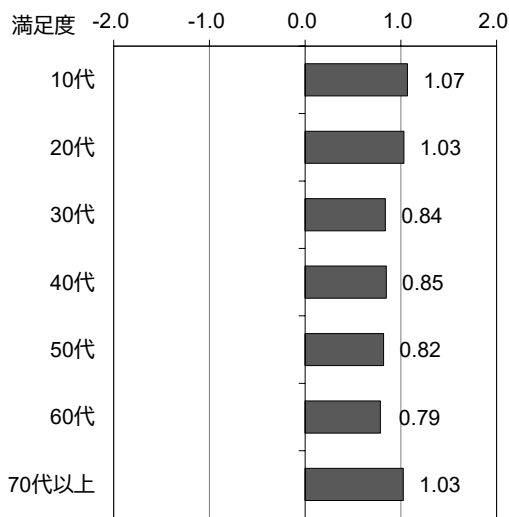
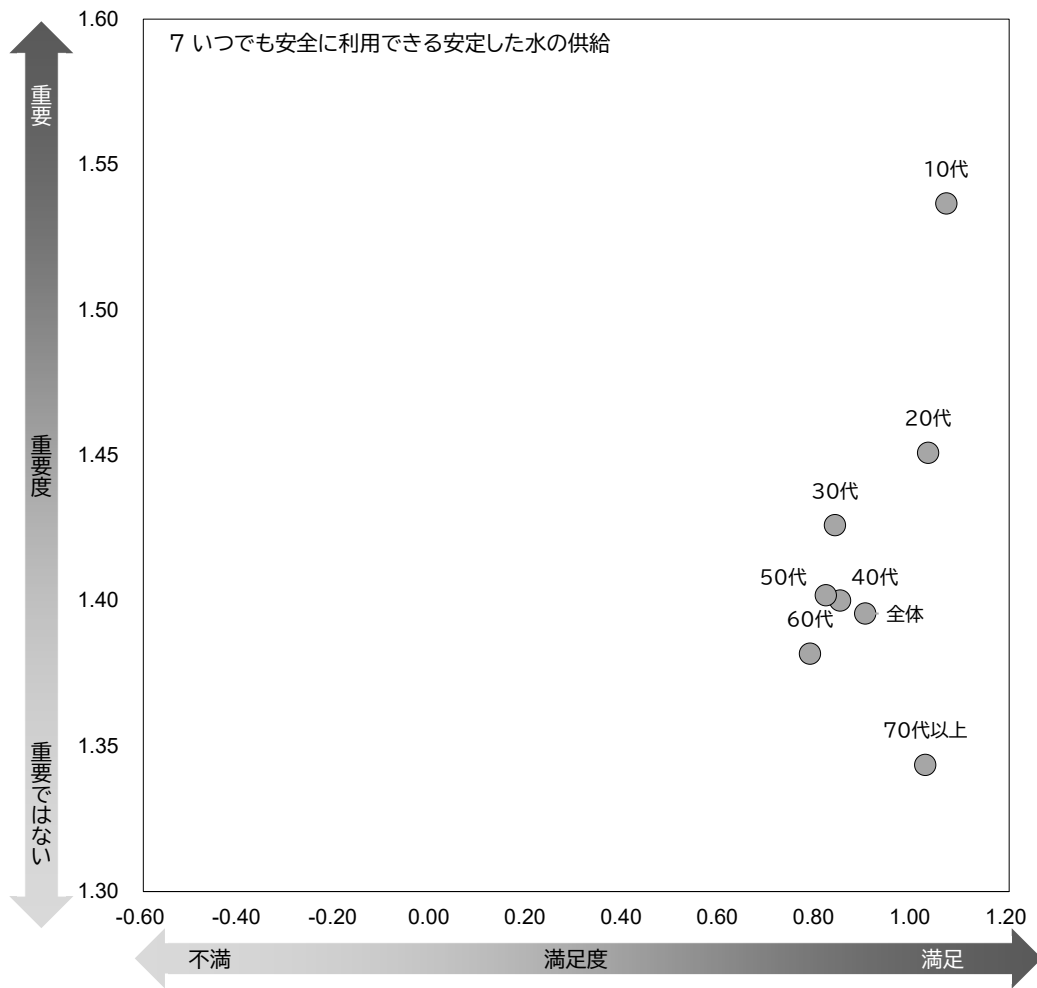
■ 5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動



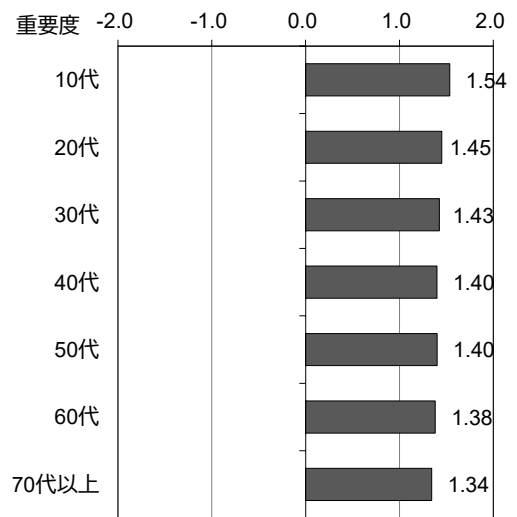
■6 移住・定住環境の充実



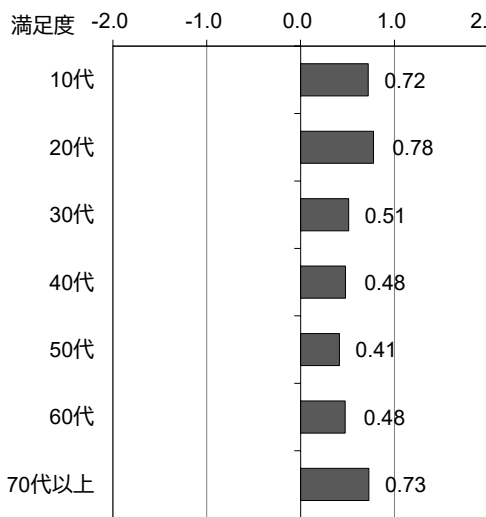
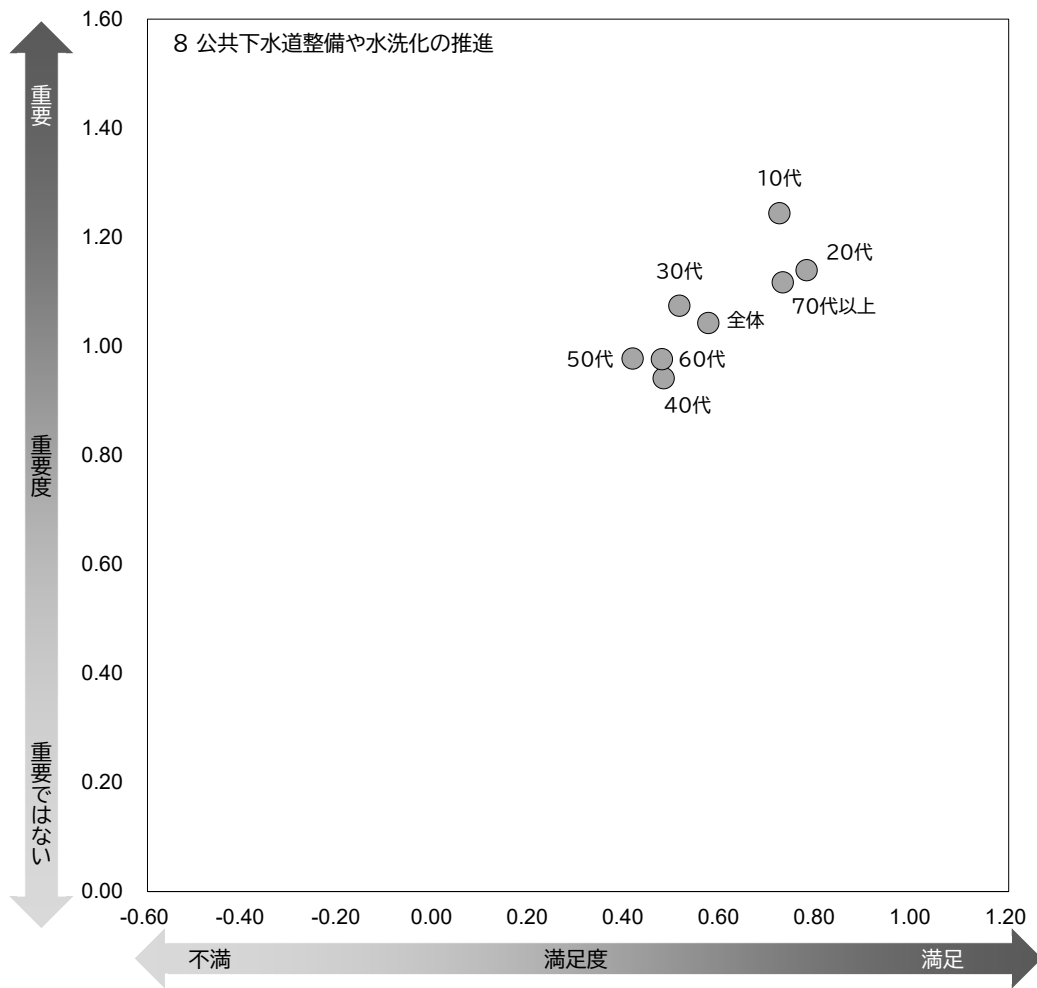
■6 移住・定住環境の充実



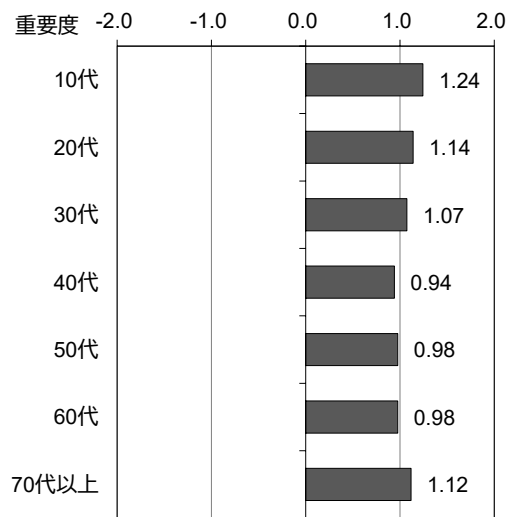
■7いつでも安全に利用できる安定した水の供給



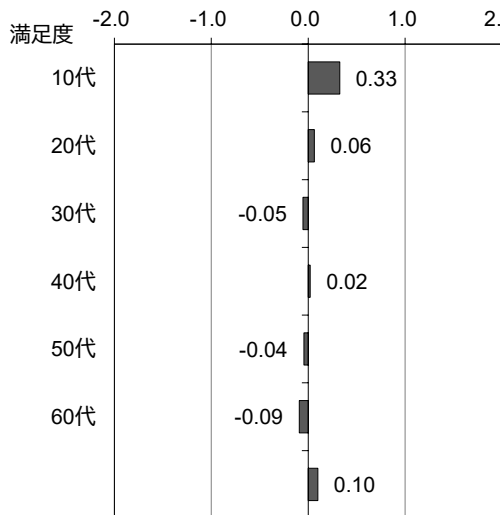
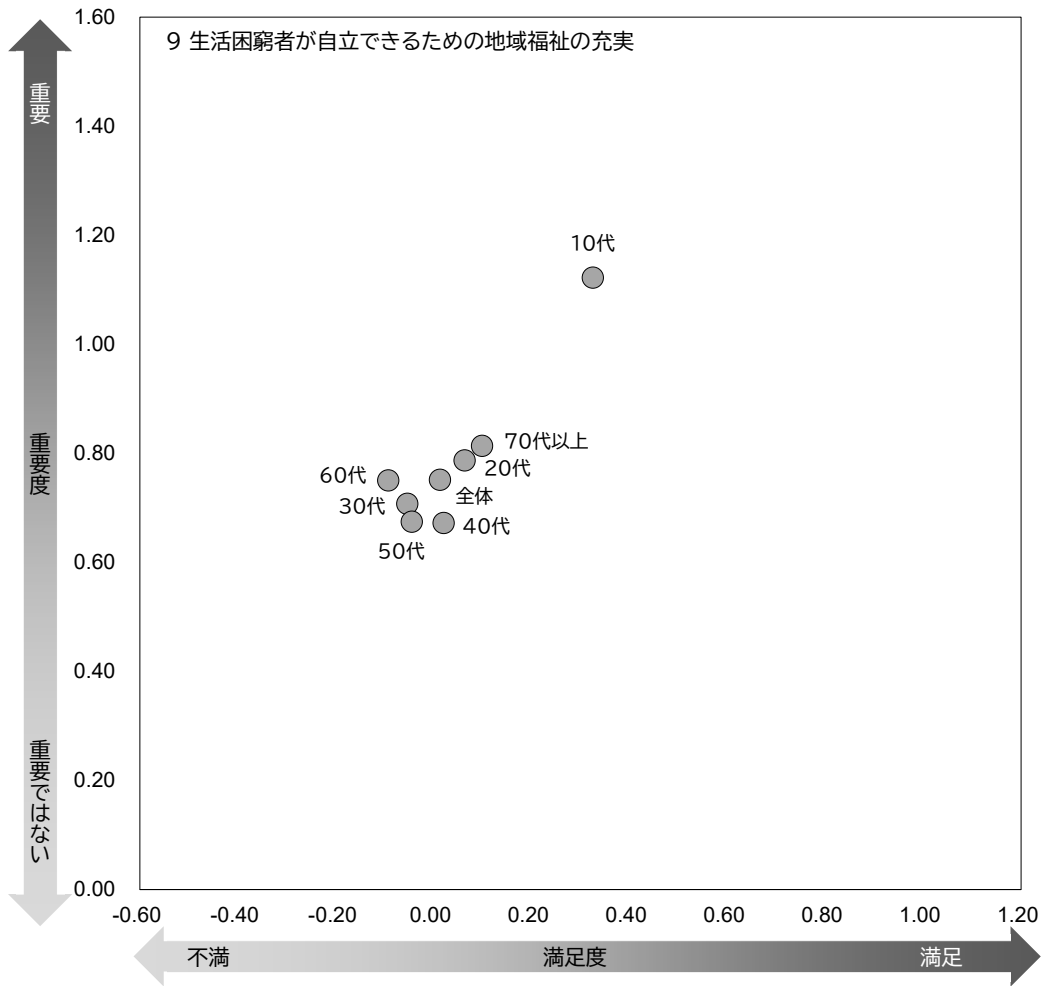
■7いつでも安全に利用できる安定した水の供給



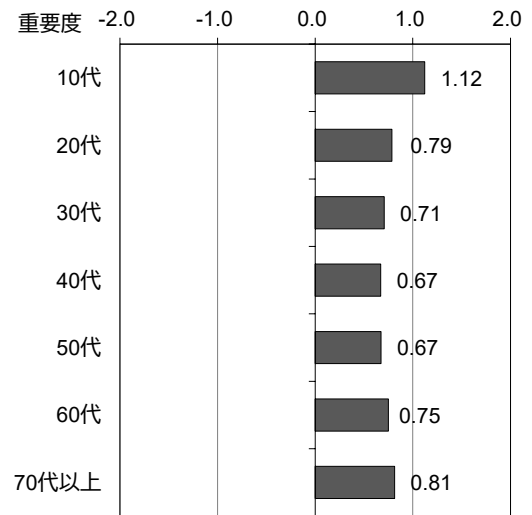
■ 8 公共下水道整備や水洗化の推進



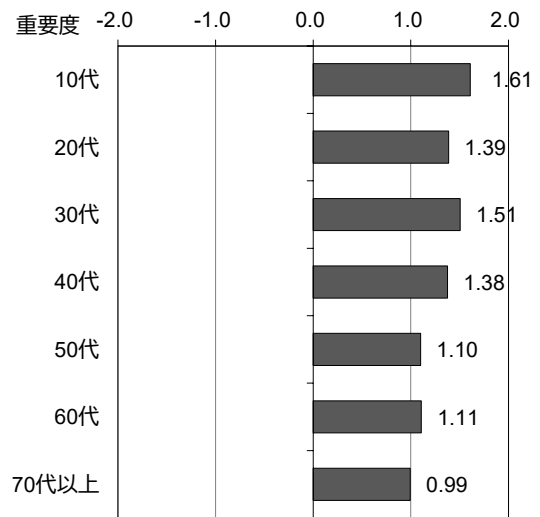
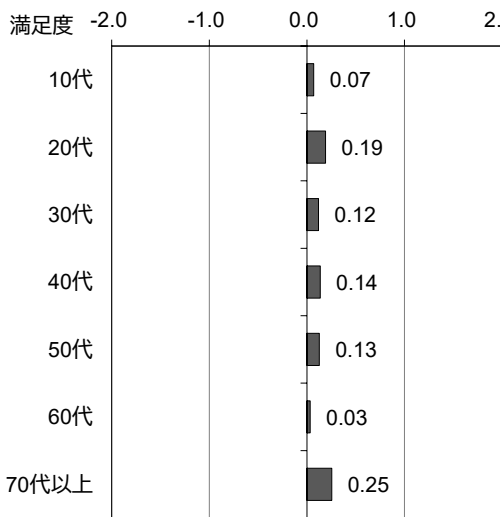
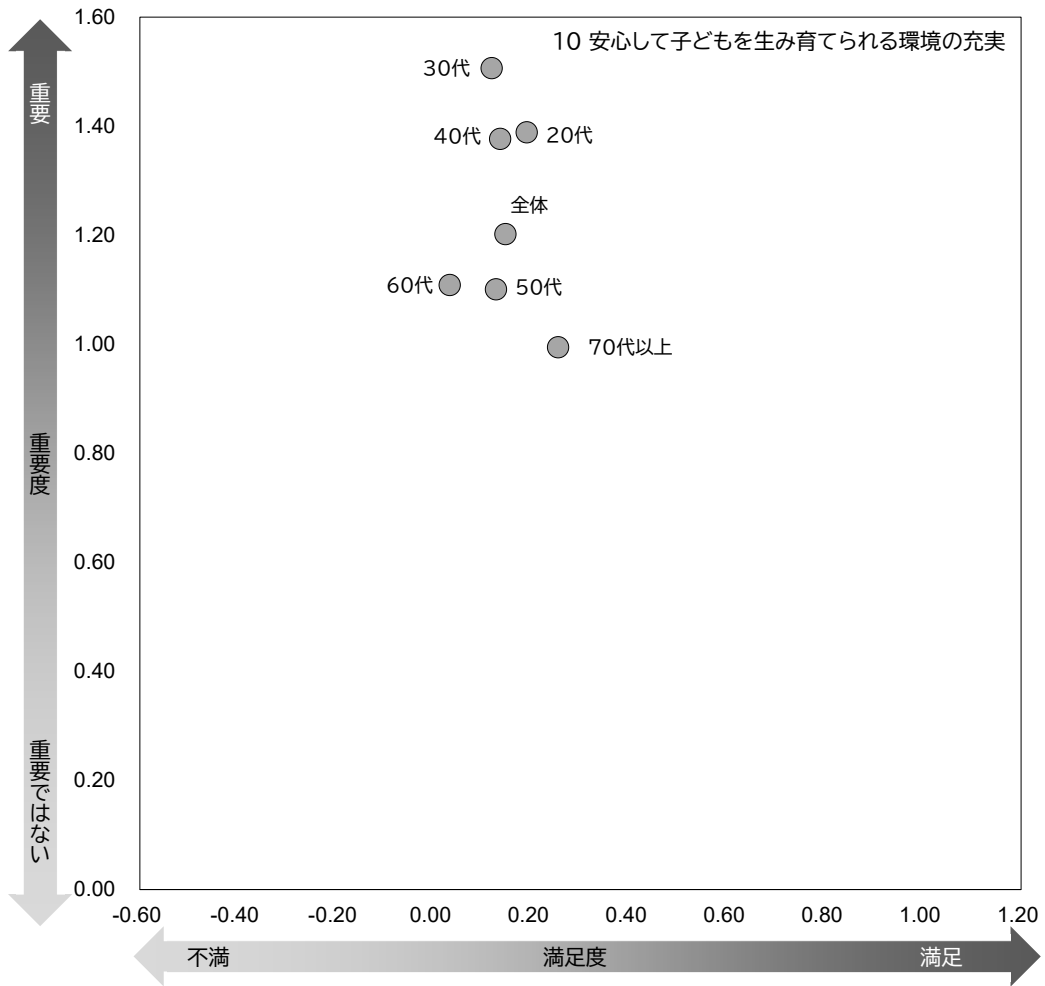
■ 8 公共下水道整備や水洗化の推進



■ 9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実

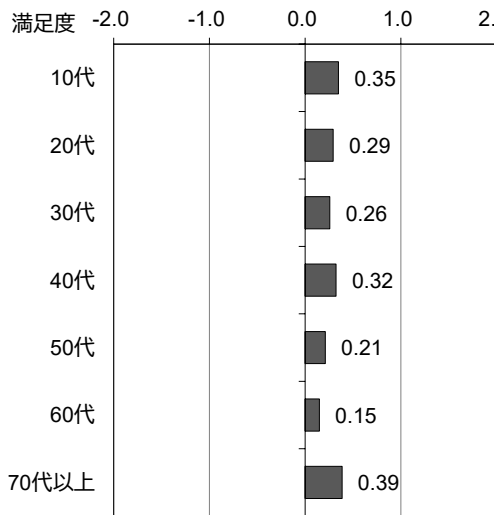
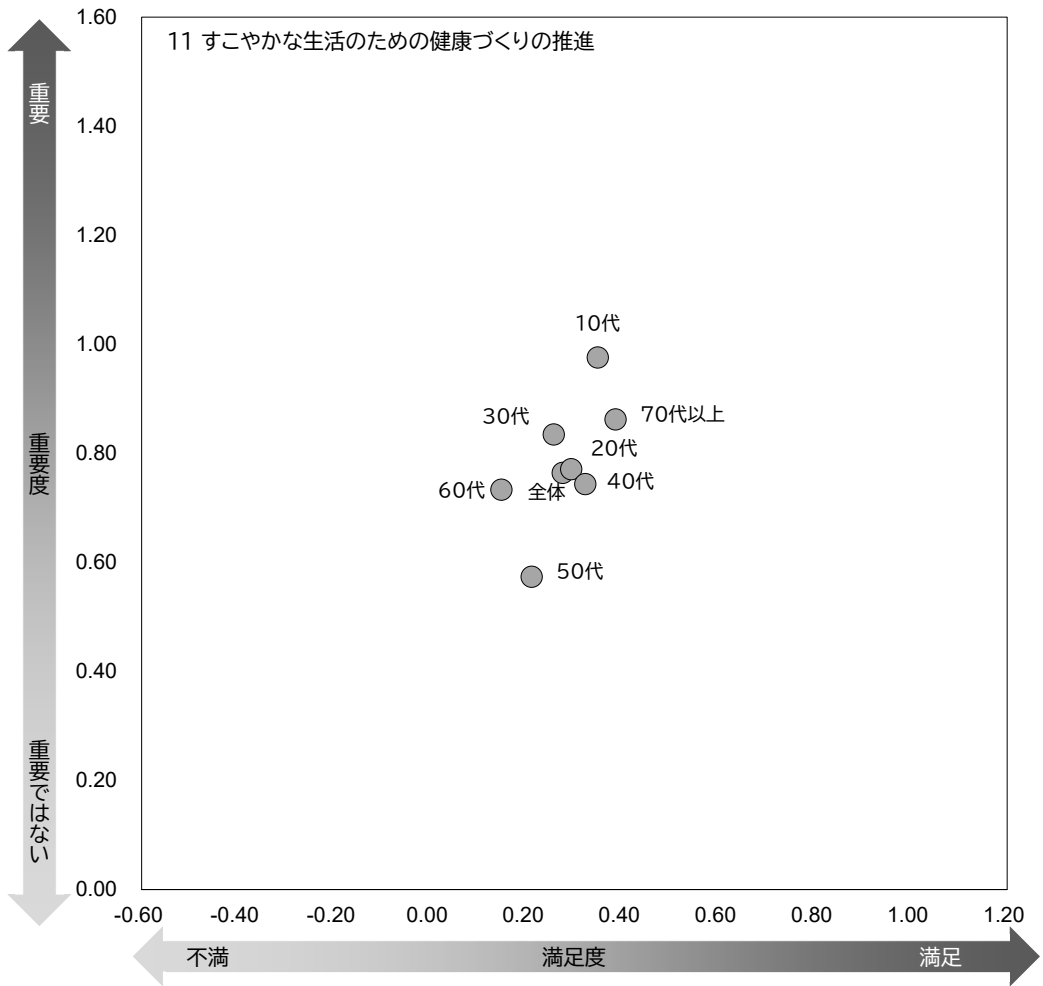


■ 9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実

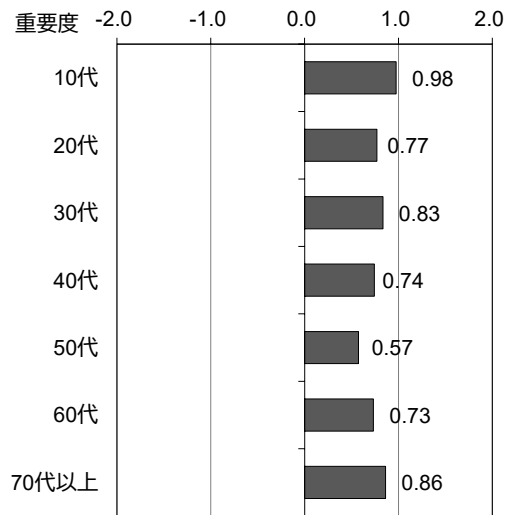


■ 10 安心して子どもを生き育てられる環境の充実

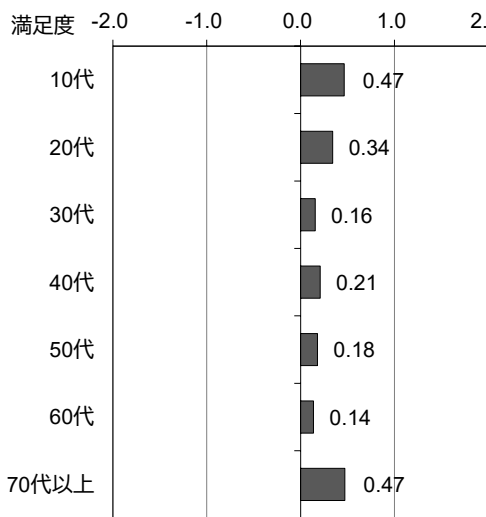
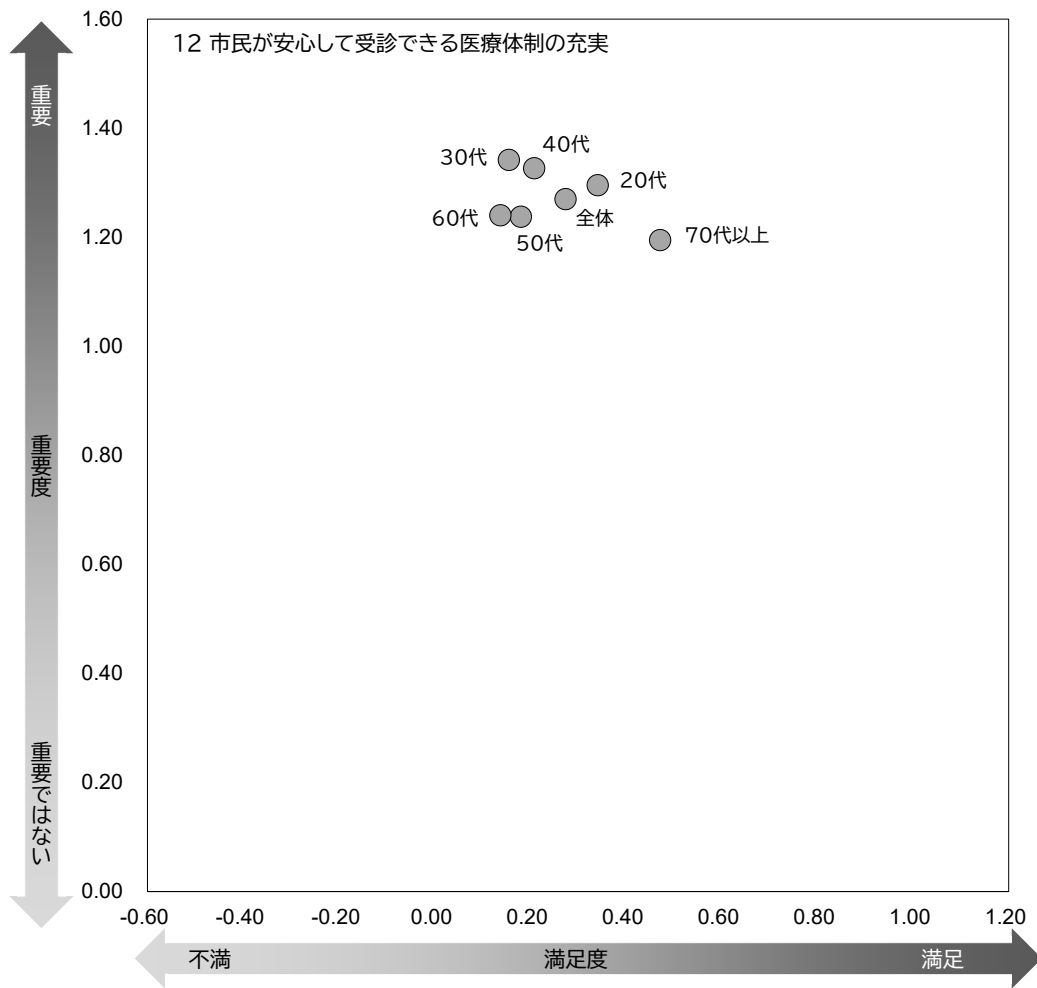
■ 10 安心して子どもを生き育てられる環境の充実



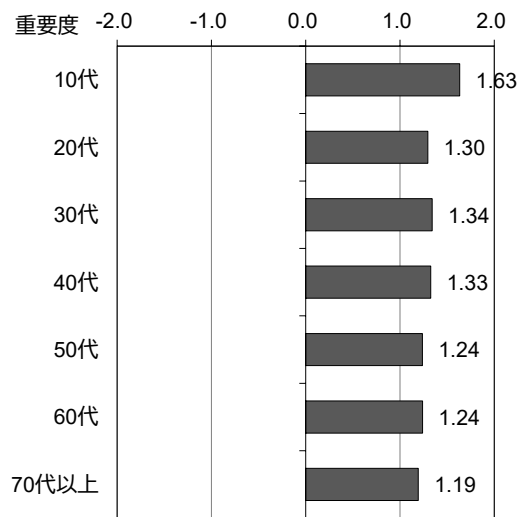
■ 11 すこやかな生活のための健康づくりの推進



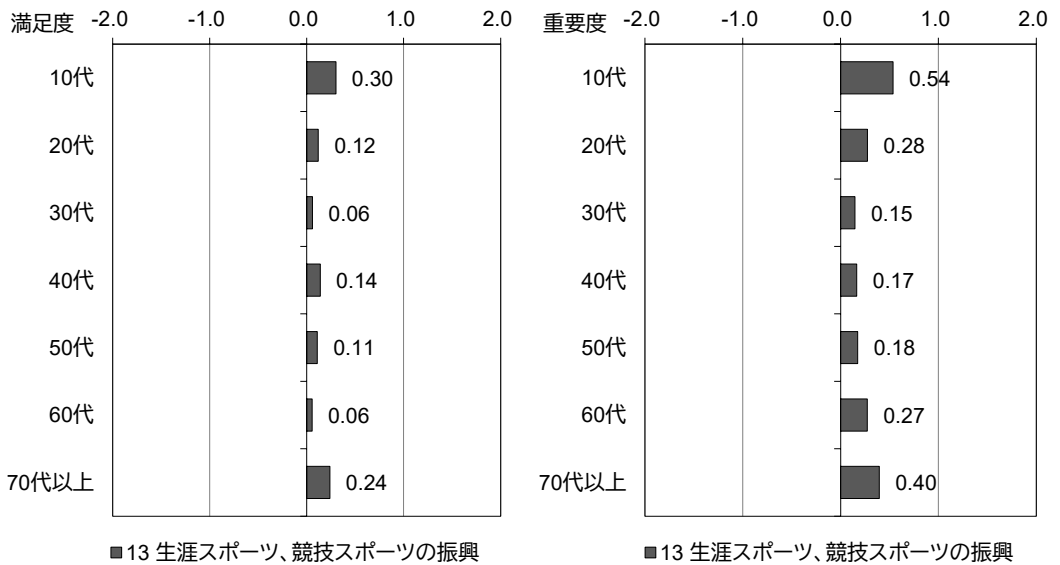
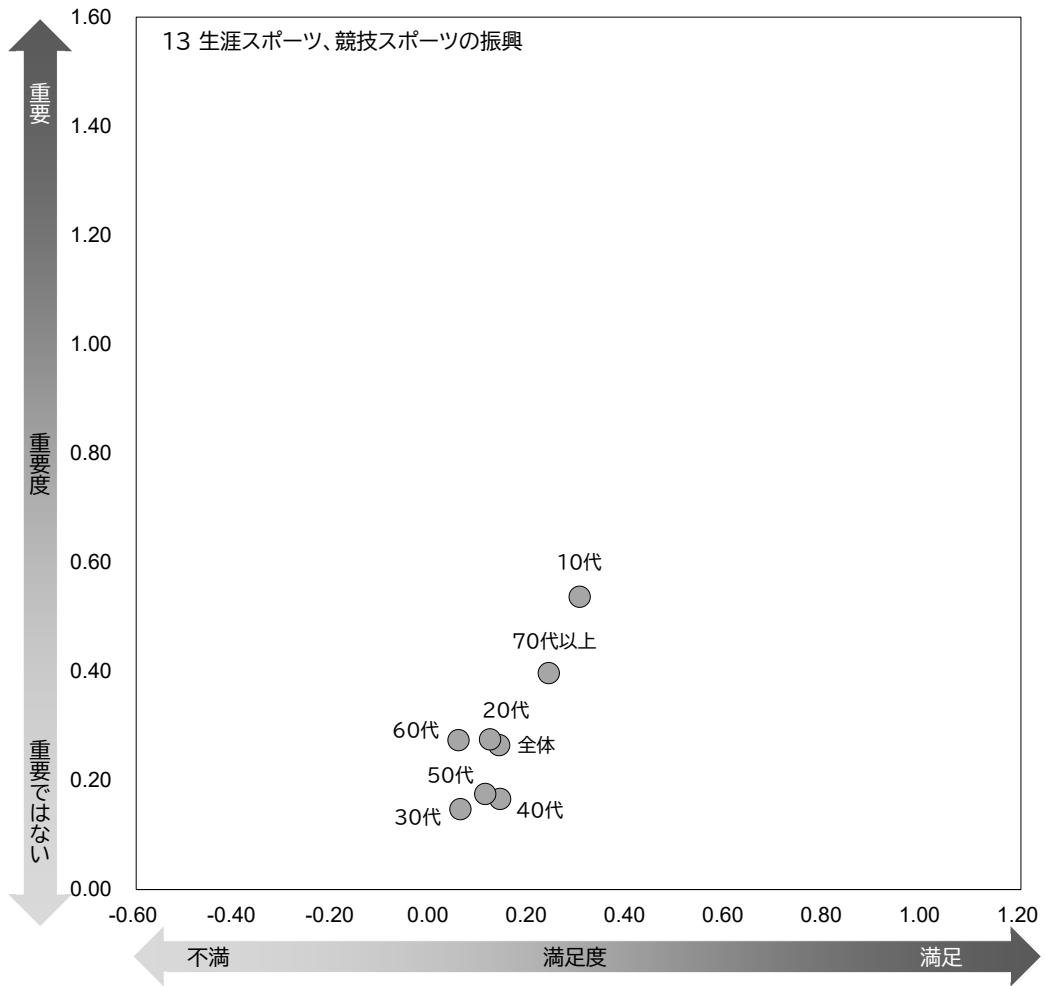
■ 11 すこやかな生活のための健康づくりの推進

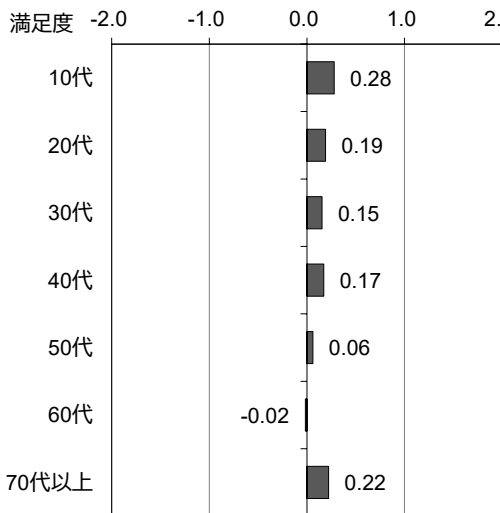
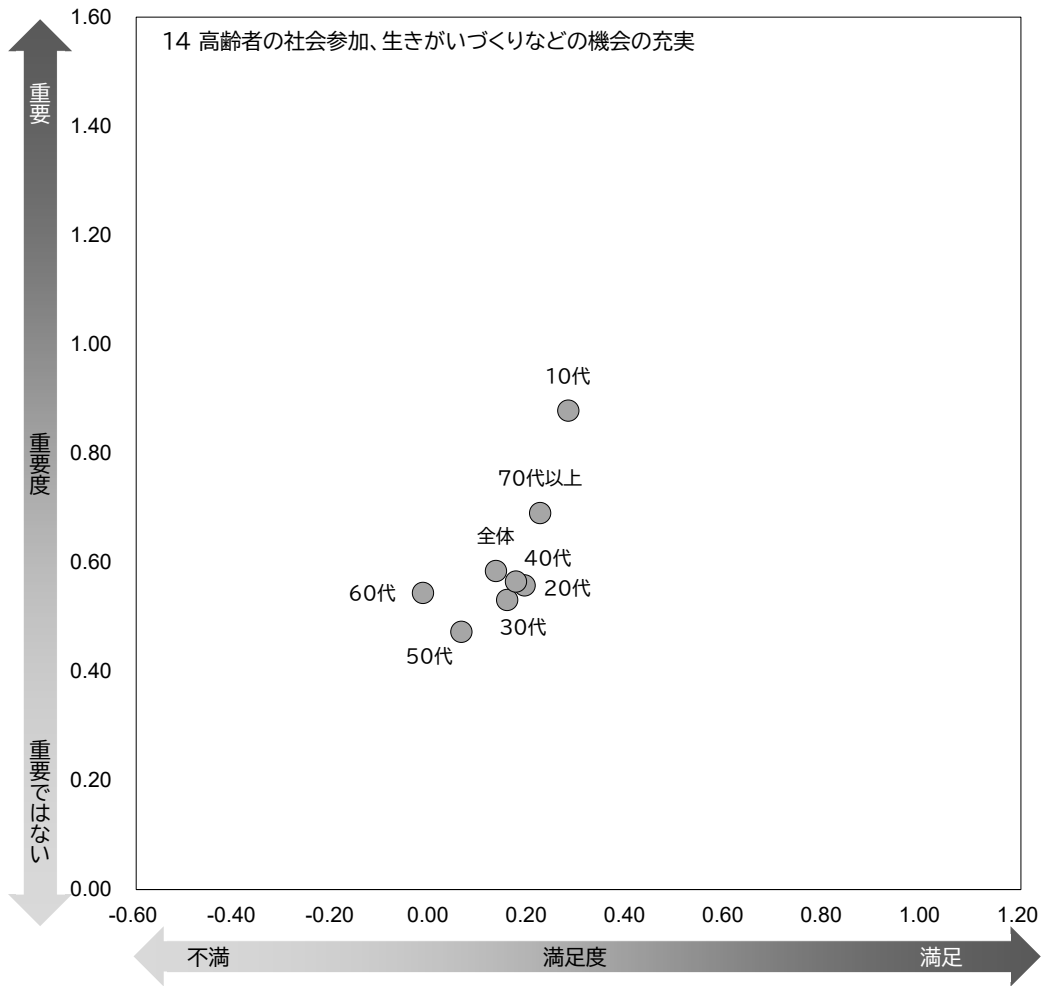


■ 12 市民が安心して受診できる医療体制の充実

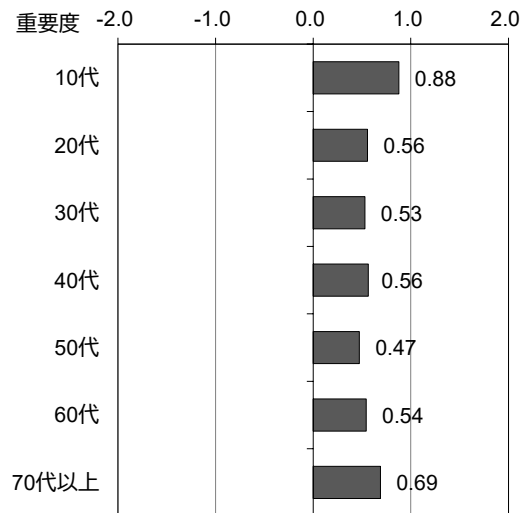


■ 12 市民が安心して受診できる医療体制の充実

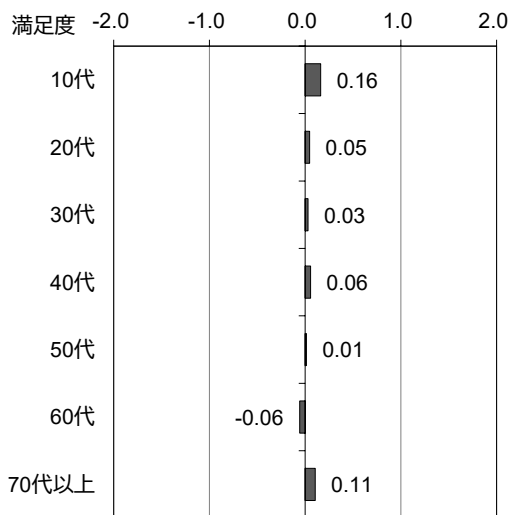
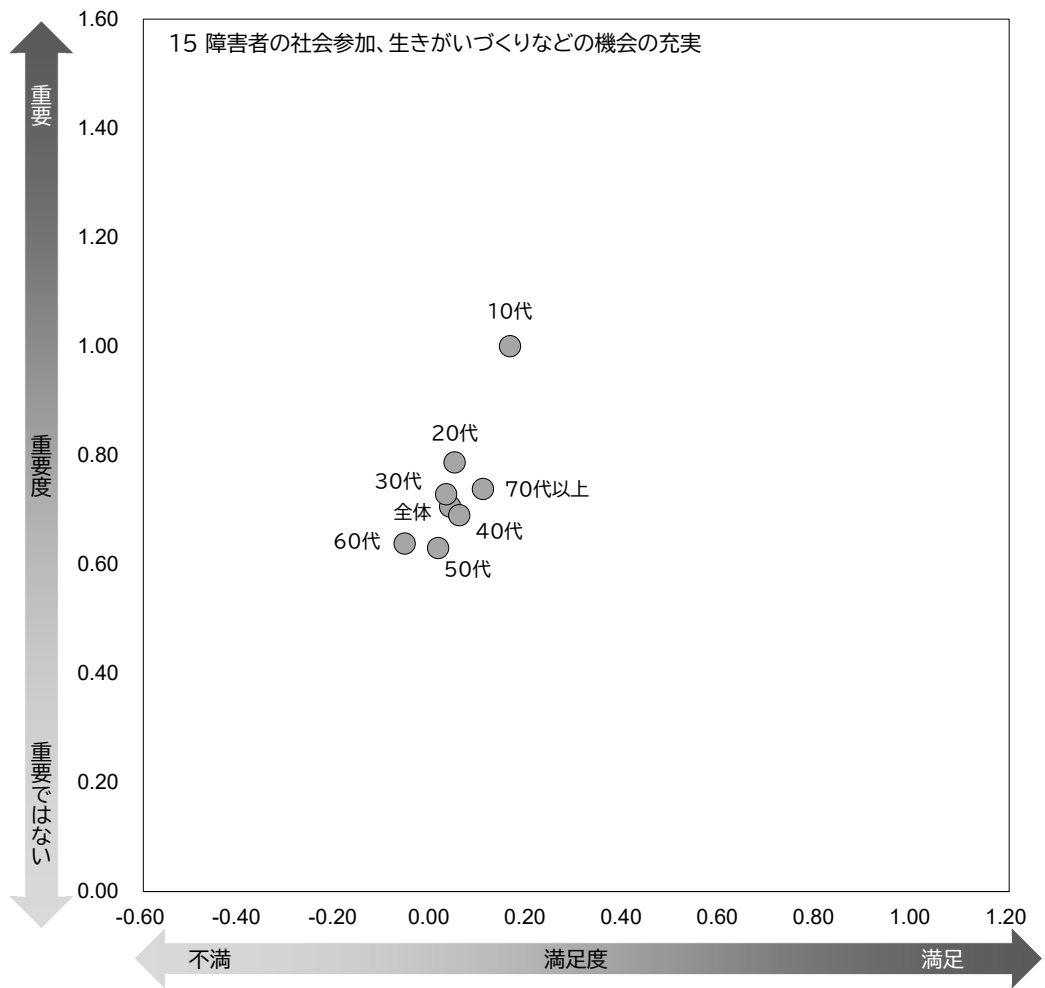




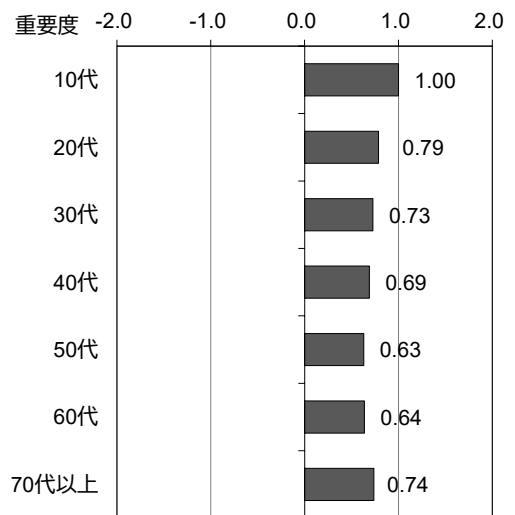
■ 14 高齢者の社会参加、生きがいきづくりなどの機会の充実



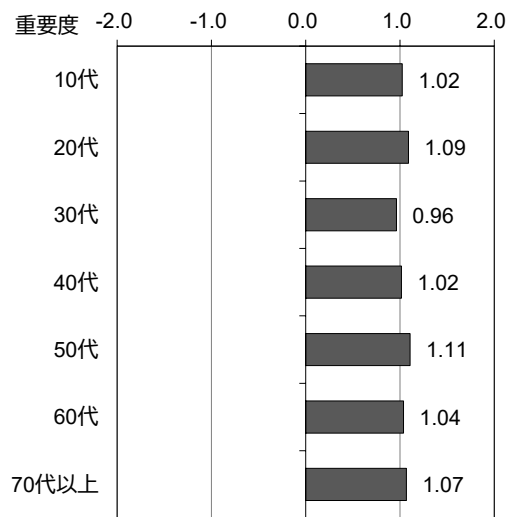
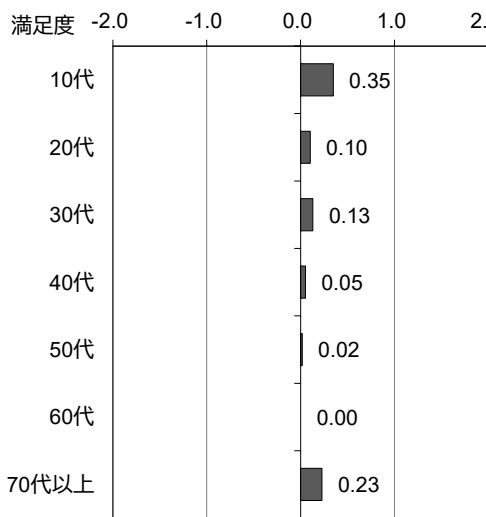
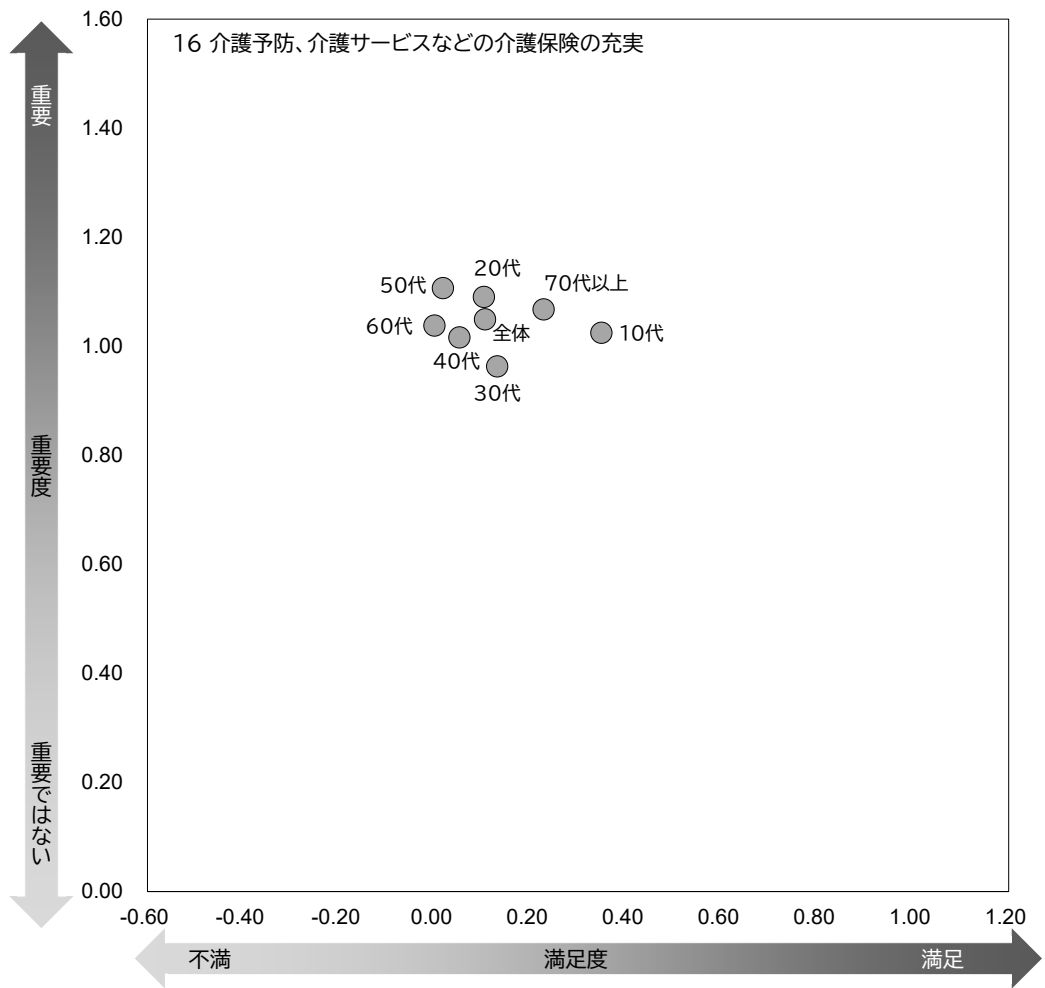
■ 14 高齢者の社会参加、生きがいきづくりなどの機会の充実



■ 15 障害者の社会参加、生きがいきづくりなどの機会の充実

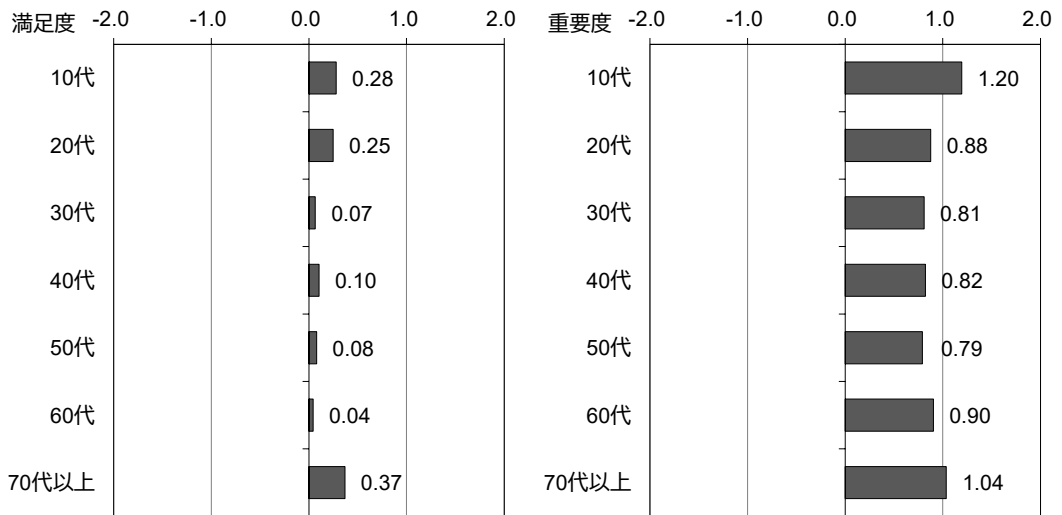
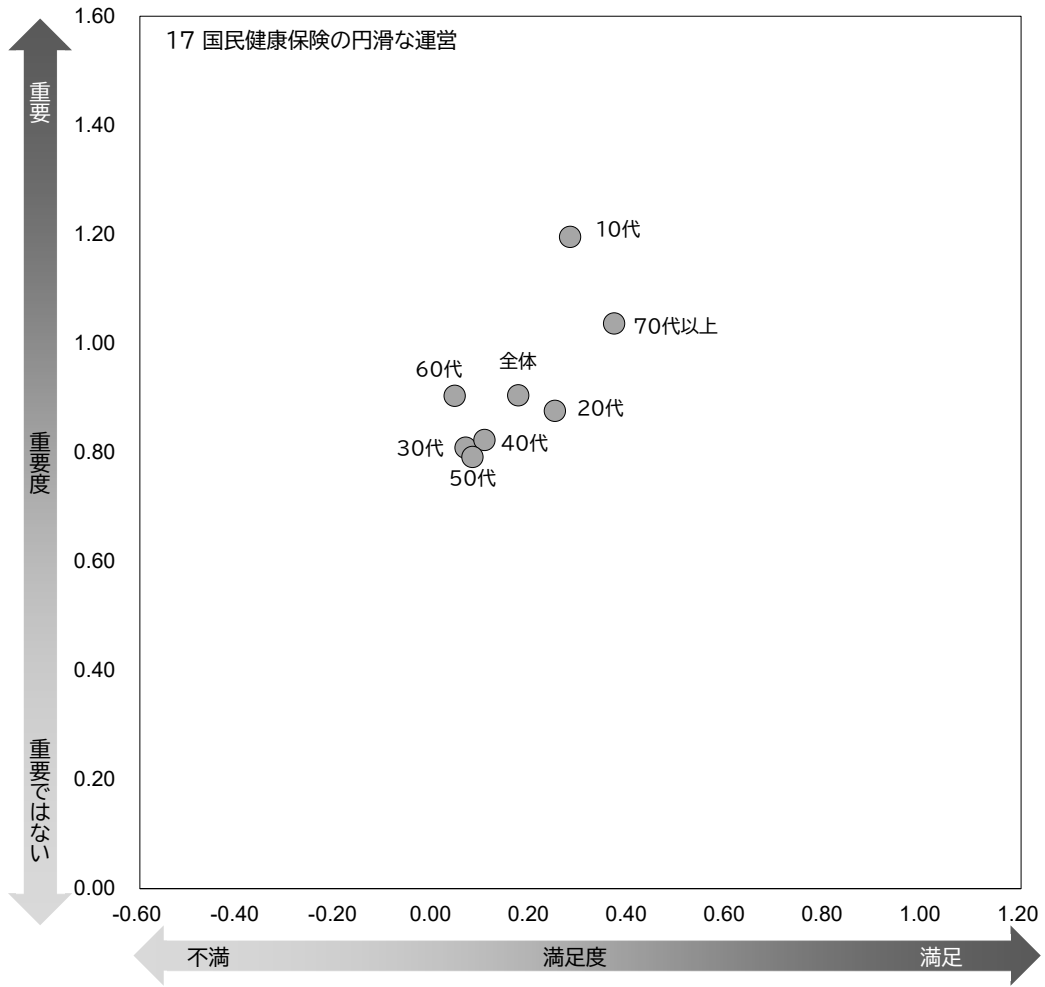


■ 15 障害者の社会参加、生きがいきづくりなどの機会の充実



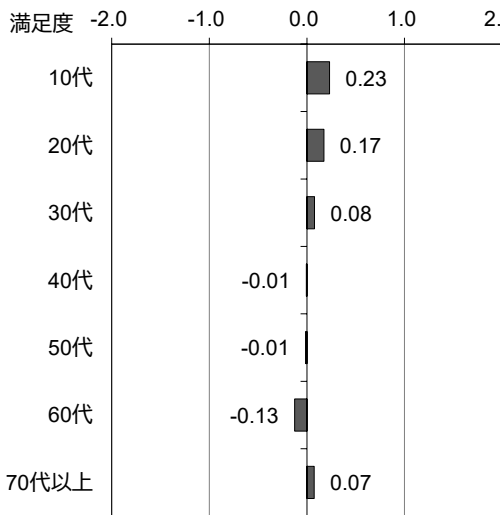
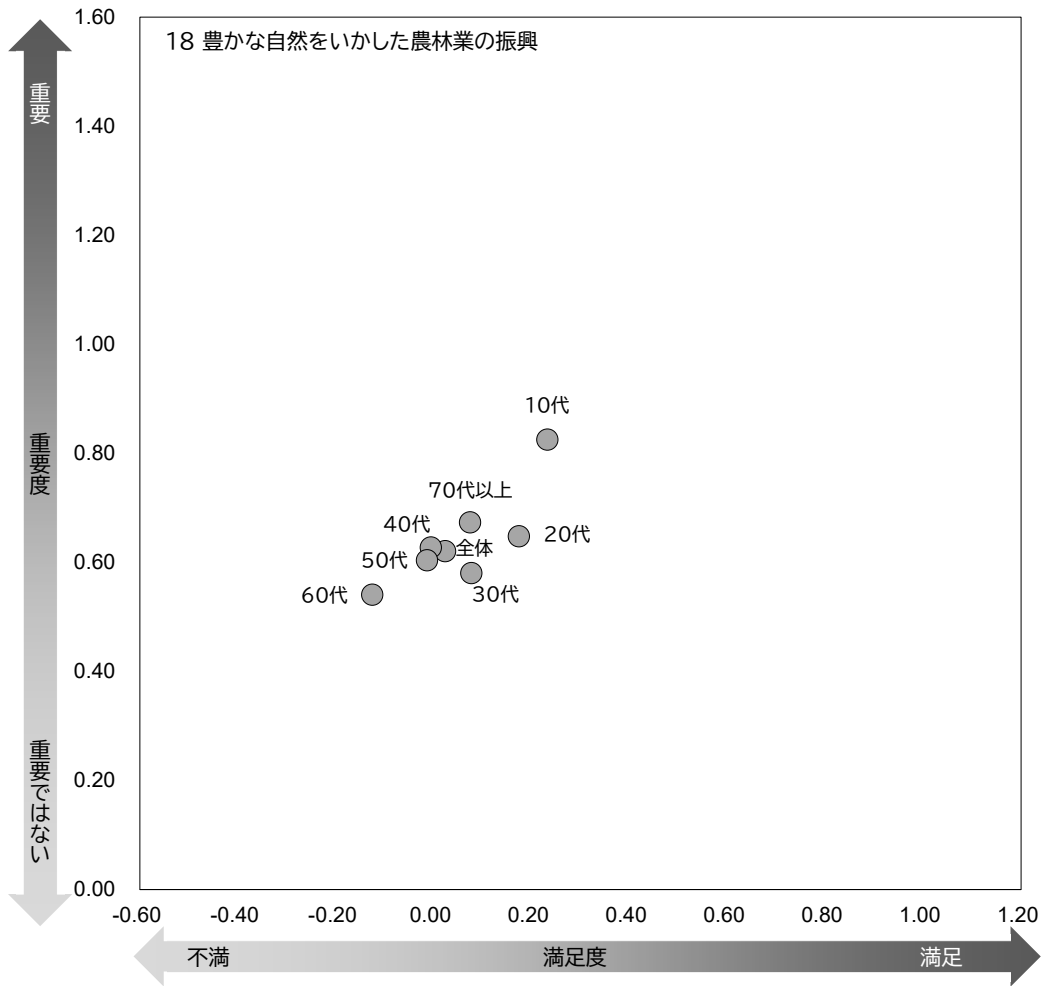
■ 16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実

■ 16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実

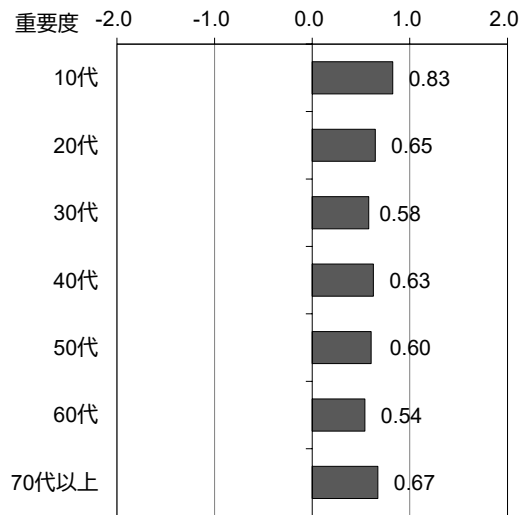


■ 17 国民健康保険の円滑な運営

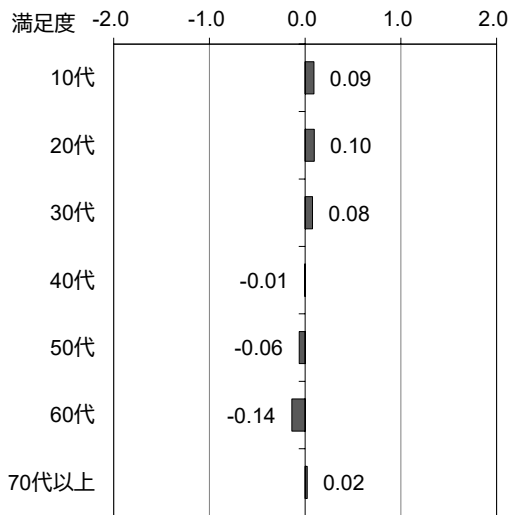
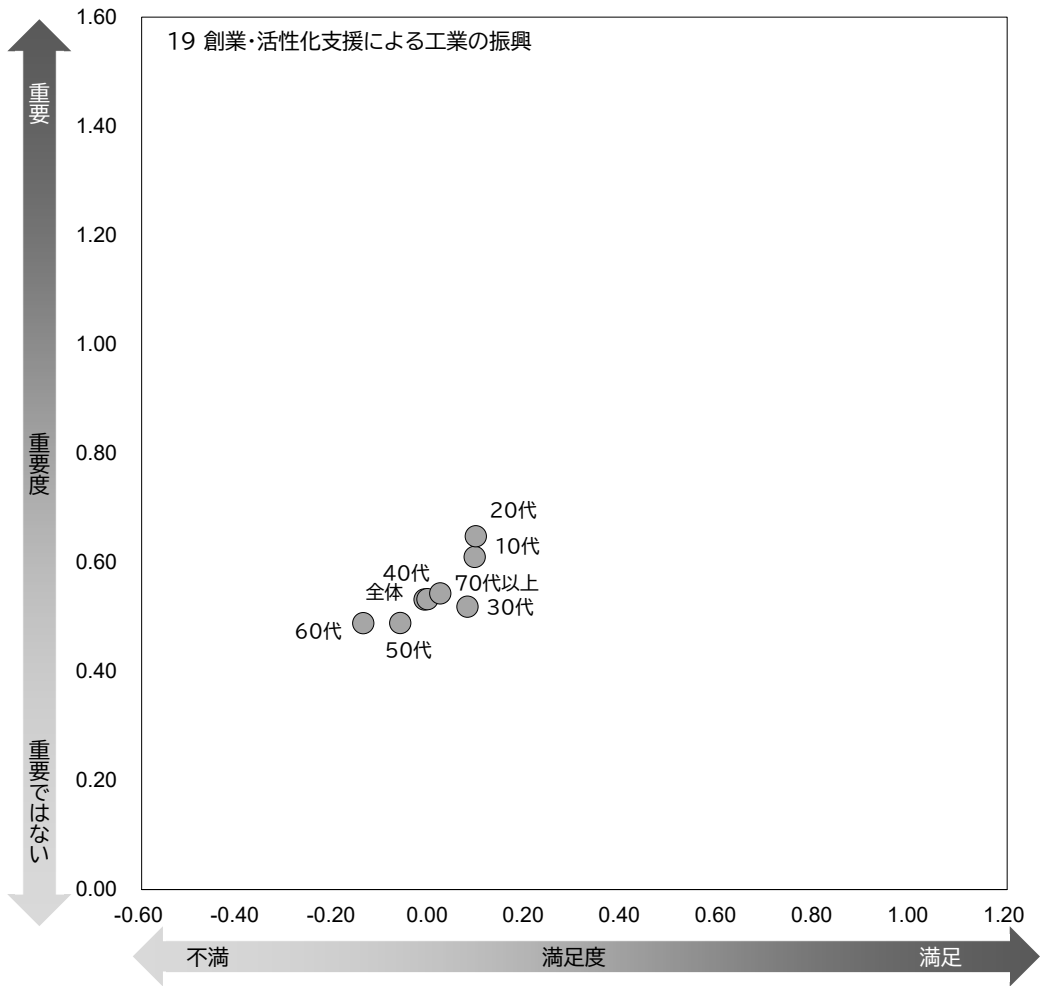
■ 17 国民健康保険の円滑な運営



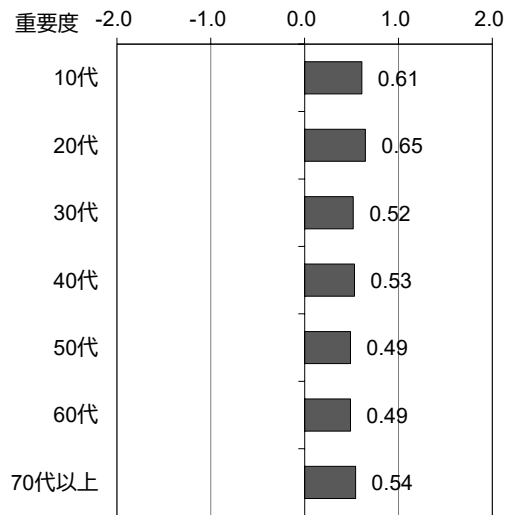
■ 18 豊かな自然をいかした農林業の振興



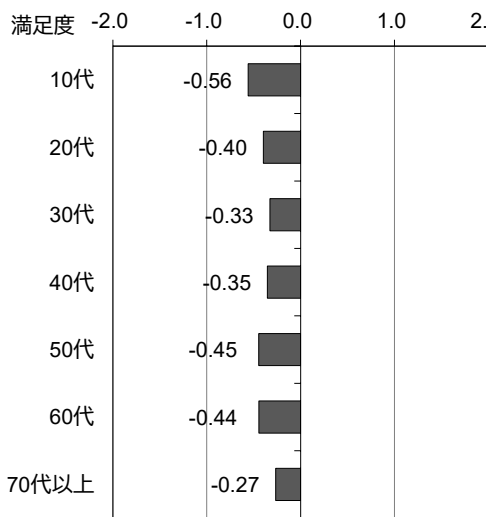
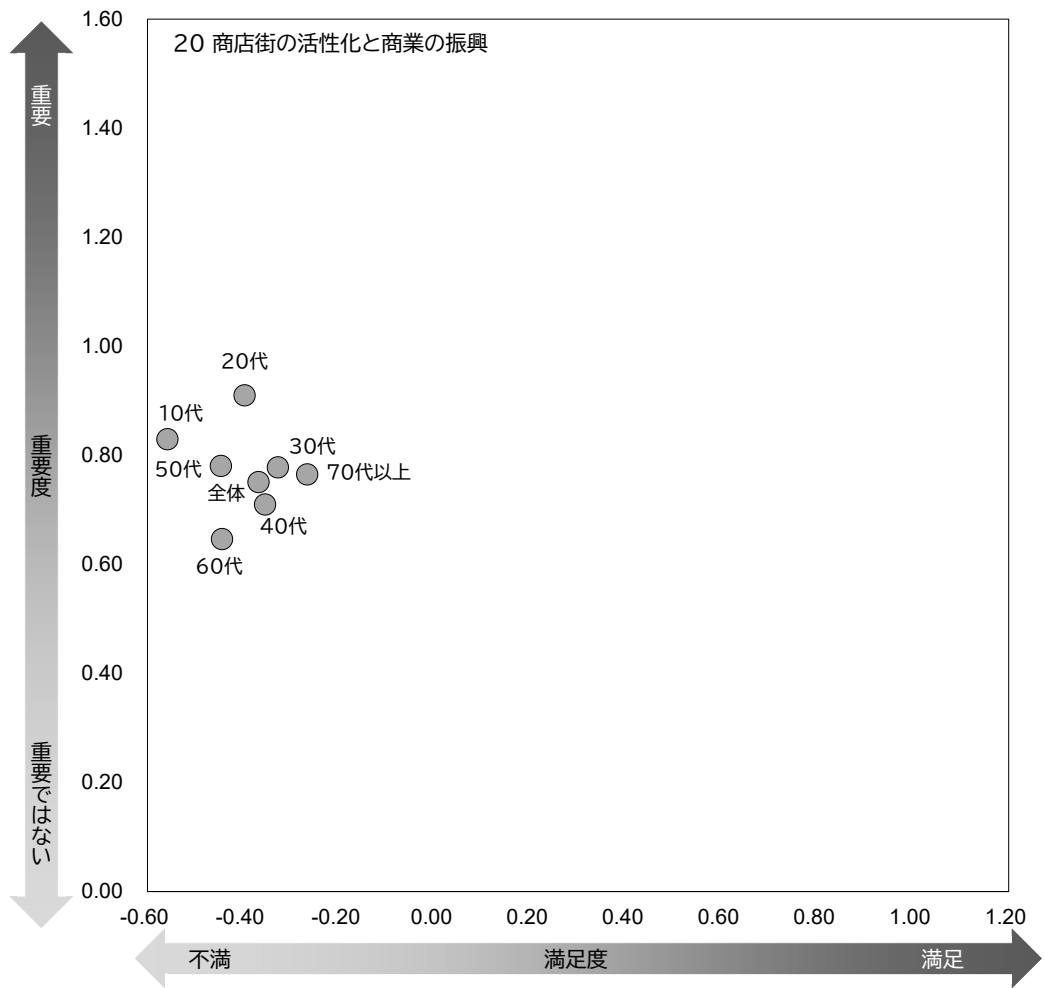
■ 18 豊かな自然をいかした農林業の振興



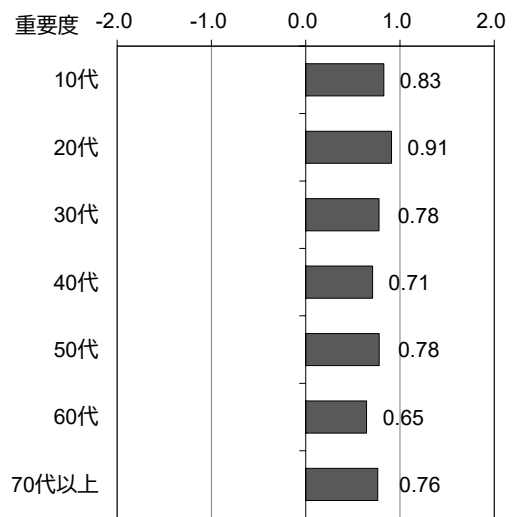
■ 19 創業・活性化支援による工業の振興



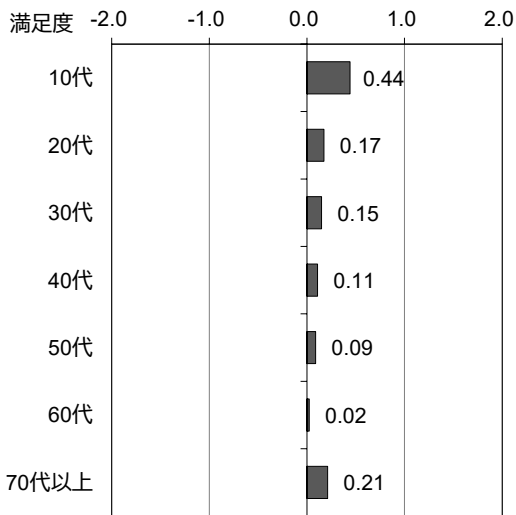
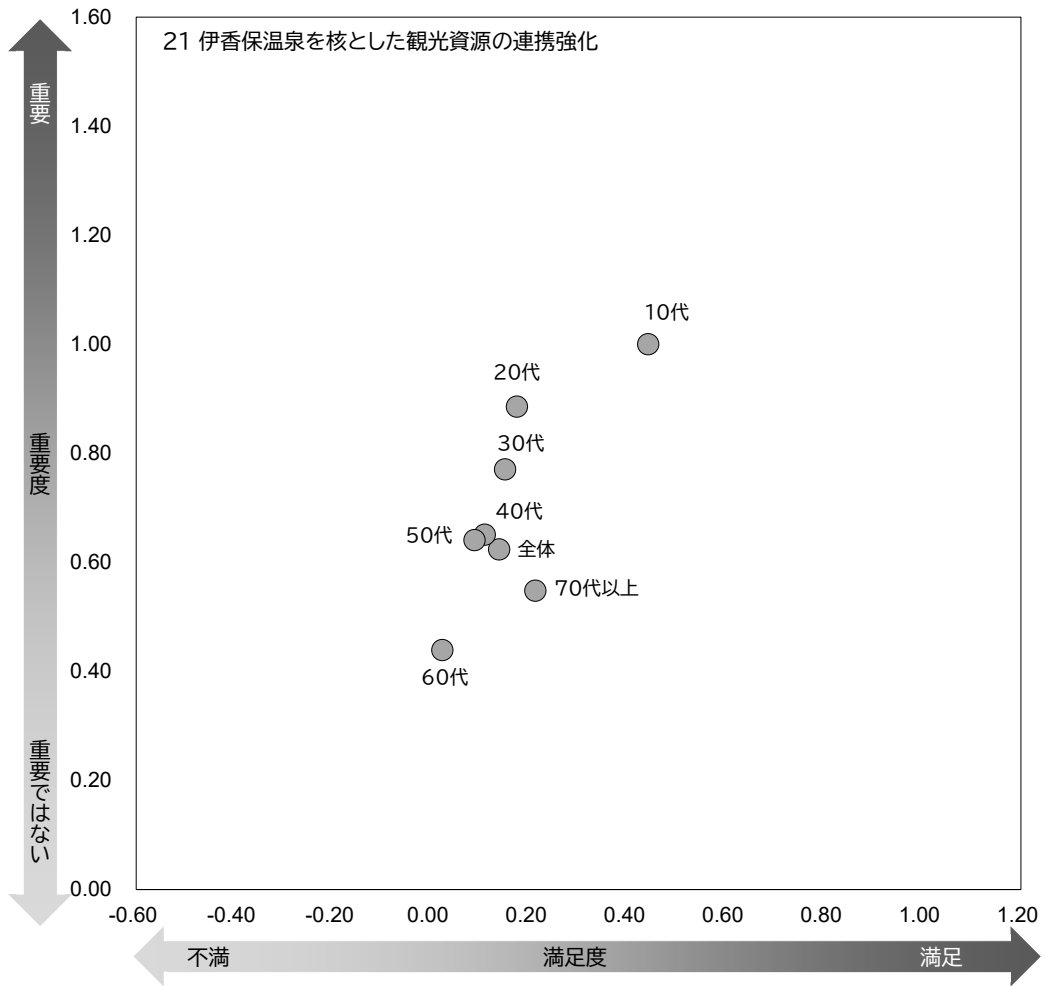
■ 19 創業・活性化支援による工業の振興



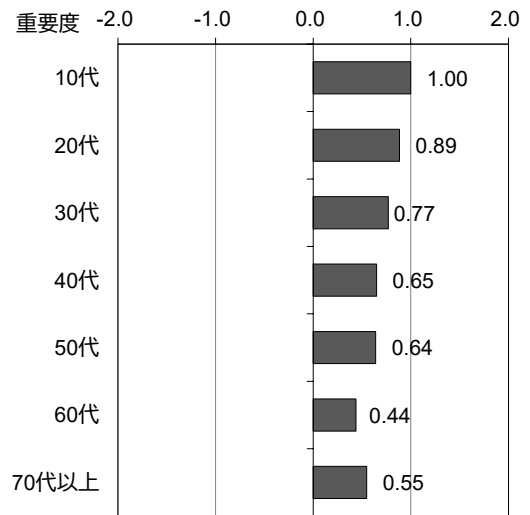
■ 20 商店街の活性化と商業の振興



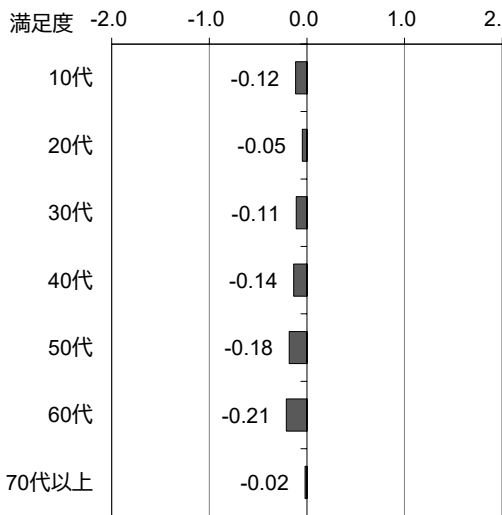
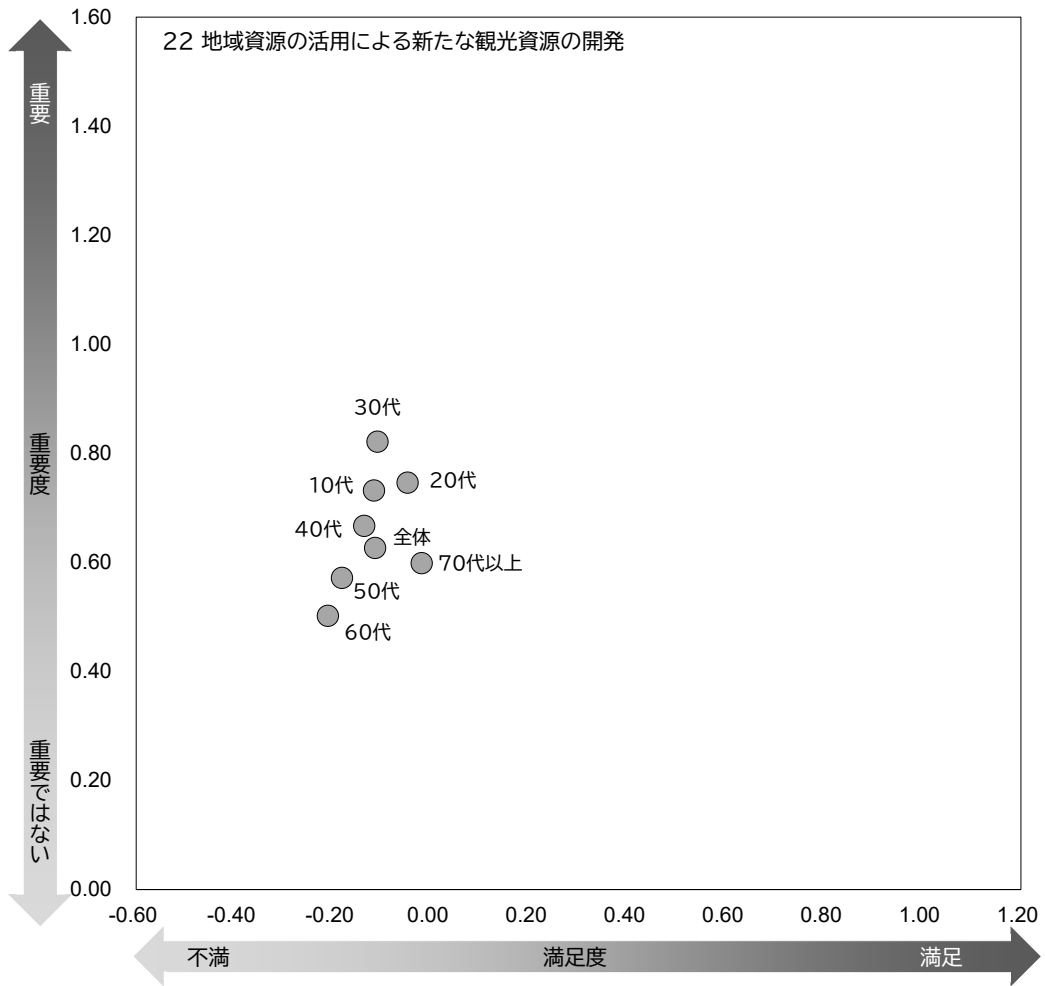
■ 20 商店街の活性化と商業の振興



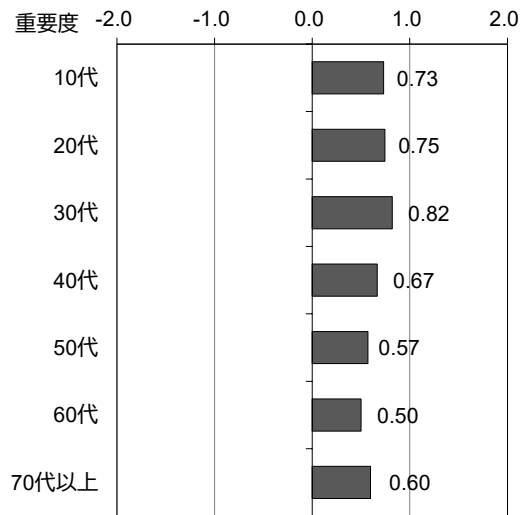
■ 21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化



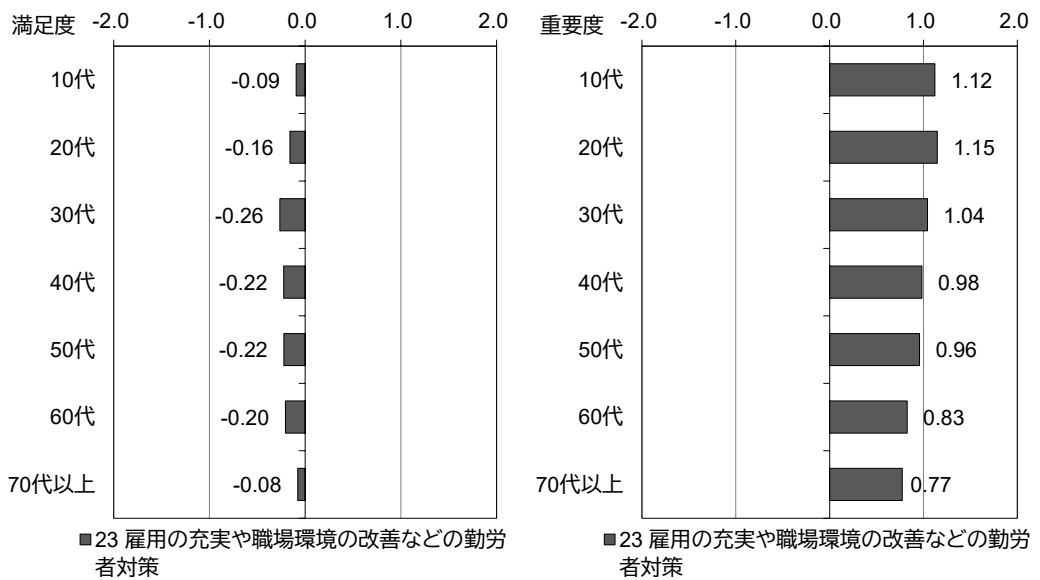
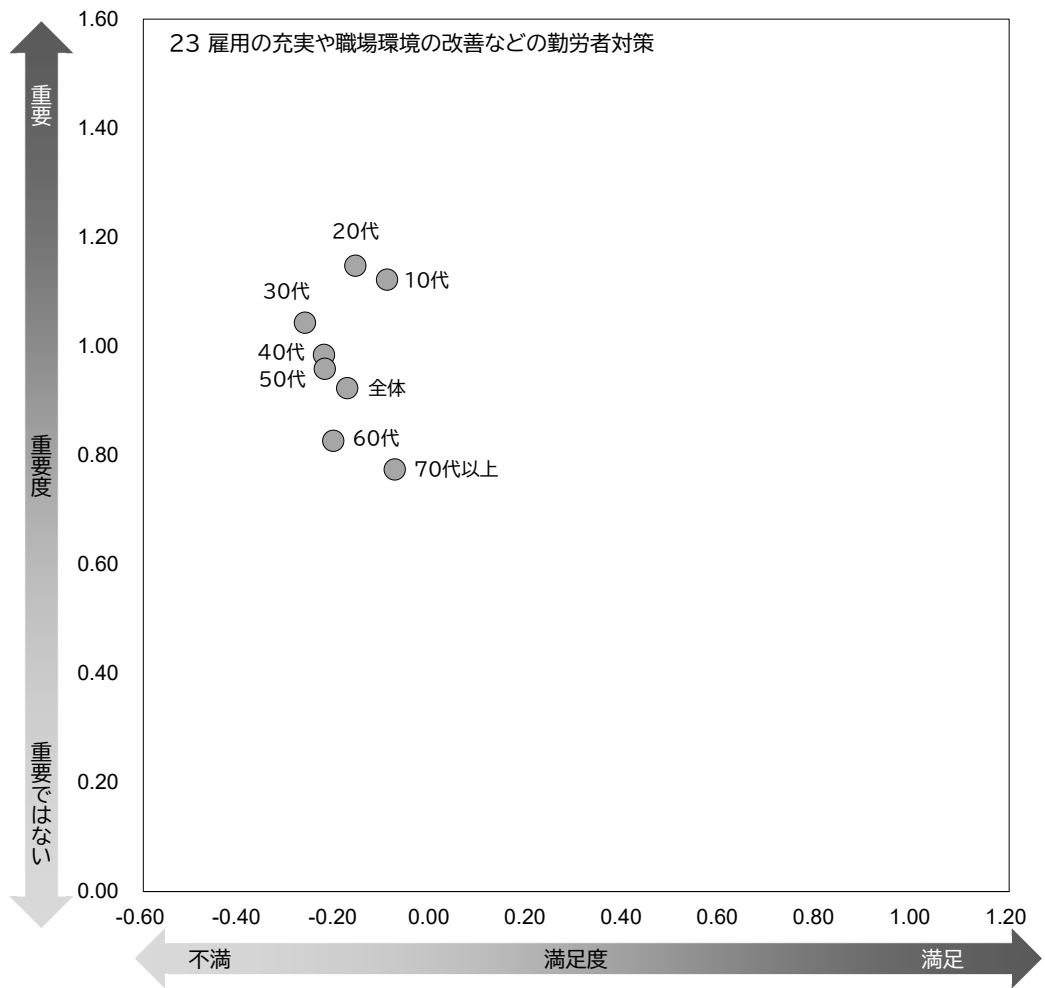
■ 21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化

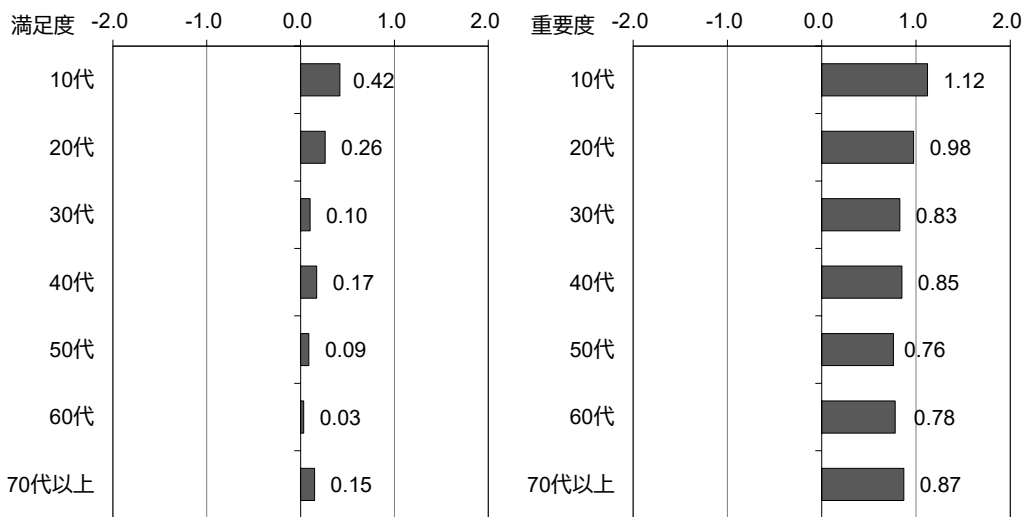
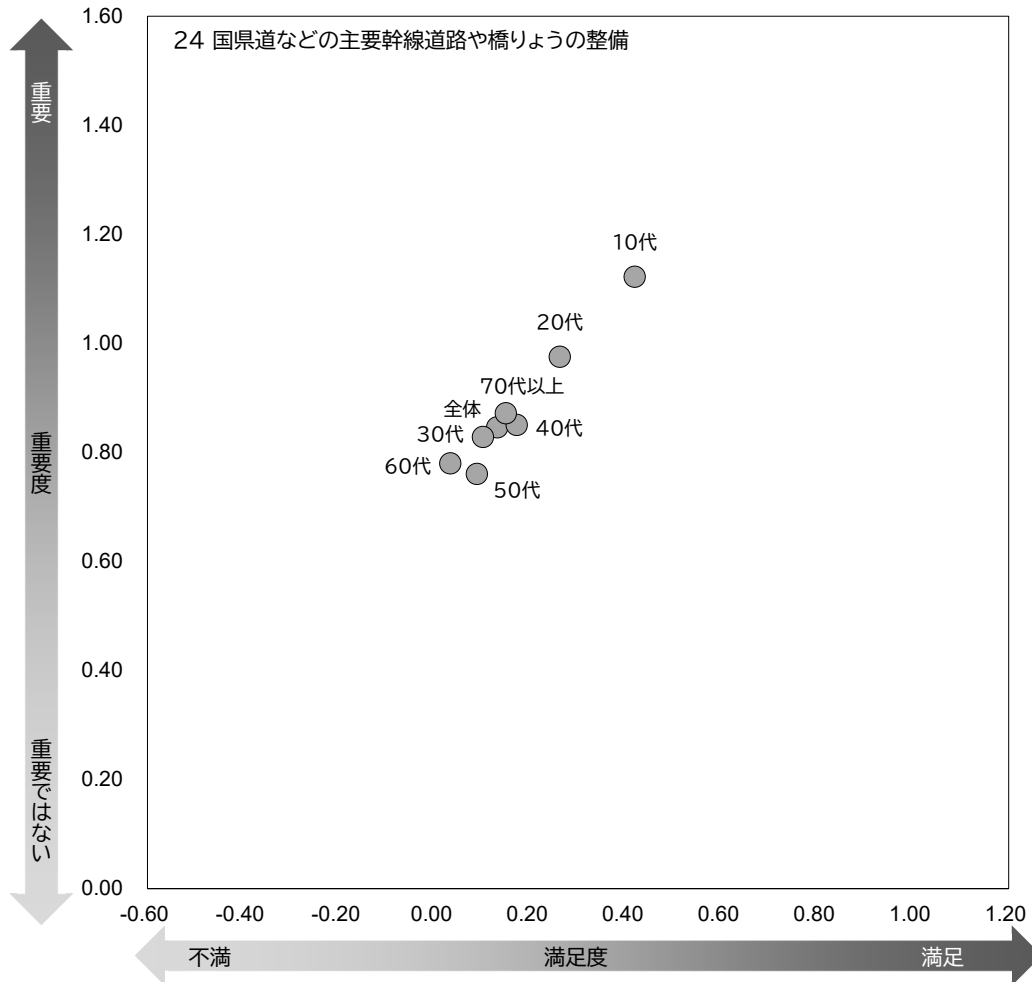


■22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発



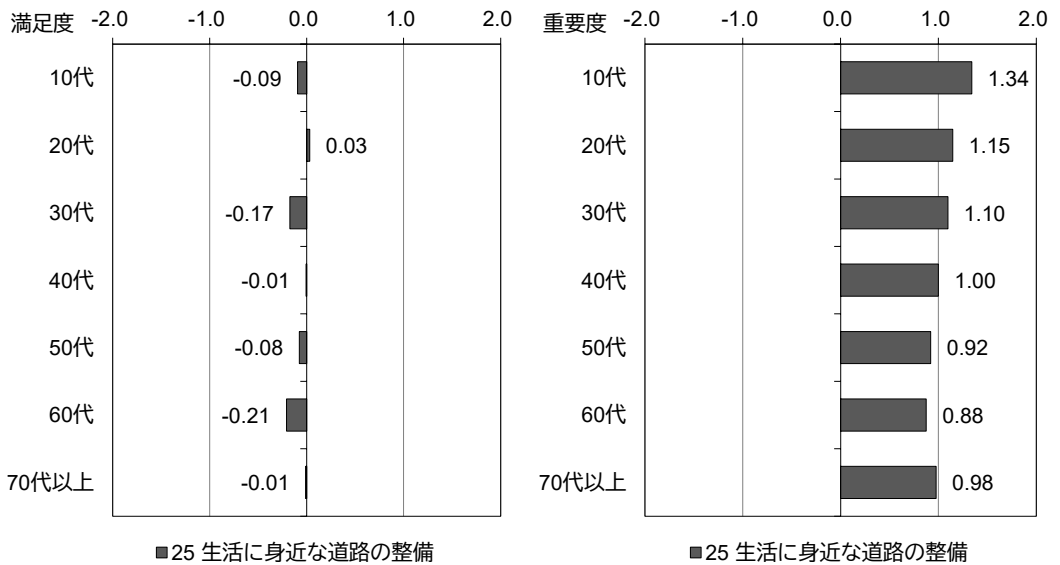
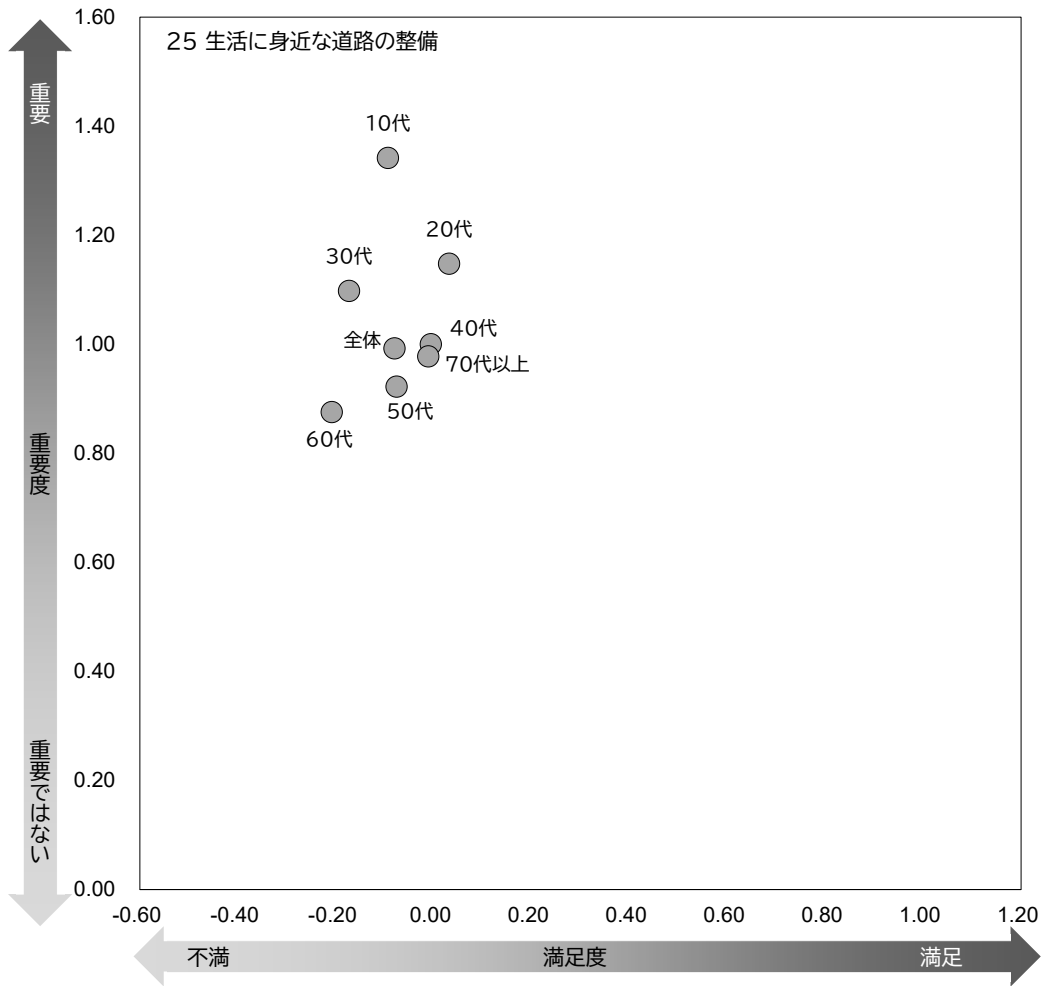
■22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発

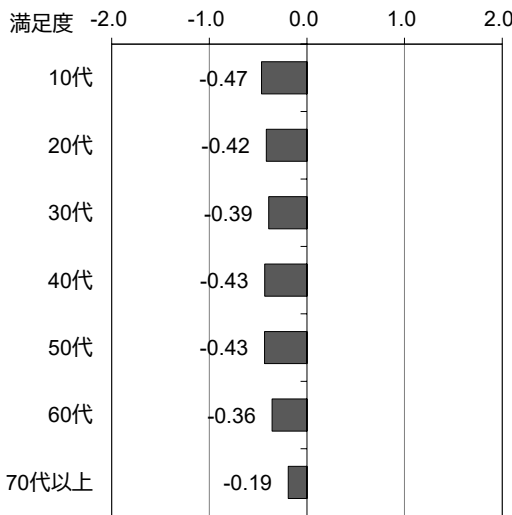
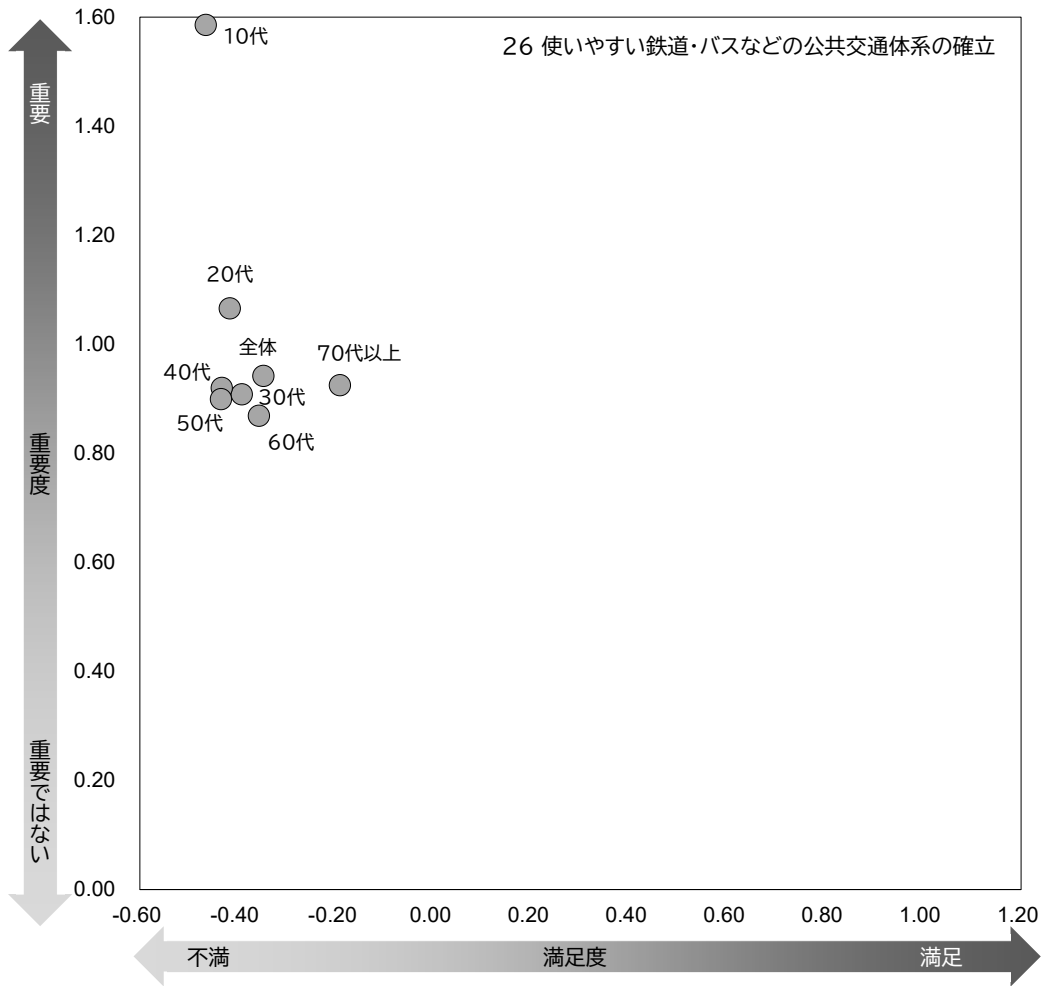




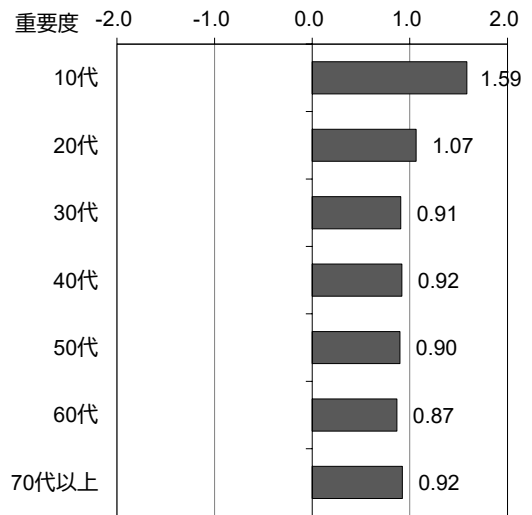
■ 24 国道などの主要幹線道路や橋りょうの整備

■ 24 国道などの主要幹線道路や橋りょうの整備

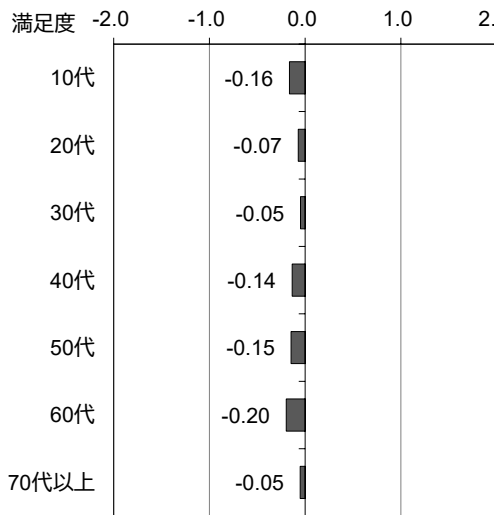
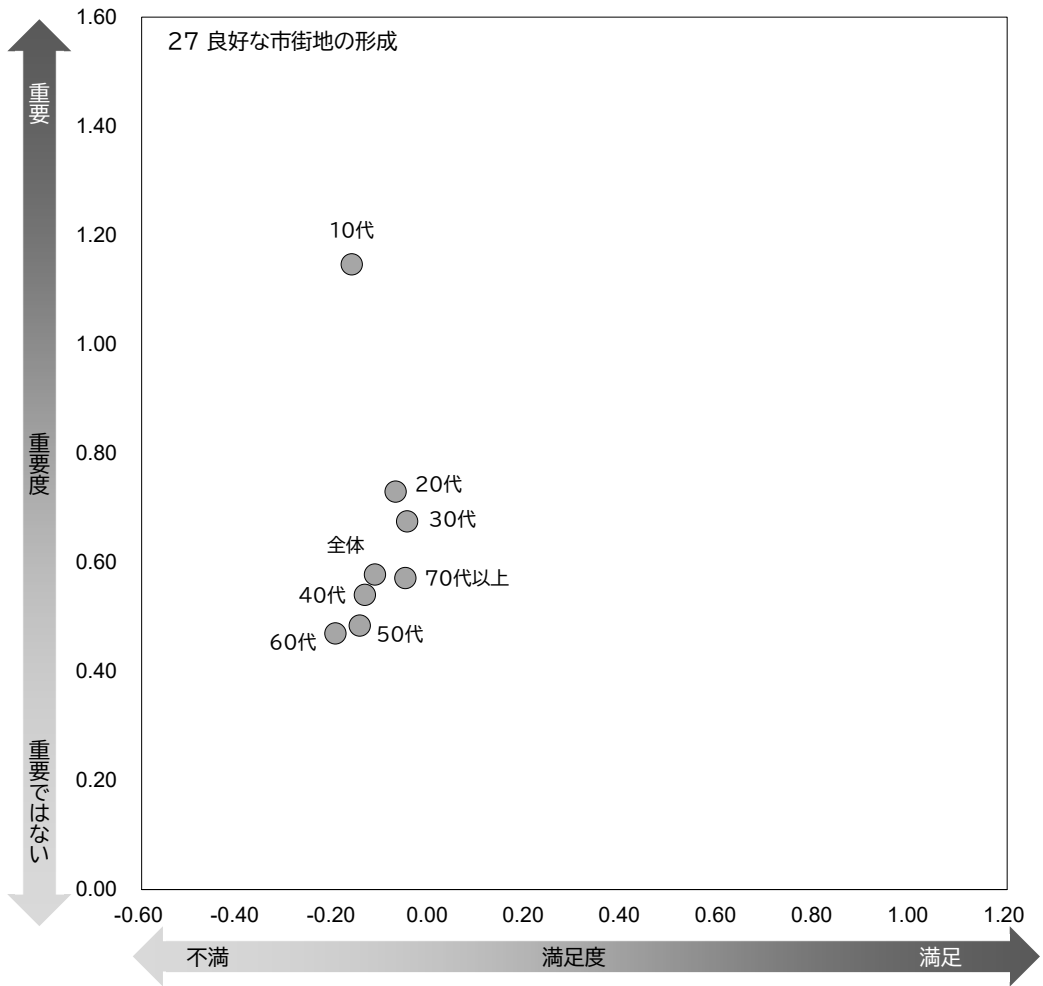




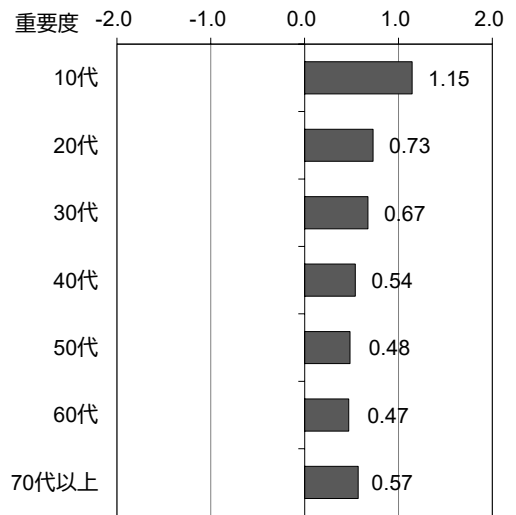
■ 26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立



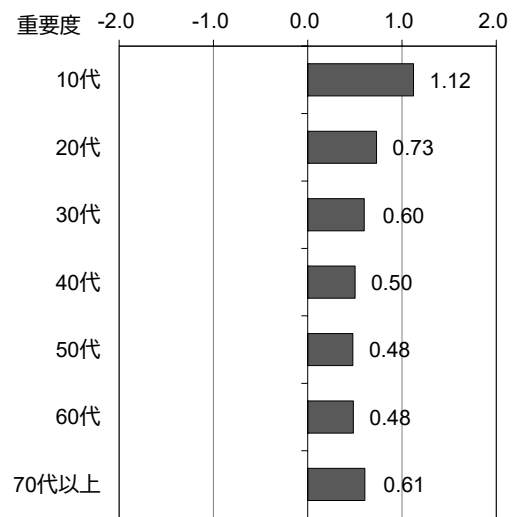
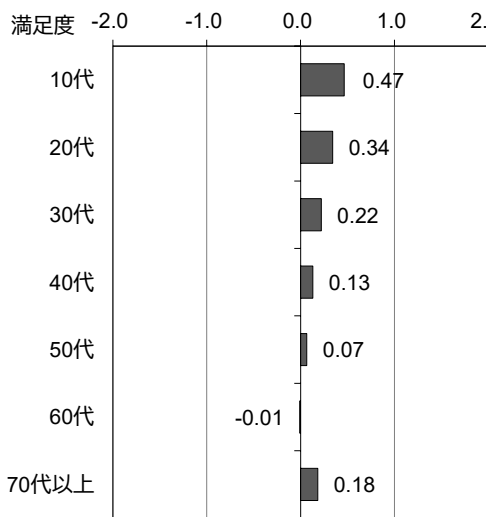
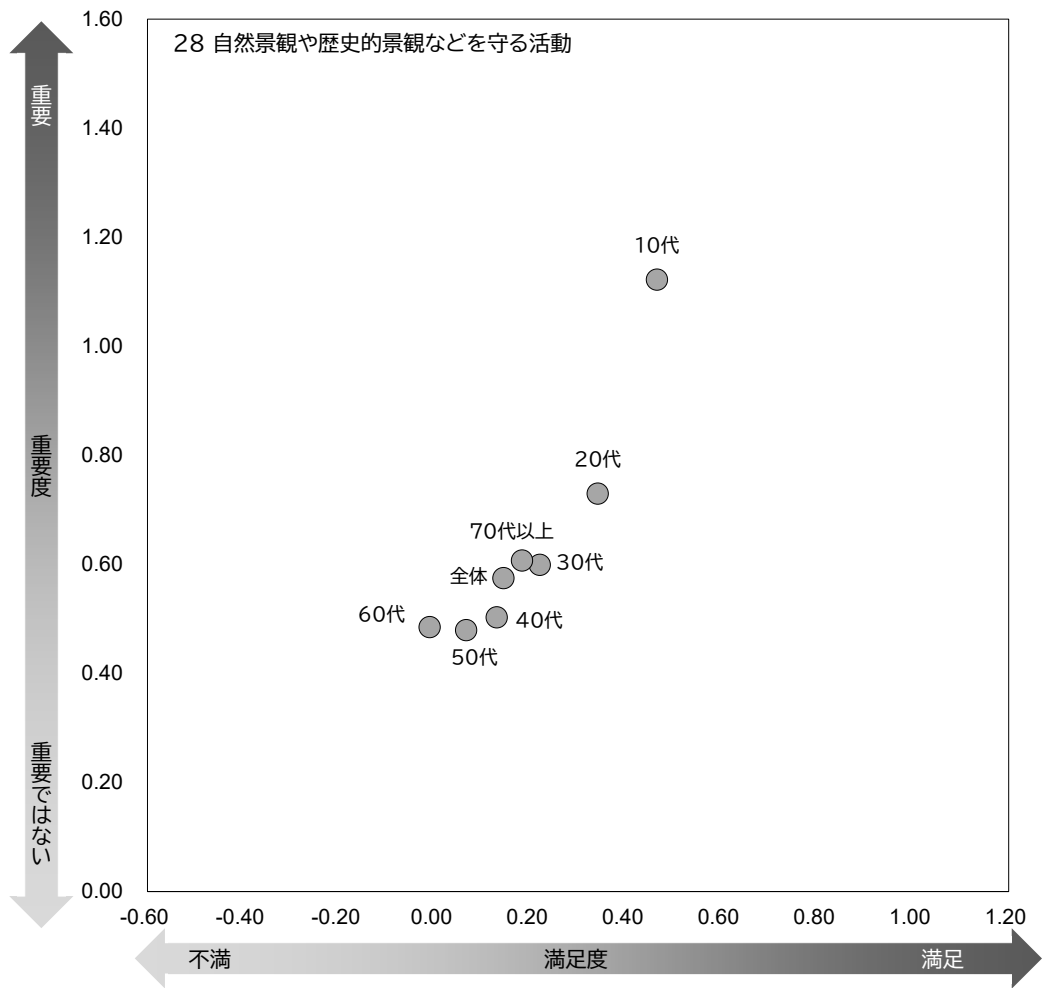
■ 26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立



■ 27 良好な市街地の形成

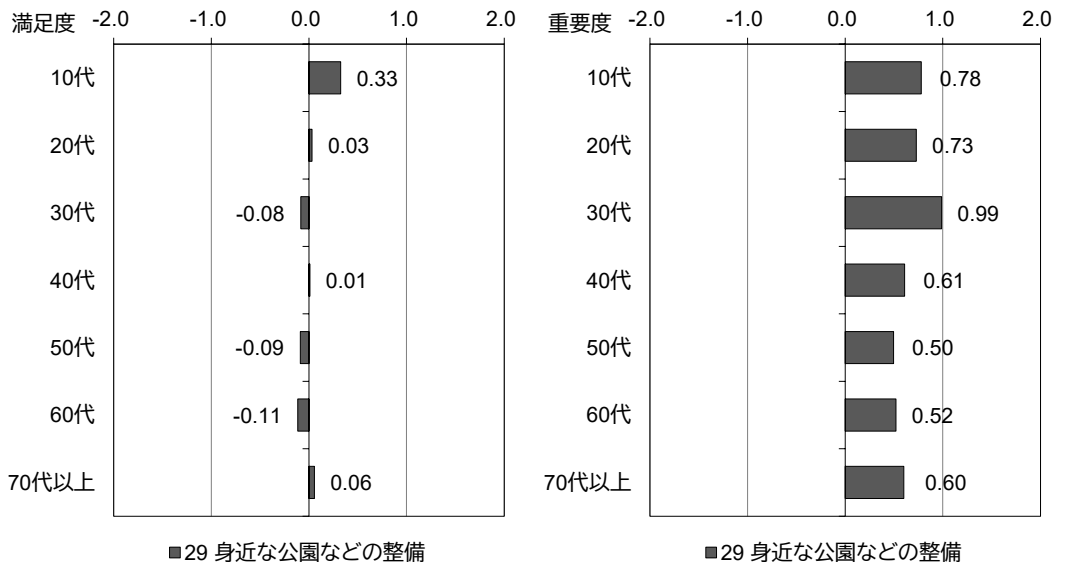
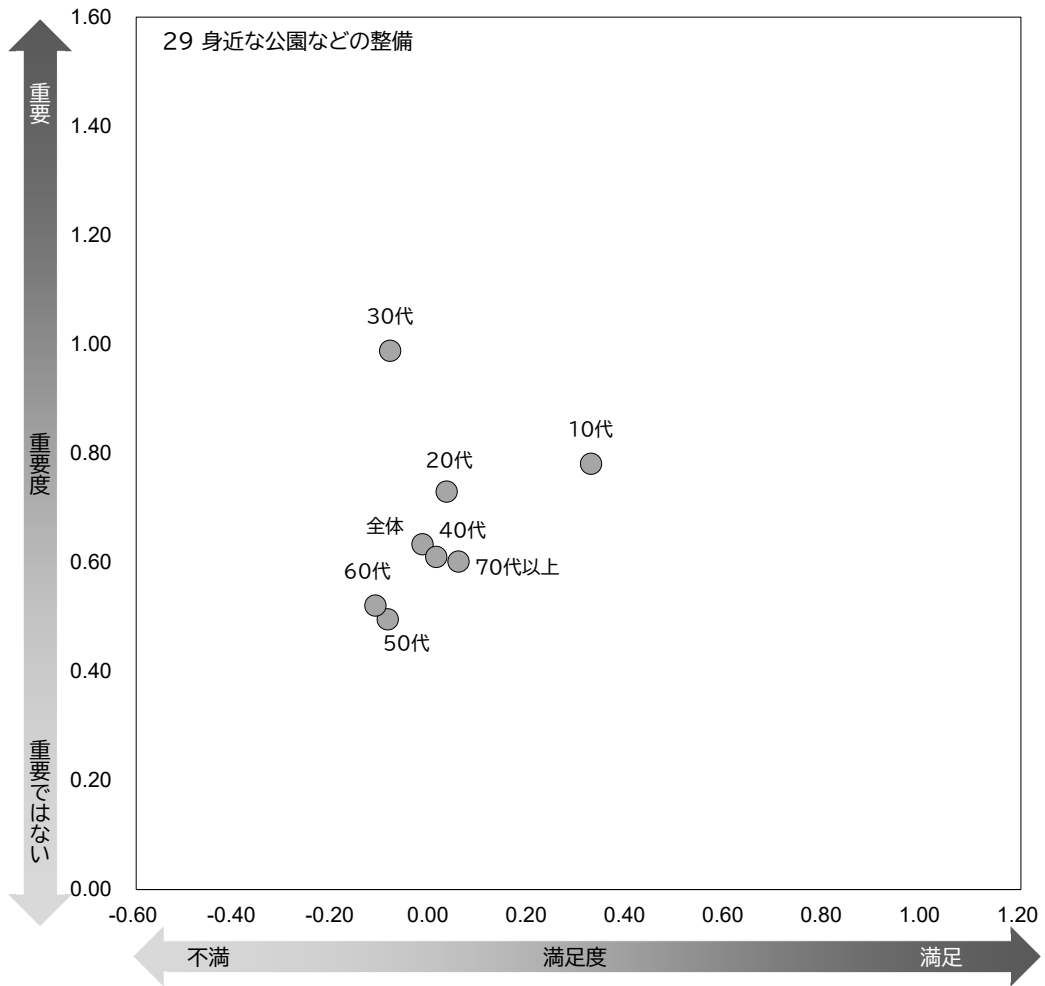


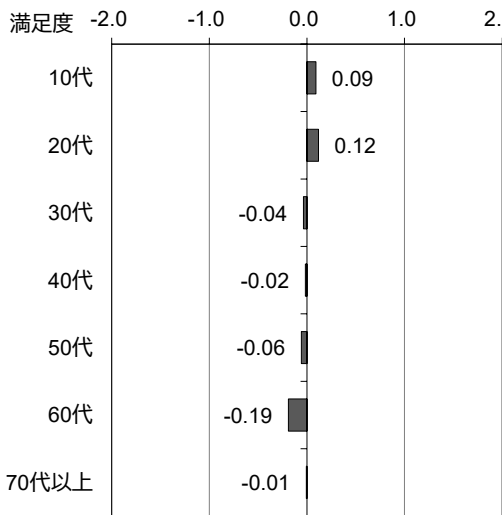
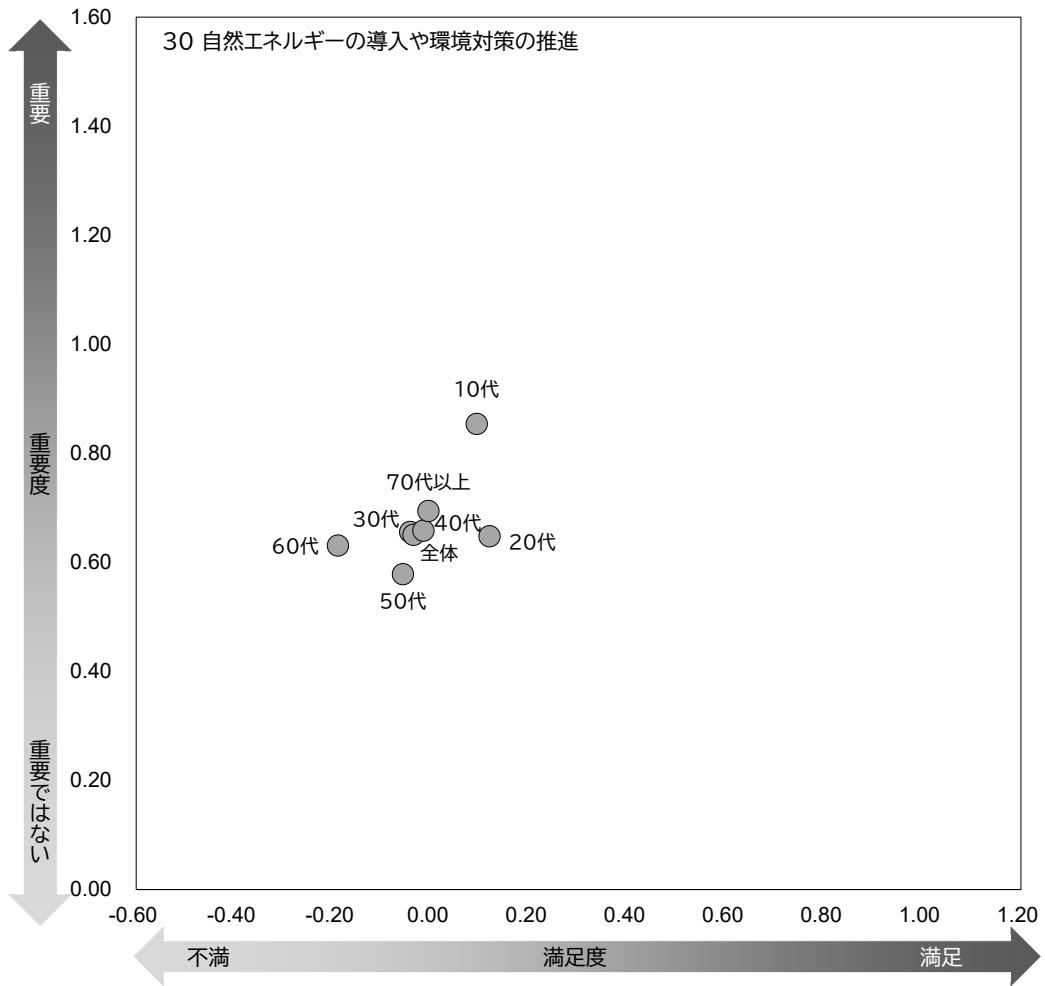
■ 27 良好な市街地の形成



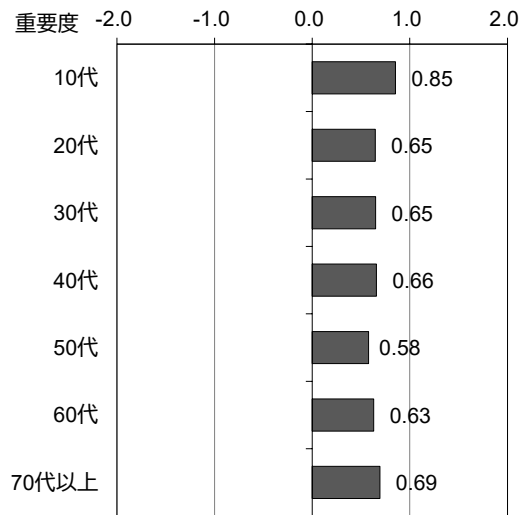
■ 28 自然景観や歴史的景観などを守る活動

■ 28 自然景観や歴史的景観などを守る活動

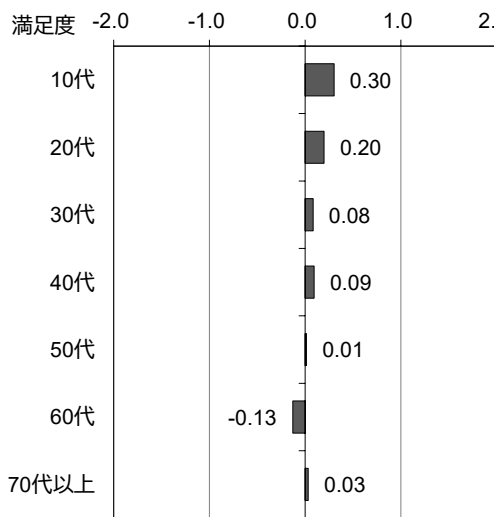
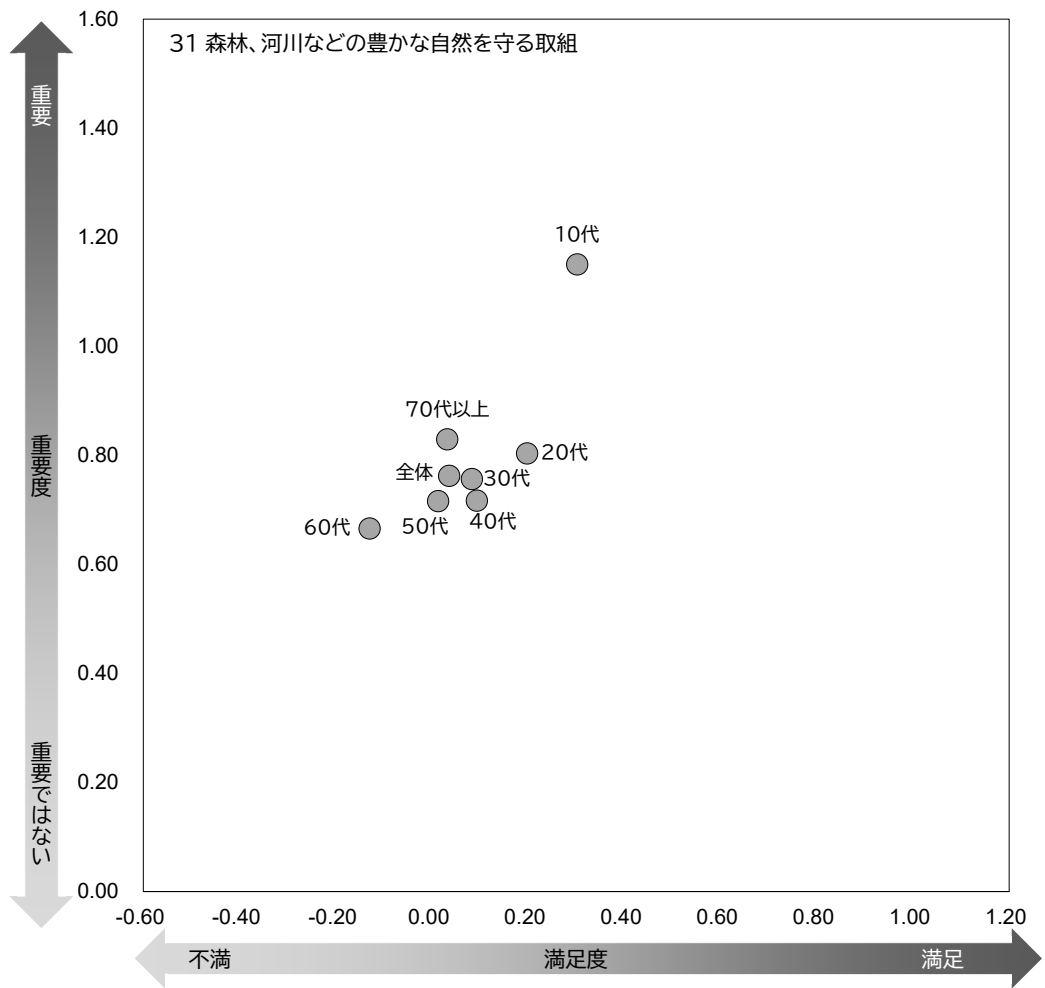




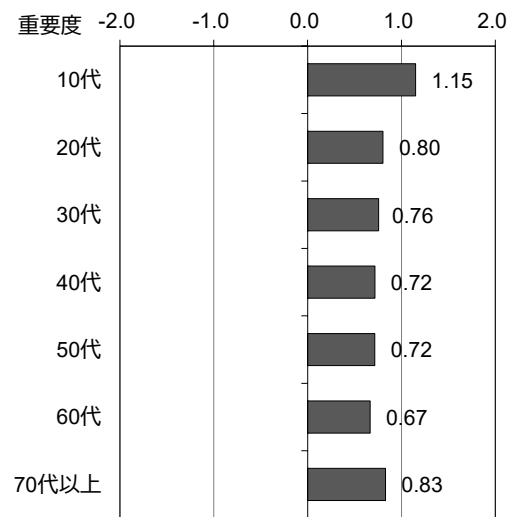
■30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進



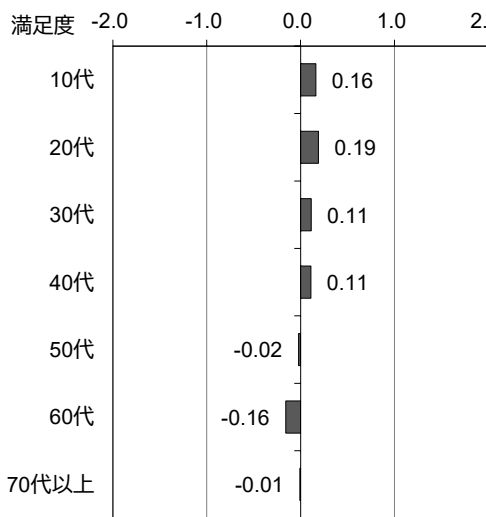
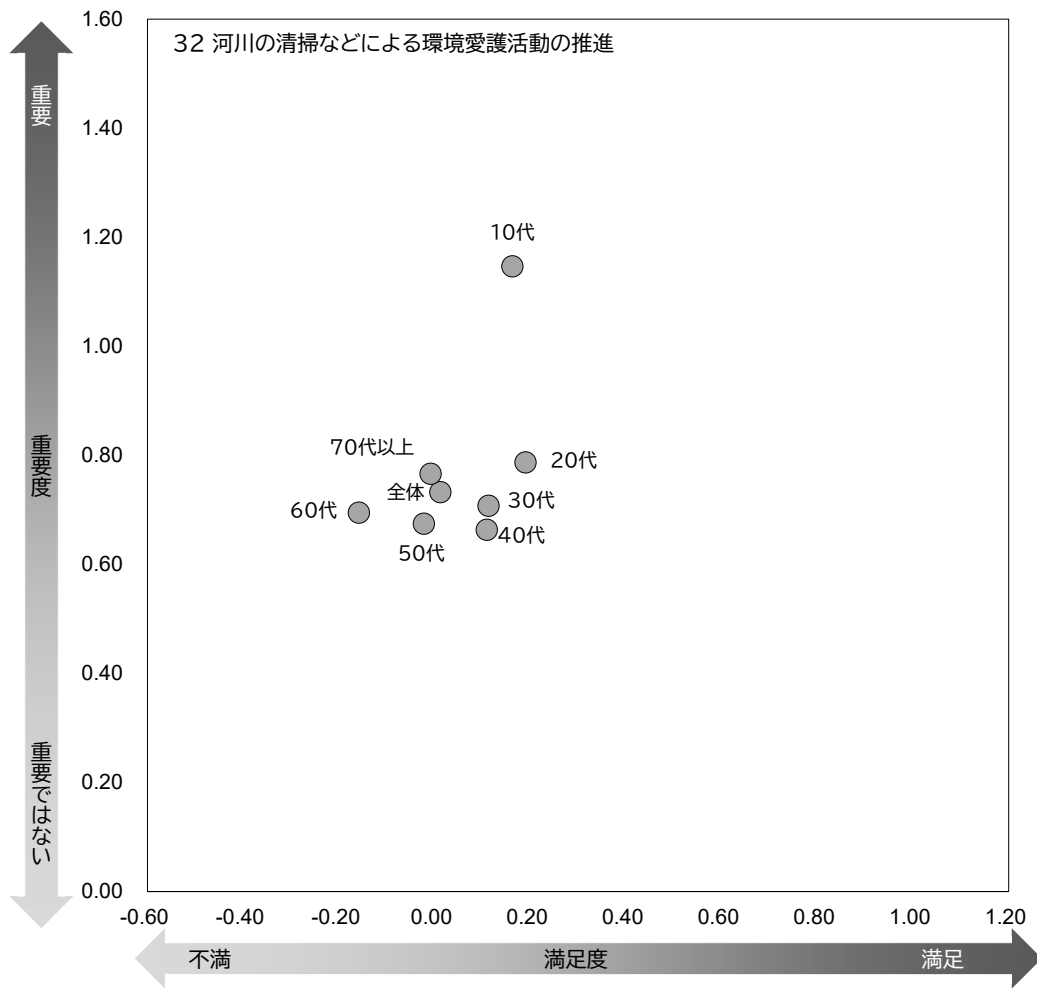
■30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進



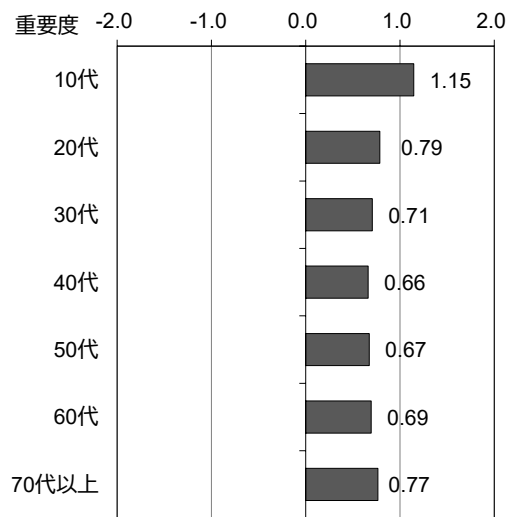
■ 31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組



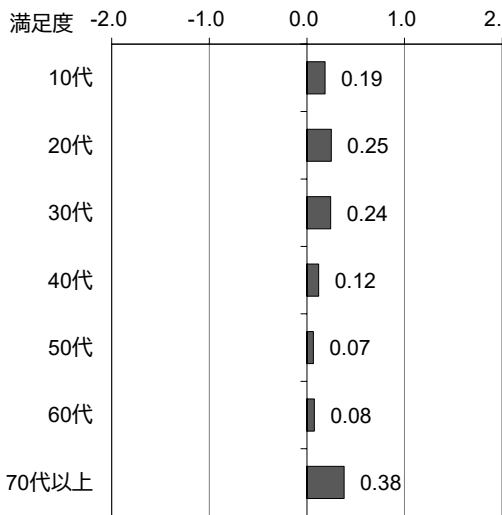
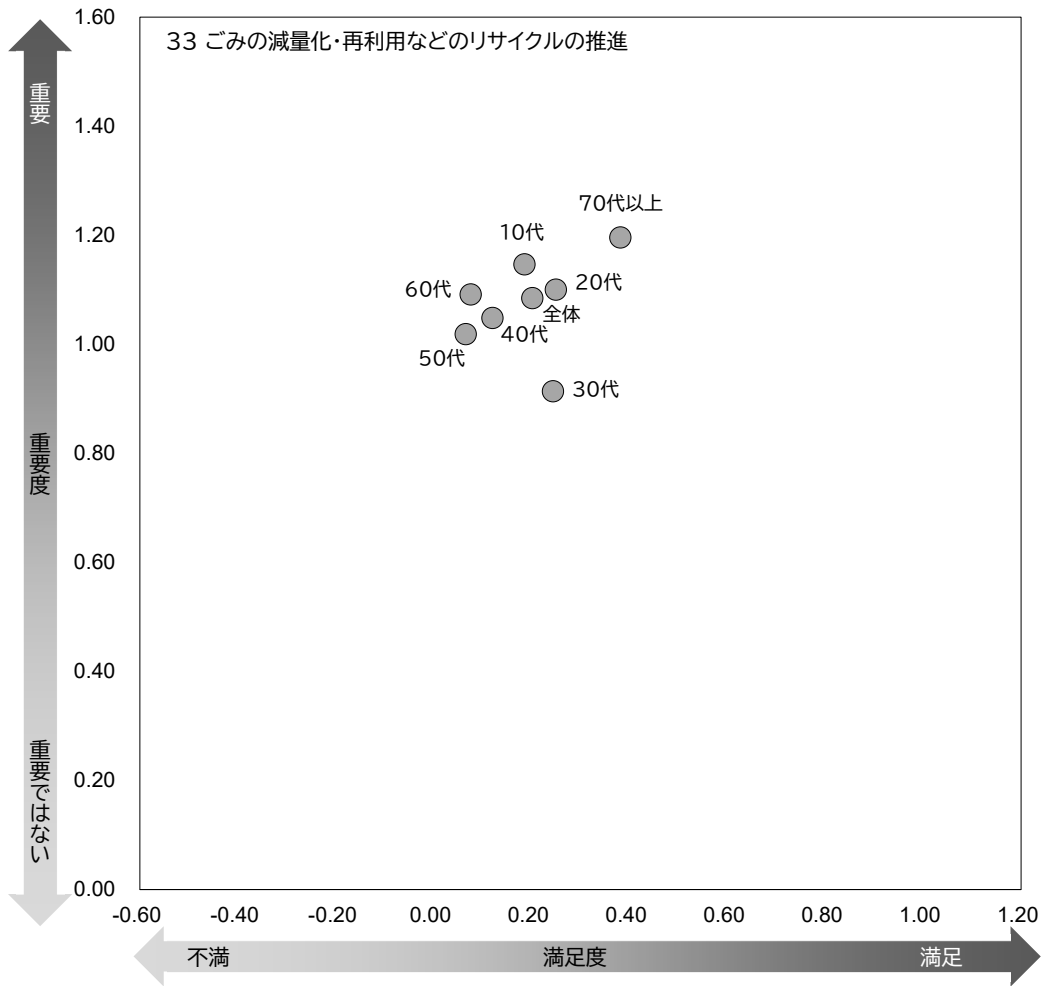
■ 31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組



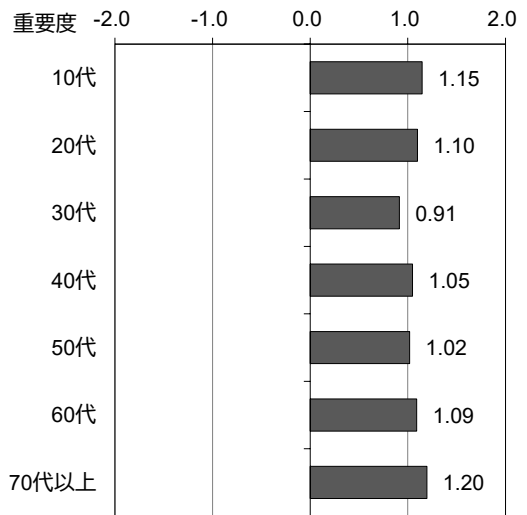
■32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進



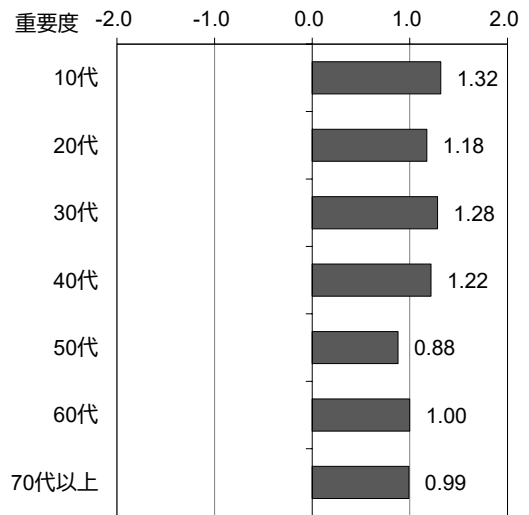
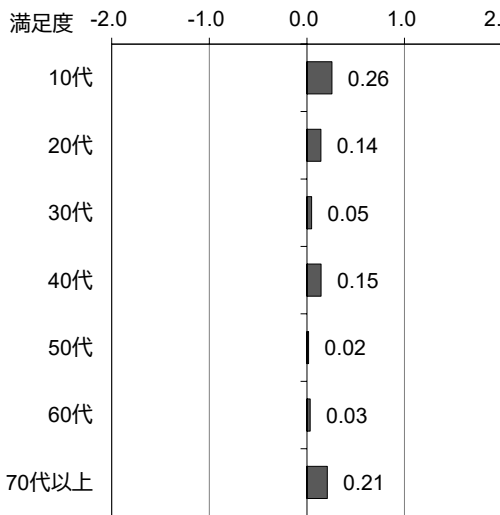
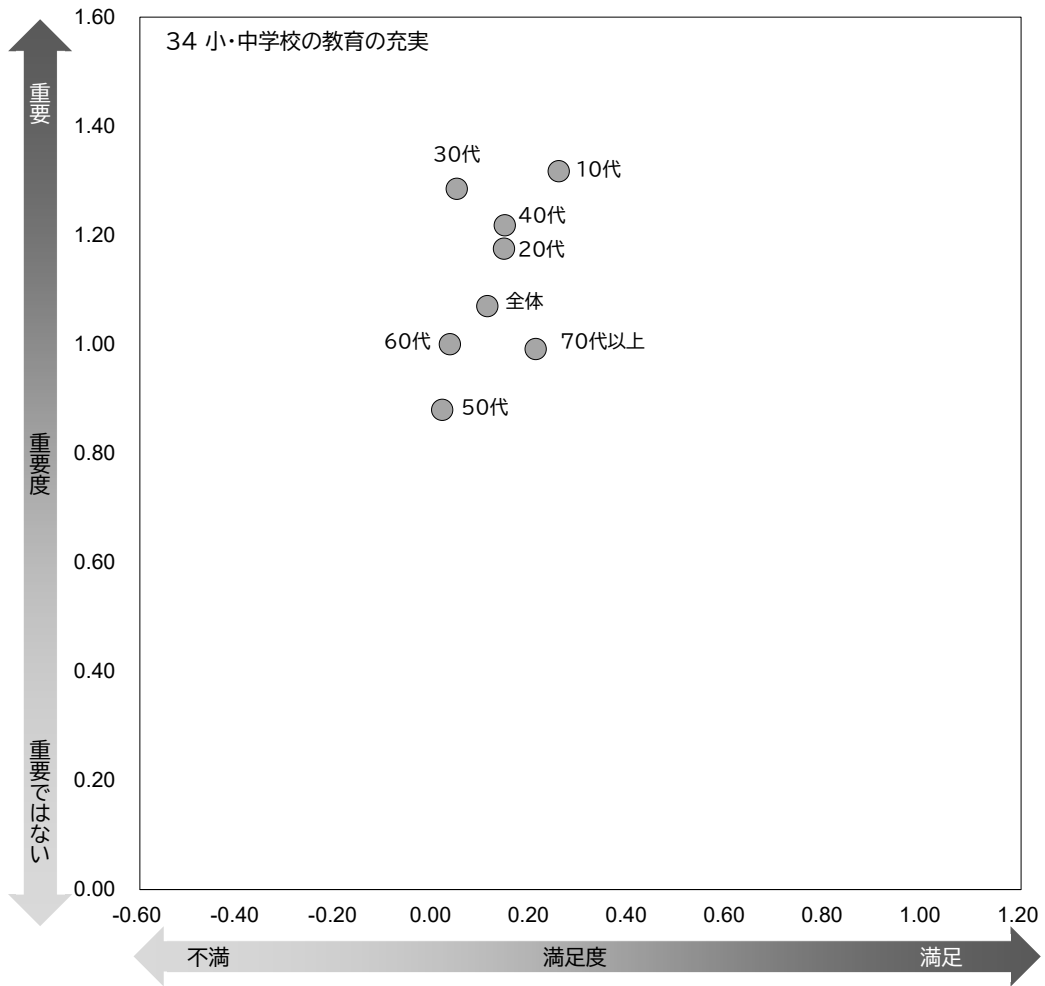
■32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進



■33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進

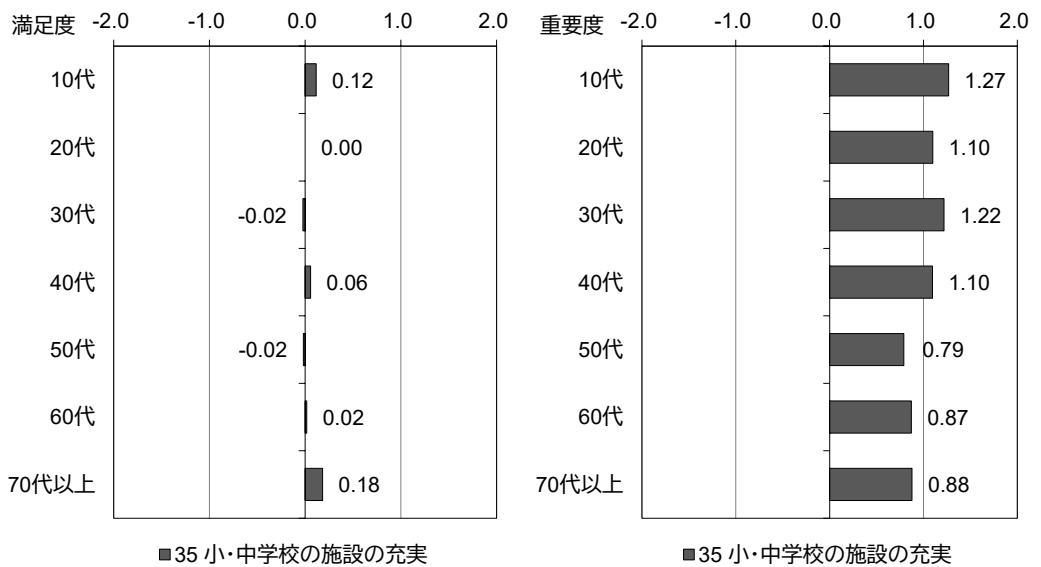
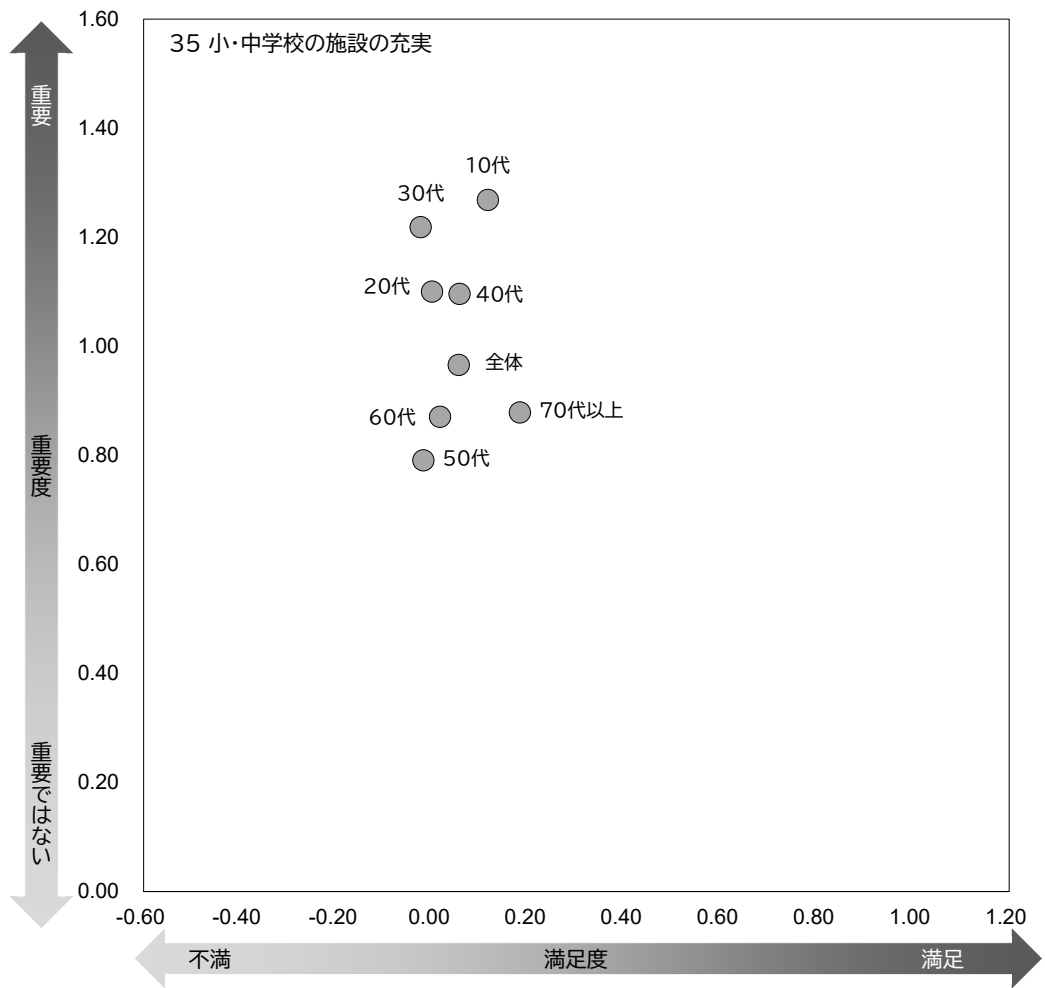


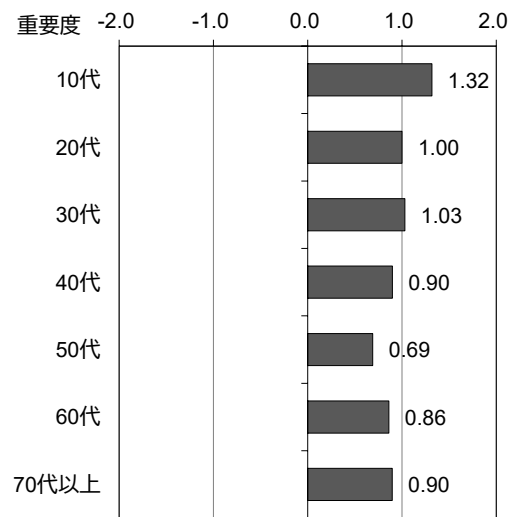
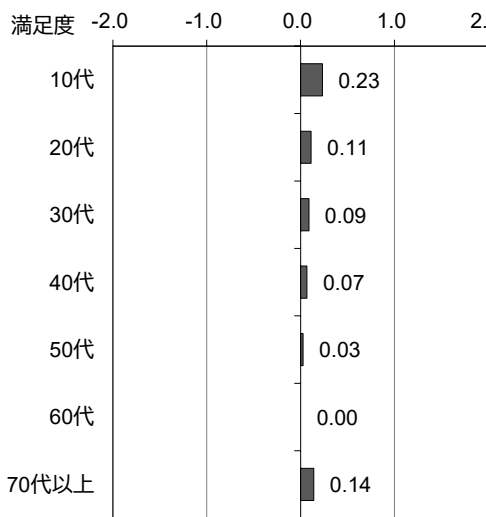
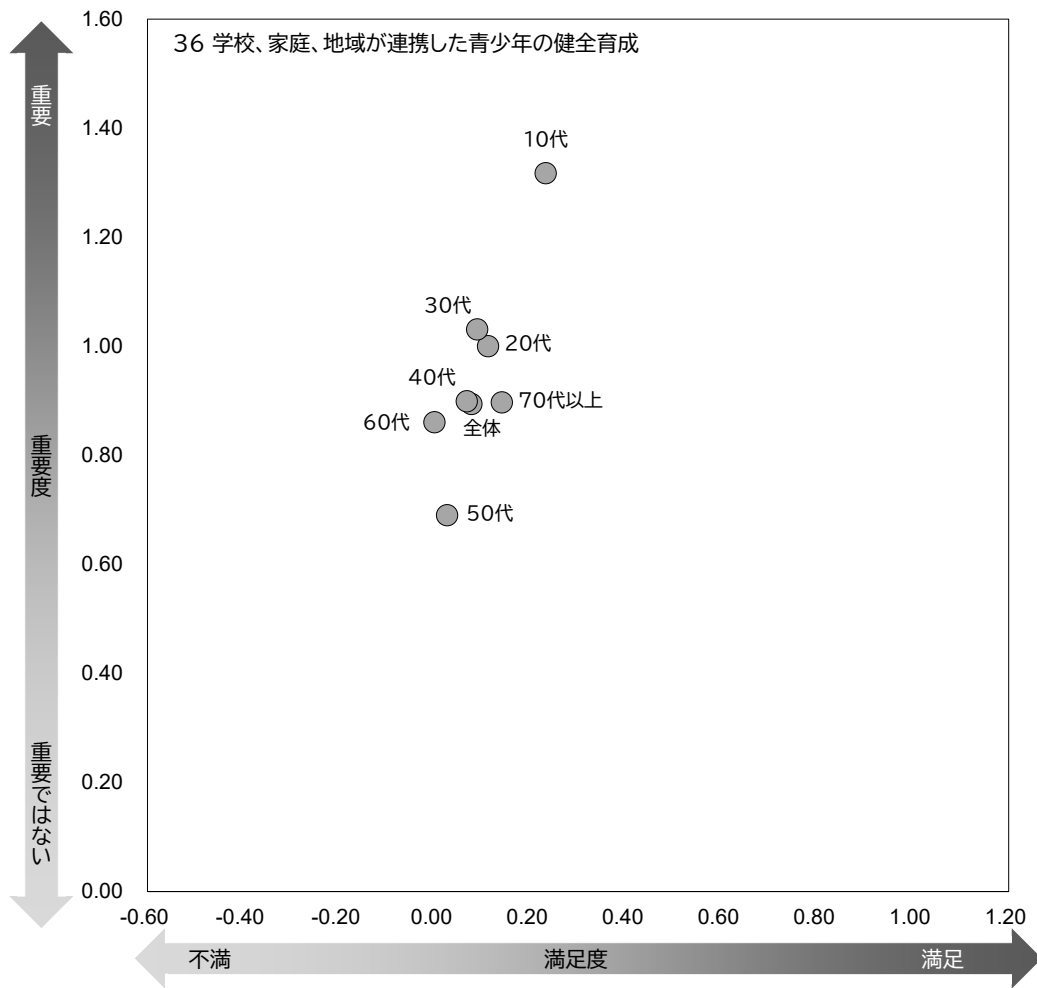
■33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進



■ 34 小・中学校の教育の充実

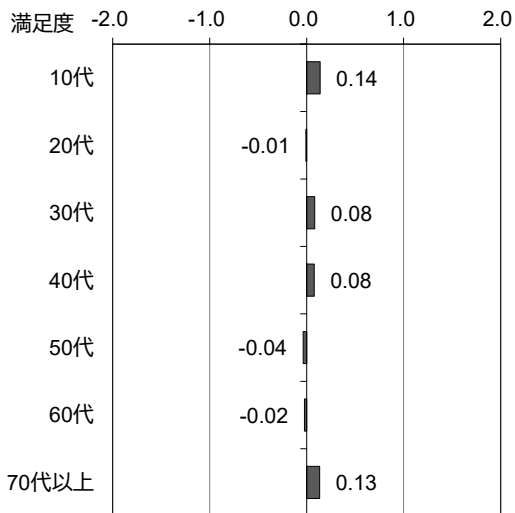
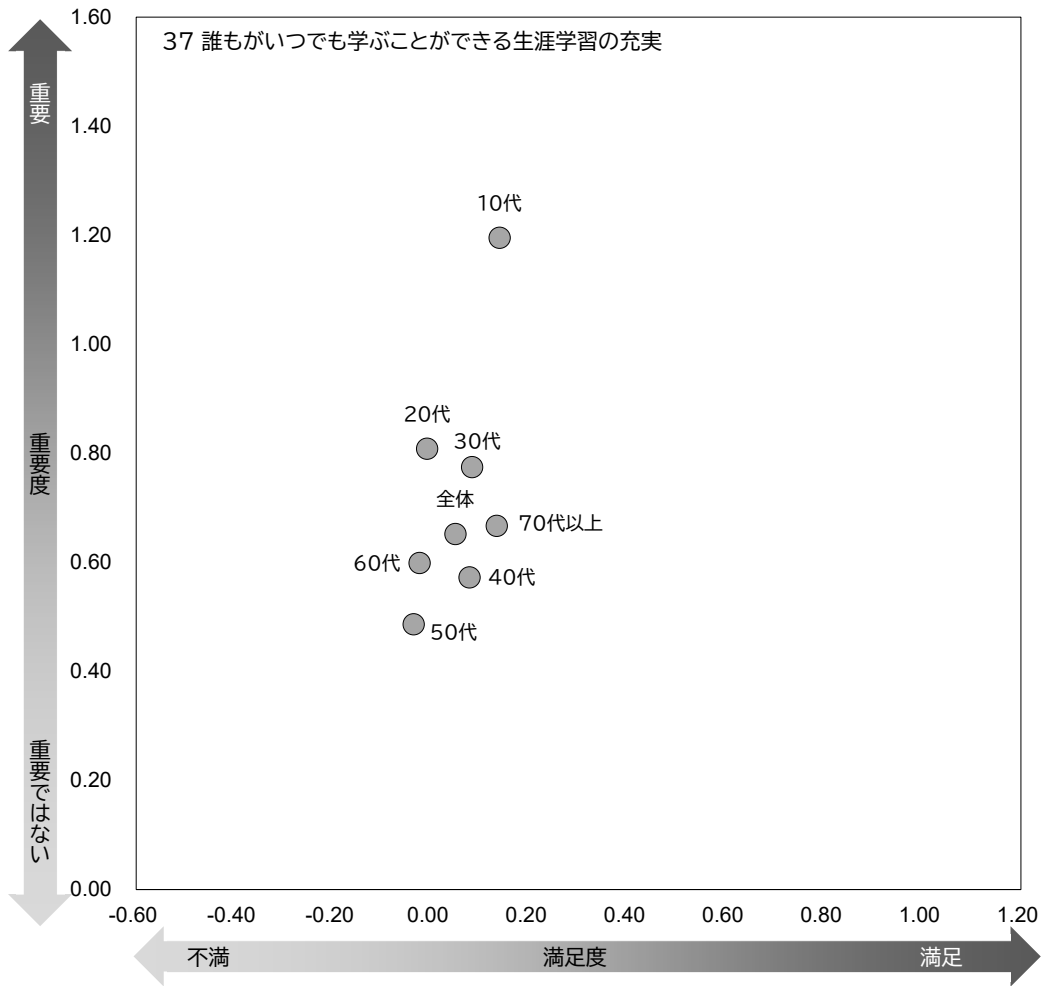
■ 34 小・中学校の教育の充実



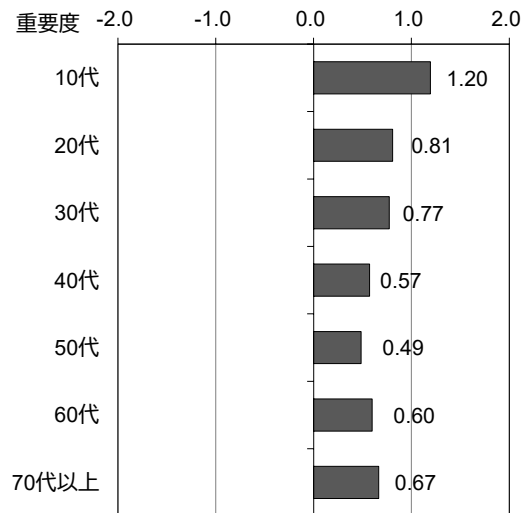


■ 36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成

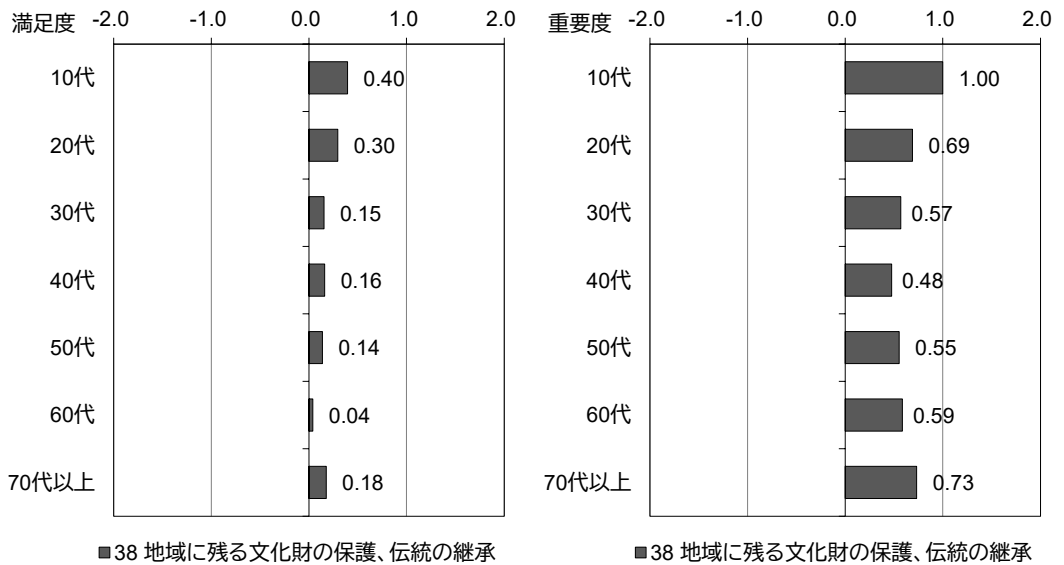
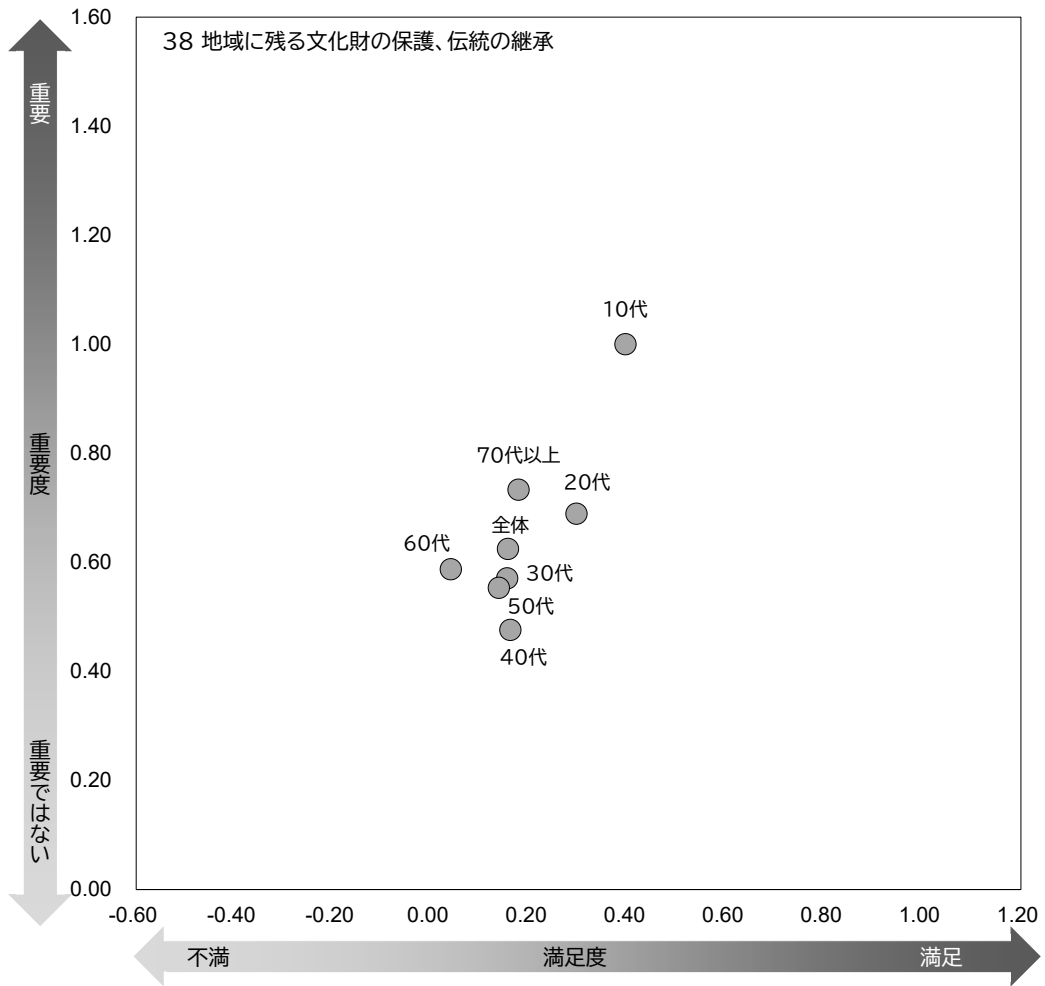
■ 36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成

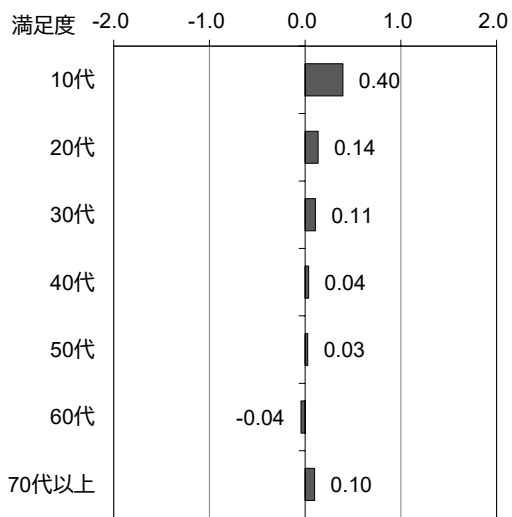
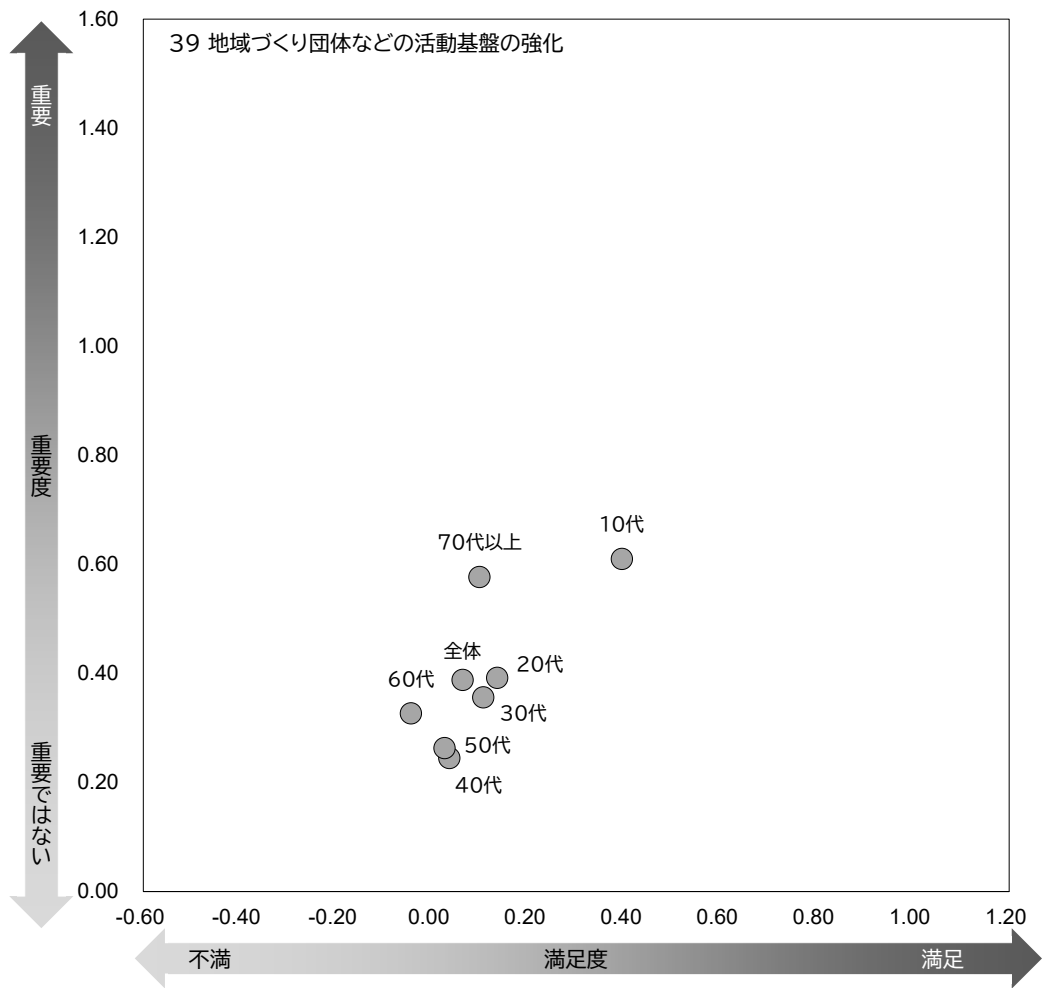


■ 37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実

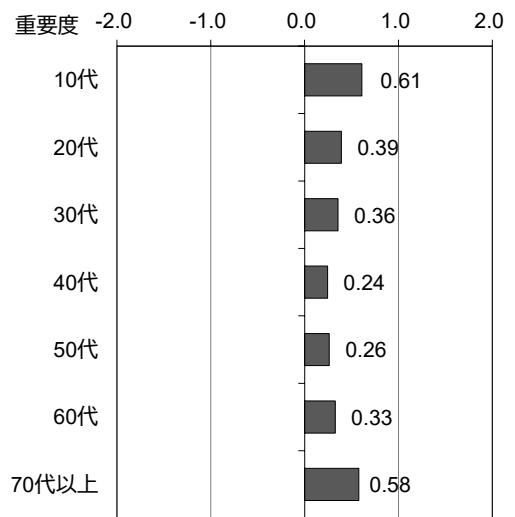


■ 37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実

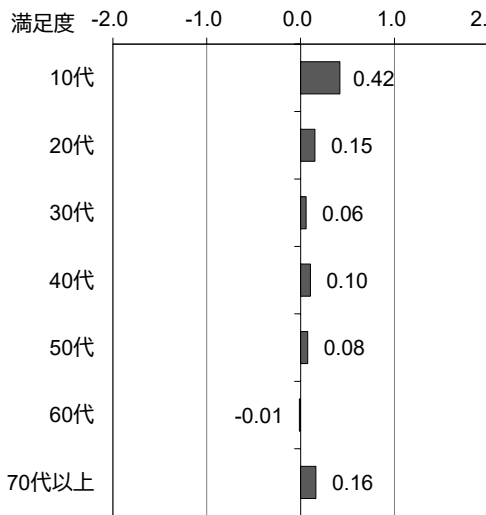
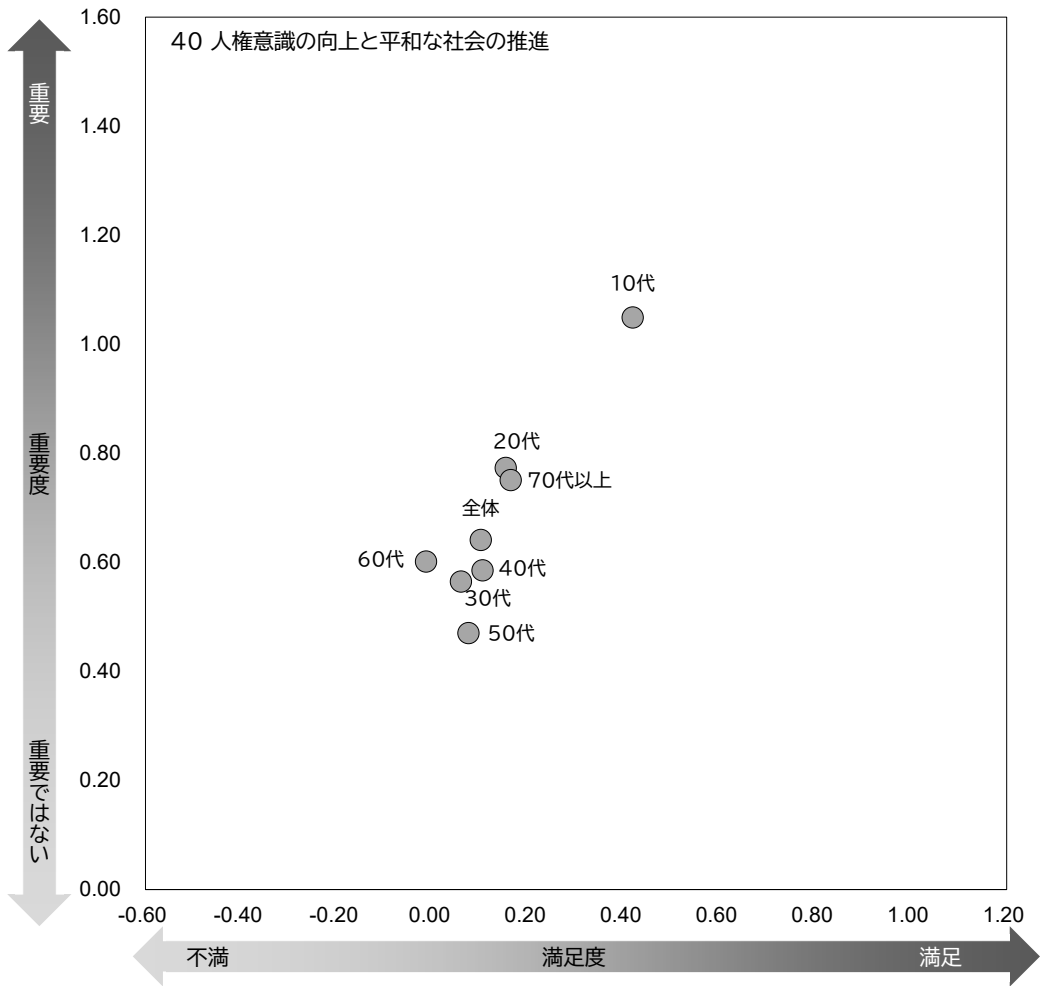




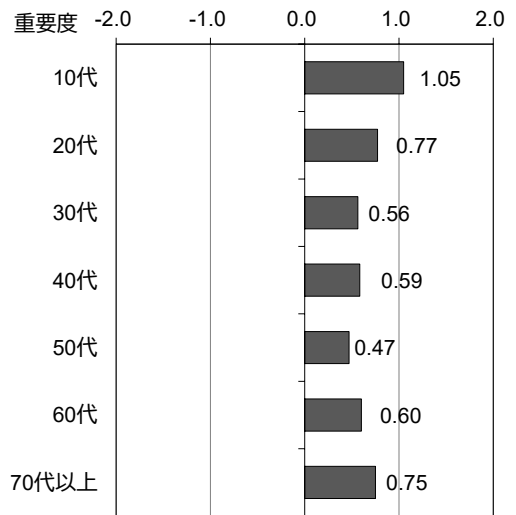
■ 39 地域づくり団体などの活動基盤の強化



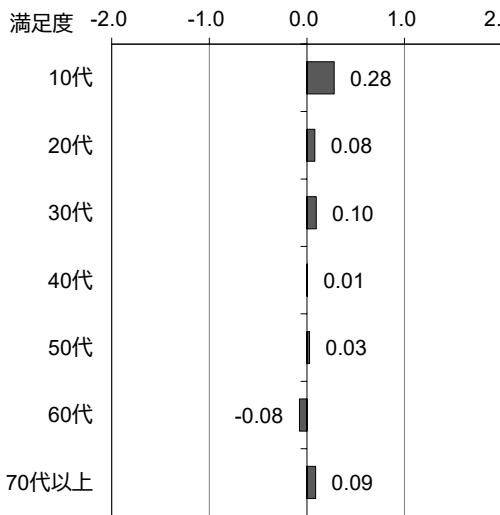
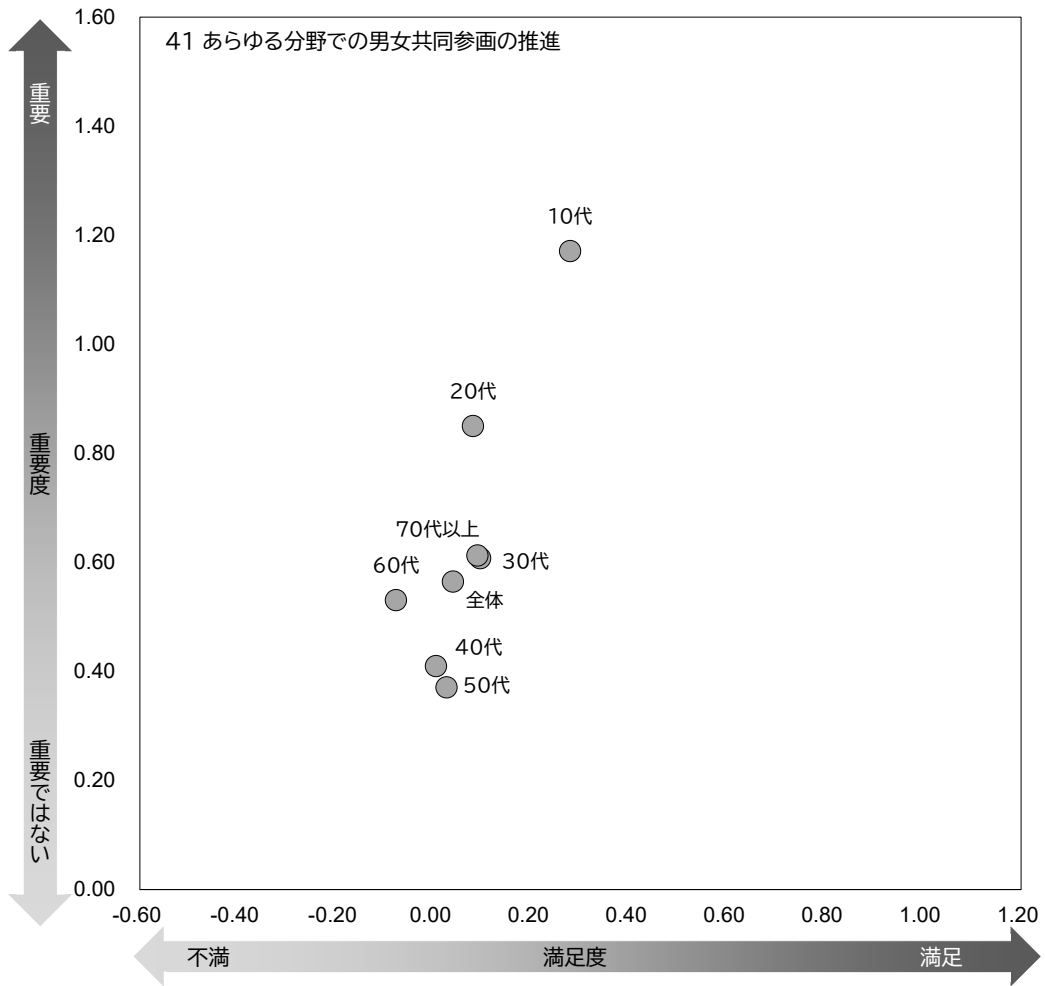
■ 39 地域づくり団体などの活動基盤の強化



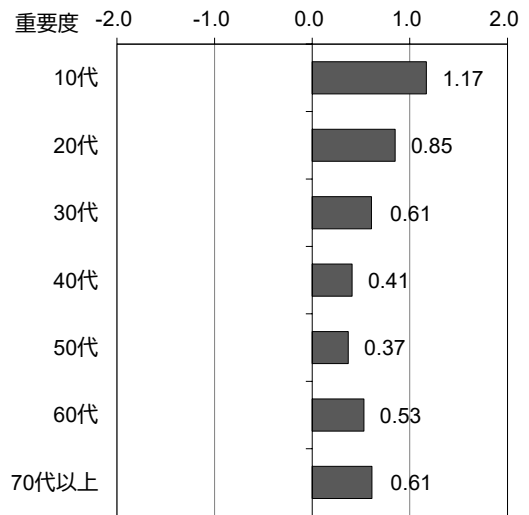
■ 40 人権意識の向上と平和な社会の推進



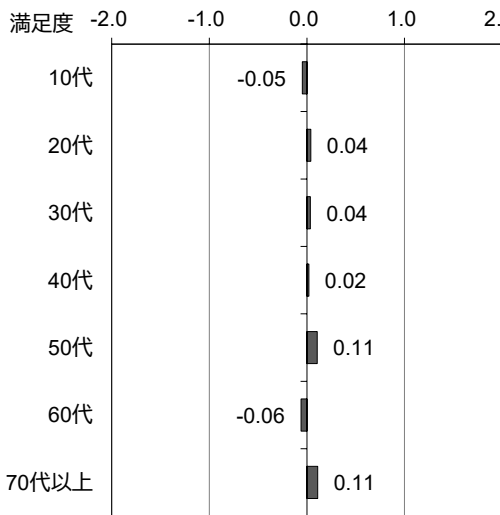
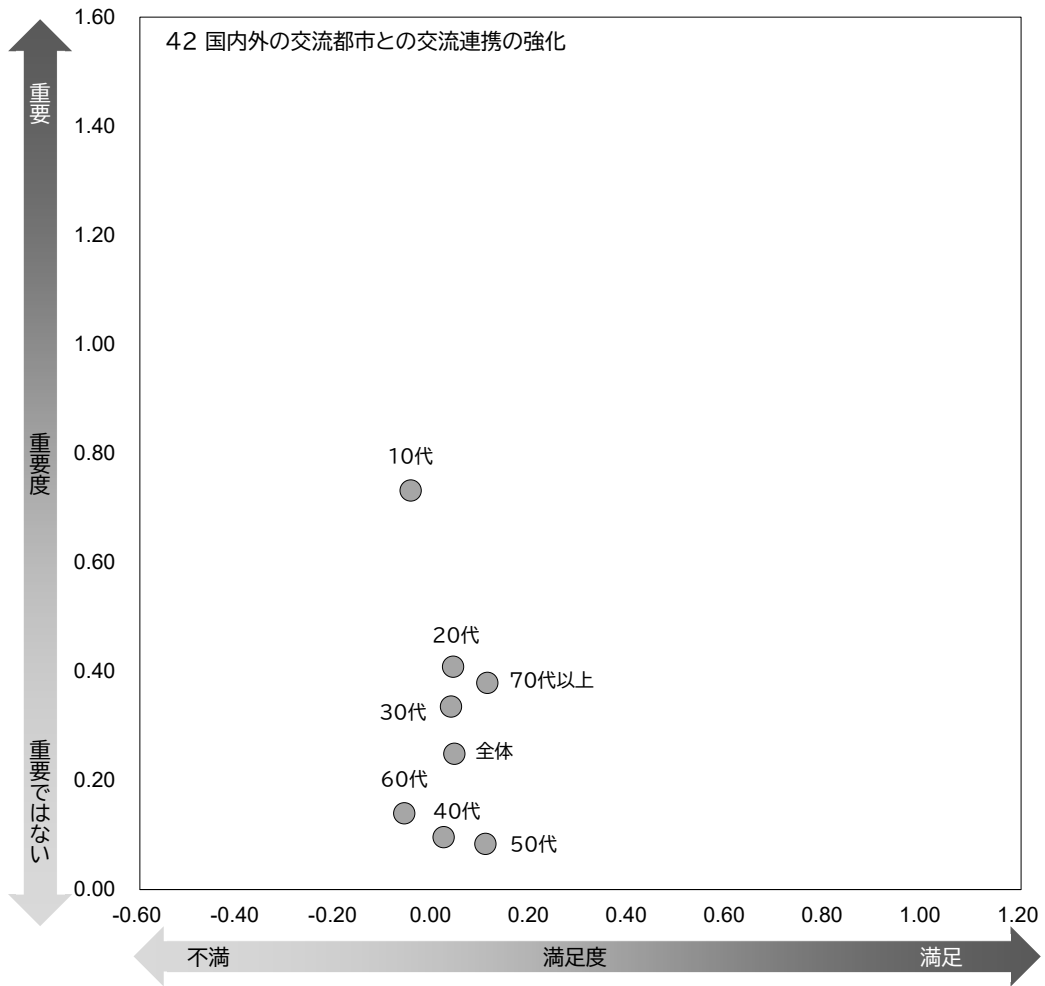
■ 40 人権意識の向上と平和な社会の推進



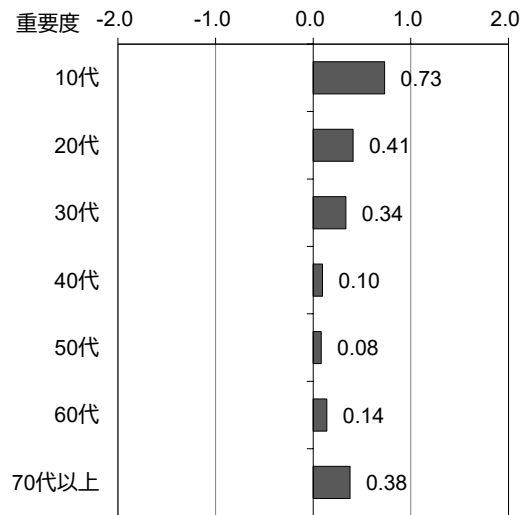
■41 あらゆる分野での男女共同参画の推進



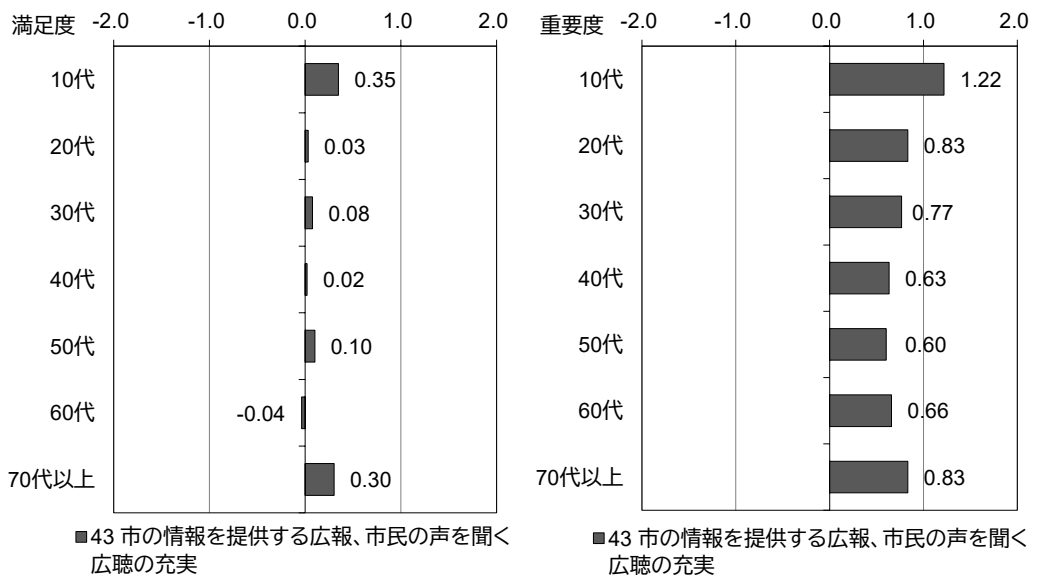
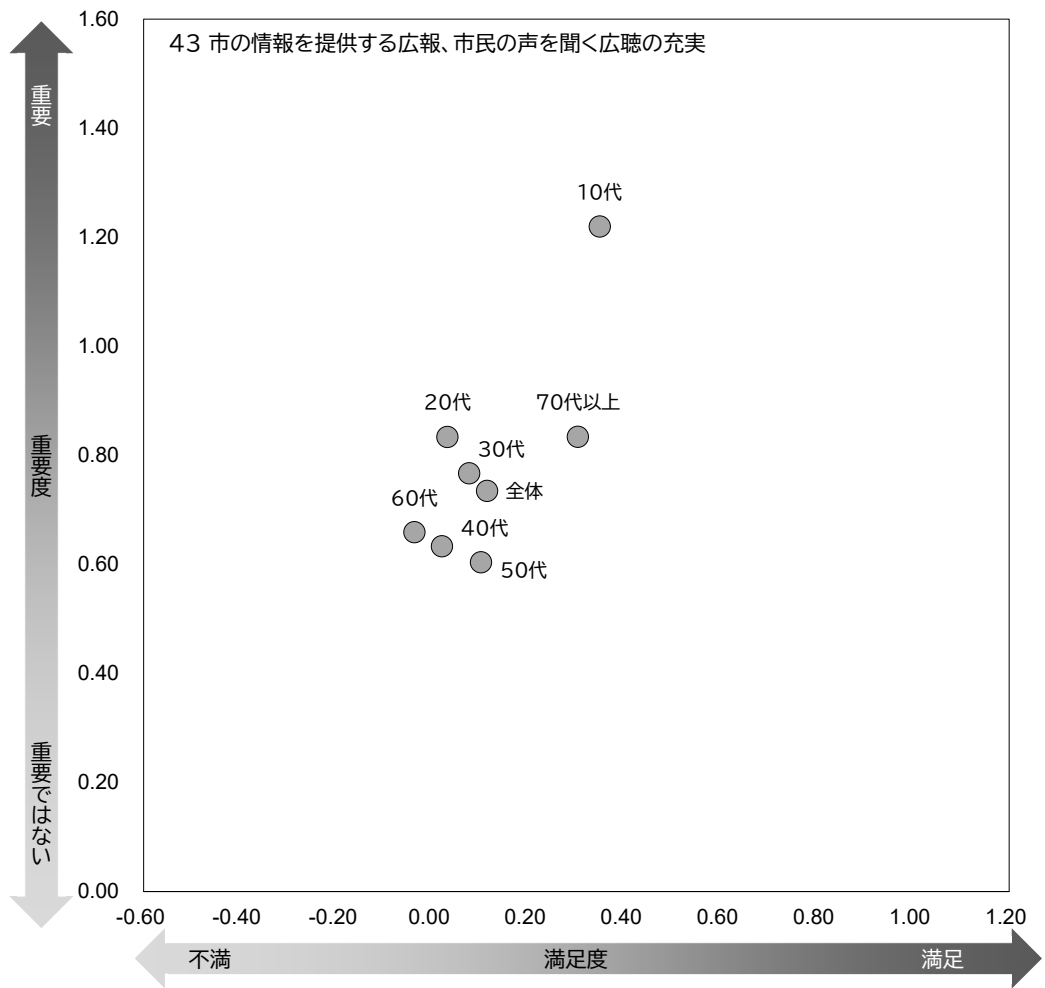
■41 あらゆる分野での男女共同参画の推進

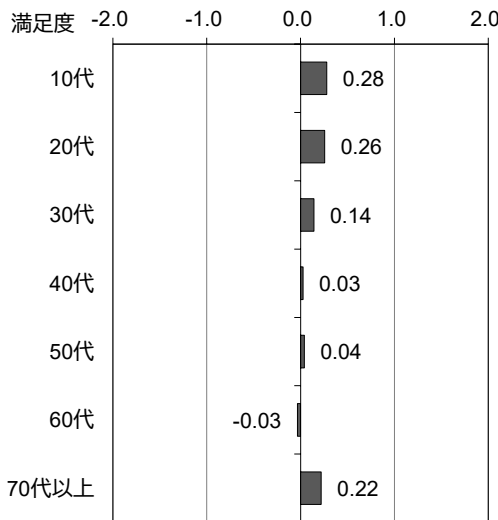
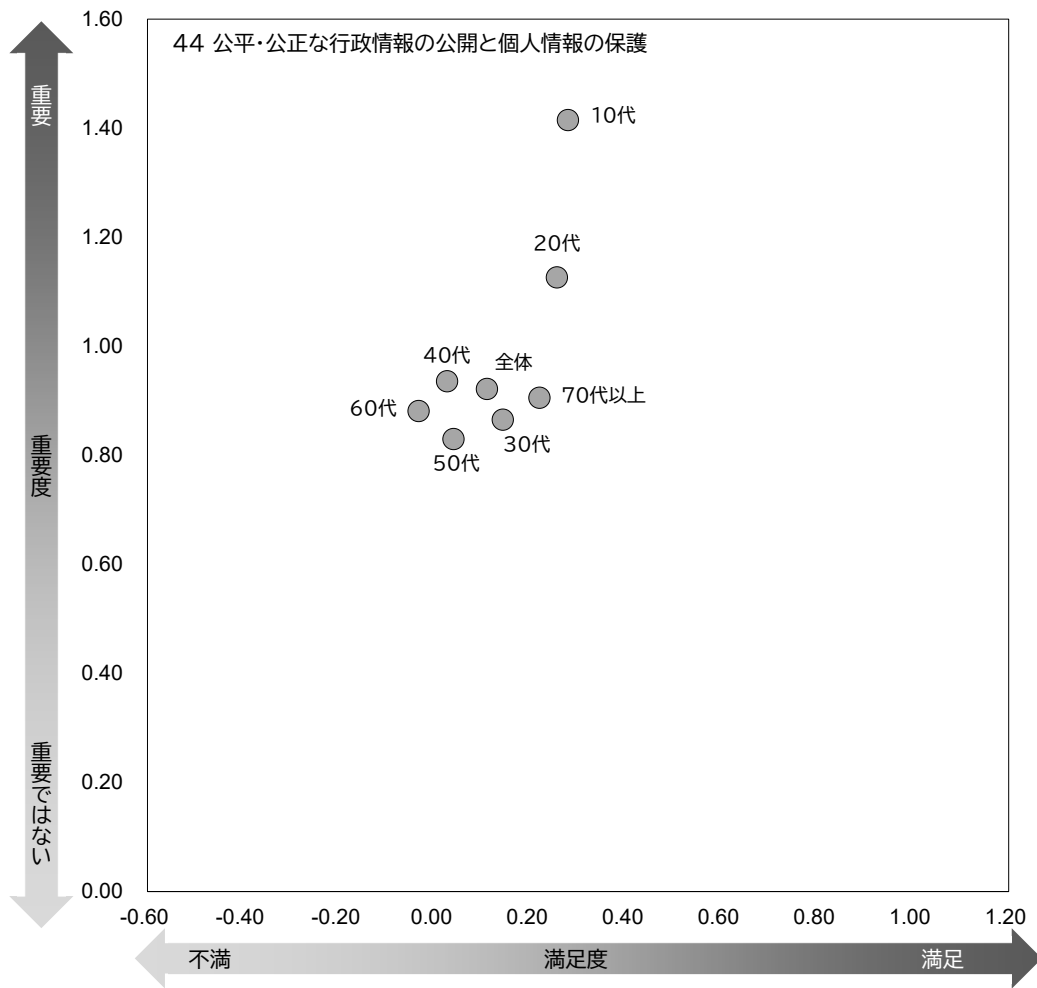


■ 42 国内外の交流都市との交流連携の強化

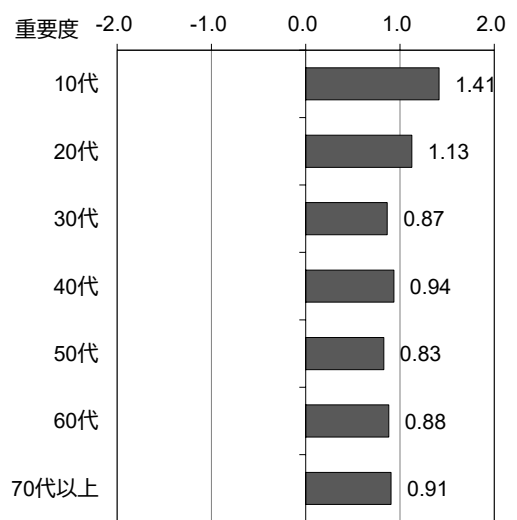


■ 42 国内外の交流都市との交流連携の強化

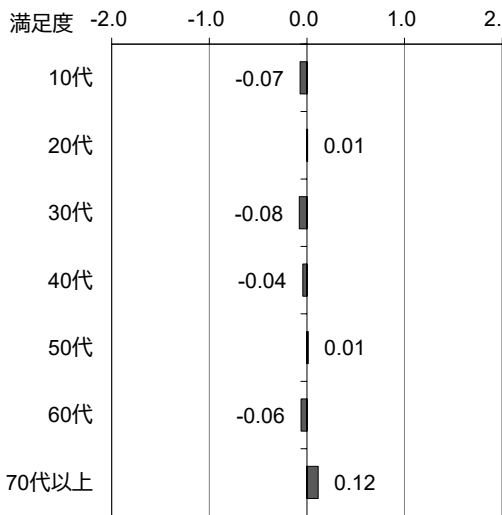
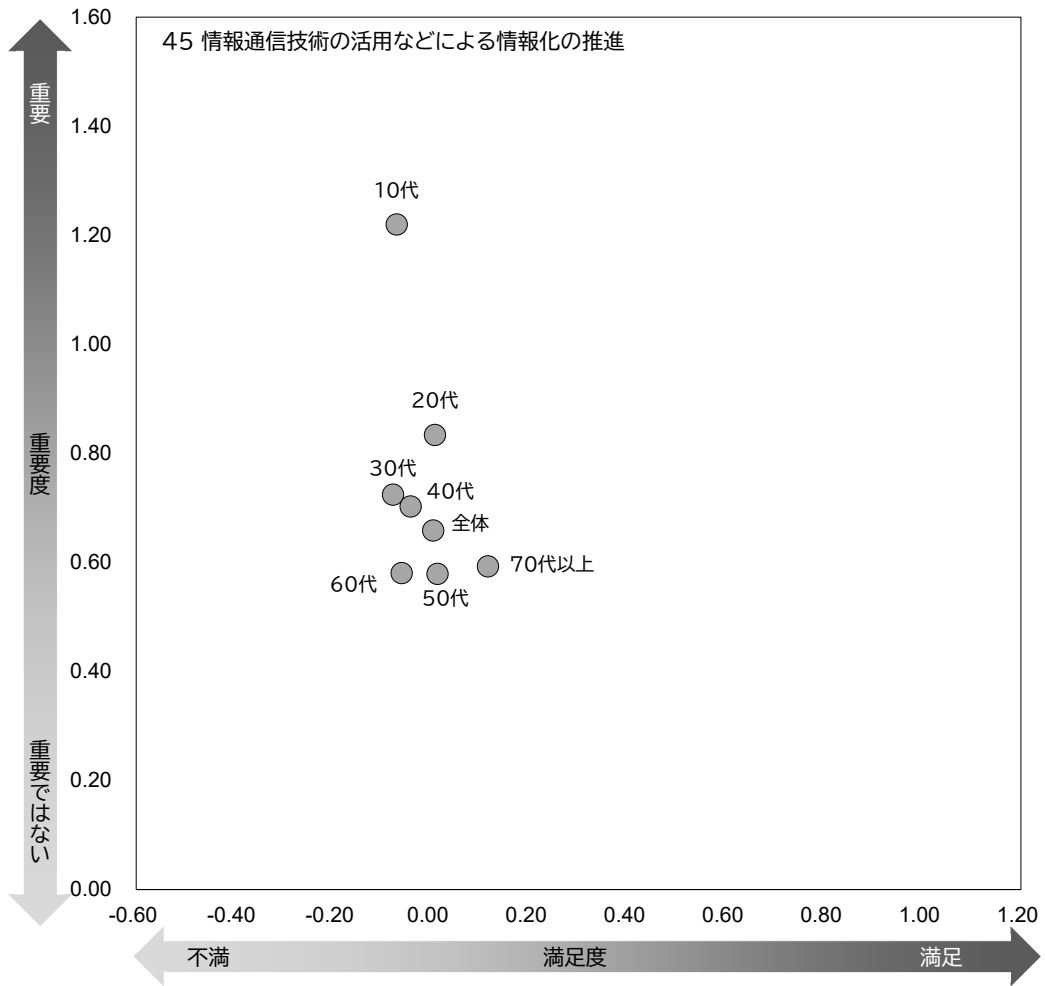




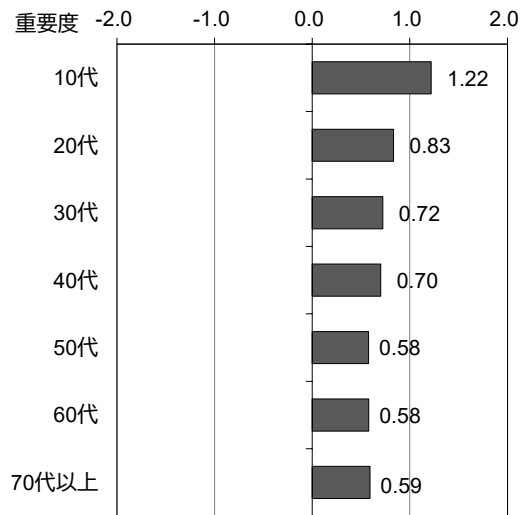
■ 44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護



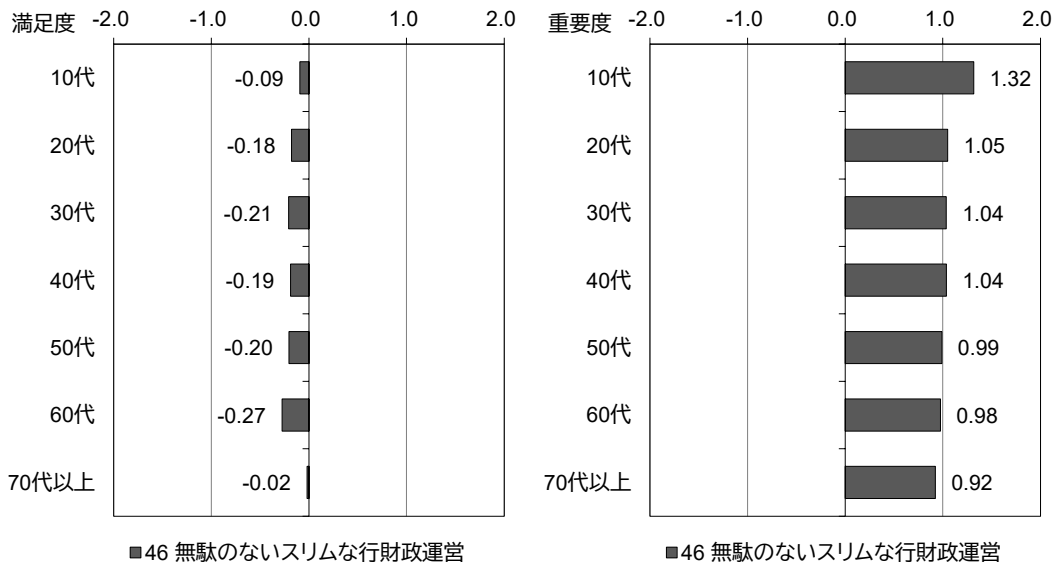
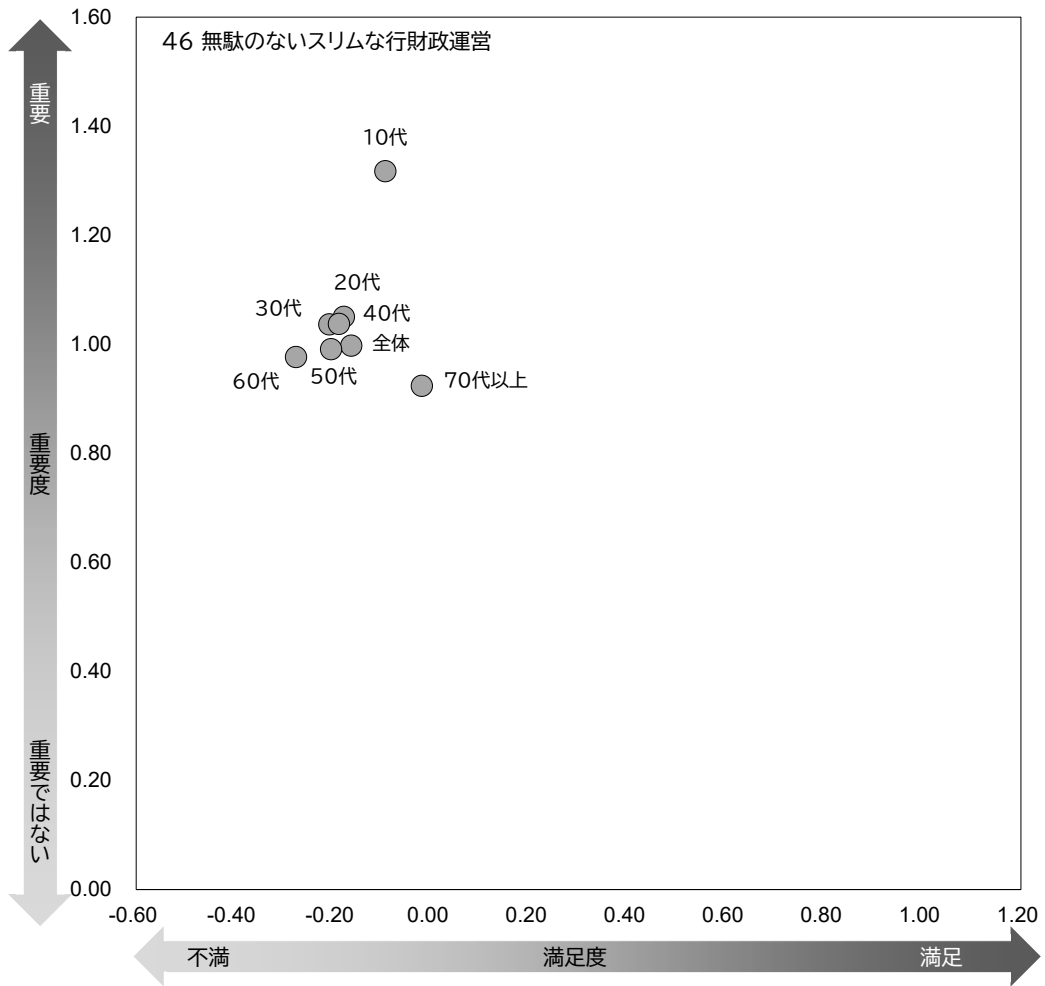
■ 44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護

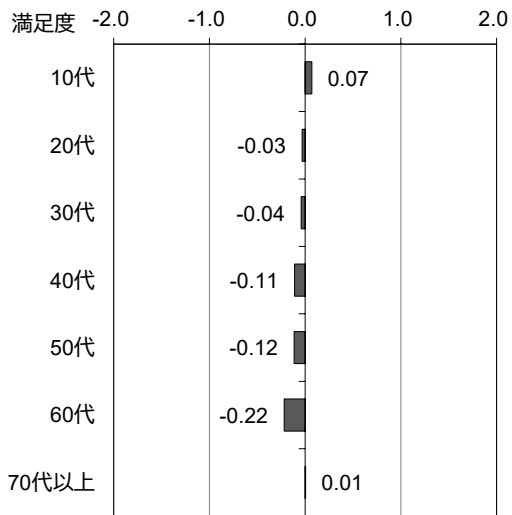
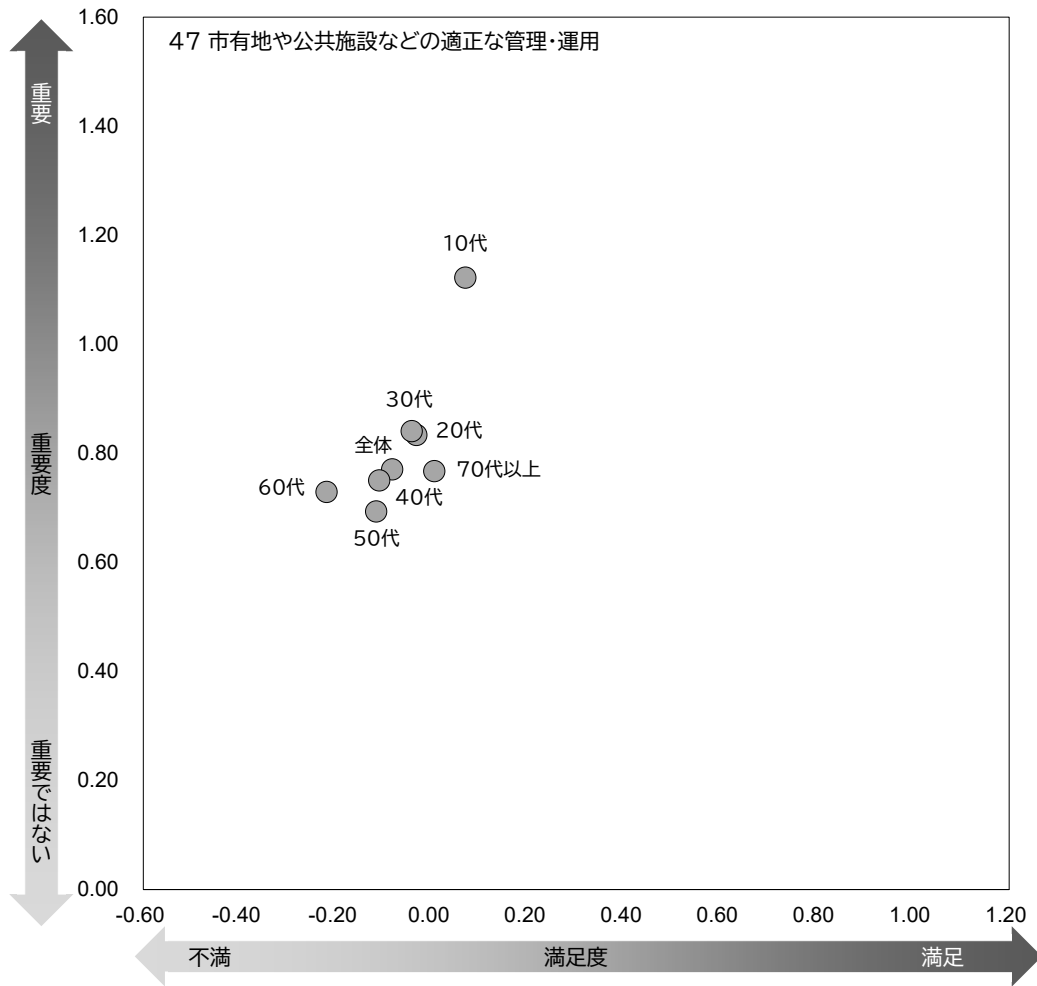


■ 45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進

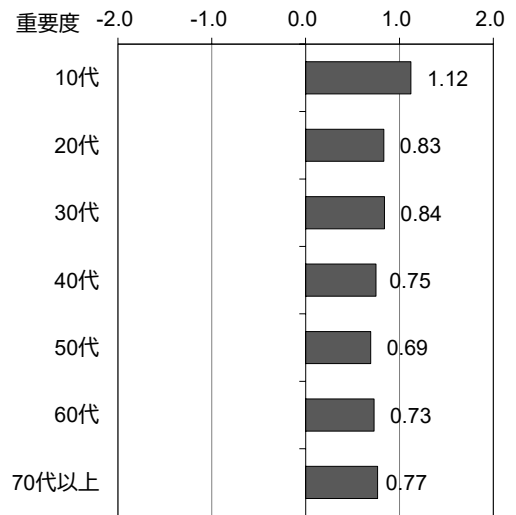


■ 45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進

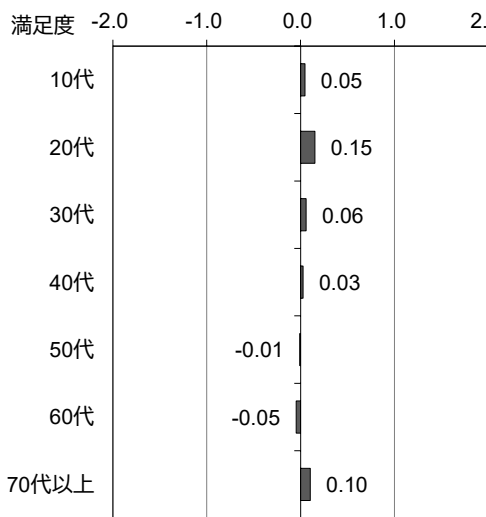
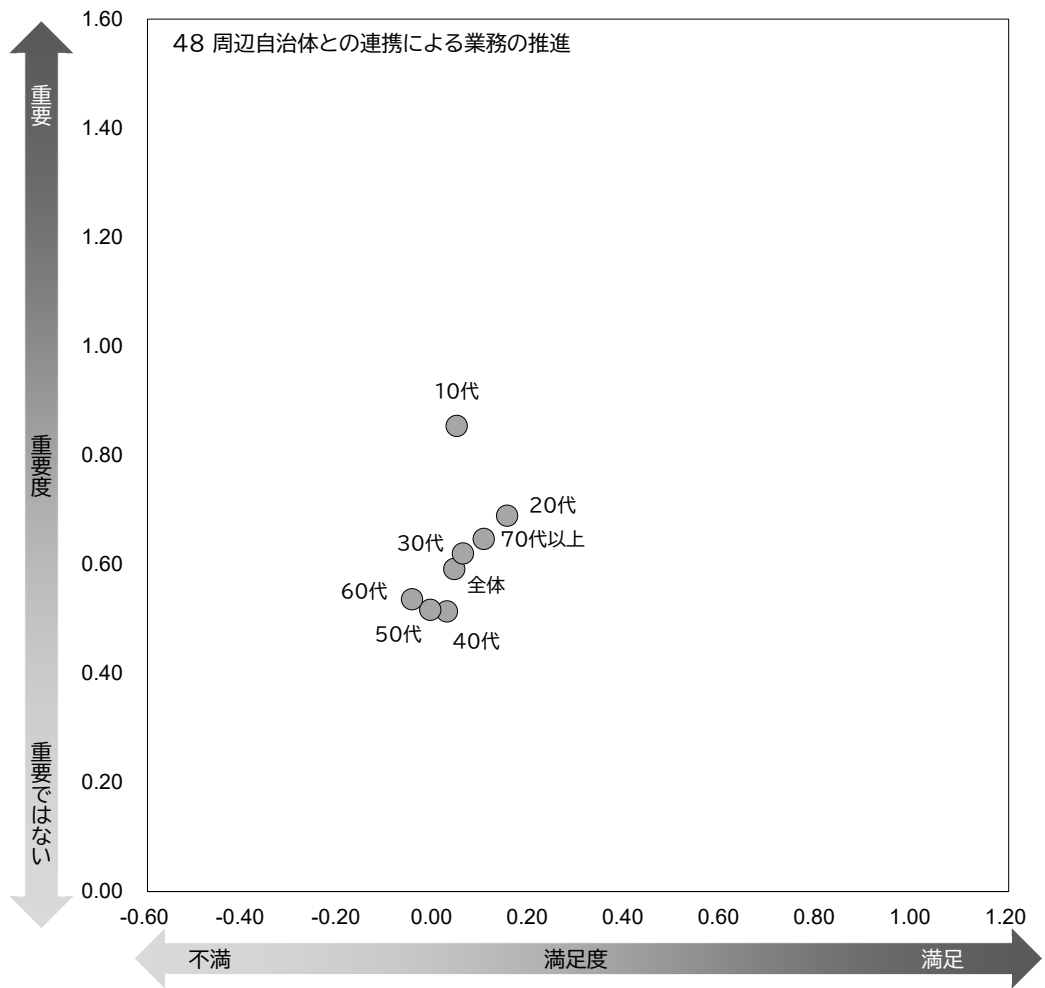




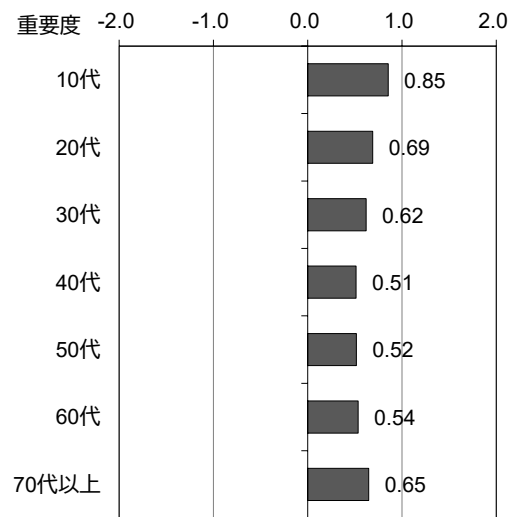
■47 市有地や公共施設などの適正な管理・運用



■47 市有地や公共施設などの適正な管理・運用



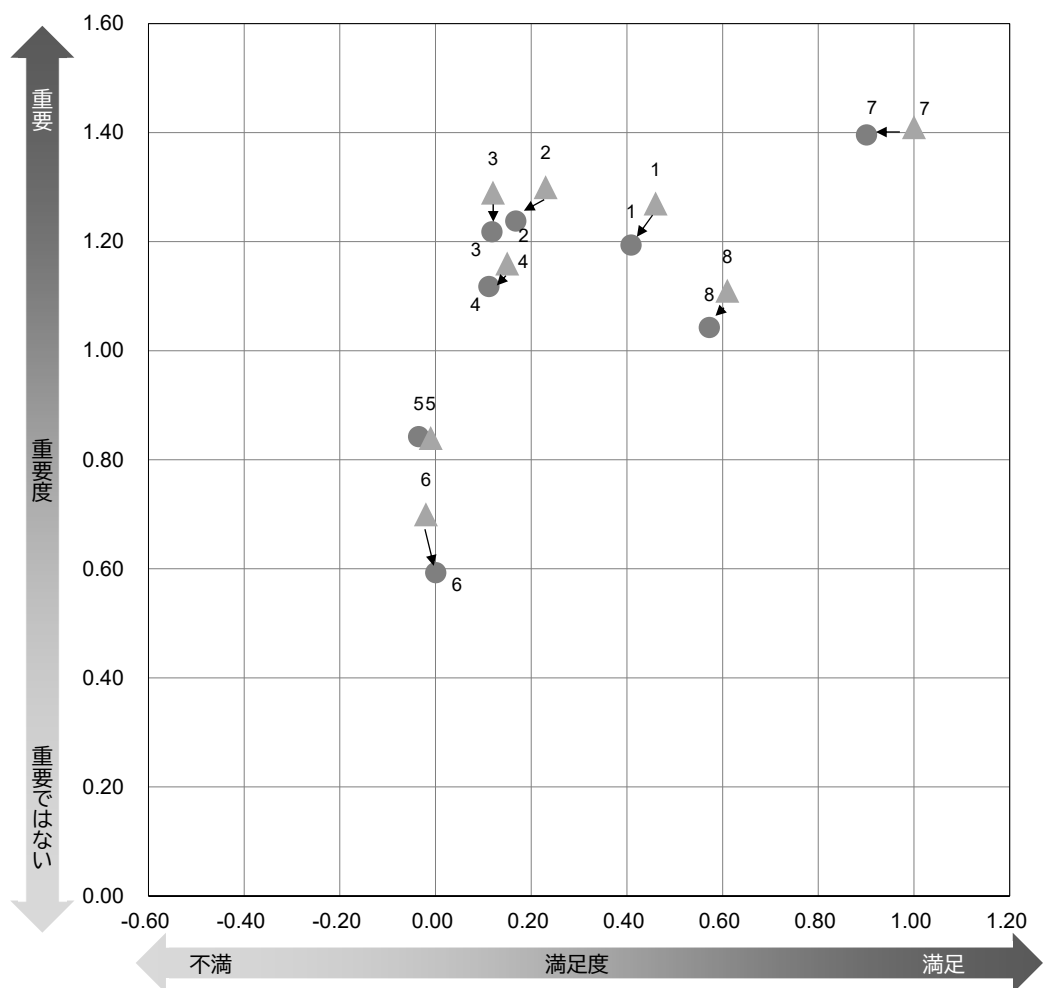
■ 48 周辺自治体との連携による業務の推進



■ 48 周辺自治体との連携による業務の推進

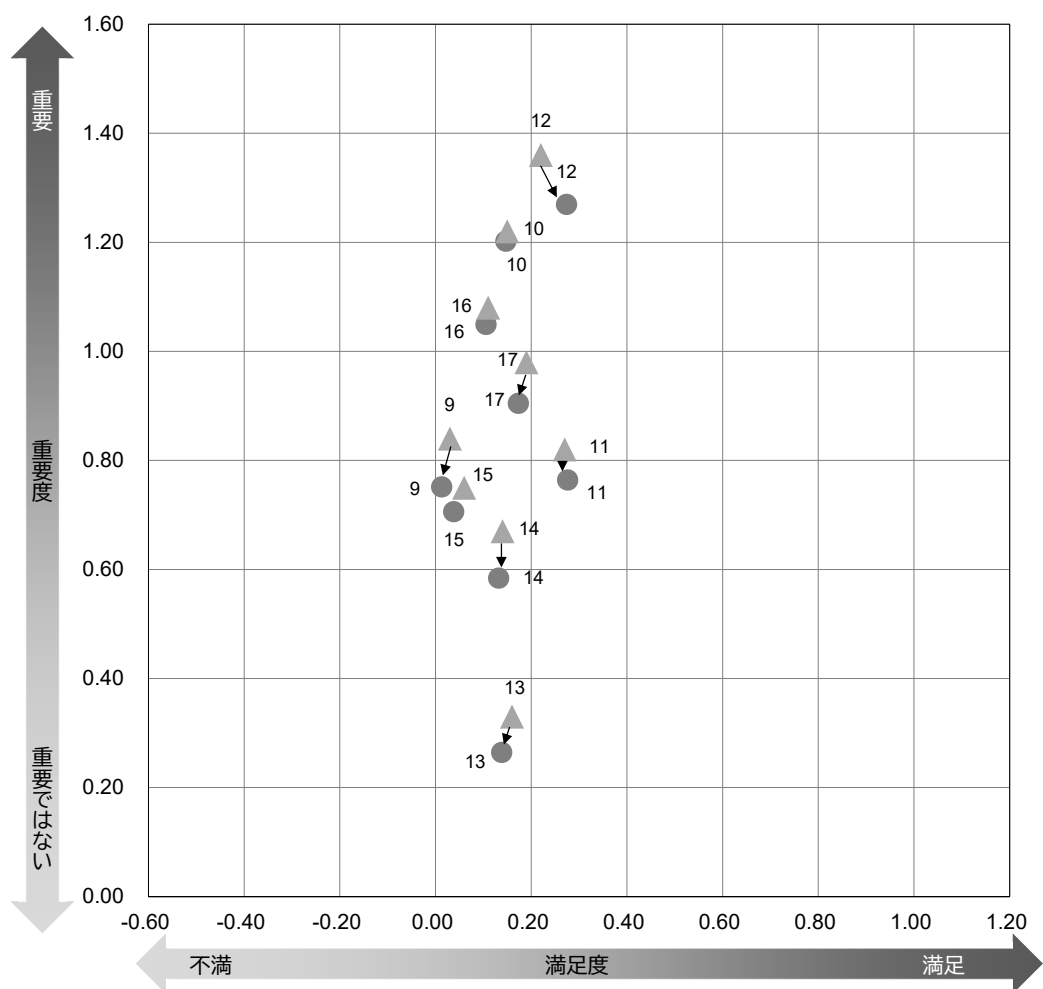
4. 分野別満足度・重要度の経年変化（加重平均値）

(1) 安全・安心、暮らし分野



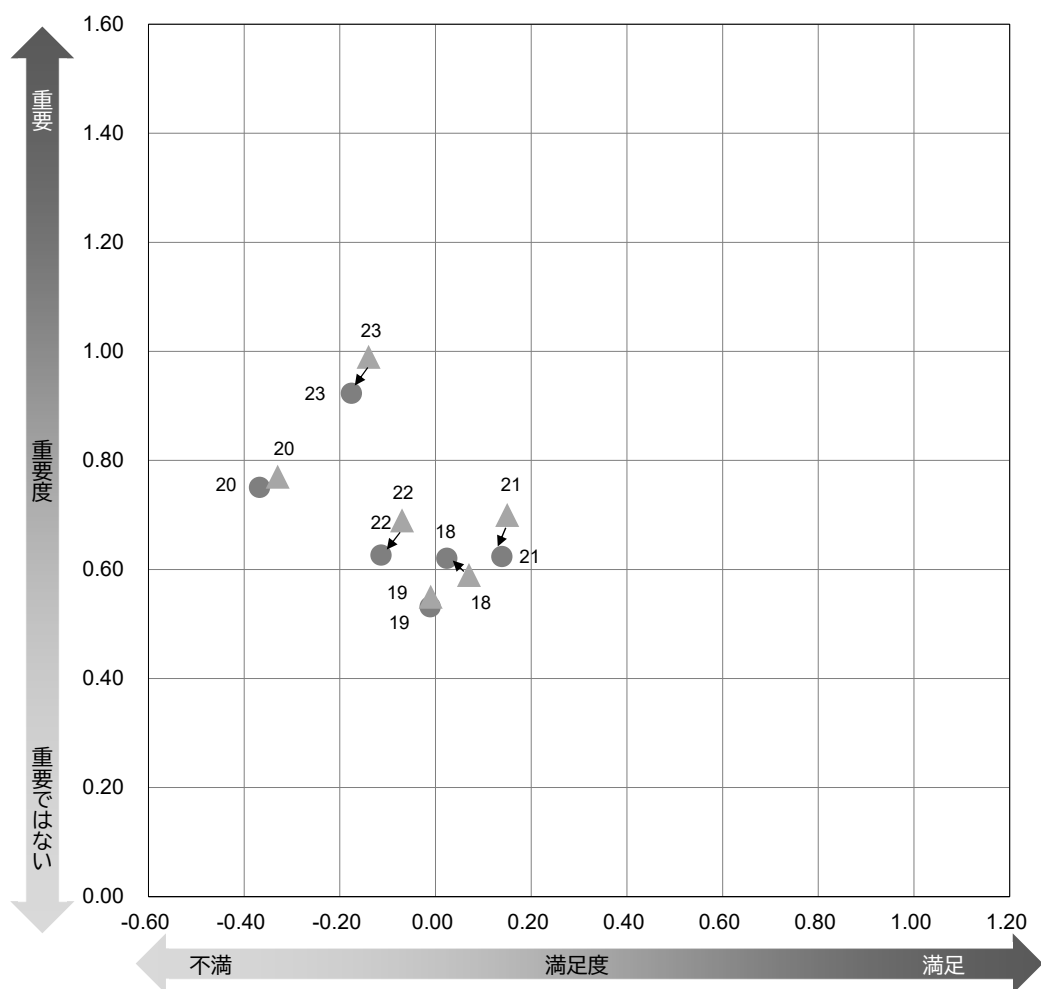
	今回(令和4年度)調査 ●		前回(令和2年度)調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
1 災害や火災から生活を守る消防力の強化	0.41	1.19	0.46	1.27
2 災害などの発生に備える防災機能の強化	0.17	1.24	0.23	1.30
3 安心して暮らせる防犯体制の整備	0.12	1.22	0.12	1.29
4 交通安全対策の推進	0.11	1.12	0.15	1.16
5 市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	-0.04	0.84	-0.01	0.84
6 移住・定住環境の充実	0.00	0.59	-0.02	0.70
7 いつでも安全に利用できる安定した水の供給	0.90	1.40	1.00	1.41
8 公共下水道整備や水洗化の推進	0.57	1.04	0.61	1.11

(2) 健康、福祉、スポーツ分野



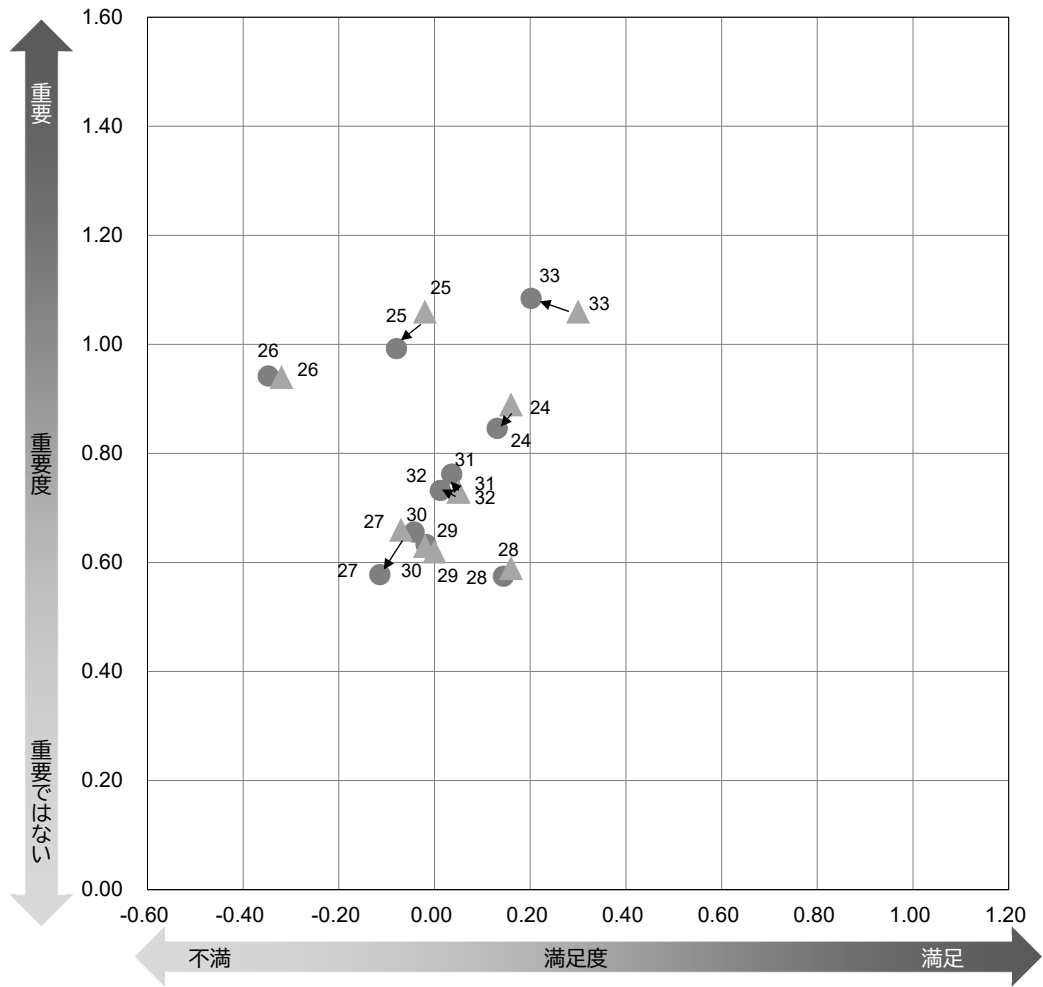
	今回(令和4年度)調査 ●		前回(令和2年度)調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
9 生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	0.01	0.75	0.03	0.84
10 安心して子どもを生み育てられる環境の充実	0.15	1.20	0.15	1.22
11 すこやかな生活のための健康づくりの推進	0.28	0.76	0.27	0.82
12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	0.27	1.27	0.22	1.36
13 生涯スポーツ、競技スポーツの振興	0.14	0.26	0.16	0.33
14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	0.13	0.58	0.14	0.67
15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	0.04	0.71	0.06	0.75
16 介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	0.11	1.05	0.11	1.08
17 国民健康保険の円滑な運営	0.17	0.90	0.19	0.98

(3) 産業分野



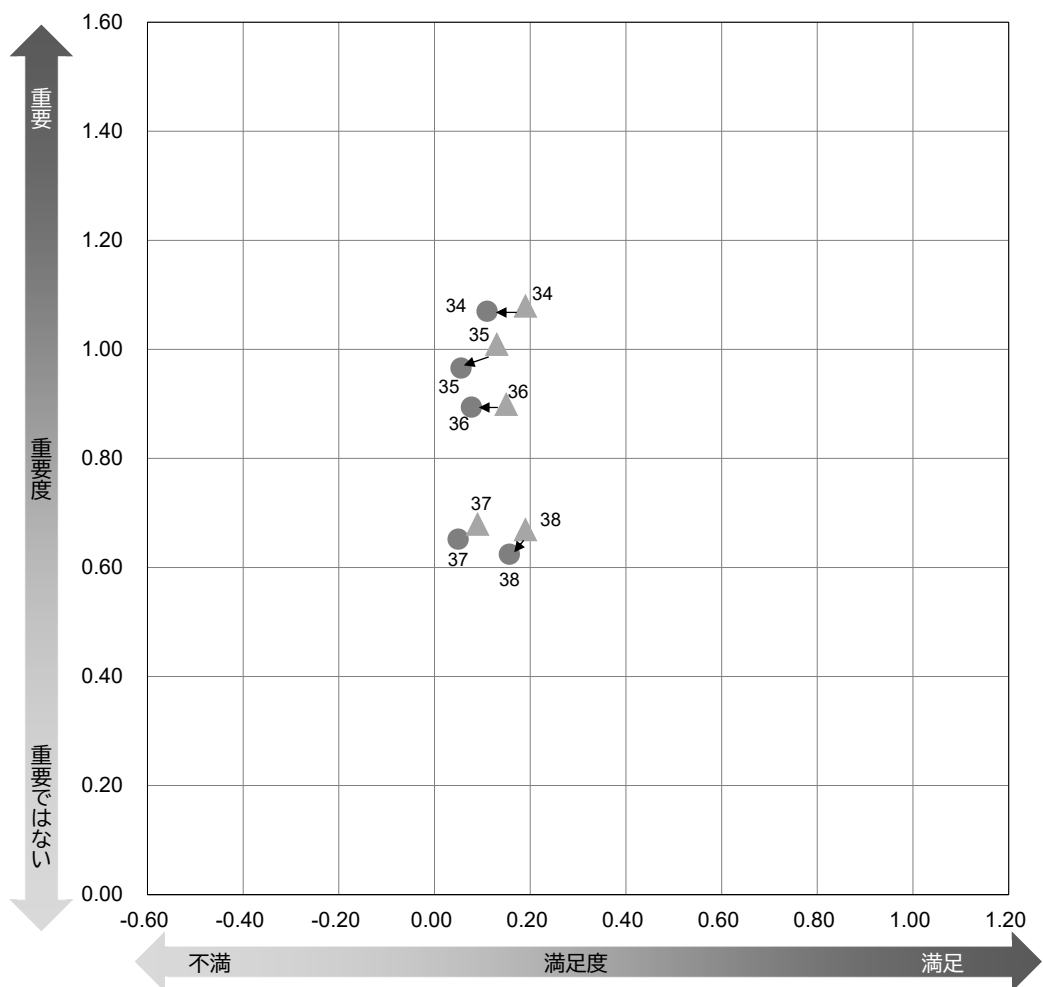
	今回(令和4年度)調査 ●		前回(令和2年度)調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
18 豊かな自然をいかした農林業の振興	0.02	0.62	0.07	0.59
19 創業・活性化支援による工業の振興	-0.01	0.53	-0.01	0.55
20 商店街の活性化と商業の振興	-0.37	0.75	-0.33	0.77
21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	0.14	0.62	0.15	0.70
22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	-0.11	0.63	-0.07	0.69
23 雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	-0.18	0.92	-0.14	0.99

(4) 都市基盤、自然環境分野



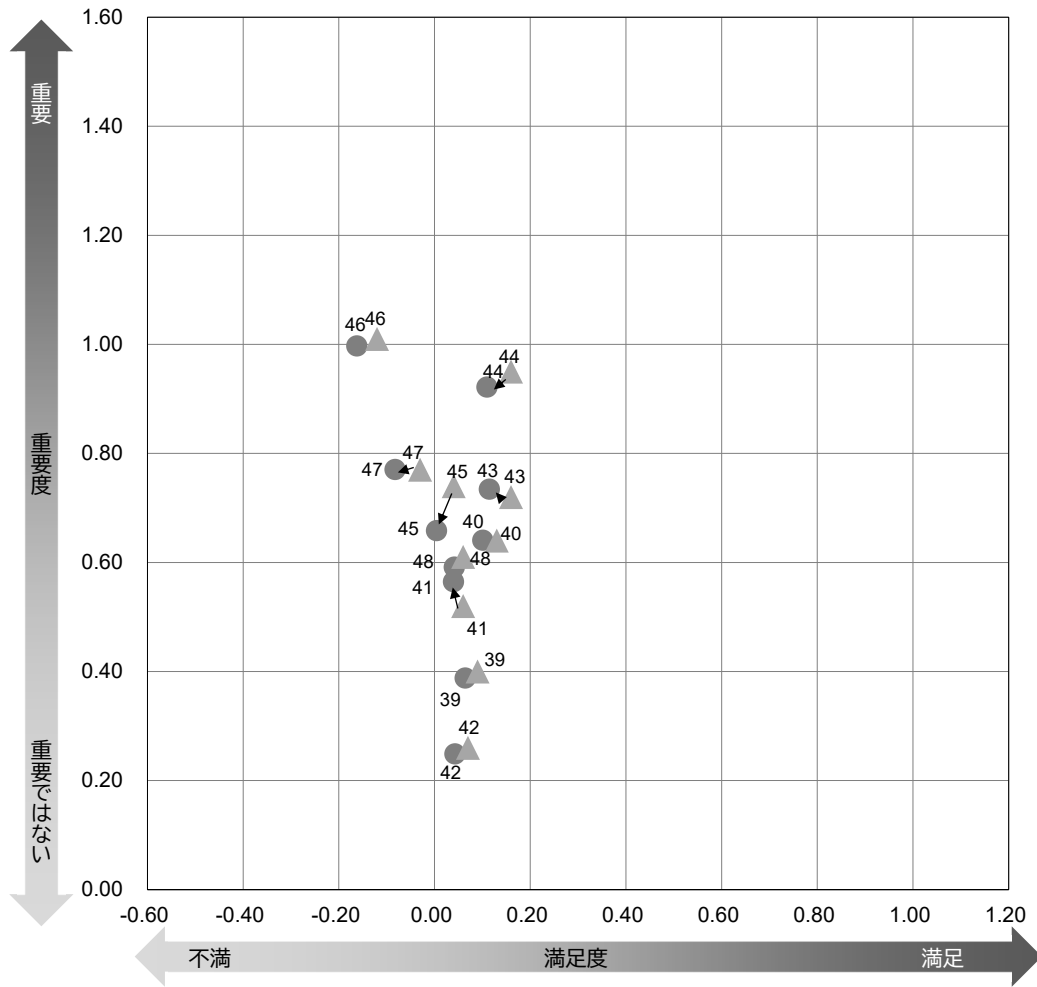
	今回(令和4年度)調査 ●		前回(令和2年度)調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
24 国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備	0.13	0.85	0.16	0.89
25 生活に身近な道路の整備	-0.08	0.99	-0.02	1.06
26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	-0.35	0.94	-0.32	0.94
27 良好な市街地の形成	-0.11	0.58	-0.07	0.66
28 自然景観や歴史的景観などを守る活動	0.14	0.57	0.16	0.59
29 身近な公園などの整備	-0.02	0.63	0.00	0.62
30 自然エネルギーの導入や環境対策の推進	-0.04	0.66	-0.02	0.63
31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組	0.04	0.76	0.05	0.73
32 河川の清掃などによる環境愛護活動の推進	0.01	0.73	0.05	0.73
33 ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進	0.20	1.08	0.30	1.06

(5) 教育、文化分野



	今回(令和4年度)調査 ●		前回(令和2年度)調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
34 小・中学校の教育の充実	0.11	1.07	0.19	1.08
35 小・中学校の施設の充実	0.06	0.97	0.13	1.01
36 学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成	0.08	0.89	0.15	0.90
37 誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実	0.05	0.65	0.09	0.68
38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承	0.16	0.62	0.19	0.67

(6) 自治、協働、行財政分野



	今回(令和4年度)調査 ●		前回(令和2年度)調査 ▲	
	満足度	重要度	満足度	重要度
39 地域づくり団体などの活動基盤の強化	0.06	0.39	0.09	0.40
40 人権意識の向上と平和な社会の推進	0.10	0.64	0.13	0.64
41 あらゆる分野での男女共同参画の推進	0.04	0.56	0.06	0.52
42 国内外の交流都市との交流連携の強化	0.04	0.25	0.07	0.26
43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	0.11	0.73	0.16	0.72
44 公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護	0.11	0.92	0.16	0.95
45 情報通信技術の活用などによる情報化の推進	0.00	0.66	0.04	0.74
46 無駄のないスリムな行財政運営	-0.16	1.00	-0.12	1.01
47 市有地や公共施設等の適正な管理・運用	-0.08	0.77	-0.03	0.77
48 周辺自治体との連携による業務の推進	0.04	0.59	0.06	0.61

5. 市民意識調査及び中学生・高校生意識調査の回答統合による3区分比較

(1) 目的

市民の幅広いニーズや意見を把握するため、市民意識調査及び中学生・高校生意識調査を統合し、「10代」「20代から50代」「60代以上」の3区分に分け、比較分析を行いました。

(2) 設問比較対照表

No.1 市の取組の満足度・重要度

市の取組について感じていること

	市民意識調査 問4	中学生・高校生意識調査 問1
	あなたは、市の取組について、どのように感じていますか。	あなたは、身近な生活環境について、どのように感じていますか。
①	25 生活に身近な道路の整備	1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる
②	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している
③	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組	3 森林や河川などの自然環境が豊かである
④	27 良好な市街地の形成	4 市街地が整備され、快適に暮らせる
⑤	2 災害などの発生に備える防災機能の強化	5 災害などに備える防災機能が整備されている
⑥	3 安心して暮らせる防犯体制の整備	6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている
⑦	29 身近な公園などの整備	7 身近な公園や広場が整備されている
⑧	12 市民が安心して受診できる医療体制の充実	8 病院・診療所などの医療サービスが充実している
⑨	10 安心して子どもを産み育てられる環境の充実	9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している
⑩	14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	
⑪	15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	
⑫	34 小・中学校の教育の充実	10 学校の教育や施設が充実している
⑬	35 小・中学校の施設の充実	
⑭	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承	11 地域の祭など伝統文化が豊かである
⑮	20 商店街の活性化と商業の振興	12 日々の買い物が便利である
⑯	21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	13 観光地やレジャー施設が充実している
⑰	22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発	
⑱	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化	14 地域のボランティア団体などが充実している
⑲	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	15 市からの情報が充実している

No.2 インターネットの利用状況について

インターネットを利用している情報通信機器

市民意識調査 問8	中学生・高校生意識調査 問5
あなたは、どのような情報通信機器を使ってインターネットを利用していますか。	

No.3 デジタル技術の活用について

マイナンバーカードでできると良いこと

市民意識調査 問9	中学生・高校生意識調査 問6
あなたは、マイナンバーカードでどのようなことができると良いですか。	

力を入れてほしいデジタル化の取り組み	
市民意識調査 問10	中学生・高校生意識調査 問7
あなたは、渋川市が行うデジタル化の取り組みについて、今後特にどのような取り組みに力を入れて欲しいと思いますか。	

No.4 食品ロスについて

食品ロスの認知度	
市民意識調査 問11	中学生・高校生意識調査 問8
あなたは、食品ロス(まだ食べることができるのに捨てられてしまう食品)問題について知っていますか。	

No.5 ヤングケアラーについて

ヤングケアラーの認知度	
市民意識調査 問13	中学生・高校生意識調査 問9
あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。	
「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか	
市民意識調査 問14	中学生・高校生意識調査 問10
あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。	

No.6 観光について

観光地・観光施設に望むデジタル化	
市民意識調査 問19	中学生・高校生意識調査 問11
あなたは、観光地・観光施設にどのようなデジタル化を望みますか。	

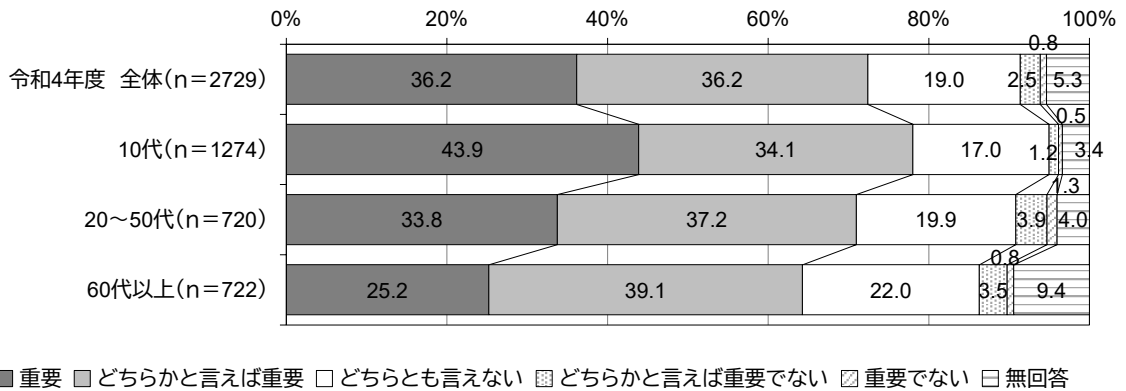
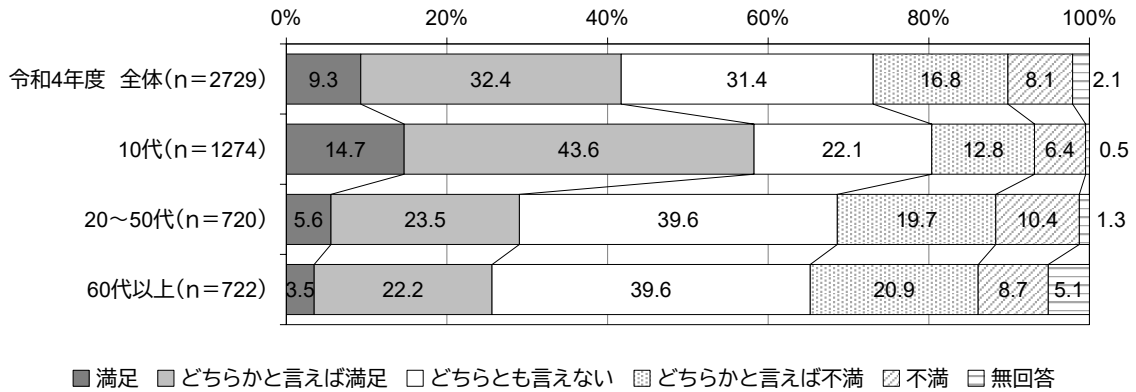
No.7 都市計画について

公園の主な利用目的	
市民意識調査 問20	中学生・高校生意識調査 問12
あなたは、主にどのような目的で公園を利用しますか。	
中村緑地公園で利用したい施設	
市民意識調査 問21	中学生・高校生意識調査 問13
あなたは、中村緑地公園にどのような施設があれば利用したいですか。	
中村緑地公園で利用したいスポーツ施設	
市民意識調査 問22	中学生・高校生意識調査 問14
あなたは、どのようなスポーツ施設を利用したいですか。	
渋川市の好きな景観	
市民意識調査 問23	中学生・高校生意識調査 問15
あなたは、渋川市のどのような景観が好きですか。	
渋川市の景観を損ねていると思うもの	
市民意識調査 問24	中学生・高校生意識調査 問16
あなたは、どのようなものが渋川市の景観を損ねていると思いますか。	

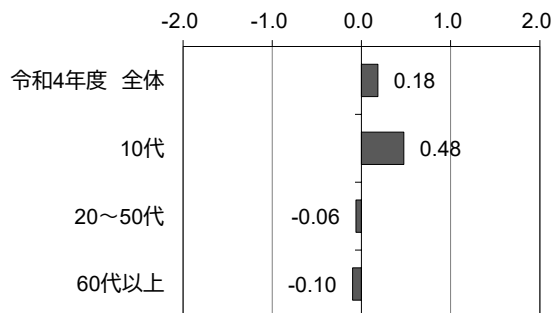
(3) 比較結果

No.1 市の取組の満足度・重要度

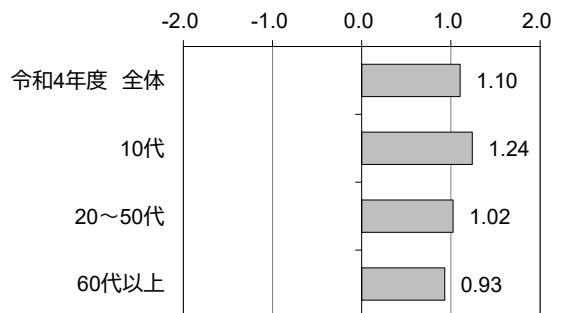
市の取組について感じていること		
①	市民	25 生活に身近な道路の整備
	中学生・高校生	1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる



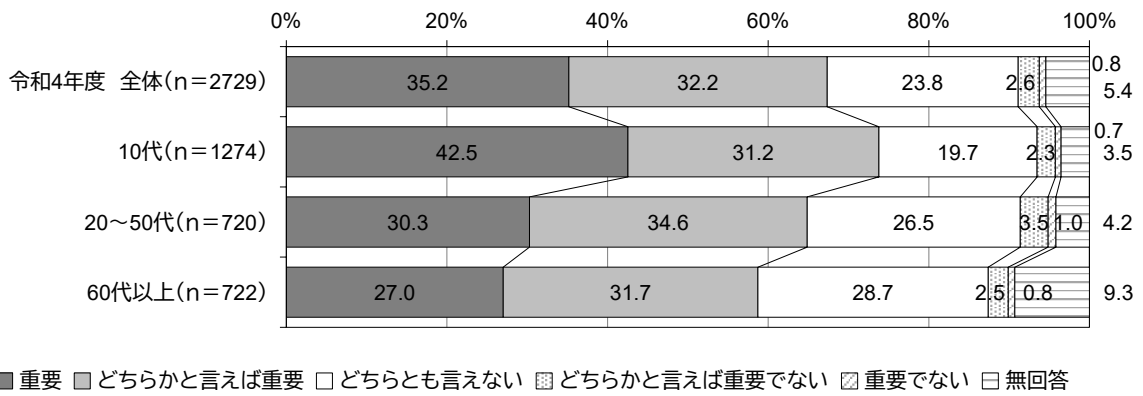
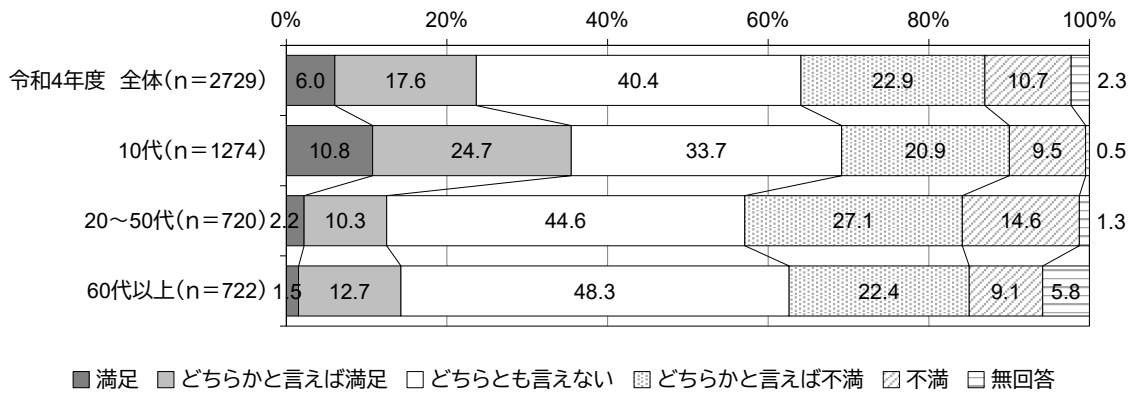
【満足度 加重平均値】



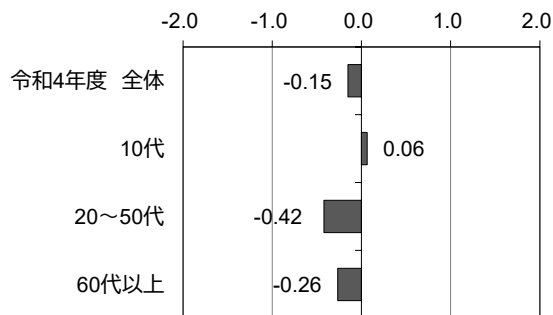
【重要度 加重平均値】



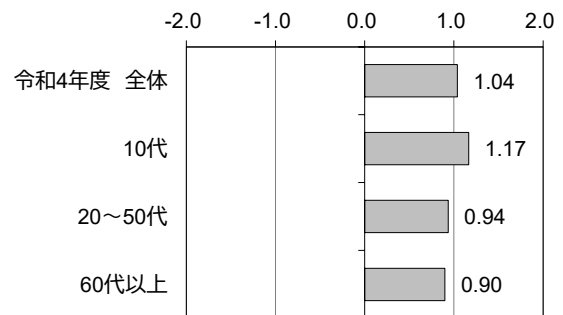
②	市民	26 使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立
	中学生・高校生	2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している



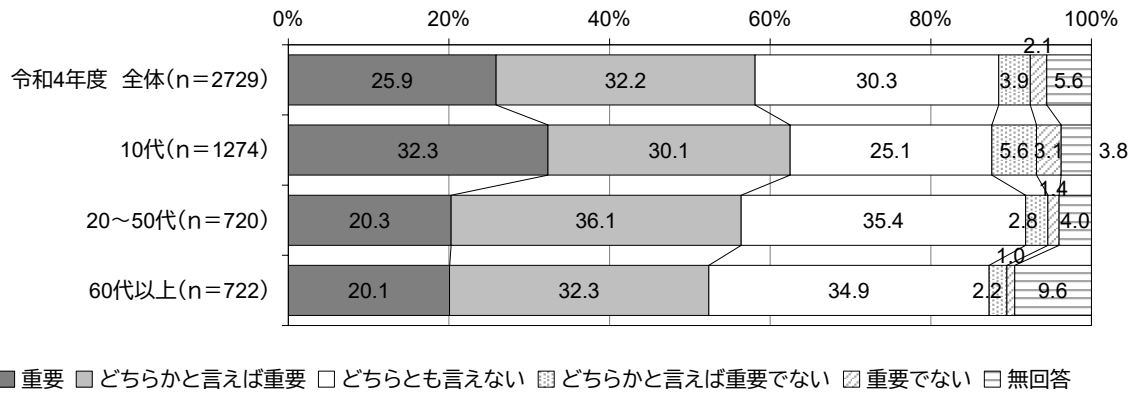
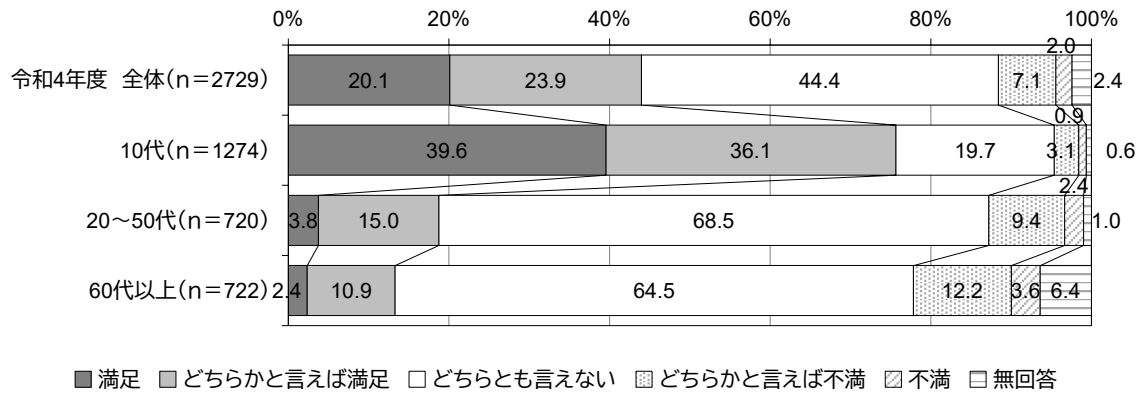
【満足度 加重平均値】



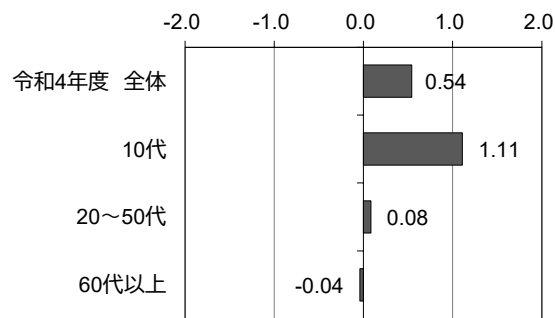
【重要度 加重平均値】



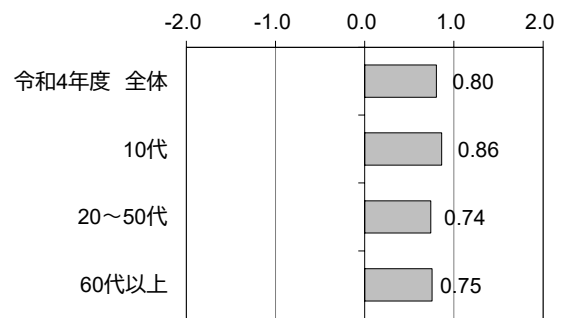
③	市民	31 森林、河川などの豊かな自然を守る取組
	中学生・高校生	3 森林や河川などの自然環境が豊かである



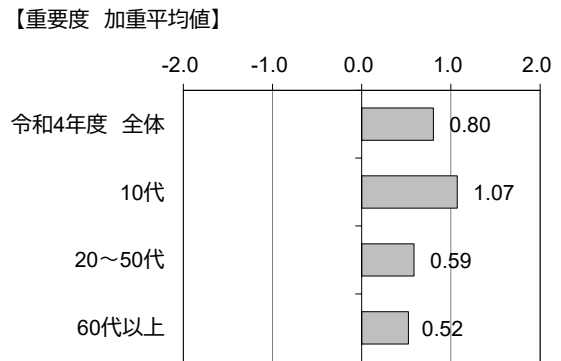
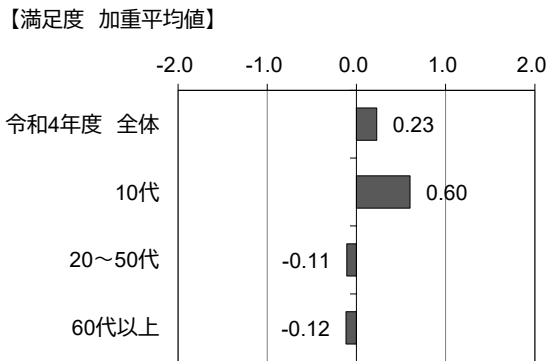
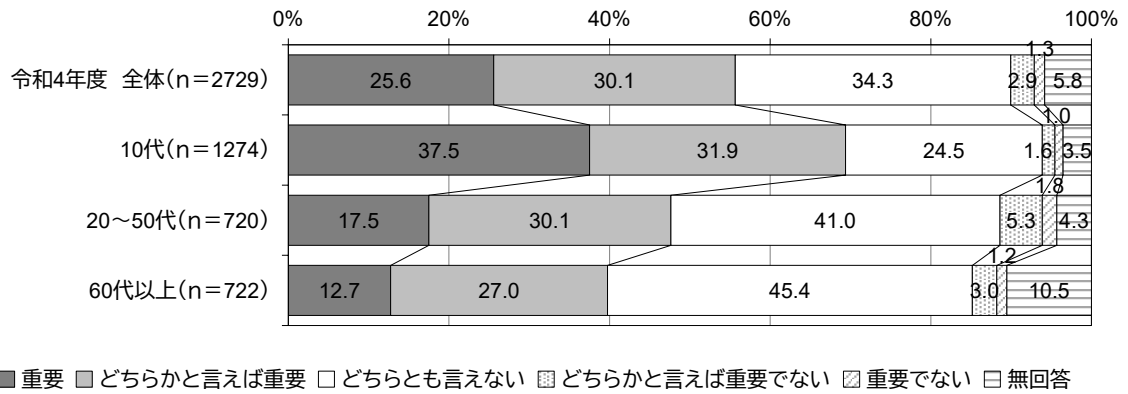
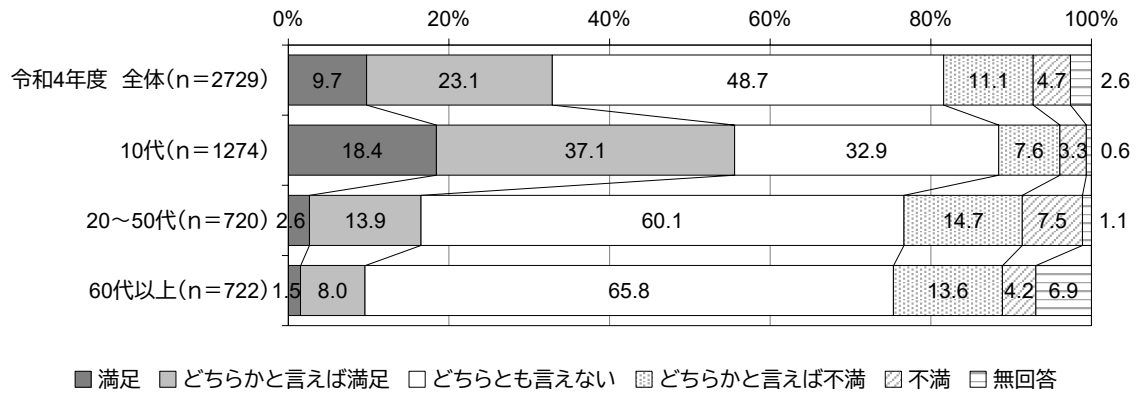
【満足度 加重平均値】



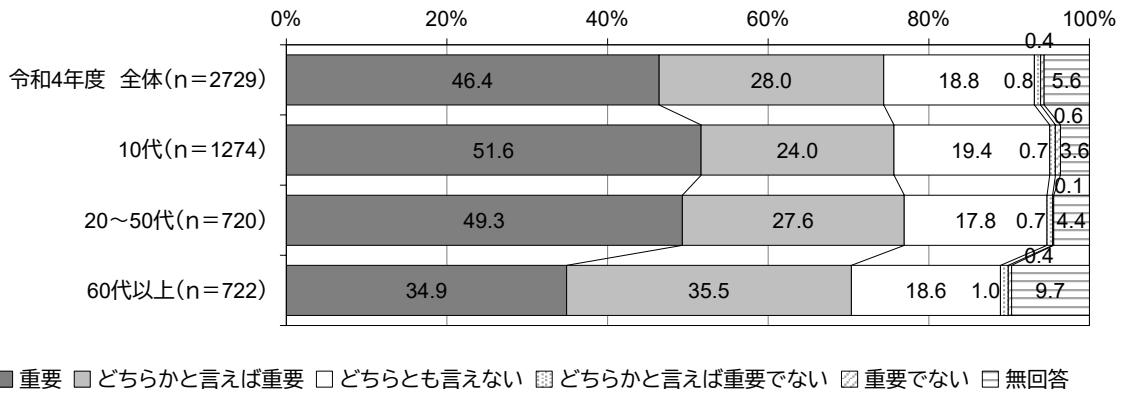
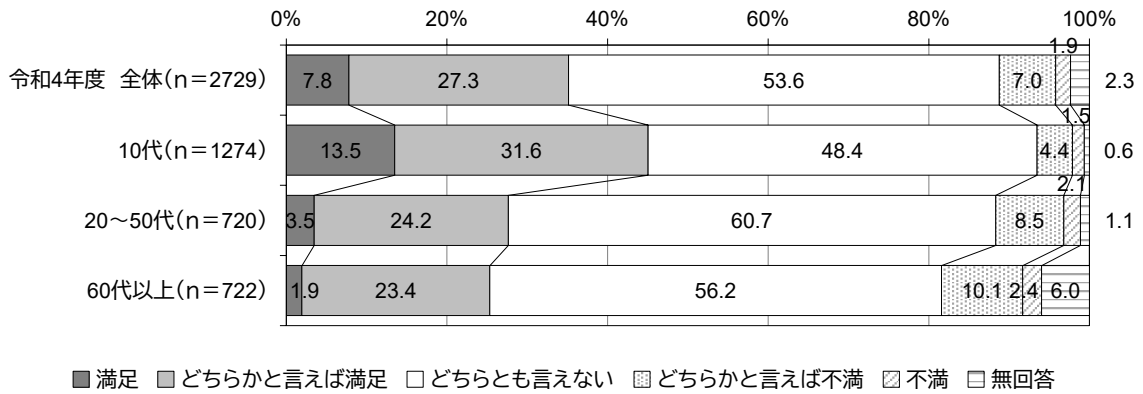
【重要度 加重平均値】



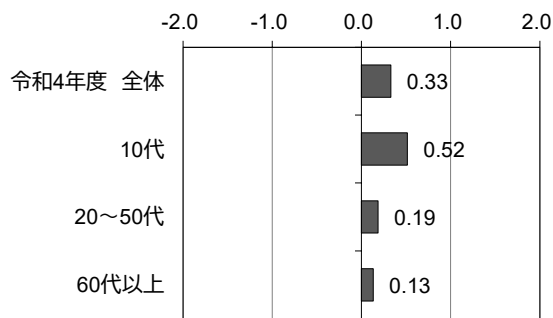
④	市民	27 良好な市街地の形成
	中学生・高校生	4 市街地が整備され、快適に暮らせる



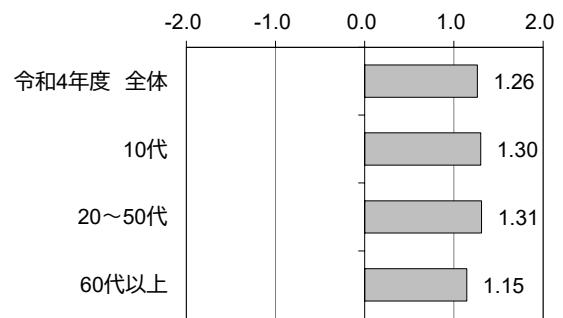
⑤	市民	2	2 災害などの発生に備える防災機能の強化
	中学生・高校生	5	5 災害などに備える防災機能が整備されている



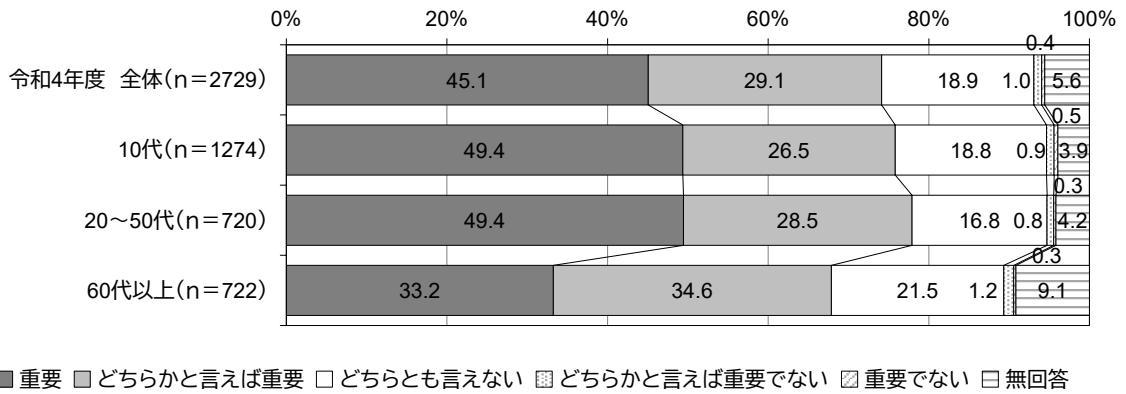
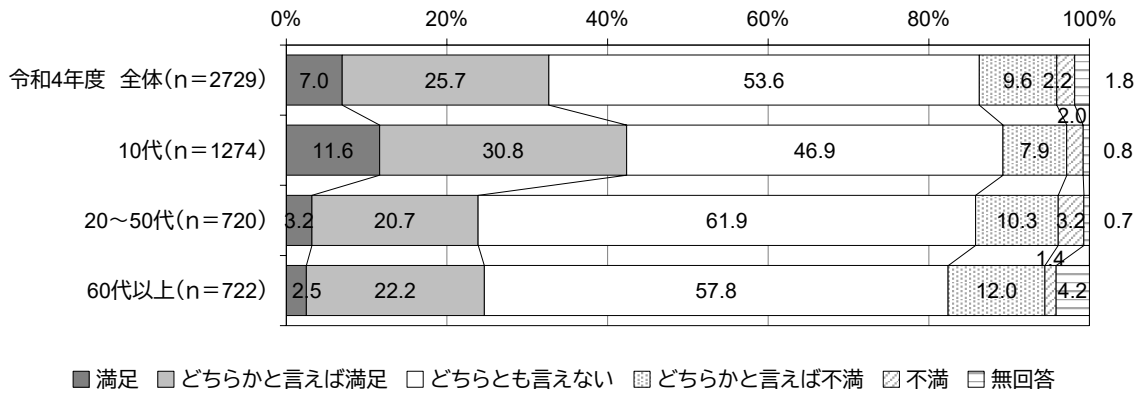
【満足度 加重平均値】



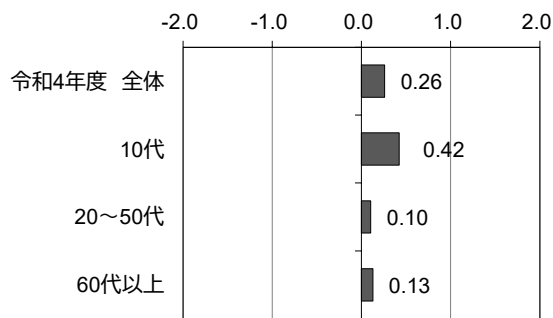
【重要度 加重平均値】



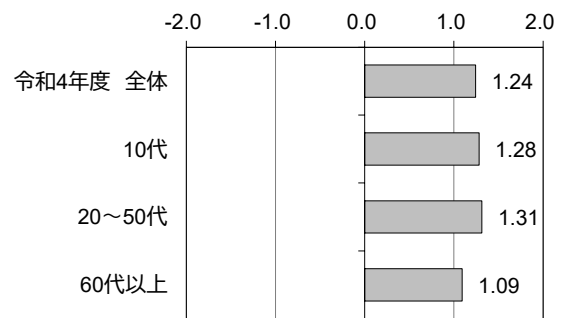
⑥	市民	3 3 安心して暮らせる防犯体制の整備
	中学生・高校生	6 6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている



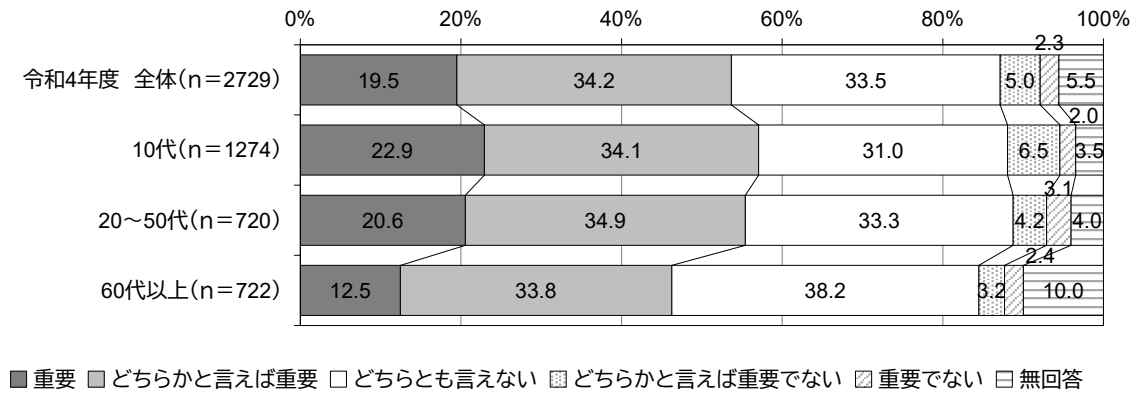
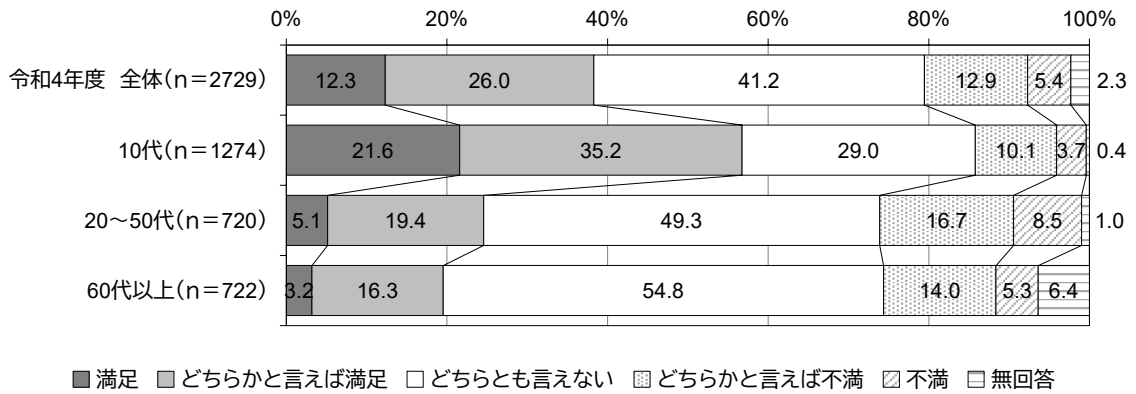
【満足度 加重平均値】



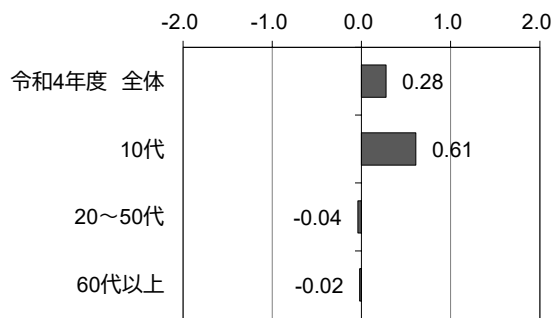
【重要度 加重平均値】



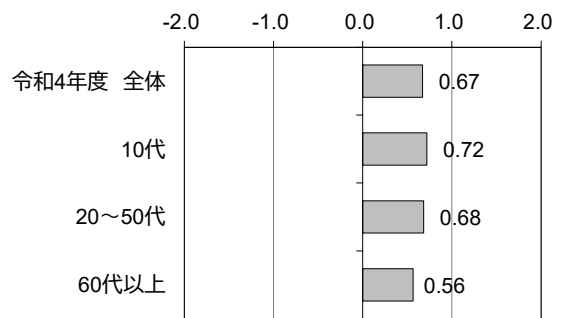
⑦	市民	29 身近な公園などの整備
	中学生・高校生	7 身近な公園や広場が整備されている



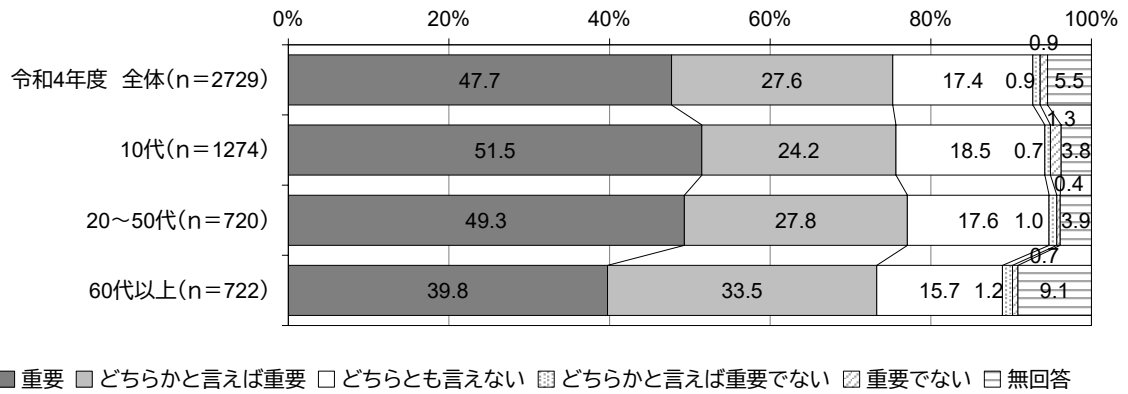
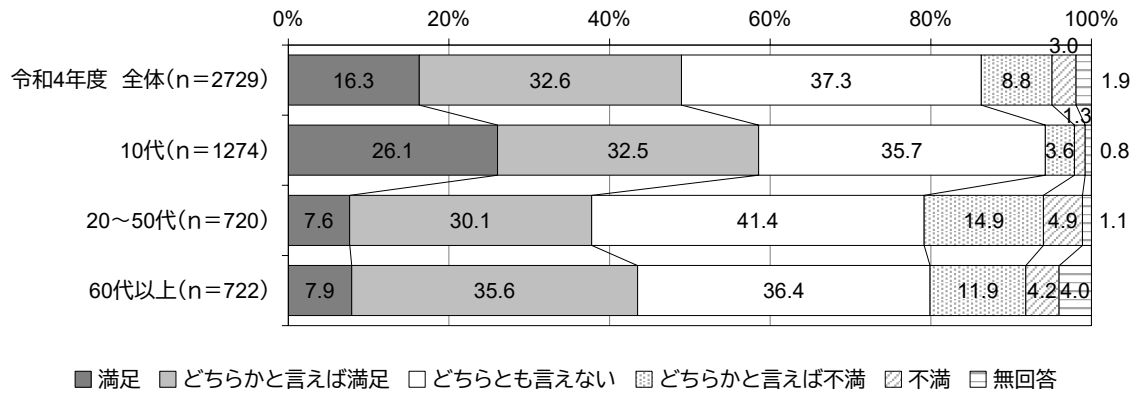
【満足度 加重平均値】



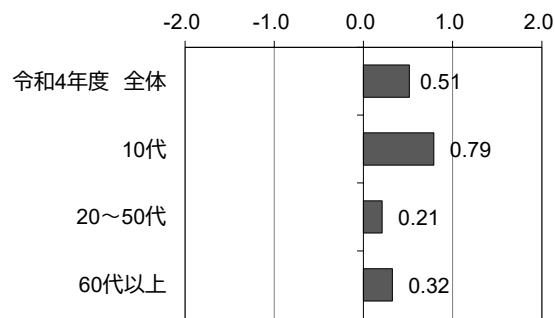
【重要度 加重平均値】



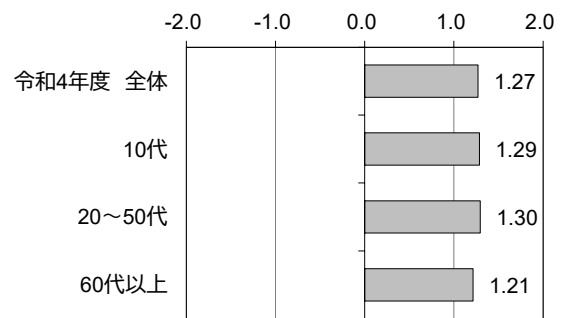
⑧	市民	12 市民が安心して受診できる医療体制の充実
	中学生・高校生	8 病院・診療所などの医療サービスが充実している



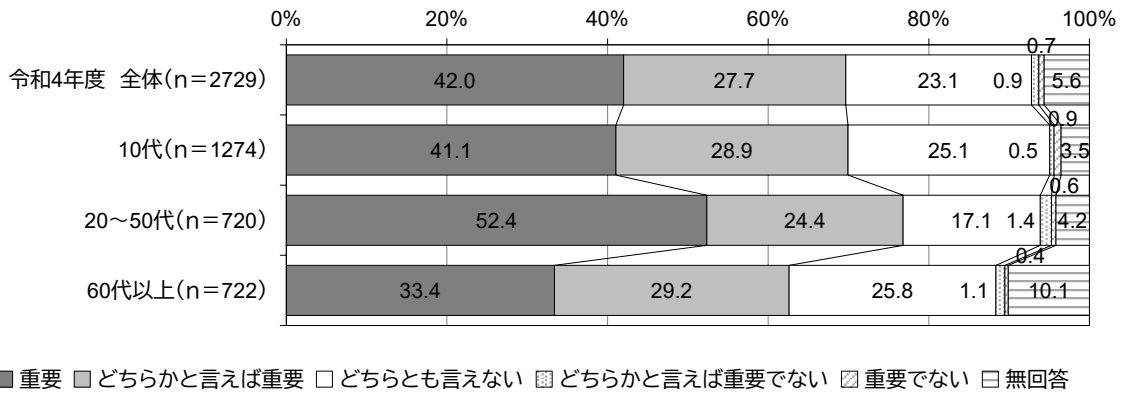
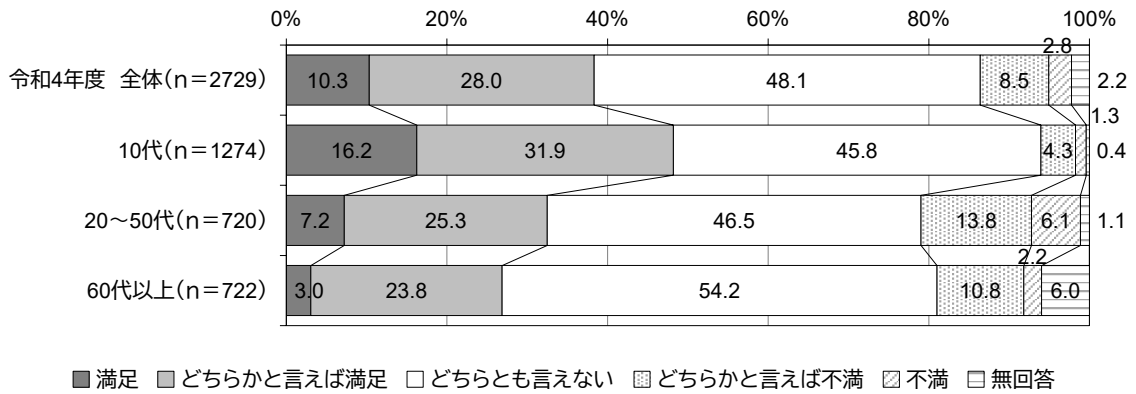
【満足度 加重平均値】



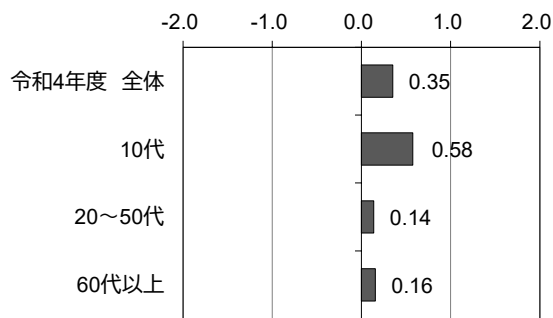
【重要度 加重平均値】



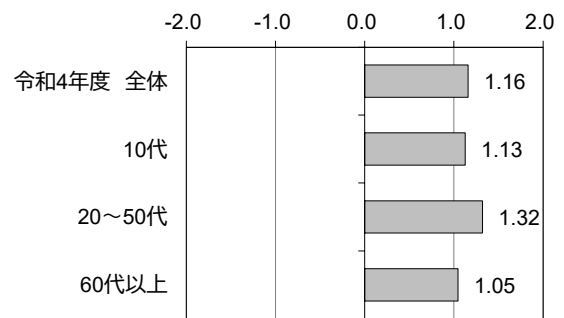
⑨	市民	10 安心して子どもを生き育てられる環境の充実
	中学生・高校生	9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している



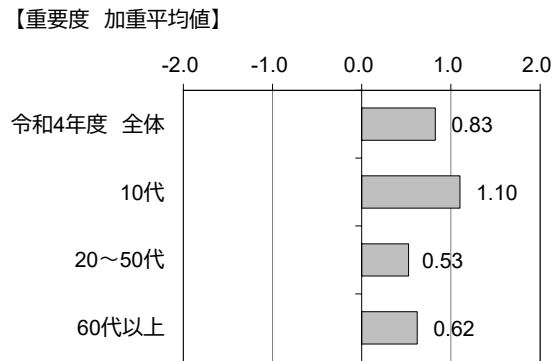
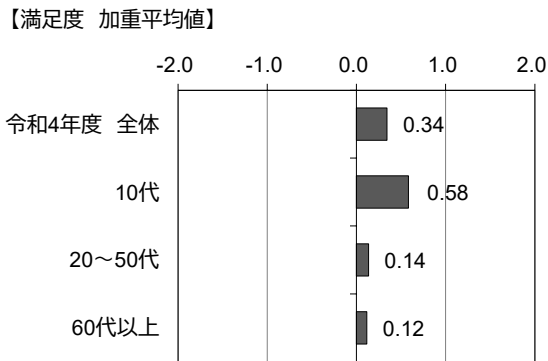
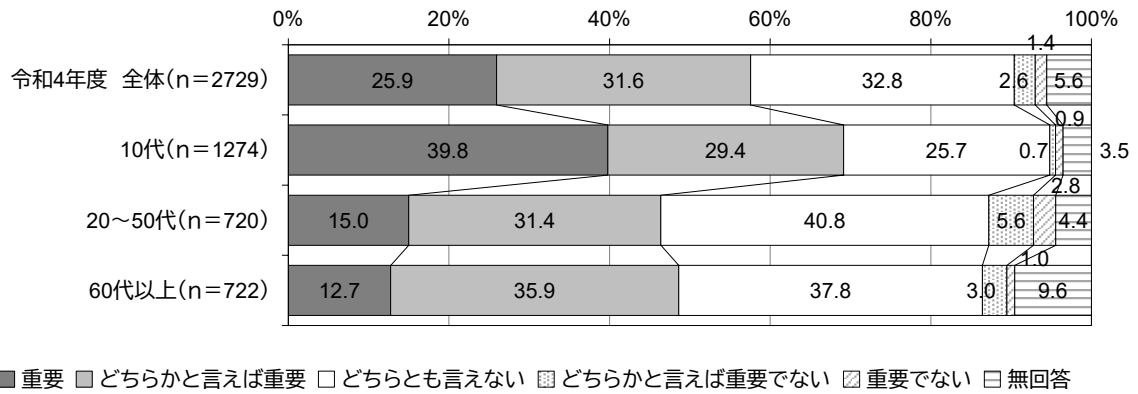
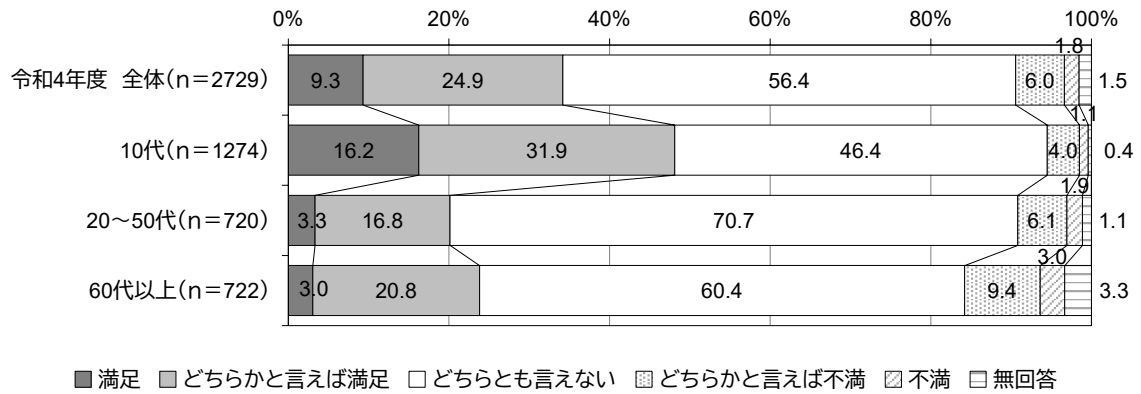
【満足度 加重平均値】



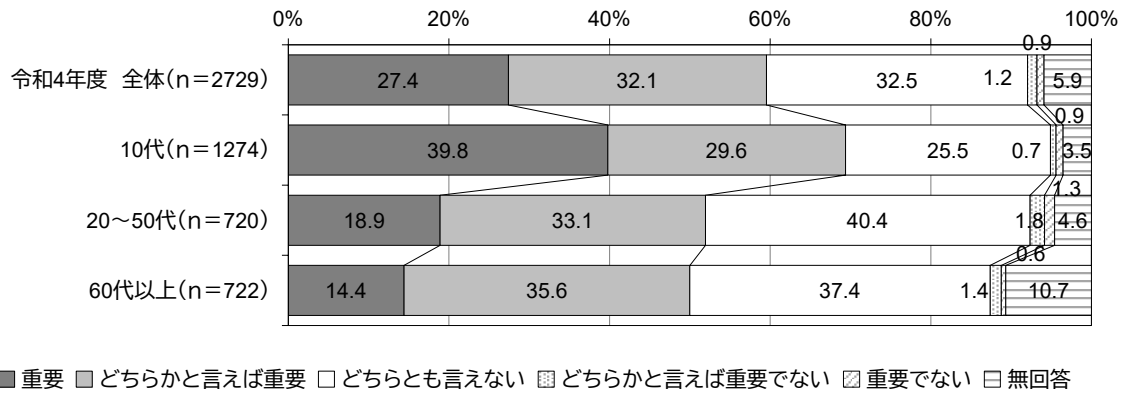
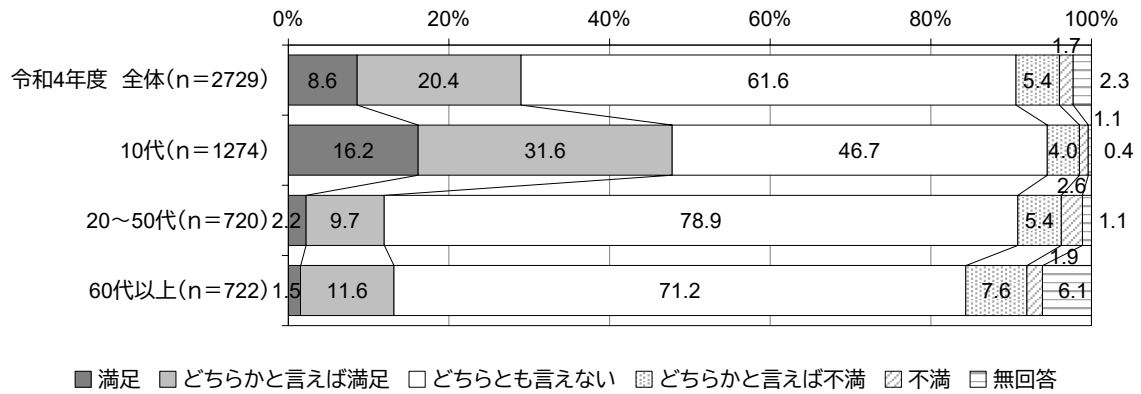
【重要度 加重平均値】



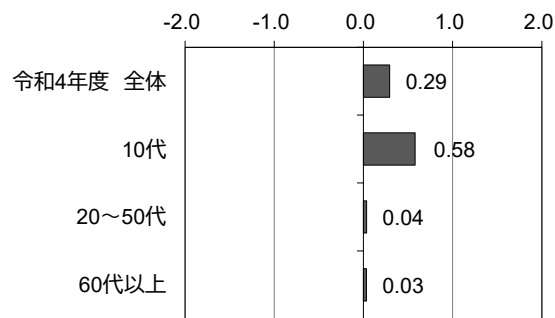
⑩	市民	14 高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
	中学生・高校生	9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している



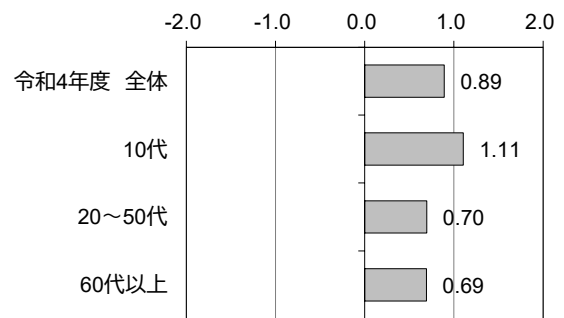
⑪	市民	15 障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実
	中学生・高校生	9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している



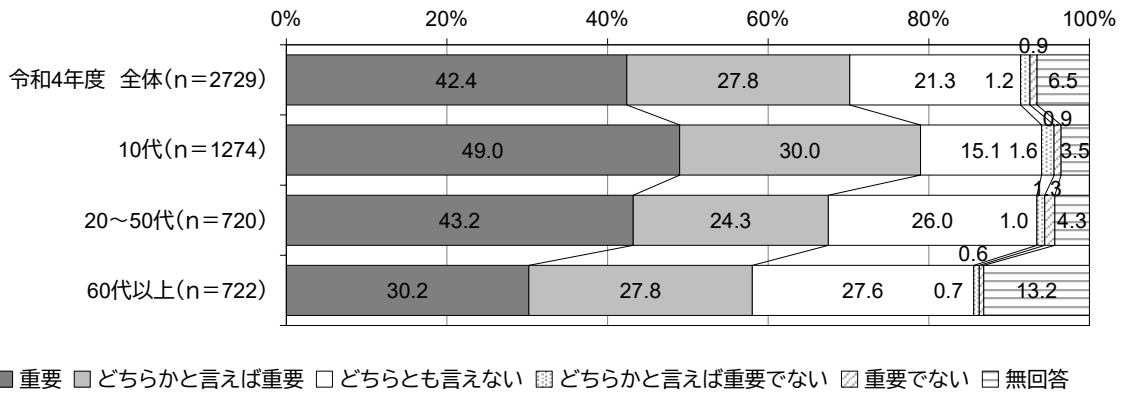
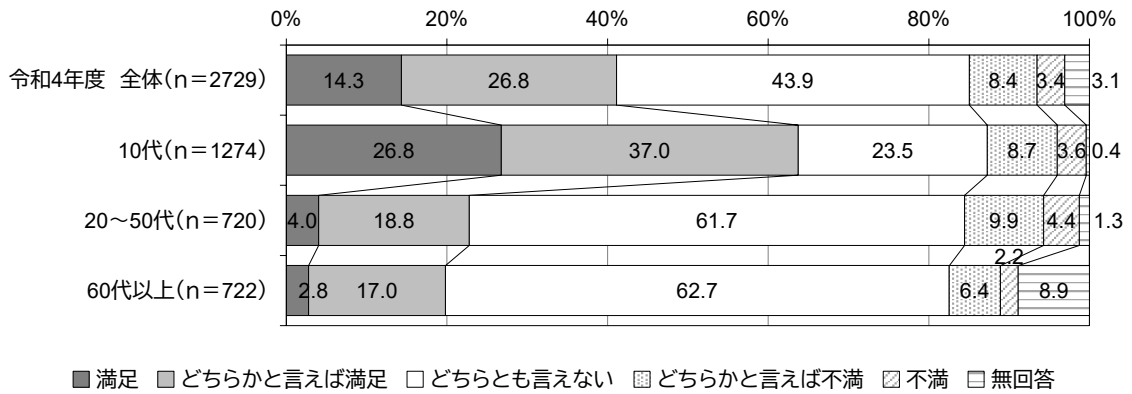
【満足度 加重平均値】



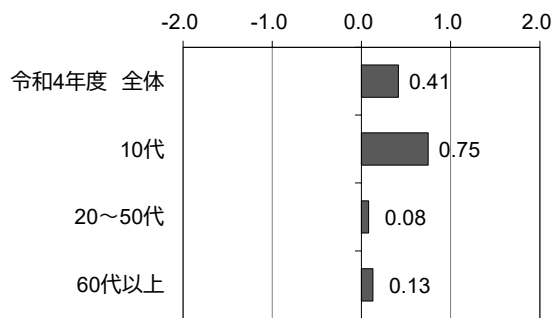
【重要度 加重平均値】



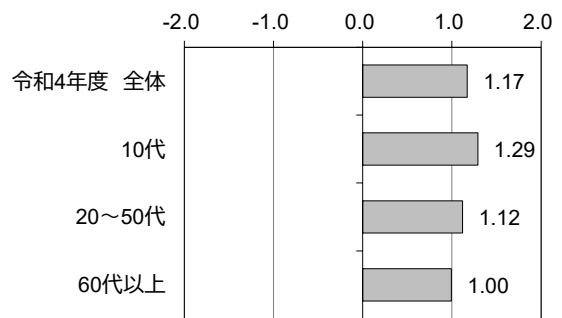
⑫	市民	34 小・中学校の教育の充実
	中学生・高校生	10 学校の教育や施設が充実している



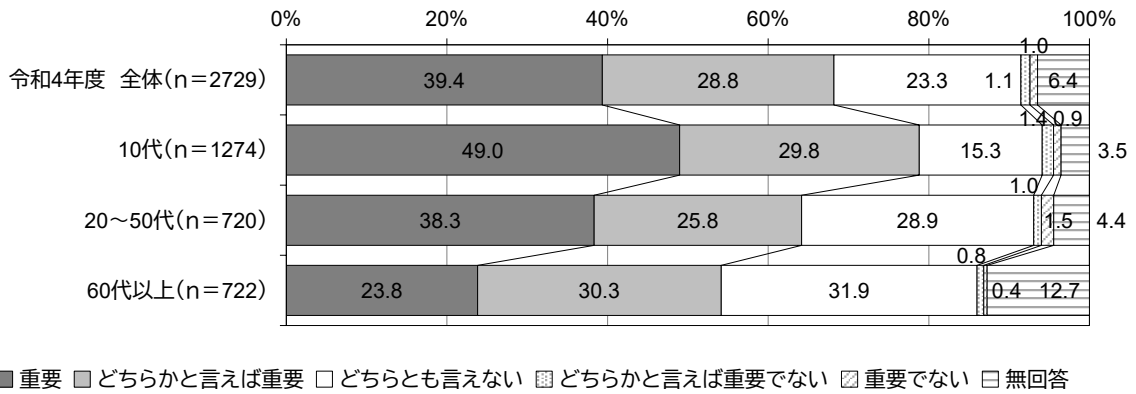
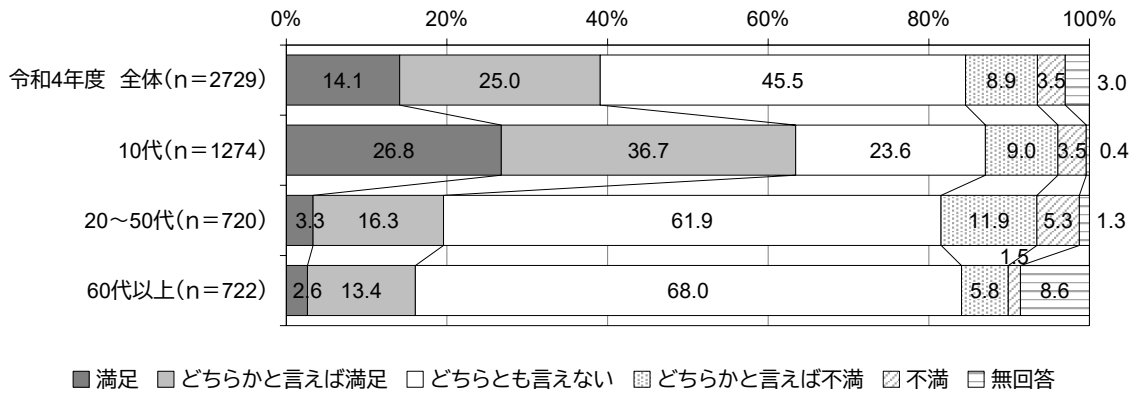
【満足度 加重平均値】



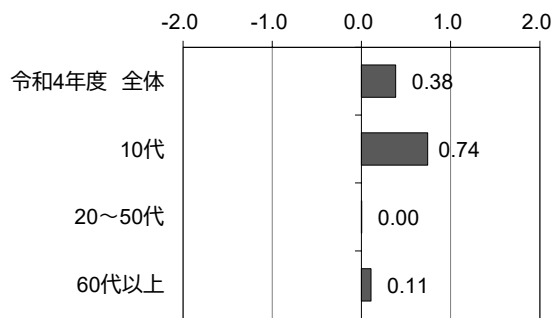
【重要度 加重平均値】



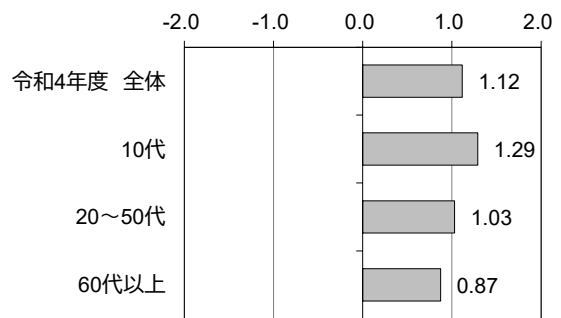
⑬	市民	35 小・中学校の施設の充実
	中学生・高校生	10 学校の教育や施設が充実している



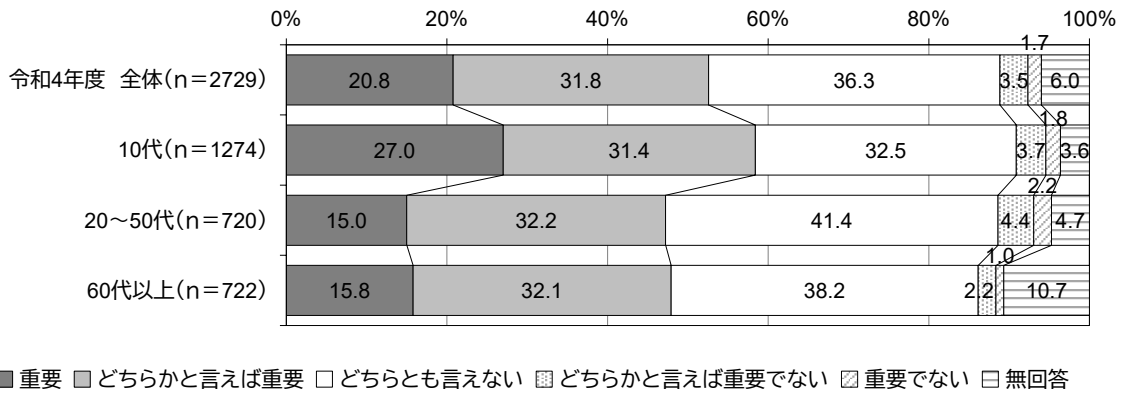
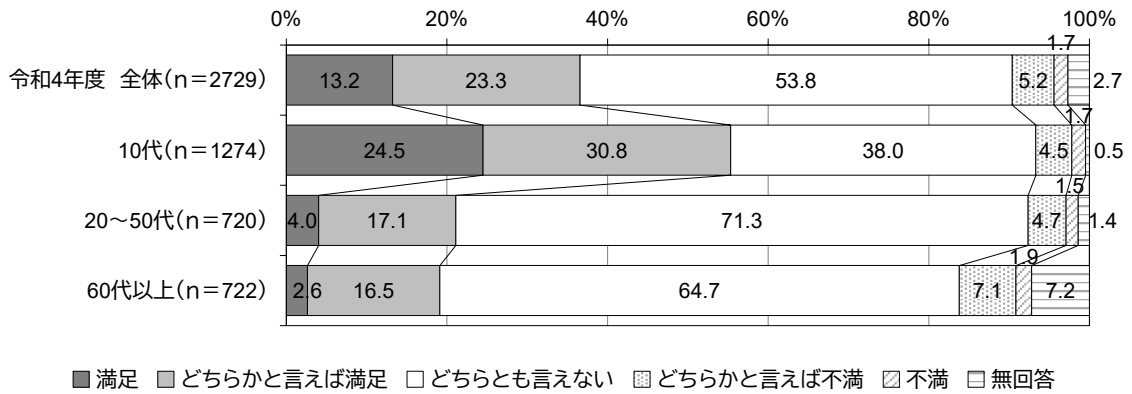
【満足度 加重平均値】



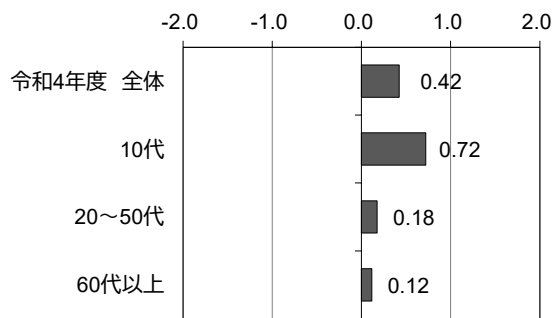
【重要度 加重平均値】



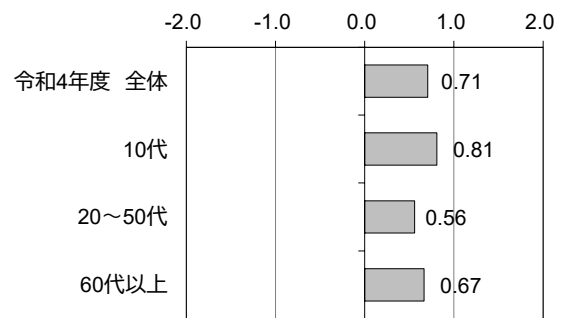
⑭	市民	38 地域に残る文化財の保護、伝統の継承
	中学生・高校生	11 地域の祭など伝統文化が豊かである



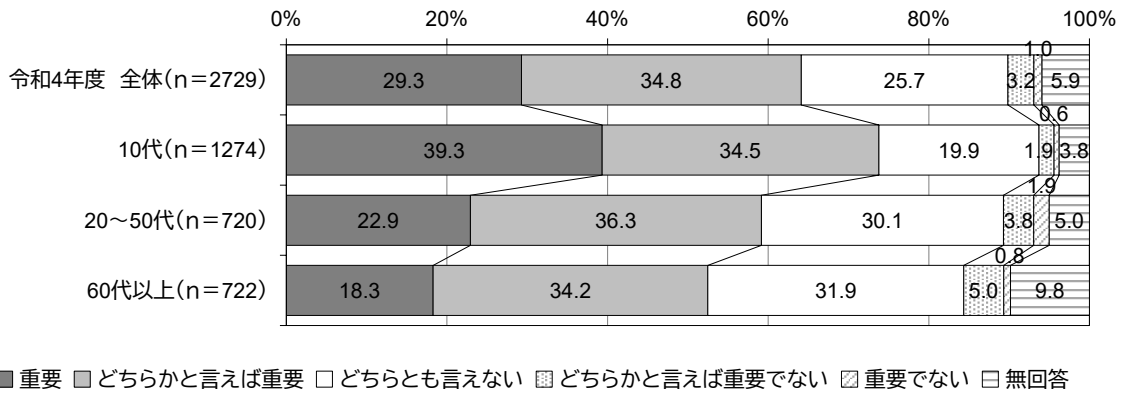
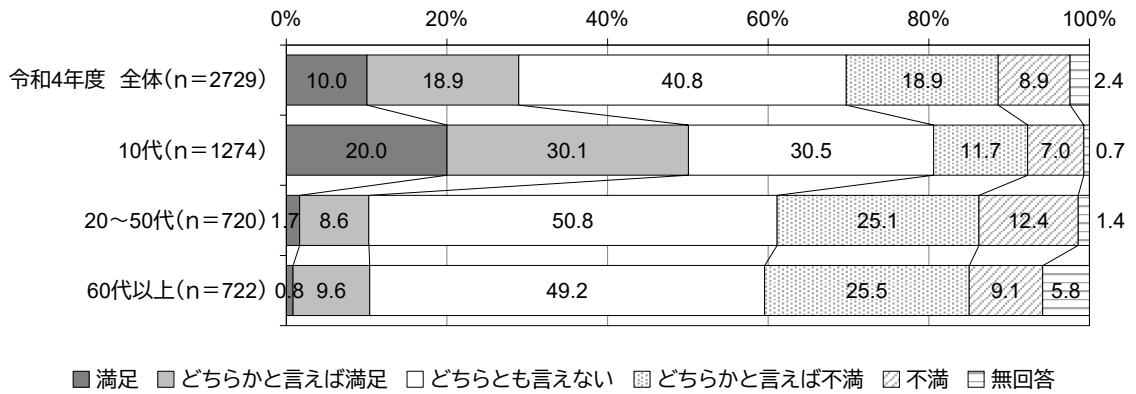
【満足度 加重平均値】



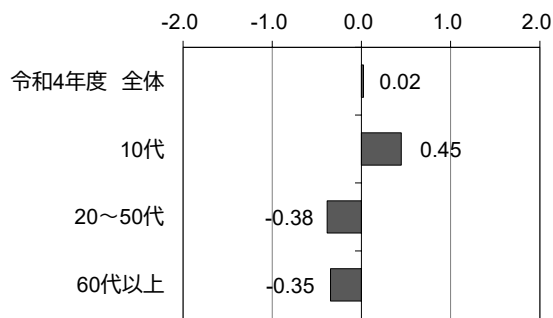
【重要度 加重平均値】



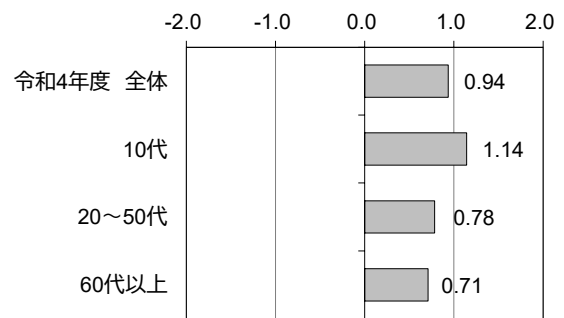
⑮	市民	20 商店街の活性化と商業の振興
	中学生・高校生	12 日々の買い物に便利である



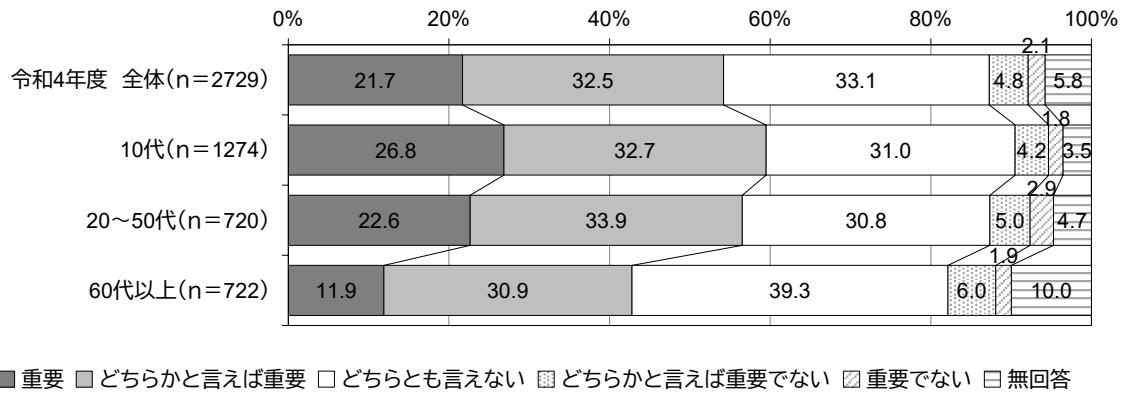
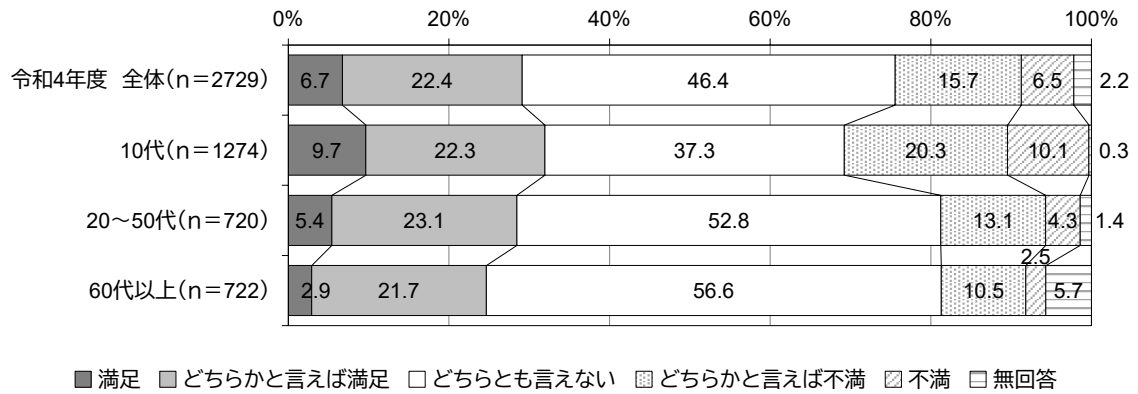
【満足度 加重平均値】



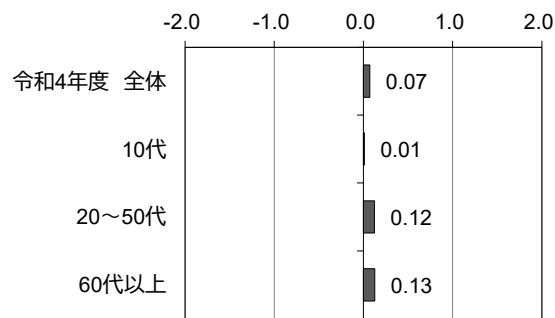
【重要度 加重平均値】



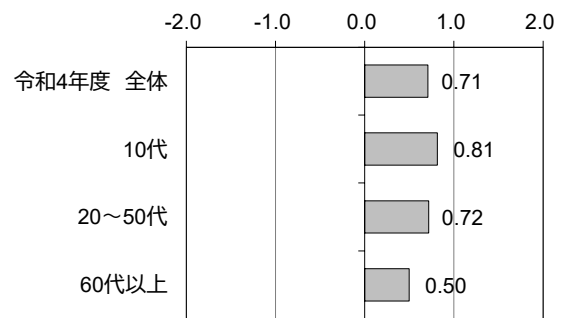
⑯	市民	21 伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化
	中学生・高校生	13 観光地やレジャー施設が充実している



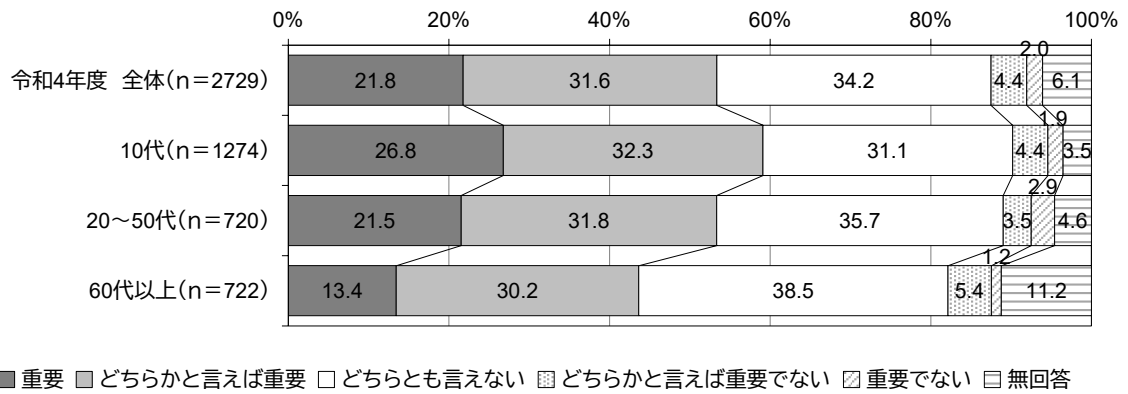
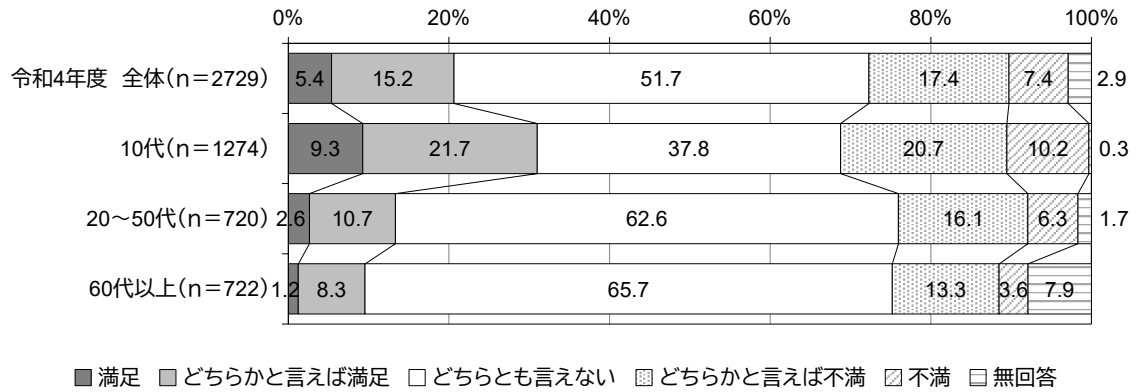
【満足度 加重平均値】



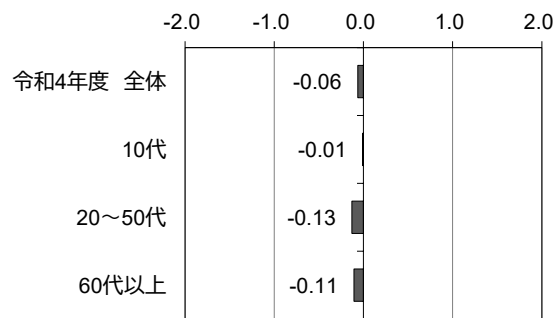
【重要度 加重平均値】



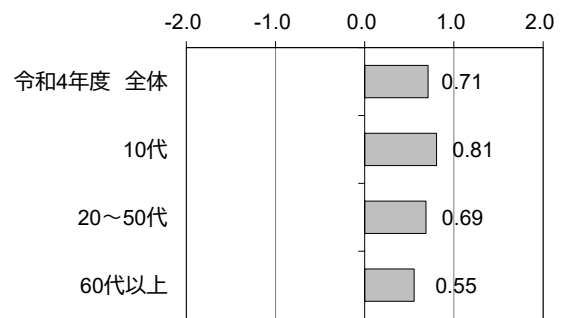
⑰	市民	22 地域資源の活用による新たな観光資源の開発
	中学生・高校生	13 観光地やレジャー施設が充実している



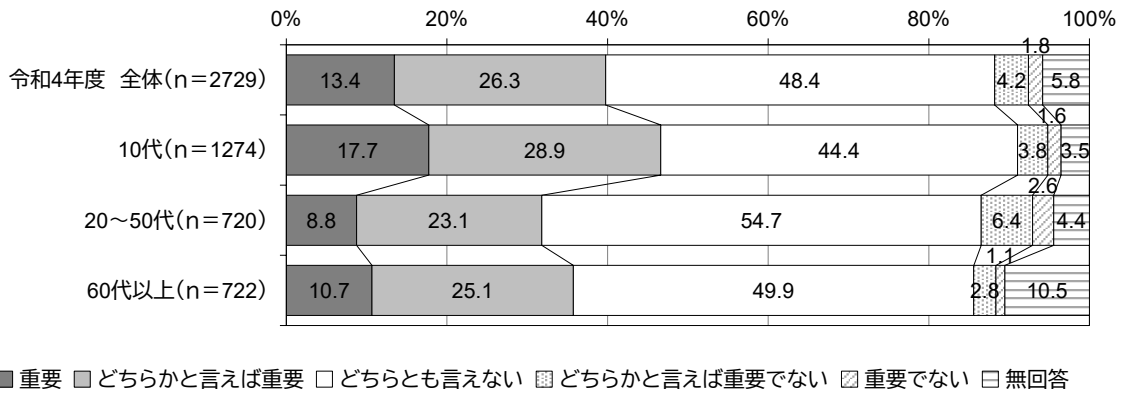
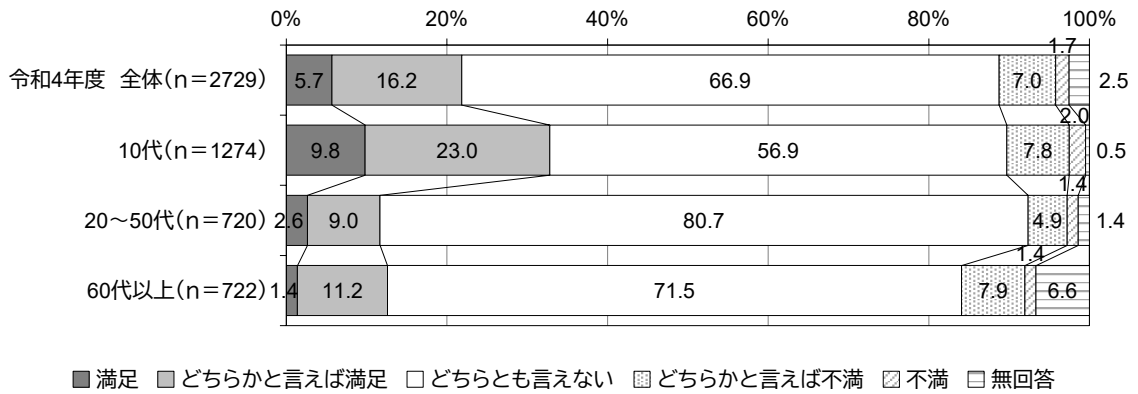
【満足度 加重平均値】



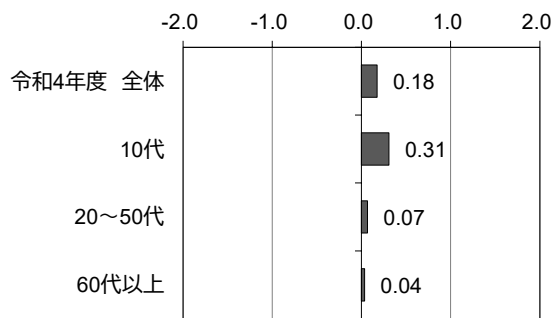
【重要度 加重平均値】



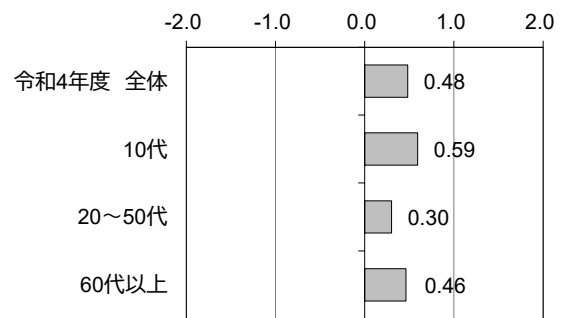
⑱	市民	39 地域づくり団体などの活動基盤の強化
	中学生・高校生	14 地域のボランティア団体などが充実している



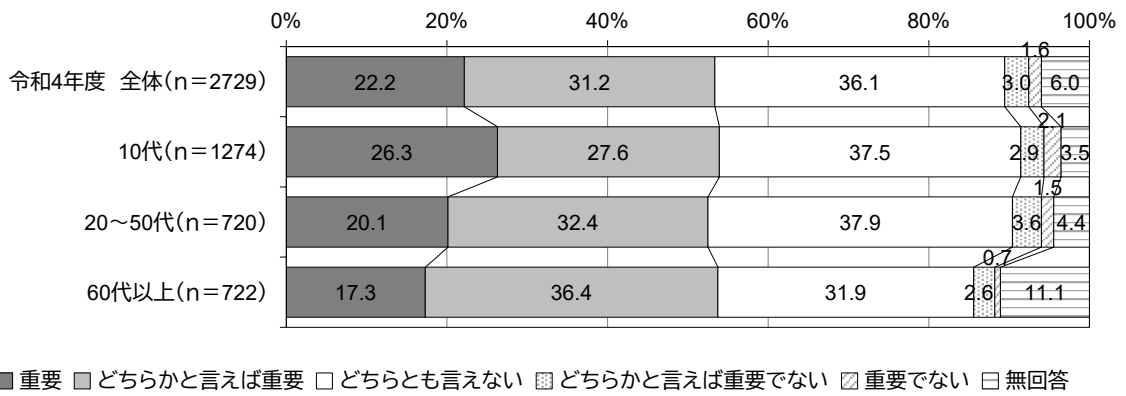
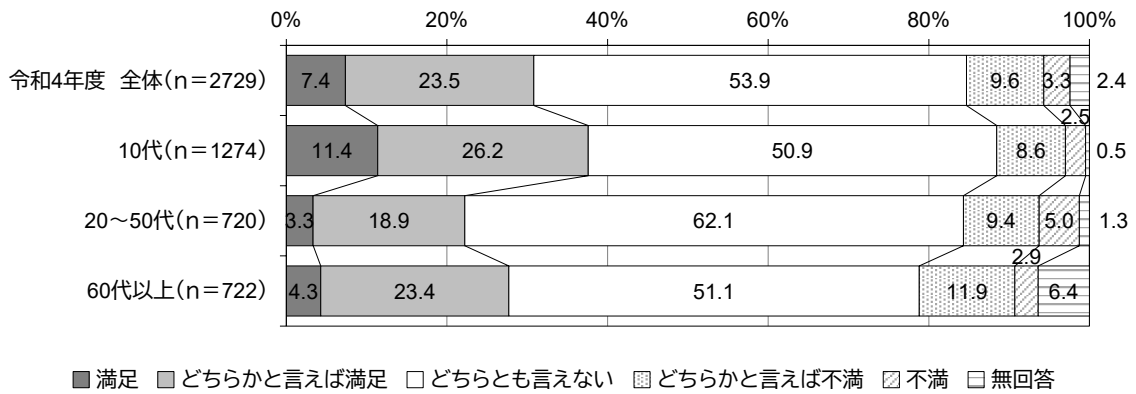
【満足度 加重平均値】



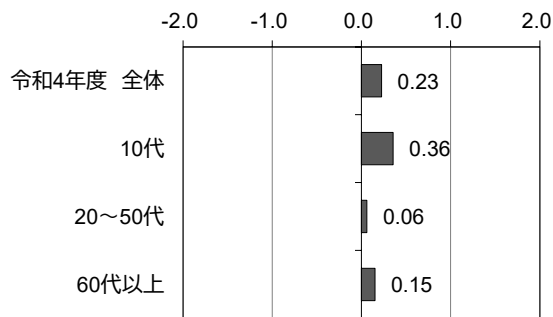
【重要度 加重平均値】



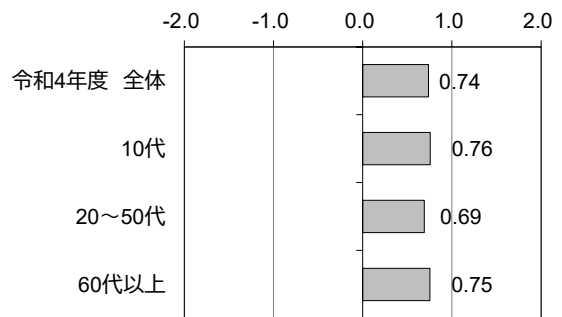
⑨	市民	43 市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実
	中学生・高校生	15 市からの情報が充実している



【満足度 加重平均値】

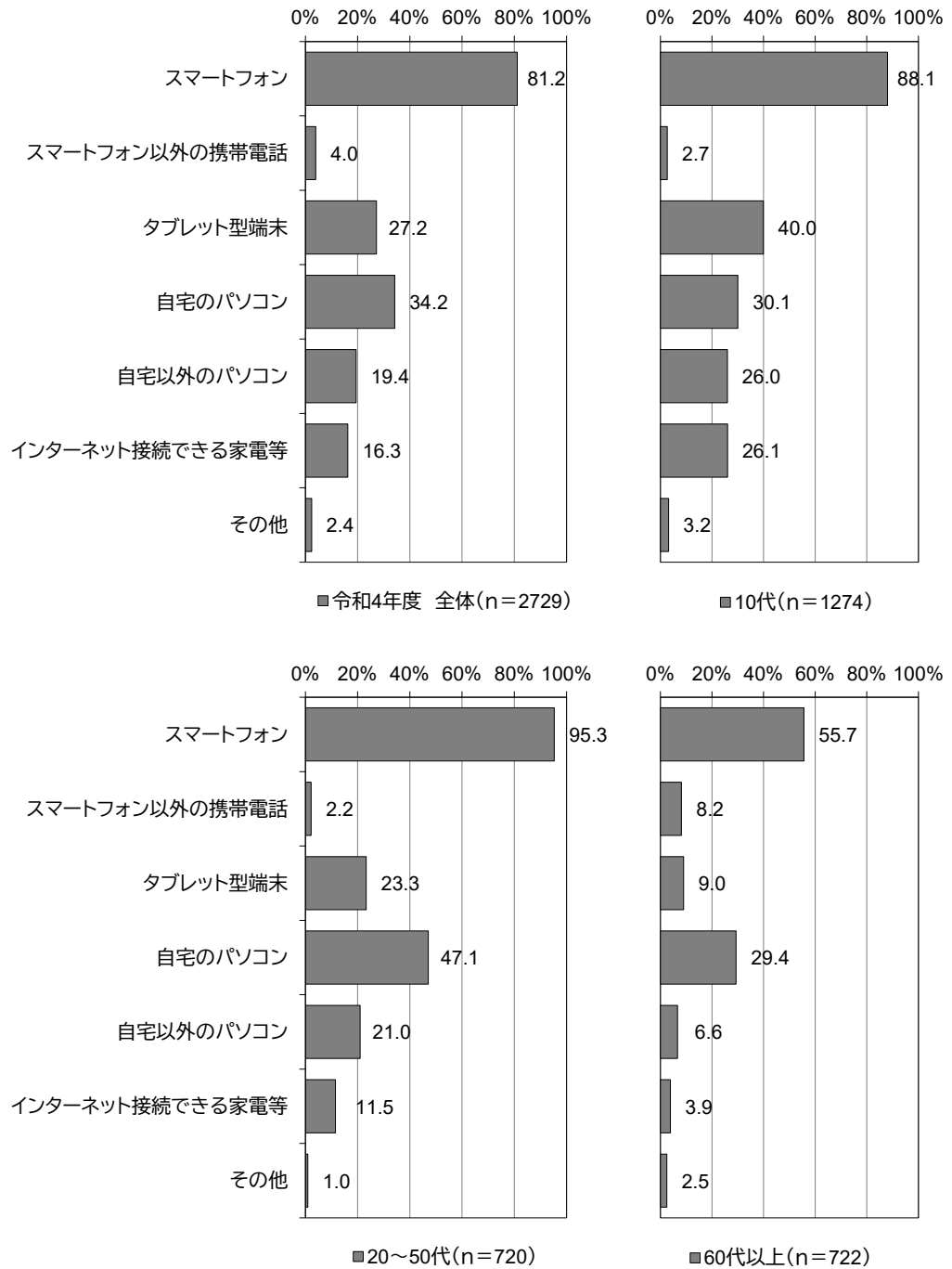


【重要度 加重平均値】



No.2 インターネットの利用状況について

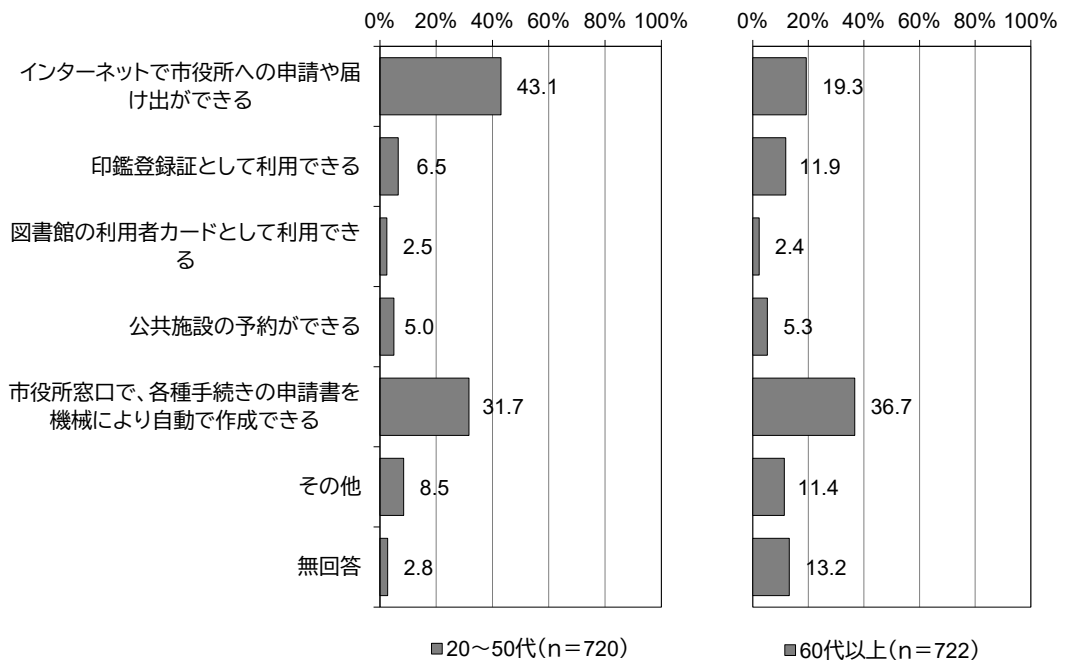
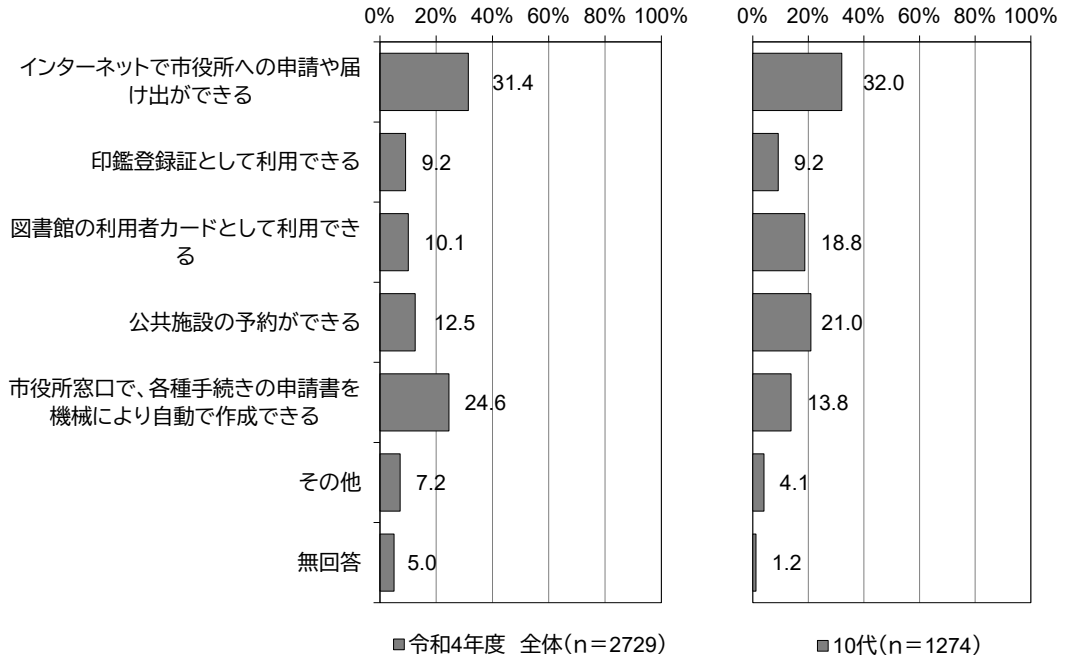
インターネットを利用している情報通信機器



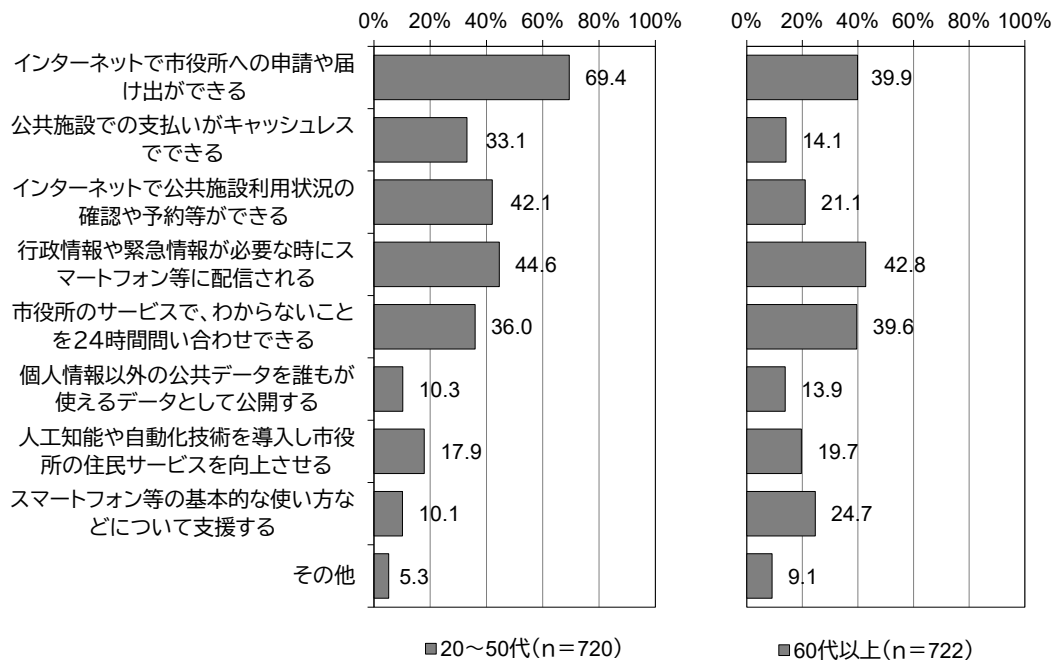
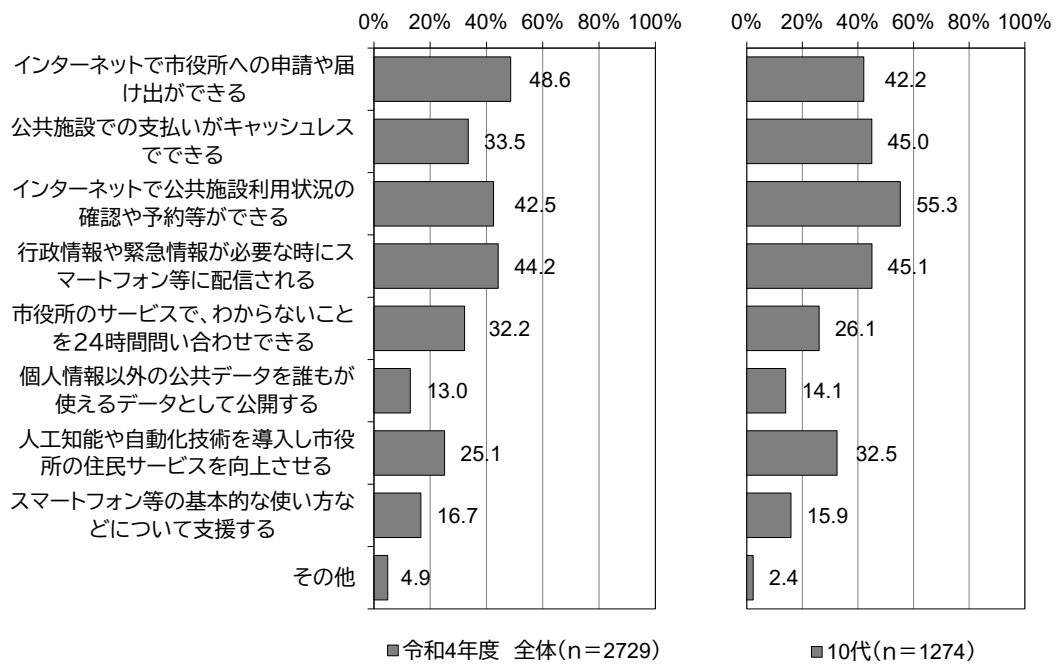
※「インターネットは利用していない」は中学生・高校生意識調査では設定がないため非表示

No.3 デジタル技術の活用について

マイナンバーカードでできると良いこと

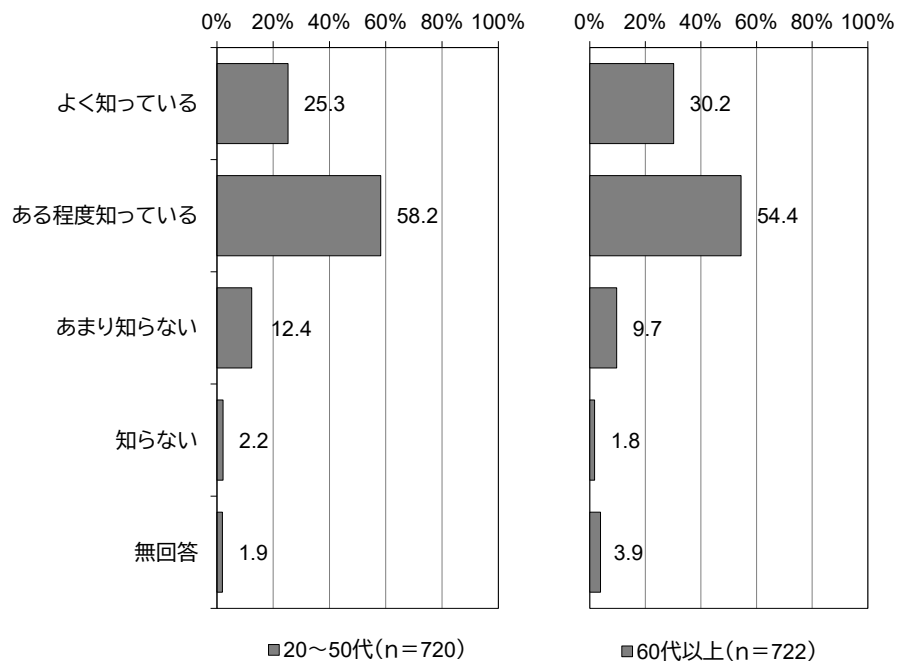
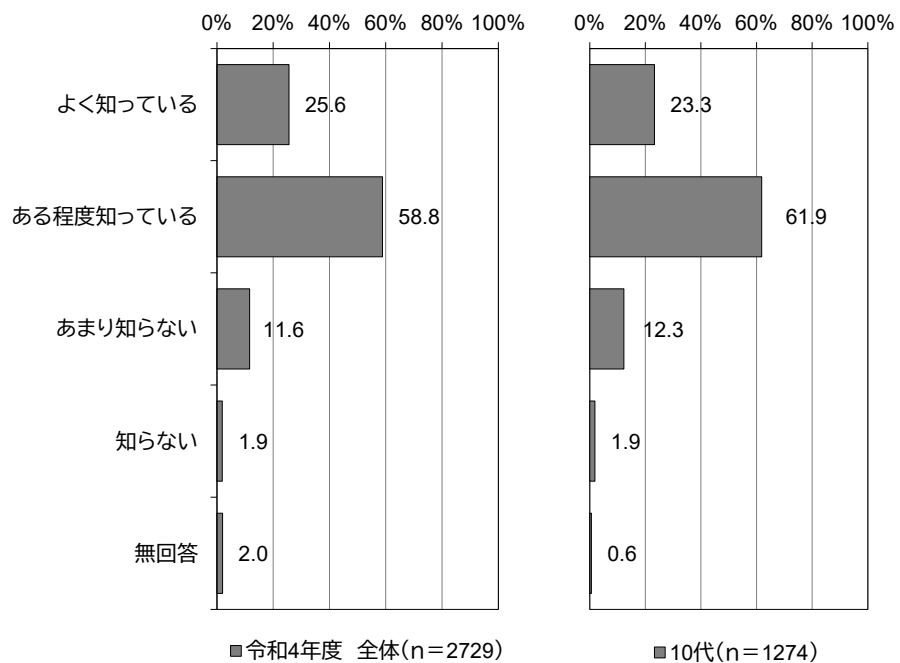


力を入れてほしいデジタル化の取り組み



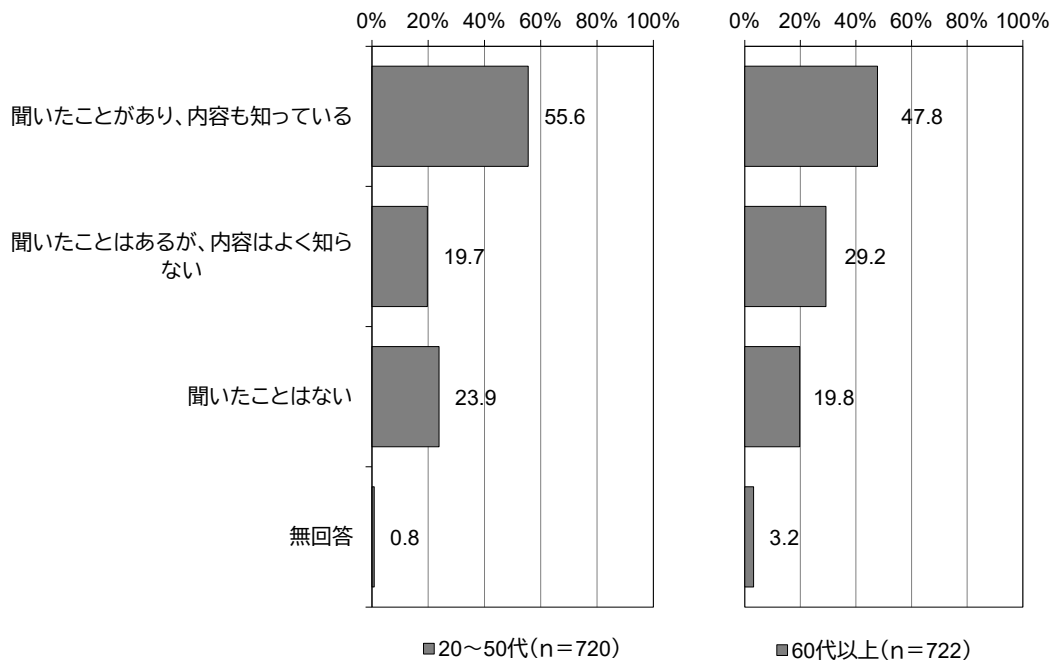
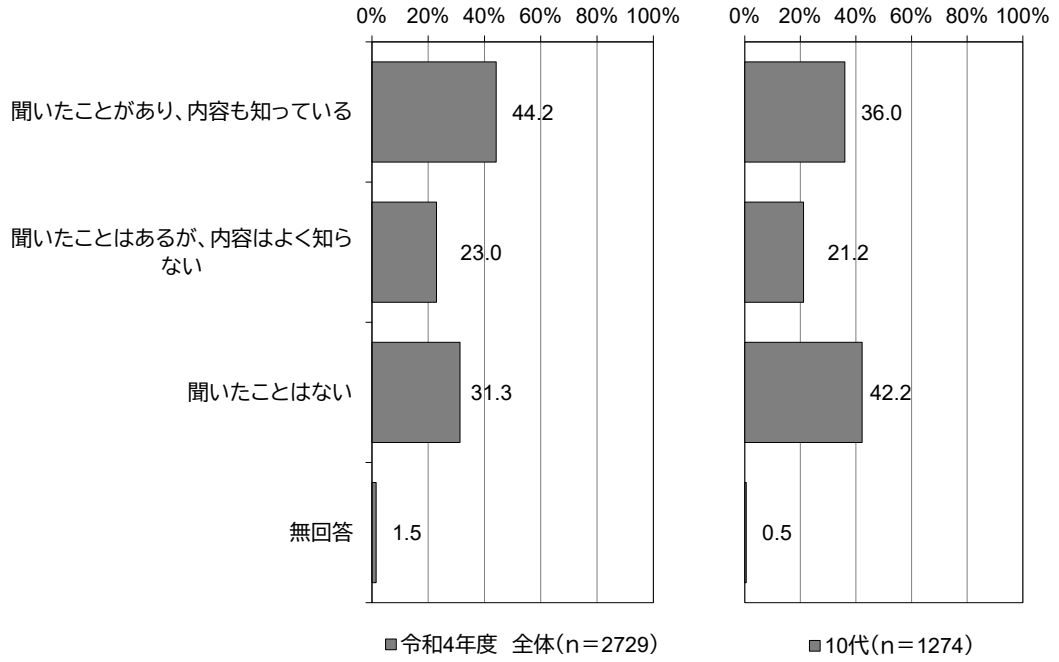
No.4 食品ロスについて

食品ロスの認知度

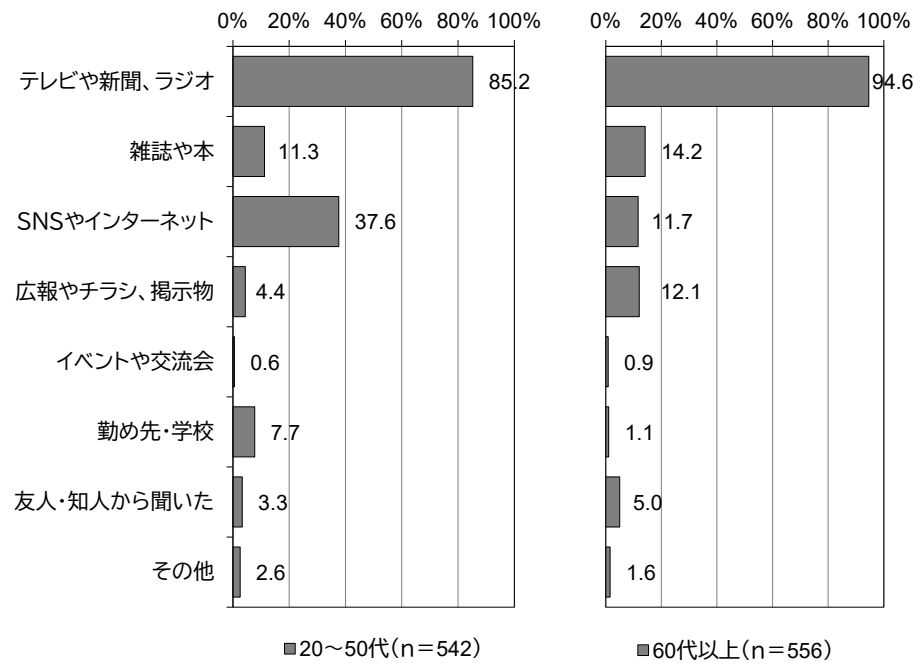
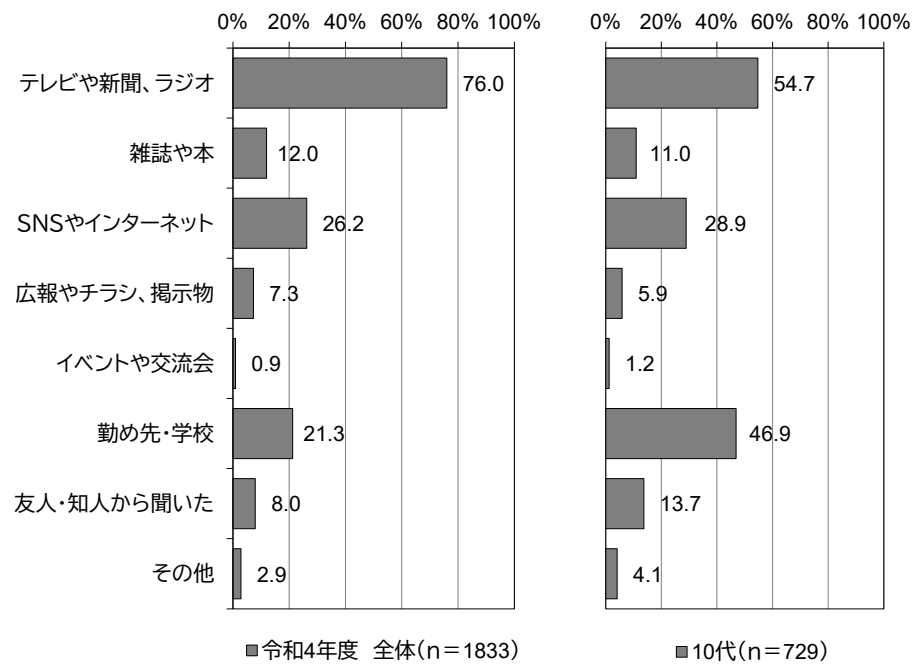


No.5 ヤングケアラーについて

ヤングケアラーの認知度



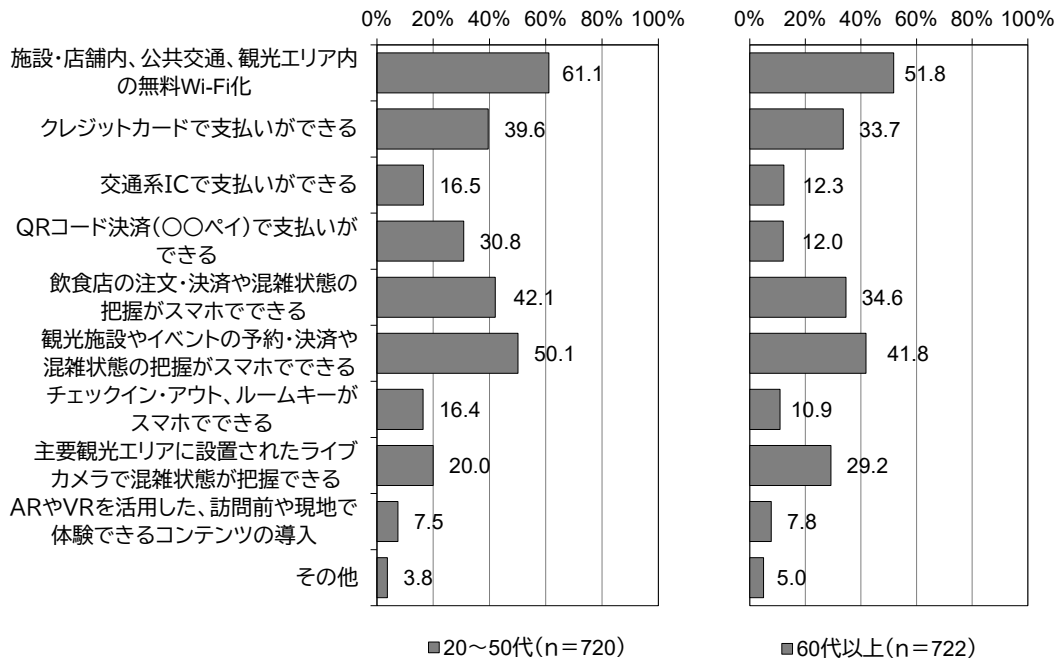
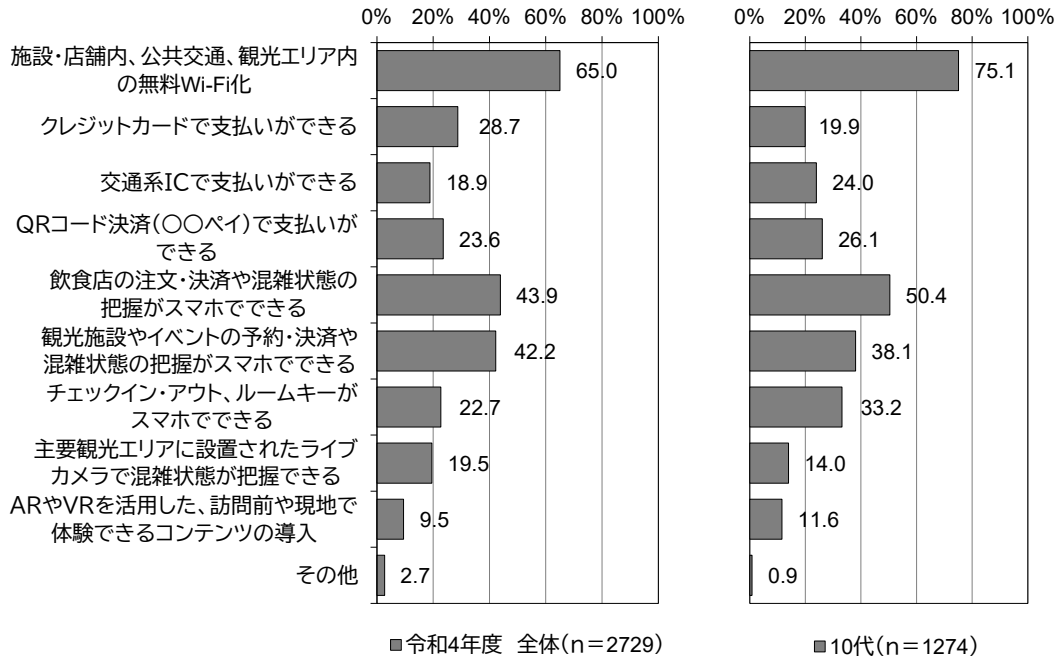
「ヤングケアラー」という言葉をどこで知ったか



※「勤め先・学校」は市民意識調査では「勤め先」、中学生・高校生意識調査では「学校」としてそれぞれ設定

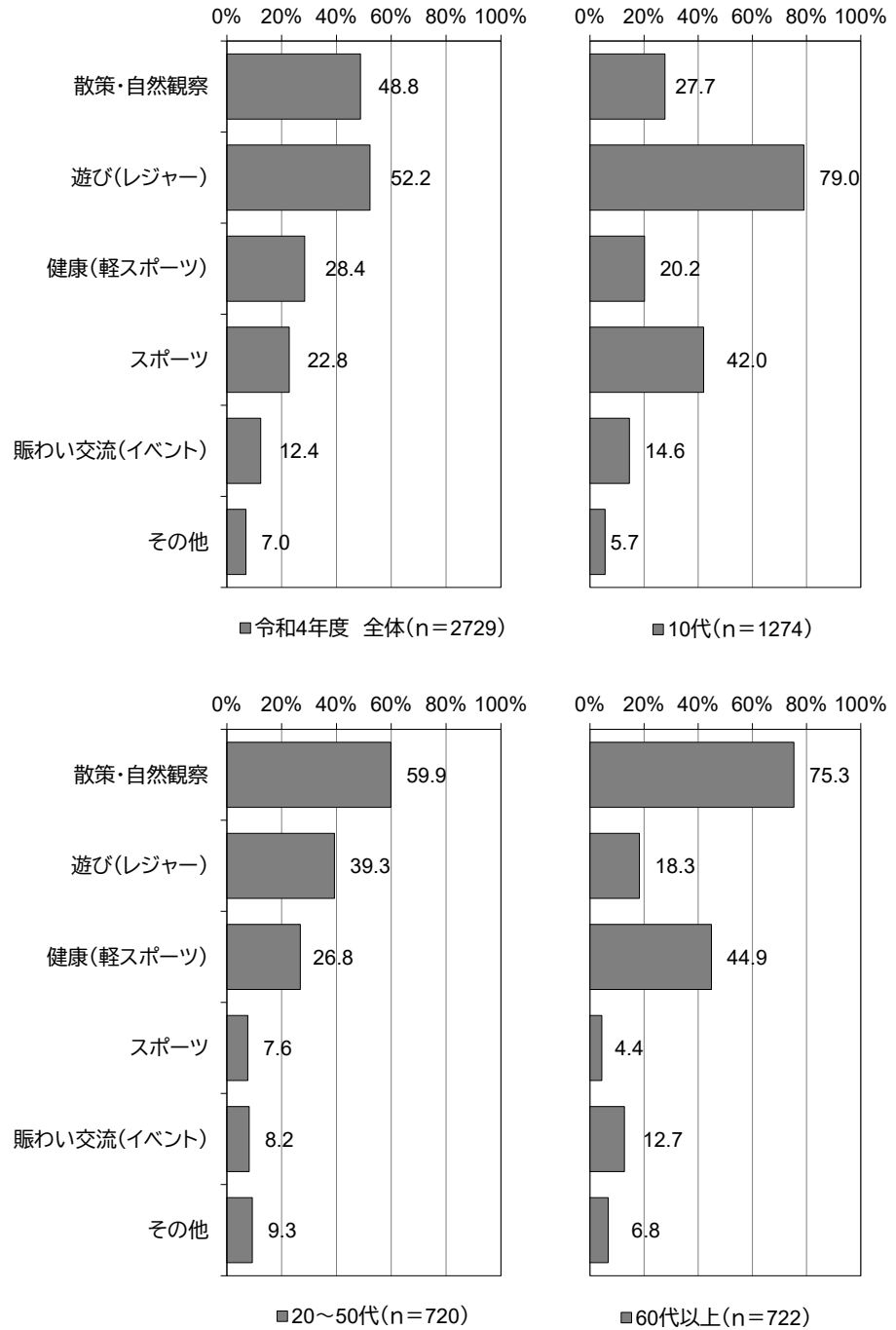
No.6 観光について

観光地・観光施設に望むデジタル化



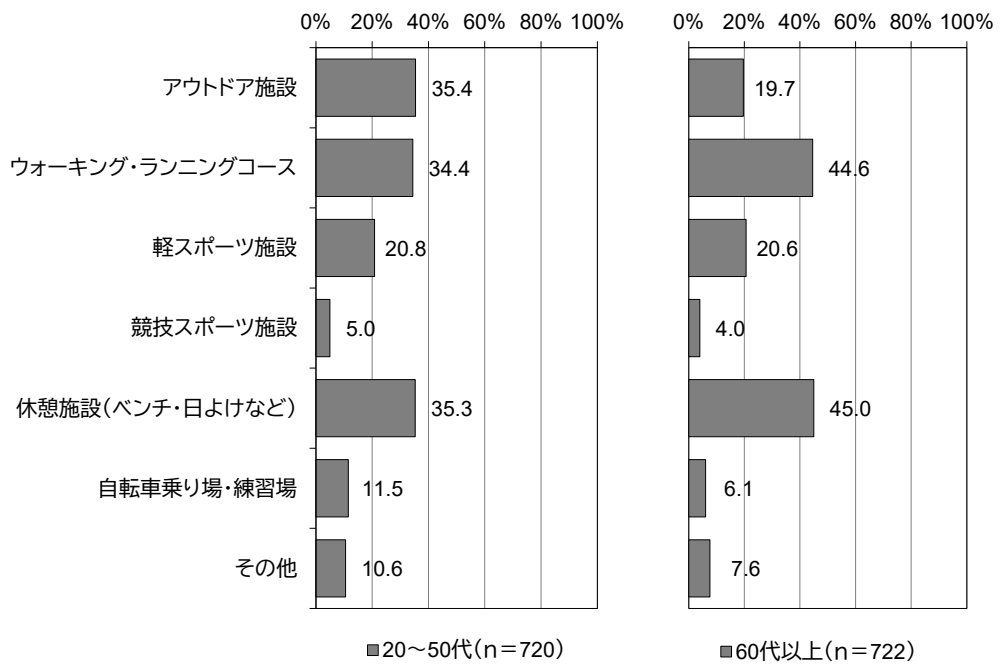
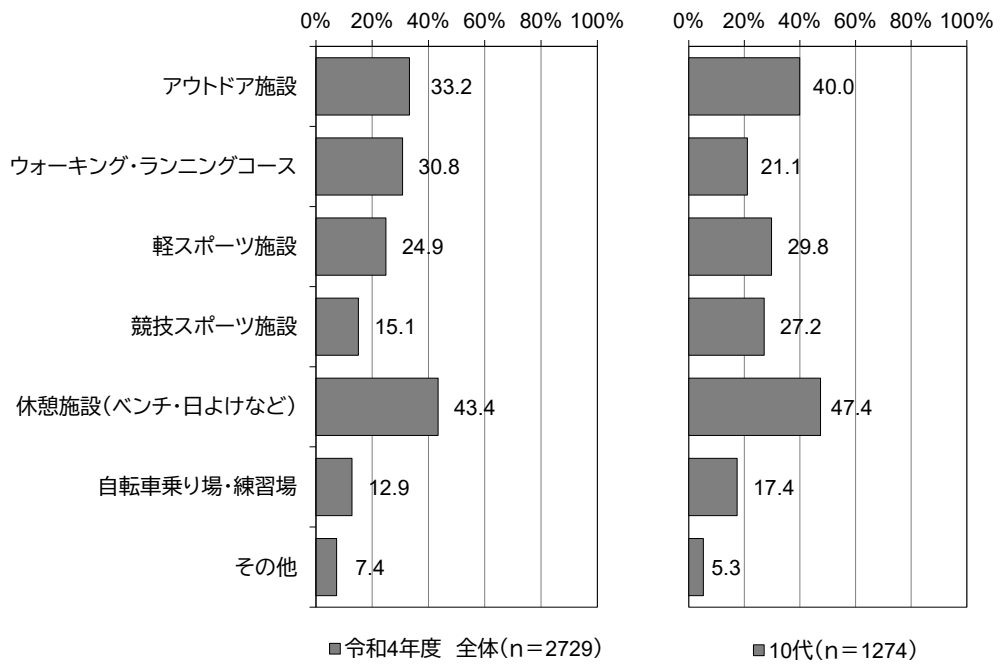
No.7 都市計画について

公園の主な利用目的



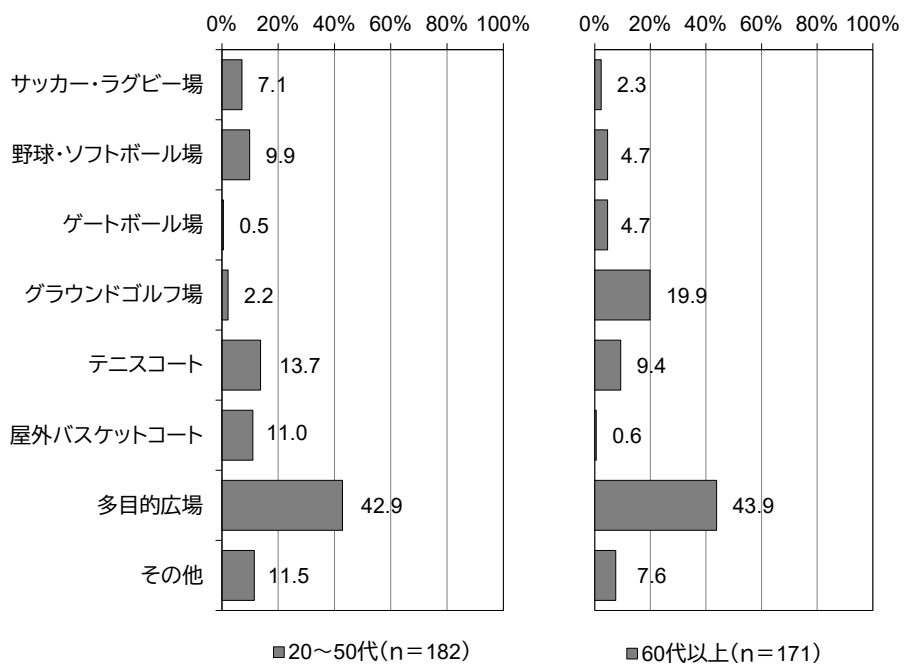
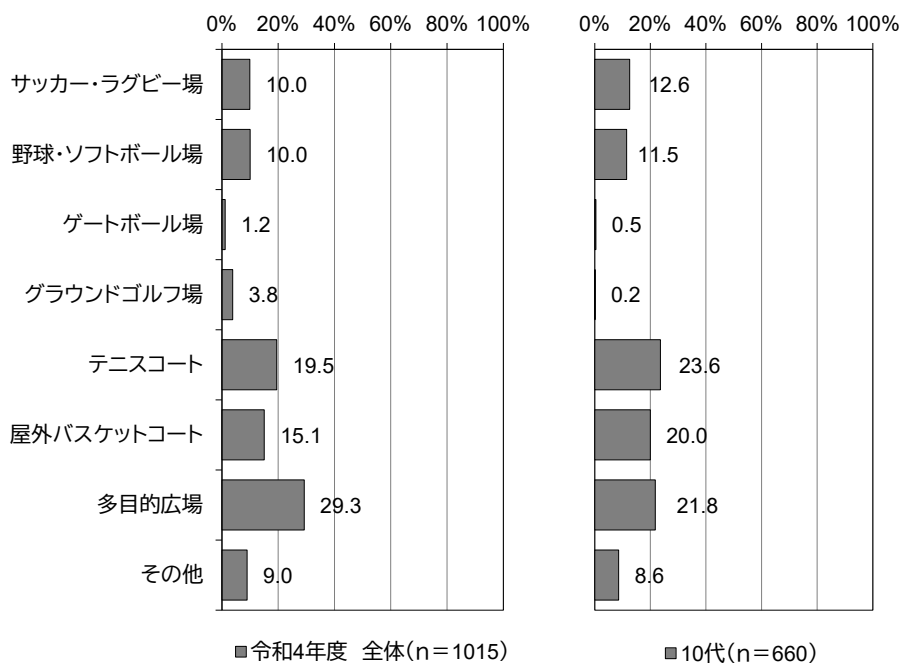
※「子育て」は中学生・高校生意識調査では設定がないため非表示

中村緑地公園で利用したい施設

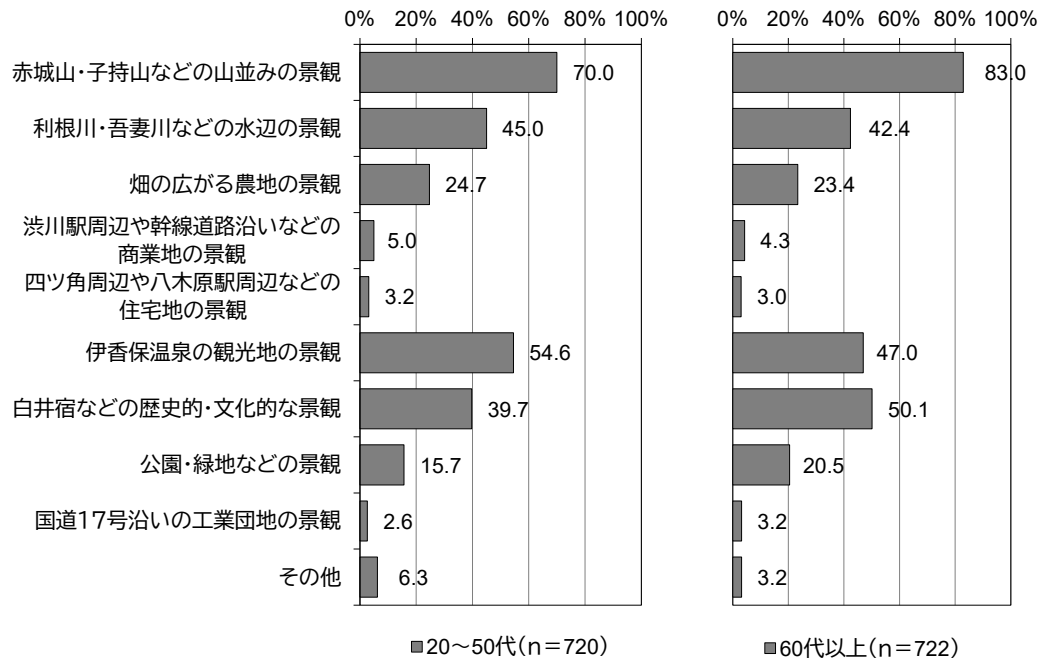
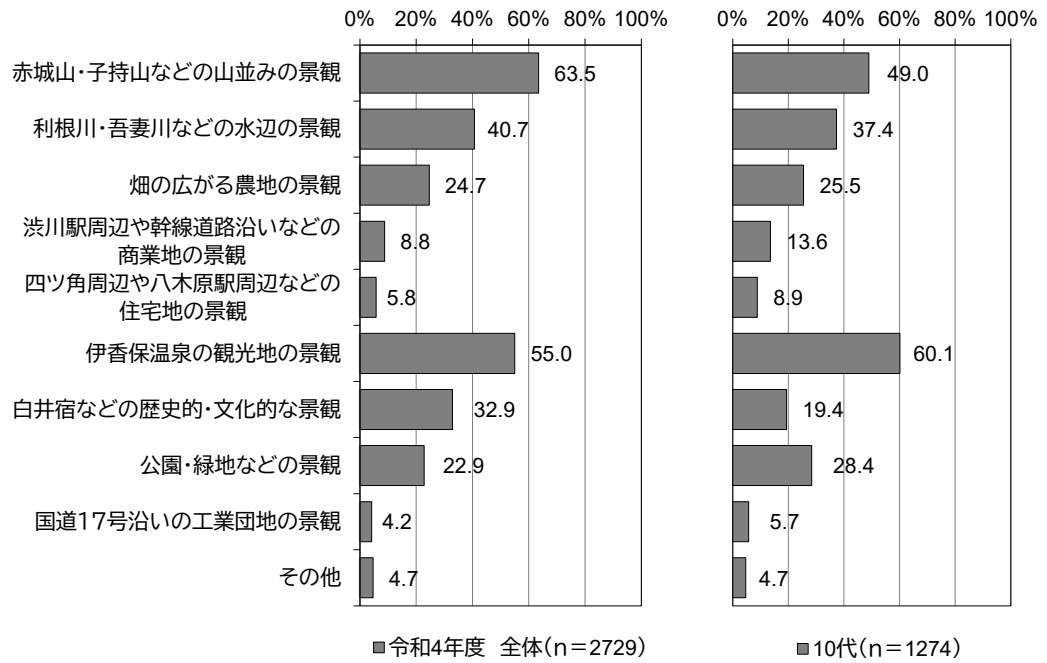


※ 「子どもの遊び場」は中学生・高校生意識調査では設定がないため非表示

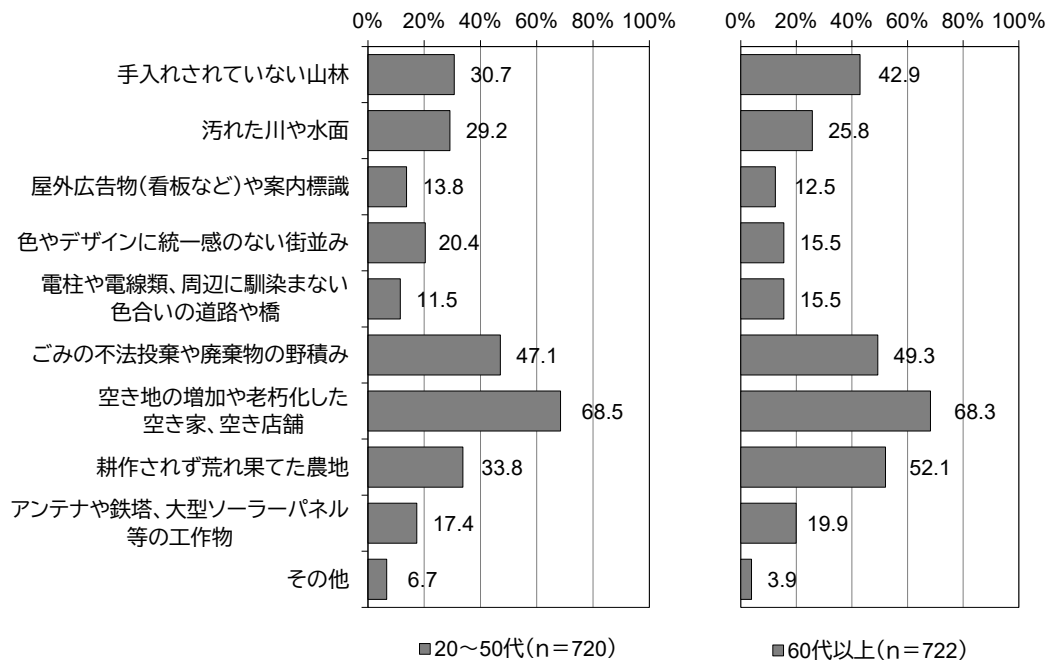
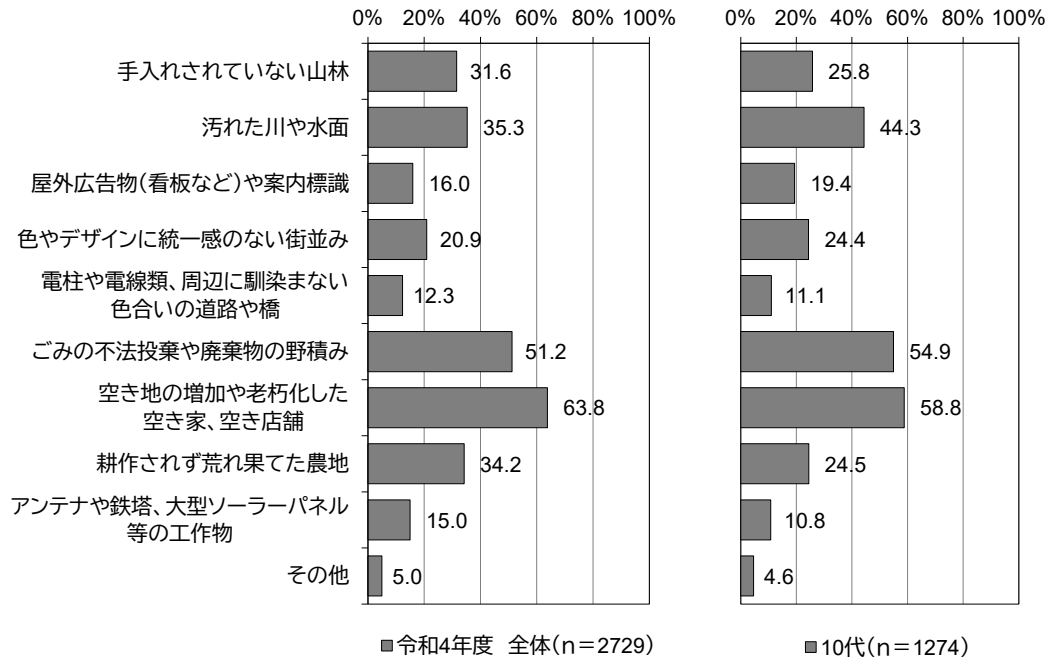
中村緑地公園で利用したいスポーツ施設



渋川市の好きな景観



渋川市の景観を損ねていると思うもの



6. 調査票

令和4年度 渋川市市民意識調査

市民意識調査ご協力のお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、市の将来像「やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち」の実現に向けて、行財政運営を行っています。

この調査は、市の取組などについて評価や意見をいただき、これからのまちづくりにいかすため、市内在住の18歳以上の方の中から無作為に抽出した4,000人を対象に実施するものです。

なお、本調査の結果につきましては、各事業の見直しや改善、翌年度の予算編成等の参考とさせていただきますとともに、ホームページ等で公表する予定です。

お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和4年5月

渋川市長 高木 勉

ご記入に当たって

- 1 回答は、**宛名のご本人**が記入してください。
- 2 回答は、無記名です。**氏名・住所は記入しないでください。**
- 3 回答は、次のとおり行ってください。
 - **選択肢の中から、当てはまる選択肢の番号に○印をつけてください。**
 - ○印の数は、質問ごとに「3つ選んで○」「当てはまるもの全てに○」などの指定に合わせてください。
 - 「その他」を選んだ場合は、() 内に具体的な内容を記入してください。
- 4 回答内容は、調査の目的以外に使用することはありません。また、回答内容は統計的に処理しますので、回答いただいた方が特定されることはありません。

調査票の提出方法

同封の返信用封筒に入れて、

令和4年6月17日(金) までにご投函ください(切手不要)。

【お問合せ先】 渋川市 総合政策部 政策創造課 企画戦略・共生社会推進係
電話：0279-22-2396 FAX：0279-24-6541
E-mail:hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp

あなたご自身のことについてお伺いします。

【1】あなたの性別は、どちらですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

【2】あなたの年代は、どれですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------|----------|
| 1. 10代 | 5. 50代 |
| 2. 20代 | 6. 60代 |
| 3. 30代 | 7. 70代以上 |
| 4. 40代 | |

【3】あなたの主なご職業は、どれに当たりますか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 正社員・正職員 | 6. 家事専業 |
| 2. 派遣・嘱託・契約社員 | 7. 学生 |
| 3. パート・アルバイト | 8. 無職 |
| 4. 自営業（農林水産関連） | 9. その他（ ） |
| 5. 自営業（商工関連） | |

【4】あなたの家族構成は、どれに当たりますか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世代同居 |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他（ ） |
| 3. 二世代同居 | |

【5】あなたのお住まいは、どちらですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 渋川地区 | 4. 子持地区 |
| 2. 伊香保地区 | 5. 赤城地区 |
| 3. 小野上地区 | 6. 北橘地区 |

【6】あなたは、渋川市に住んで何年になりますか。1つ選んで○をつけてください。
なお、転居されたことのある方は、通算の年数でお答えください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 3年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 2. 3年以上5年未満 | 5. 20年以上30年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 6. 30年以上 |

市政との関わりについてお伺いします。

【問1】あなたは、合併後のまちづくりについて、どのように感じていますか。まちが整備され、生活が便利になったと感じるかどうかで判断してください。1つ選んで○をつけてください。

1. 進んだ
2. どちらかと言えば進んだ
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば進んでいない
5. 進んでいない

【問2】あなたは、合併後のさまざまな分野での市民サービスについてどのように感じていますか。1つ選んで○をつけてください。

1. 向上している
2. どちらかと言えば向上している
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば向上していない
5. 向上していない

【問3】あなたは、これからもずっと渋川市に住み続けたいと思いますか。1つ選んで○をつけてください。

1. 住み続けたい
2. 一度、市外で暮らすかもしれないが、将来は戻ってきたい
3. 市外に移りたい
4. わからない

市の現状の評価についてお伺いします。

【問4】あなたは、市の取組について、どのように感じていますか。

次の1～48の各項目について、「満足度」欄及び「重要度」欄の5段階評価の中から、1つずつ選んで○をつけてください。

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらとも言えない	どちらかと言えば重要でない	重要でない
(例)	災害や火災から生活を守る消防力の強化	5	④	3	2	1	5	4	③	2	1
1	災害や火災から生活を守る消防力の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	災害などの発生に備える防災機能の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	安心して暮らせる防犯体制の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	交通安全対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	市民の消費生活の安定と向上を図るための活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	移住・定住環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	いつでも安全に利用できる安定した水の供給	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	公共下水道整備や水洗化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	生活困窮者が自立できるための地域福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	安心して子どもを産み育てられる環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	すこやかな生活のための健康づくりの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	市民が安心して受診できる医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	生涯スポーツ、競技スポーツの振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	高齢者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらかとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらかとも言えない	どちらかと言えば重要でない	重要でない
15	障害者の社会参加、生きがいづくりなどの機会の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	介護予防、介護サービスなどの介護保険の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	国民健康保険の円滑な運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18	豊かな自然をいかした農林業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	創業・活性化支援による工業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20	商店街の活性化と商業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	伊香保温泉を核とした観光資源の連携強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	地域資源の活用による新たな観光資源の開発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	雇用の充実や職場環境の改善などの勤労者対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	国県道などの主要幹線道路や橋りょうの整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	生活に身近な道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26	使いやすい鉄道・バスなどの公共交通体系の確立	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27	良好な市街地の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28	自然景観や歴史的景観などを守る活動	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29	身近な公園などの整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30	自然エネルギーの導入や環境対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31	森林、河川などの豊かな自然を守る取組	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	河川の清掃などによる環境愛護活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらかとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらかとも言えない	どちらかとも言えない	重要でない
33	ごみの減量化・再利用などのリサイクルの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34	小・中学校の教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35	小・中学校の施設の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36	学校、家庭、地域が連携した青少年の健全育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
37	誰もがいつでも学ぶことができる生涯学習の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
38	地域に残る文化財の保護、伝統の継承	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
39	地域づくり団体などの活動基盤の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
40	人権意識の向上と平和な社会の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
41	あらゆる分野での男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
42	国内外の交流都市との交流連携の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
43	市の情報を提供する広報、市民の声を聞く広聴の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
44	公平・公正な行政情報の公開と個人情報の保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
45	情報通信技術の活用などによる情報化の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
46	無駄のないスリムな行財政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
47	市有地や公共施設などの適正な管理・運用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
48	周辺自治体との連携による業務の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

市に関する情報を得る方法についてお伺いします。

【問5】あなたは、浜川市からのお知らせや浜川市に関する情報を主にどのように入手していますか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. 広報しづかわ | 3. 市公式SNS |
| 2. 市ホームページ | 4. その他 () |

移住・定住についてお伺いします。

【問6】浜川市では、住宅を取得して他の市から転入する世帯に対し、最大120万円（過疎地域は更に100万円加算）を交付する「移住者住宅支援制度」を行っています。また、空き家解体後の跡地に新築住宅を取得した定住者世帯に対し最大60万円を交付する「空家跡地活用定住者住宅支援制度」を行っています。

あなたは、これらの補助制度は移住・定住につながると思われますか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 移住・定住につながる | 3. 移住・定住にはつながらない |
| 2. 他の補助金制度を考えた方がよい | 4. その他 () |

【問7】あなたは、危険な空き家の所有者に対し、市が指導をしても所有者が対応しない場合に、市が撤去等の費用を負担することについてどう思われますか。1つ選んで○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 危険を解消するためなら、市が費用を負担しても差し支えない |
| 2. やむを得ない理由がある場合に限り、ある程度費用を負担してもよい |
| 3. 所有者が対応すべきであり、市が費用負担をするべきではない |
| 4. その他 () |

インターネットの利用状況についてお伺いします。

【問8】あなたは、どのような情報通信機器を使ってインターネットを利用していますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. スマートフォン | 5. 自宅以外のパソコン |
| 2. スマートフォン以外の携帯電話 | 6. インターネット接続できる家電等 |
| 3. タブレット型端末 | 7. インターネットは利用していない |
| 4. 自宅のパソコン | 8. その他 () |

デジタル技術の活用についてお伺いします。

【問9】あなたは、マイナンバーカードでどのようなことができると良いですか。1つ選んで○をつけてください。

1. インターネットで市役所への申請や届け出ができる
2. 印鑑登録証として利用できる
3. 図書館の利用者カードとして利用できる
4. 公共施設の予約ができる
5. 市役所窓口で、各種手続きの申請書を機械により自動で作成できる
6. その他 ()

【問10】あなたは、渋川市が行うデジタル化の取り組みについて、今後特にどのような取り組みに力を入れて欲しいと思いますか。3つ選んで○をつけてください。

1. インターネットで市役所への申請や届け出ができる
2. 公共施設での支払いがキャッシュレスでできる
3. インターネットで公共施設利用状況の確認や予約等ができる
4. 行政情報や緊急情報が必要な時にスマートフォン等に配信される
5. 市役所のサービスで、わからないことを24時間問い合わせできる
6. 個人情報以外の公共データを誰もが使えるデータとして公開する
7. 人工知能や自動化技術を導入し市役所の住民サービスを向上させる
8. スマートフォン等の基本的な使い方などについて支援する
9. その他 ()

食品ロスについてお伺いします。

【問11】あなたは、食品ロス（まだ食べることができるのに捨てられてしまう食品）問題について知っていますか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. よく知っている | 3. あまり知らない |
| 2. ある程度知っている | 4. 知らない |

【問12】あなたは、日頃から食品ロスの削減のためにどのようなことを心がけていますか。3つ選んで○をつけてください。

1. 食品の買いすぎに気を付け、無駄を減らす
2. 食品を買うときは手前から取るようにしている
3. 料理をするときに、必要以上の除去等に気を付ける
4. 余った料理を再利用する
5. 外食時は食べきれぬ量を注文している
6. 外食時に食べ残したものは、持ち帰りをしている
7. 家庭で使わない食品をフードバンク・子ども食堂等へ寄付をしている
8. その他 ()

ヤングケアラーについてお伺いします。

【問13】あなたは、「ヤングケアラー（※）」という言葉をごまでに聞いたことがありますか。1つ選んで○をつけてください。

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容はよく知らない
3. 聞いたことはない

※ヤングケアラー：本来大人が担うと想定される家事や家族の世話を日常的に行うことで、子ども自身がやりたいことができないなど、自身の権利が守られていないと思われる子どものこと

【問14】前問【問13】で、選択肢1又は2を選んだ人にお伺いします。
あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------------------|
| 1. テレビや新聞、ラジオ | 5. イベントや交流会 |
| 2. 雑誌や本 | 6. 勤め先 |
| 3. SNSやインターネット | 7. 友人・知人から聞いた |
| 4. 広報やチラシ、掲示物 | 8. その他（ ） |

介護についてお伺いします。

【問15】あなたは、自身や家族の将来を考えたとき、どのような不安や心配事がありますか。3つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 自身や家族の健康や病気、介護 | 5. 運転免許返納後の移動手段 |
| 2. 子どもの将来 | 6. 自然災害が起きたときのこと |
| 3. 孤独(ひとり暮らし等)になること | 7. 事故や犯罪等に巻き込まれること |
| 4. 生活費など金銭的なこと | 8. その他（ ） |

【問16】あなたは、今後介護を必要とする状態にならないために（健康状態が悪化しないための）予防としてどのようなことに取り組んでいますか。3つ選んで○をつけてください。

1. 栄養やバランスに気を付けた食事
2. 筋力トレーニング、体操やスポーツなどの運動
3. 工芸や手芸などの文化・芸術活動
4. 歯磨きなどの口腔ケア
5. ボランティアなどの社会貢献活動
6. 近所同士で気軽に集まって話せる場所での活動
7. 仕事を続ける
8. その他（ ）

【問17】あなたは、今後介護を必要とする状態になった場合、どのように介護を受けることを望みますか。1つ選んで○をつけてください。

1. 自宅で家族中心の介護を受けたい
2. 自宅で家族の介護とホームヘルプサービスやデイサービスなどを組み合わせた介護を受けたい
3. 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
4. 有料老人ホームなどに住み替えて介護を受けたい
5. 特別養護老人ホームなどの介護施設で介護を受けたい
6. その他 ()

観光についてお伺いします。

【問18】あなたは、観光客に市内で長期滞在してもらうには、何が必要だと思いますか。2つ選んで○をつけてください。

1. 連泊割引プランなどを設定し、宿泊費を安くする
2. 宿泊施設やキャンプ場などの連携により魅力ある連泊プランを設定する
3. 素泊まり宿泊客を増やし、併せて外食やグルメを充実させる
4. 公共交通・二次交通(※)を充実させる
5. ワークेशन(※)やブレジャー(※)の滞在先として積極的に売り込む
6. その他 ()

※二次交通：駅など主要な交通拠点から観光地までの交通手段のこと

※ワークेशन：旅行や帰省中の一部の時間を仕事に当てるといった働き方のこと

※ブレジャー：出張等の機会を活用し、滞在を延長して余暇を楽しむこと

【問19】あなたは、観光地・観光施設にどのようなデジタル化を望みますか。3つ選んで○をつけてください。

1. 施設・店舗内、公共交通、観光エリア内の無料Wi-Fi化
2. クレジットカードで支払いができる
3. 交通系IC(※)で支払いができる
4. QRコード決済(〇〇ペイ)で支払いができる
5. 飲食店の注文・決済や混雑状態の把握がスマホでできる
6. 観光施設やイベントの予約・決済や混雑状態の把握がスマホでできる
7. チェックイン・アウト、ルームキーがスマホでできる
8. 主要観光エリアに設置されたライブカメラで混雑状態が把握できる
9. AR(※)やVR(※)を活用した、訪問前や現地で体験できるコンテンツの導入
10. その他 ()

※交通系IC：日本各地の鉄道会社が発行している各種電子マネーのこと

※AR：拡張現実のこと。スマホ等を通して、現実の風景に仮想風景を追加するもの

※VR：仮想現実のこと。スマホ等を通して、現実世界とは別の仮想風景を体験できるもの

都市計画についてお伺いします。

【問20】あなたは、主にどのような目的で公園を利用しますか。2つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 1. 散策・自然観察 | 5. 賑わい交流（イベント） |
| 2. 遊び（レジャー） | 6. 子育て |
| 3. 健康（軽スポーツ） | 7. その他（ ） |
| 4. スポーツ | |

【問21】中村緑地公園（河川敷）についてお伺いします。

あなたは、中村緑地公園にどのような施設があれば利用したいですか。2つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. アウトドア施設 | 5. 休憩施設（ベンチ・日よけなど） |
| 2. ウォーキング・ランニングコース | 6. 子どもの遊び場 |
| 3. 軽スポーツ施設 | 7. 自転車乗り場・練習場 |
| 4. 競技スポーツ施設 | 8. その他（ ） |

【問22】前問【問21】で、選択肢3又は4を選んだ人にお伺いします。

あなたは、どのようなスポーツ施設を利用したいですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. サッカー・ラグビー場 | 5. テニスコート |
| 2. 野球・ソフトボール場 | 6. 屋外バスケットコート |
| 3. ゲートボール場 | 7. 多目的広場 |
| 4. グラウンドゴルフ場 | 8. その他（ ） |

【問23】あなたは、渋川市のどのような景観が好きですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 赤城山・子持山などの山並みの景観 |
| 2. 利根川・吾妻川などの水辺の景観 |
| 3. 畑の広がる農地の景観 |
| 4. 渋川駅周辺や幹線道路沿いなどの商業地の景観 |
| 5. 四ツ角周辺や八木原駅周辺などの住宅地の景観 |
| 6. 伊香保温泉の観光地の景観 |
| 7. 白井宿などの歴史的・文化的な景観 |
| 8. 公園・緑地などの景観 |
| 9. 国道17号沿いの工業団地の景観 |
| 10. その他（ ） |

